

平成30年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査
(平成30年度調査)

(1) 介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査研究事業
報 告 書
(案)

目次

| | |
|---|-----|
| I. アンケート調査結果 | 1 |
| 1. 調査目的 | 1 |
| 2. 調査対象 | 1 |
| 3. 調査対象利用者 | 1 |
| 4. 調査期間 | 1 |
| 5. 調査方法 | 1 |
| 6. 調査項目 | 2 |
| 7. 調査結果 | 3 |
| (1) 回収状況 | 3 |
| (2) 集計表の表示について | 3 |
| (3) 施設票・調査結果（概要） | 4 |
| ① 褥瘡マネジメントの実態について ※介護老人保健施設、介護老人福祉施設、介護医療院のみ..... | 4 |
| A) 褥瘡マネジメントの実施状況..... | 4 |
| B) 褥瘡マネジメント加算と褥瘡マネジメントの実施状況の関係 | 20 |
| C) 褥瘡マネジメントの実施状況と褥瘡の発生率の関係 | 36 |
| ② 入所者・利用者の心身状態等に関する記録・評価の状況について..... | 39 |
| A) 入所者・利用者の心身状態等に関する記録・評価の状況..... | 39 |
| B) 使用している項目と心身状態等に関する記録・評価の状況の関係..... | 60 |
| C) 心身状態等に関する記録・評価の収集方法と負担感の関係 | 73 |
| (4) 利用者票・調査結果（概要） | 76 |
| II. ベンダー調査結果 | 95 |
| 1. 調査目的 | 95 |
| 2. 調査対象 | 95 |
| 3. 調査期間 | 95 |
| 4. 調査方法 | 95 |
| 5. 調査項目 | 95 |
| 6. 調査結果 | 96 |
| (1) 回収状況 | 96 |
| (2) 調査結果（概要） | 96 |
| III. 結果のまとめと課題 | 100 |
| 参考資料 | 103 |

介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査研究事業 の調査検討組織 設置要綱

1. 設置目的

(株)三菱総合研究所は介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査研究事業の調査を実施するにあたり、調査設計、調査票の作成、調査の実施、集計、分析、検証、報告書の作成等の検討を行うため、以下のとおり介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査研究事業の調査検討組織（以下、「調査検討組織」という。）を設置する。

2. 実施体制

- (1) 本調査検討組織は、藤野 善久を委員長とし、その他の委員は以下のとおりとする。
- (2) 委員長が必要があると認めるときは、本調査検討組織において、関係者から意見を聴くことができる。

3. 調査検討組織の運営

- (1) 調査検討組織の運営は、(株)三菱総合研究所が行う。
- (2) 前号に定めるもののほか、本調査検討組織の運営に関する事項その他必要な事項については、本調査検討組織が定める。

介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査研究事業の調査検討組織 委員等

| | |
|-----|--|
| 委員長 | 藤野 善久（産業医科大学 産業生態科学研究所 環境疫学教室 教授） |
| 委員 | 岩上 広一（公益社団法人全国老人福祉施設協議会 老施協総研運営委員会 伴走型自立支援推進戦略本部 副本部長） |
| 委員 | 海老原 覚（東邦大学医療センター大森病院 リハビリテーション科 主任教授） |
| 委員 | 折茂 賢一郎（全国老人保健施設協会 副会長） |
| 委員 | 川越 雅弘（埼玉県立大学大学院 保健医療福祉学研究科兼研究開発センター 教授） |
| 委員 | 佐々木 啓太（日本介護支援専門員協会 常任理事） |
| 委員 | 鈴木 龍太（日本慢性期医療協会 常任理事・日本介護医療院協会 会長） |
| 委員 | 田宮 菜奈子（筑波大学 医学医療系 ヘルスサービスリサーチ分野 教授） |
| 委員 | 藤井 賢一郎（上智大学 総合人間科学部 准教授） |

（敬称略、50音順）

【オブザーバー】

- 厚生労働省 老健局老人保健課 課長補佐 新畑 覚也
- 厚生労働省 老健局老人保健課 地域情報分析支援専門官 田邊 和孝
- 厚生労働省 老健局老人保健課 係員 山本 紗弥

1. 調査名

- 介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査研究事業

2. 調査目的

- 持続可能な介護保険制度の実現に向け、より効果的・効率的な介護保険サービスの提供について検討を進める必要がある。そのため、介護サービスの質の評価を行うことが求められており、これまでの調査研究では複数存在する介護サービス利用者の状態の評価に用いられるアセスメント指標の読み替え等について検討を行い、現場での収集可能性も踏まえつつ、サービス横断的なデータ項目の開発を行ってきた。この調査研究結果については、厚生労働省が新たに構築する、自立支援等の効果を科学的に検証するために必要なデータを収集するデータベースでも活用されることとなった。本事業では、これまでの調査研究の成果を活用したサービスの質の評価について検証を行う。

3. 検証のポイント

- データの収集可能性の検証及び収集するデータ項目の改善を行う。

4. 調査対象

- 介護老人保健施設、介護老人福祉施設、介護医療院、居宅介護支援事業所

5. 調査項目

- 基本情報、サービスの実施状況
- データ項目 ver. 2.1 を用いた状態評価
- 普段用いているアセスメント指標
- 利用者に対する以下のアセスメント指標等を用いた状態評価
 - ✓ MDS 様式・MDS-HC 様式
 - ✓ 居宅サービス計画ガイドライン方式
 - ✓ 包括的自立支援プログラム方式
 - ✓ R4

1. アンケート調査結果

1. 調査目的

本事業では、「褥瘡マネジメント加算」を算定するまでのプロセス及び課題を整理しつつ、その効果を検証することを目的とした。同時に、リスク評価及び報告を行うというプロセスにおいて、今後どのようにサービスの質の評価が可能であるか検討するため、各施設・事業所での評価項目の収集状況について調査を行った。

また、昨年度事業において作成したデータ項目 ver.2.1 について、同一利用者に対するアセスメント結果を収集することにより、Barthel Index、FIM における類似項目の相関関係を把握し、妥当性の検証を行った。

2. 調査対象

施設・事業所票は、以下の 4 サービスを調査対象とした。介護老人保健施設及び介護医療院は悉皆調査、介護老人福祉施設及び居宅介護支援事業所は標本調査とし、それぞれ割り当てた抽出率によって無作為に調査対象施設・事業所を選定した。ただし、平成 30 年 9 月時点における災害救助法の適用地域に所在する施設・事業所は調査対象から除外した。

図表 1 調査対象

| 調査対象 | 母集団 | 標本・悉皆 | 調査客体数 |
|-----------|--------|-------|-------|
| 介護老人保健施設 | 4,275 | 悉皆 | 3,751 |
| 介護老人福祉施設 | 7,879 | 標本 | 4,035 |
| 介護医療院 | 63 | 悉皆 | 63 |
| 居宅介護支援事業所 | 39,685 | 標本 | 3,918 |

3. 調査対象利用者

全サービスにおいて利用者票を配布した。利用者票の調査対象者は、調査対象施設・事業所ごとに 1 名とし、施設・事業所において、全利用者の中から施設・事業所票に無作為に印字した番号と誕生日の末尾の番号が一致する利用者を抽出した。

4. 調査期間

調査期間は、平成 30 年 11 月 14 日～平成 31 年 1 月 31 日とした。

5. 調査方法

本調査は、郵送配布・郵送回収により実施した。

調査票の記入者は、施設・事業所票は当該調査の項目に一番適切に回答ができる方、利用者票は調査対象の利用者のアセスメントを実施した方、またはアセスメント結果を把握している方とした。

6. 調査項目

主な調査項目は以下のとおり。

褥瘡マネジメントの実施状況に関する設問は介護老人保健施設、介護老人福祉施設、介護医療院を調査対象とし、褥瘡マネジメント加算に関する状況は介護老人保健施設、介護老人福祉施設のみ調査対象とした。

図表 2 主な調査項目（施設・事業所票）

| 問番号 | 調査項目 |
|-----|---|
| 問 1 | 基本情報 <ul style="list-style-type: none"> ・ 開設年 ・ 定員数 |
| 問 2 | 提供サービス・併設サービス <ul style="list-style-type: none"> ・ 法人が提供しているサービス ・ 施設・事業所に併設しているサービス |
| 問 3 | 職員体制 <ul style="list-style-type: none"> ・ 保有資格別の職員数（常勤・非常勤） ・ 派遣職員の人数 |
| 問 4 | 褥瘡マネジメントの実施状況 ※介護老人保健施設、介護老人福祉施設、介護医療院を対象とした調査項目 <ul style="list-style-type: none"> ・ 入所者ごとの褥瘡の発生と関連のあるリスクの評価 ・ 褥瘡ケア計画の作成 ・ 褥瘡ケア計画に基づいた褥瘡マネジメントの実施 ・ 褥瘡ケア計画の見直し ・ 褥瘡が発生した場合の対応 ・ 褥瘡ケアに関するマニュアル ・ 褥瘡ケアに関する研修 ・ 褥瘡ケアに関する体制 等 |
| 問 5 | 褥瘡マネジメント加算に関する状況 ※介護老人保健施設、介護老人福祉施設のみを対象とした調査項目 <ul style="list-style-type: none"> ・ 褥瘡マネジメント加算の算定有無 ・ 算定していない理由、今後の算定予定 |
| 問 6 | 入所時・利用開始時における入所者・利用者の心身状態等に関する記録・評価の状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 主に使用しているアセスメント様式 ・ 基本情報の記録状況 ・ 日常生活動作（ADL）の評価 ・ 手段的日常生活動作（IADL）の評価 ・ 認知機能の評価 ・ 栄養状態の評価 ・ 口腔機能の評価 ・ うつ・閉じこもりの評価 ・ 介護負担の評価 |
| 問 7 | 入所中・利用期間中における入所者・利用者の心身状態等に関する記録の状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本情報の記録状況 ・ 日常生活動作（ADL）の記録 ・ 手段的日常生活動作（IADL）の記録 ・ 認知機能の記録 ・ 栄養状態の記録 ・ 口腔機能の記録 ・ うつ・閉じこもりの記録 |
| 問 8 | 収集・評価した記録の保管 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種記録の保管方法 |
| 問 9 | 退所時・利用終了時における入所者・利用者に関する記録の状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 転帰の記録状況 |

注：問番号は介護老人保健施設票、介護老人福祉施設票に対応

図表 3 主な調査項目（利用者票）

| 問番号 | 調査項目 | |
|-----|---------------------|---|
| 問 1 | アセスメント実施者の情報 | <ul style="list-style-type: none"> 基礎資格、経験年数 Barthel Index の活用状況 FIM の活用状況 |
| 問 2 | 利用者の基本情報 | <ul style="list-style-type: none"> 性別、年齢 要介護度 認知症高齢者の日常生活自立度 障害高齢者の日常生活自立度 施設・事業所の入所・利用開始時期 直近の要介護認定調査の実施時期 |
| 問 3 | 利用者の状態に関する情報 | <ul style="list-style-type: none"> データ項目 ver. 2.1 の調査項目 |
| 問 4 | Barthel Index による評価 | <ul style="list-style-type: none"> Barthel Index の評価項目 |
| 問 5 | FIM による評価 | <ul style="list-style-type: none"> FIM の評価項目 |

7. 調査結果

（1）回収状況

本調査の回収状況は以下のとおりであった。

図表 4 回収状況

| 調査票名 | 母集団 | 調査客体数 | 回収数 | 回収率 | 有効回収率 |
|----------------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 介護老人保健施設（施設票） | 4,275 | 3,751 | 1,241 | 33.1% | 33.0% |
| 介護老人保健施設（利用者票） | — | — | 1,210 | — | — |
| 介護老人福祉施設（施設票） | 7,879 | 4,035 | 1,621 | 40.2% | 40.1% |
| 介護老人福祉施設（利用者票） | — | — | 1,585 | — | — |
| 介護医療院（施設票） | 63 | 63 | 30 | 47.6% | 46.0% |
| 介護医療院（利用者票） | — | — | 31 | — | — |
| 居宅介護支援（事業所票） | 39,685 | 3,918 | 2,115 | 54.0% | 53.1% |
| 居宅介護支援（利用者票） | — | — | 2,094 | — | — |

（2）集計表の表示について

本調査の集計表では、割合のうち、サービス別に最も大きい値、2番目に大きい値（ただし、「その他」は除く）にハッチを付けている。また、居宅介護支援では、設問における「利用者」を「入所者」に読み替えて表示している。

なお、介護医療院は平成 30 年 4 月に新設されたサービスであり、施設数が徐々に増加しているところであるため、本調査の調査対象施設（平成 30 年 9 月末日時点の開設施設）が介護医療院の代表性を必ずしも保証していないことに留意が必要である。

(3) 施設票・調査結果（概要）

① 褥瘡マネジメントの実態について ※介護老人保健施設、介護老人福祉施設、介護医療院のみ

A) 褥瘡マネジメントの実施状況

1) 褥瘡について

a) 施設における褥瘡の定義

- 「持続する発赤」からを「褥瘡」と捉えていると回答した施設が約5割、「真皮までの損傷」からを「褥瘡」と捉えていると回答した施設が約3割であり、施設によって定義が様々であった。（図表5）

図表5 施設における「褥瘡」の定義

| | 件数 | な皮膚損傷・発赤 | 持続する発赤 | 真皮までの損傷 | 損皮下組織までの | る皮下組織を超え | 至関節腔、体腔に | その他 | 無回答 |
|----------|------|-------------|---------------|--------------|-------------|------------|----------|------------|-------------|
| 全体 | 2882 | 220 7.6% | 1406 48.8% | 784 27.2% | 157 5.4% | 14 0.5% | - | 57 2.0% | 244 8.5% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 87 7.0% | 654 52.9% | 315 25.5% | 51 4.1% | 5 0.4% | - | 15 1.2% | 110 8.9% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 131 8.1% | 737 45.6% | 461 28.5% | 105 6.5% | 9 0.6% | - | 42 2.6% | 131 8.1% |
| 介護医療院 | 29 | 2 6.9% | 15 51.7% | 8 27.6% | 1 3.4% | - | - | - | 3 10.3% |

b) 施設で褥瘡が発生した入所者数 ※施設で褥瘡が発生した入所者数（平成30年4月1日～9月30日までの6ヶ月間の実人数）

- 「1～5人未満」と回答した施設が約3～4割と最も多かった。ただし、褥瘡が原因で入院した人数は「0人」と回答した施設が約8割であった。（図表6、図表7）

図表6 施設で褥瘡が発生した入所者数

| | 件数 | 0人 | 1～5人未満 | 5～10人未満 | 10～20人未満 | 20～30人未満 | 30人以上 | 無回答 |
|----------|------|--------------|---------------|--------------|--------------|------------|------------|--------------|
| 全体 | 2882 | 460 16.0% | 1217 42.2% | 541 18.8% | 288 10.0% | 54 1.9% | 19 0.7% | 303 10.5% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 188 15.2% | 502 40.6% | 253 20.5% | 118 9.5% | 28 2.3% | 11 0.9% | 137 11.1% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 264 16.3% | 706 43.7% | 282 17.5% | 164 10.1% | 26 1.6% | 8 0.5% | 166 10.3% |
| 介護医療院 | 29 | 8 27.6% | 9 31.0% | 6 20.7% | 6 20.7% | - | - | - |

図表7 施設で褥瘡が発生した入所者のうち、褥瘡が原因で入院した人数

| | 件数 | 0人 | 1～2人未満 | 2～3人未満 | 3～4人未満 | 4～5人未満 | 5人以上 | 無回答 |
|----------|------|---------------|-------------|------------|------------|-----------|-----------|------------|
| 全体 | 2119 | 1851 87.4% | 149 7.0% | 24 1.1% | 12 0.6% | 5 0.2% | 6 0.3% | 72 3.4% |
| 介護老人保健施設 | 912 | 790 86.6% | 58 6.4% | 13 1.4% | 8 0.9% | 3 0.3% | 3 0.3% | 37 4.1% |
| 介護老人福祉施設 | 1186 | 1044 88.0% | 90 7.6% | 10 0.8% | 3 0.3% | 2 0.2% | 3 0.3% | 34 2.9% |
| 介護医療院 | 21 | 17 81.0% | 1 4.8% | 1 4.8% | 1 4.8% | - | - | 1 4.8% |

c) 褥瘡マネジメント加算

- 「算定していない」と回答した施設は介護老人保健施設では61.7%、介護老人福祉施設では79.0%であった。(図表 8)

図表 8 褥瘡マネジメント加算の算定有無

| | 件数 | 算定している | 算定していない | 無回答 |
|----------|------|--------------|---------------|------------|
| 全体 | 2853 | 772 27.1% | 2040 71.5% | 41 1.4% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 461 37.3% | 763 61.7% | 13 1.1% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 311 19.2% | 1277 79.0% | 28 1.7% |

- 褥瘡マネジメント加算を算定していない施設の中では、今後の加算の算定予定について「今のところ、予定していない」施設の割合は介護老人保健施設で約4割、介護老人福祉施設で約5割であった。(図表 9)
- 加算を算定していない理由としては、「入所者ごとの褥瘡ケア計画を作成するのが難しい」と回答した施設が約3～4割と最も多く、次いで「褥瘡マネジメント加算の算定要件であるリスク評価項目について、少なくとも3ヶ月に1回以上、評価を行うのが難しい」と回答した施設が約2～3割であった。(図表 10)
- 加算を算定していない「その他」の理由としては、「本人・家族への説明と同意の取得が困難」、「加算の単位数が少ない」等の理由が挙げられた。(図表 11)

図表 9 褥瘡マネジメント加算を算定していない場合、褥瘡マネジメント加算の今後の算定予定

| | 件数 | 今後、予定している | 今のところ、予定していない | 分からない | 無回答 |
|----------|------|--------------|---------------|--------------|-------------|
| 全体 | 2040 | 653 32.0% | 908 44.5% | 357 17.5% | 122 6.0% |
| 介護老人保健施設 | 763 | 285 37.4% | 307 40.2% | 130 17.0% | 41 5.4% |
| 介護老人福祉施設 | 1277 | 368 28.8% | 601 47.1% | 227 17.8% | 81 6.3% |

図表 10 褥瘡マネジメント加算を算定していない場合、加算を算定していない理由(複数回答)

| | 件数 | 褥瘡マネジメント加算の算定要件であるリ スク評価項目について、少なくとも3ヶ月 に1回以上、評価を行うのが難しい | 入所者ごとの褥瘡ケア計画を作成するのが 難しい | 複数の職種が共同して、褥瘡ケア計画を作 成するのが難しい | 褥瘡ケア計画に従い褥瘡マネジメントを 実施するのが難しい | 褥瘡マネジメントの内容について定期的に 記録するのが難しい | 少なくとも3ヶ月に1回、入所者ごとに褥 瘡ケア計画を見直すのが難しい | 複数の職種で褥瘡ケア計画を見直すのが難 しい | 低栄養リスク改善加算を算定しているため | 分からない | その他 | 無回答 |
|----------|------|--|----------------------------|---------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|---------------------------------------|---------------------------|---------------------|-------------|--------------|-------------|
| 全体 | 2040 | 571 28.0% | 681 33.4% | 409 20.0% | 247 12.1% | 292 14.3% | 402 19.7% | 267 13.1% | 77 3.8% | 152 7.5% | 518 25.4% | 188 9.2% |
| 介護老人保健施設 | 763 | 172 22.5% | 216 28.3% | 151 19.8% | 94 12.3% | 95 12.5% | 103 13.5% | 87 11.4% | 44 5.8% | 56 7.3% | 228 29.9% | 65 8.5% |
| 介護老人福祉施設 | 1277 | 399 31.2% | 465 36.4% | 258 20.2% | 153 12.0% | 197 15.4% | 299 23.4% | 180 14.1% | 33 2.6% | 96 7.5% | 290 22.7% | 123 9.6% |

図表 11 褥瘡マネジメント加算を算定していない場合、加算を算定していない理由：

「その他」(自由記述)の主な内容

| 項目 | 具体的なお意見(抜粋) |
|--------------------|--|
| 本人・家族への説明と同意の取得が困難 | <ul style="list-style-type: none"> 本人・ご家族に説明し、署名をしてもらうのが難しい 入所者が認知症かつ家族が施設へ来る事がなく同意を得られない利用者がある 計画変更の都度、ご家族に同意のサインをもらうのが難しい 等 |
| 加算の単位数が少ない | <ul style="list-style-type: none"> 報酬単価が低く、事務量に見合わない 3ヶ月に1回に10単位で加算を算定するための書類を作成するのは割に合わない 様式変更や内容変更の労力に対し、加算が少ない 等 |

2) 入所者ごとの褥瘡の発生と関連のあるリスクの評価

a) 入所者ごとの褥瘡の発生と関連のあるリスクの評価の実施状況

- 「全ての入所者について実施している」と回答した施設は、介護老人保健施設では60.5%、介護医療院では79.3%である一方、介護老人福祉施設では47.4%であった。
- 「実施していない」と回答した施設は介護老人福祉施設において28.4%であった。(図表 12)

図表 12 入所者ごとの褥瘡の発生と関連のあるリスクの評価の実施状況

| | 件数 | 全入所者について実施している | 一部の入所者について実施している | 実施していない | その他 | 無回答 |
|----------|------|----------------|------------------|--------------|-----------|-------------|
| 全体 | 2882 | 1538 53.4% | 537 18.6% | 676 23.5% | 9 0.3% | 122 4.2% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 749 60.5% | 212 17.1% | 217 17.5% | 4 0.3% | 55 4.4% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 766 47.4% | 320 19.8% | 459 28.4% | 5 0.3% | 66 4.1% |
| 介護医療院 | 29 | 23 79.3% | 5 17.2% | - | - | 1 3.4% |

b) 評価を実施している場合、評価している内容

- 「栄養状態低下」や「基本動作能力」と回答した施設が多く、さらに介護老人保健施設では「尿失禁」や「便失禁」、介護医療院では「関節拘縮」、「病的骨突出」、「皮膚の脆弱性(浮腫)」「尿失禁」、「便失禁」、と回答した施設が8割を超えていた。(図表 13)

図表 13 リスクの評価を実施している場合、評価している内容(複数回答)

| | 件数 | 基本動作能力 | 病的骨突出 | 関節拘縮 | 栄養状態低下 | 多汗 | 尿失禁 | 便失禁 | (皮膚の脆弱性(浮腫)) | の(皮膚の脆弱性(保有不既往)) | 入浴 | 食事摂取 | テール等の使用 | その他 | 無回答 |
|----------|------|---------------|---------------|---------------|---------------|--------------|---------------|---------------|---------------|------------------|---------------|---------------|---------------|-------------|------------|
| 全体 | 2075 | 1733 83.5% | 1305 62.9% | 1406 67.8% | 1743 84.0% | 829 40.0% | 1623 78.2% | 1599 77.1% | 1447 69.7% | 1166 56.2% | 1234 59.5% | 1586 76.4% | 1037 50.0% | 170 8.2% | 19 0.9% |
| 介護老人保健施設 | 961 | 838 87.2% | 631 65.7% | 666 69.3% | 815 84.8% | 422 43.9% | 806 83.9% | 795 82.7% | 679 70.7% | 552 57.4% | 617 64.2% | 732 76.2% | 550 57.2% | 76 7.9% | 5 0.5% |
| 介護老人福祉施設 | 1086 | 870 80.1% | 648 59.7% | 713 65.7% | 901 83.0% | 387 35.6% | 793 73.0% | 781 71.9% | 743 68.4% | 595 54.8% | 601 55.3% | 835 76.9% | 473 43.6% | 91 8.4% | 14 1.3% |
| 介護医療院 | 28 | 25 89.3% | 26 92.9% | 27 96.4% | 27 96.4% | 20 71.4% | 24 85.7% | 23 82.1% | 25 89.3% | 19 67.9% | 16 57.1% | 19 67.9% | 14 50.0% | 3 10.7% | - |

c) 評価を実施している場合、評価の職種

- 介護老人保健施設、介護老人福祉施設、介護医療院いずれでも約9～10割の施設が「看護職員」と回答した。また、介護老人保健施設、介護医療院では約4割の施設が「医師」と回答した。介護老人福祉施設では、「介護職員」と回答した施設が約7割であった。(図表14)

図表14 リスクの評価を実施している場合、評価の職種(複数回答)

| | 件数 | 医師 | 看護職員 | 介護支援専門員 | 介護職員 | その他の職員 | 無回答 |
|----------|------|--------------|---------------|--------------|---------------|--------------|------------|
| 全体 | 2075 | 673 32.4% | 1902 91.7% | 932 44.9% | 1377 66.4% | 679 32.7% | 11 0.5% |
| 介護老人保健施設 | 961 | 414 43.1% | 905 94.2% | 366 38.1% | 571 59.4% | 306 31.8% | 4 0.4% |
| 介護老人福祉施設 | 1086 | 247 22.7% | 969 89.2% | 555 51.1% | 794 73.1% | 365 33.6% | 7 0.6% |
| 介護医療院 | 28 | 12 42.9% | 28 100.0% | 11 39.3% | 12 42.9% | 8 28.6% | - |

d) 評価を実施している場合、評価の頻度

- リスク評価の実施頻度が「3ヶ月に1回程度」と回答した施設の割合は、前年度は約2～3割であったが、今年度は約3～5割と微増していた。
- 介護老人保健施設、介護老人福祉施設では、リスク評価の実施頻度が「不定期」と回答した施設は、前年度は約2割であったが、今年度は約1割と減少していた。(図表15, 図表16)

図表15 評価を実施している場合、評価の頻度_平成29年度褥瘡マネジメント加算導入前

| | 件数 | 入所時のみ | 度1ヶ月に1回程度 | 度2ヶ月に1回程度 | 度3ヶ月に1回程度 | 回3ヶ月以上に1 | 不定期 | その他 | 無回答 |
|----------|------|--------------|--------------|------------|--------------|--------------|--------------|-------------|--------------|
| 全体 | 2075 | 167 8.0% | 387 18.7% | 24 1.2% | 464 22.4% | 158 7.6% | 371 17.9% | 181 8.7% | 323 15.6% |
| 介護老人保健施設 | 961 | 124 12.9% | 163 17.0% | 8 0.8% | 250 26.0% | 34 3.5% | 149 15.5% | 81 8.4% | 152 15.8% |
| 介護老人福祉施設 | 1086 | 40 3.7% | 219 20.2% | 16 1.5% | 206 19.0% | 123 11.3% | 220 20.3% | 97 8.9% | 165 15.2% |
| 介護医療院 | 28 | 3 10.7% | 5 17.9% | - | 8 28.6% | 1 3.6% | 2 7.1% | 3 10.7% | 6 21.4% |

図表16 評価を実施している場合、評価の頻度_平成30年度褥瘡マネジメント加算導入後

| | 件数 | 入所時のみ | 度1ヶ月に1回程度 | 度2ヶ月に1回程度 | 度3ヶ月に1回程度 | 回3ヶ月以上に1 | 不定期 | その他 | 無回答 |
|----------|------|------------|--------------|------------|--------------|--------------|--------------|------------|--------------|
| 全体 | 2075 | 64 3.1% | 420 20.2% | 27 1.3% | 836 40.3% | 146 7.0% | 218 10.5% | 96 4.6% | 268 12.9% |
| 介護老人保健施設 | 961 | 46 4.8% | 189 19.7% | 11 1.1% | 444 46.2% | 28 2.9% | 69 7.2% | 42 4.4% | 132 13.7% |
| 介護老人福祉施設 | 1086 | 16 1.5% | 225 20.7% | 16 1.5% | 383 35.3% | 116 10.7% | 145 13.4% | 51 4.7% | 134 12.3% |
| 介護医療院 | 28 | 2 7.1% | 6 21.4% | - | 9 32.1% | 2 7.1% | 4 14.3% | 3 10.7% | 2 7.1% |

3) 褥瘡ケア計画の作成

a) 褥瘡ケア計画の作成

- 「全ての入所者について実施している」と回答した施設は、介護老人保健施設では約3割、介護医療院では約6割である一方、介護老人福祉施設では約2割であった。
- 「実施していない」と回答した施設は介護老人福祉施設において約4割であった。(図表 17)

図表 17 褥瘡ケア計画の作成

| | 件数 | 全ての入所者について実施している | 一部の入所者について実施している | 実施していない | その他 | 無回答 |
|----------|------|------------------|------------------|--------------|------------|------------|
| 全体 | 2882 | 788 27.3% | 1002 34.8% | 961 33.3% | 34 1.2% | 97 3.4% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 425 34.4% | 461 37.3% | 292 23.6% | 13 1.1% | 46 3.7% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 347 21.5% | 528 32.7% | 669 41.4% | 21 1.3% | 51 3.2% |
| 介護医療院 | 29 | 16 55.2% | 13 44.8% | - | - | - |

- b) 褥瘡ケア計画を作成している場合(図表 17 で「全ての入所者について実施している」「一部の入所者について実施している」を選択している場合)、計画への記載内容、褥瘡ケア計画への反映状況

- リスク評価において「評価している内容の結果」を褥瘡ケア計画へ記載している施設は約4割であった。ただし、リスク評価の内容を褥瘡ケア計画に「反映している」と回答した施設は9割以上であった。(図表 18, 図表 19)

図表 18 褥瘡ケア計画を作成している場合、褥瘡ケア計画への記載内容(複数回答)

| | 件数 | 評価している内容の結果 | 褥瘡の状態の評価 | ベッド、椅子、車椅子の姿勢保持等(枕、褥子、マットレス、クッション、頭部挙上(体位) | 変換、車椅子の姿勢保持等(枕、褥子、マットレス、クッション、頭部挙上(体位) | スキンケア | 栄養状態改善 | リハビリテーション | その他 | 無回答 |
|----------|------|--------------|---------------|--|--|---------------|---------------|--------------|------------|------------|
| 全体 | 1790 | 705 39.4% | 1528 85.4% | 1562 87.3% | 1382 77.2% | 1506 84.1% | 1566 87.5% | 927 51.8% | 89 5.0% | 17 0.9% |
| 介護老人保健施設 | 886 | 369 41.6% | 770 86.9% | 779 87.9% | 705 79.6% | 763 86.1% | 774 87.4% | 567 64.0% | 42 4.7% | 8 0.9% |
| 介護老人福祉施設 | 875 | 324 37.0% | 731 83.5% | 756 86.4% | 654 74.7% | 716 81.8% | 764 87.3% | 339 38.7% | 46 5.3% | 9 1.0% |
| 介護医療院 | 29 | 12 41.4% | 27 93.1% | 27 93.1% | 23 79.3% | 27 93.1% | 28 96.6% | 21 72.4% | 1 3.4% | - |

図表 19 褥瘡ケア計画を作成している場合、褥瘡のリスク評価の内容の褥瘡ケア計画への反映状況

| | 件数 | 反映している | 反映していない | 無回答 |
|----------|------|---------------|------------|------------|
| 全体 | 1790 | 1691 94.5% | 64 3.6% | 35 2.0% |
| 介護老人保健施設 | 886 | 841 94.9% | 27 3.0% | 18 2.0% |
| 介護老人福祉施設 | 875 | 821 93.8% | 37 4.2% | 17 1.9% |
| 介護医療院 | 29 | 29 100.0% | - | - |

c) 褥瘡ケア計画を作成している場合、褥瘡ケア計画を作成する際の参加職種

- 介護老人保健施設、介護老人福祉施設、介護医療院のいずれも約9割の施設が「看護職員」と回答した。また、介護老人保健施設、介護医療院では約5割の施設が「医師」と回答した。(図表 20)

図表 20 褥瘡ケア計画を作成している場合、褥瘡ケア計画を作成する際の参加職種(複数回答)

| | 件数 | 医師 | 看護職員 | 介護支援専門員 | 介護職員 | その他の職員 | 無回答 |
|----------|------|--------------|---------------|---------------|---------------|--------------|-----------|
| 全体 | 1790 | 711 39.7% | 1646 92.0% | 1125 62.8% | 1329 74.2% | 872 48.7% | 9 0.5% |
| 介護老人保健施設 | 886 | 473 53.4% | 815 92.0% | 482 54.4% | 602 67.9% | 418 47.2% | 5 0.6% |
| 介護老人福祉施設 | 875 | 222 25.4% | 805 92.0% | 630 72.0% | 709 81.0% | 442 50.5% | 3 0.3% |
| 介護医療院 | 29 | 16 55.2% | 26 89.7% | 13 44.8% | 18 62.1% | 12 41.4% | 1 3.4% |

d) 褥瘡ケア計画を作成している場合、褥瘡ケア計画の入所者・家族への説明の実施の有無

- 「説明している」と回答した施設は約8割であった。(図表 21)

図表 21 褥瘡ケア計画を作成している場合、褥瘡ケア計画について、
入所者・家族への説明の実施の有無

| | 件数 | 説明している | 説明していない | 無回答 |
|----------|------|---------------|--------------|------------|
| 全体 | 1790 | 1411 78.8% | 325 18.2% | 54 3.0% |
| 介護老人保健施設 | 886 | 711 80.2% | 150 16.9% | 25 2.8% |
| 介護老人福祉施設 | 875 | 678 77.5% | 169 19.3% | 28 3.2% |
| 介護医療院 | 29 | 22 75.9% | 6 20.7% | 1 3.4% |

4) 褥瘡ケア計画に基づいた褥瘡マネジメントの実施

a) 褥瘡ケアにおいて記録している情報

- 「栄養状態低下」や「食事摂取」、「基本動作能力」、「尿失禁」、「便失禁」と回答した施設がいずれのサービスにおいても7割以上であった。
- さらに、介護医療院では「関節拘縮」、「病的骨突出」、「皮膚の脆弱性（浮腫）」と回答した施設が8割以上であった。（図表 22）

図表 22 褥瘡ケアにおいて記録している情報(複数回答)

| | 件数 | 基本動作能力 | 病的骨突出 | 関節拘縮 | 栄養状態低下 | 多汗 | 尿失禁 | 便失禁 | (皮膚の脆弱性(浮腫) | の(皮膚の脆弱性(保スキ、既往)ケア) | 入浴 | 食事摂取 | バルーンカテー | その他 | 無回答 |
|----------|------|---------------|---------------|---------------|---------------|--------------|---------------|---------------|---------------|---------------------|---------------|---------------|--------------|-------------|------------|
| 全体 | 1790 | 1341 74.9% | 1053 58.8% | 1132 63.2% | 1469 82.1% | 656 36.6% | 1350 75.4% | 1348 75.3% | 1284 71.7% | 1067 59.6% | 1148 64.1% | 1420 79.3% | 877 49.0% | 117 6.5% | 34 1.9% |
| 介護老人保健施設 | 886 | 694 78.3% | 553 62.4% | 570 64.3% | 728 82.2% | 339 38.3% | 697 78.7% | 693 78.2% | 645 72.8% | 528 59.6% | 568 64.1% | 701 79.1% | 479 54.1% | 64 7.2% | 14 1.6% |
| 介護老人福祉施設 | 875 | 621 71.0% | 474 54.2% | 535 61.1% | 714 81.6% | 295 33.7% | 629 71.9% | 630 72.0% | 613 70.1% | 520 59.4% | 562 64.2% | 697 79.7% | 382 43.7% | 49 5.6% | 19 2.2% |
| 介護医療院 | 29 | 26 89.7% | 26 89.7% | 27 93.1% | 27 93.1% | 22 75.9% | 24 82.8% | 25 86.2% | 26 89.7% | 19 65.5% | 18 62.1% | 22 75.9% | 16 55.2% | 4 13.8% | 1 3.4% |

b) 褥瘡マネジメントの記録頻度

- 介護老人保健施設、介護老人福祉施設は「3ヶ月に1回程度」と回答した施設が2~3割、次いで「褥瘡ケアを提供する都度」と回答した施設が約2割であった。
- 介護医療院は「週に1回程度」「3ヶ月に1回程度」と回答した施設が約2割であった。（図表 23）

図表 23 褥瘡マネジメントの記録頻度

| | 件数 | 褥瘡ケアを提供する都度 | 1日に1回程度 | 週に1回程度 | 月に1回程度 | 3ヶ月に1回程度 | 半年に1回程度 | 1年に1回程度 | その他 | 無回答 |
|----------|------|--------------|-------------|--------------|--------------|--------------|------------|------------|-------------|-------------|
| 全体 | 1790 | 374 20.9% | 148 8.3% | 175 9.8% | 318 17.8% | 466 26.0% | 34 1.9% | 10 0.6% | 101 5.6% | 164 9.2% |
| 介護老人保健施設 | 886 | 168 19.0% | 67 7.6% | 104 11.7% | 155 17.5% | 253 28.6% | 3 0.3% | 3 0.3% | 38 4.3% | 95 10.7% |
| 介護老人福祉施設 | 875 | 204 23.3% | 77 8.8% | 66 7.5% | 159 18.2% | 208 23.8% | 30 3.4% | 7 0.8% | 62 7.1% | 62 7.1% |
| 介護医療院 | 29 | 2 6.9% | 4 13.8% | 5 17.2% | 4 13.8% | 5 17.2% | 1 3.4% | - | 1 3.4% | 7 24.1% |

c) 褥瘡予防マットレスの使用の有無

○ 「使用している」と回答した施設が9割超であった。(図表 24)

図表 24 褥瘡予防マットレスの使用の有無

| | 件数 | 使用している | 使用していない | 無回答 |
|----------|------|---------------|------------|------------|
| 全体 | 1790 | 1733 96.8% | 41 2.3% | 16 0.9% |
| 介護老人保健施設 | 886 | 852 96.2% | 25 2.8% | 9 1.0% |
| 介護老人福祉施設 | 875 | 852 97.4% | 16 1.8% | 7 0.8% |
| 介護医療院 | 29 | 29 100.0% | - | - |

5) 褥瘡ケア計画の見直し

a) 褥瘡ケア計画の見直しの実施状況

○ いずれの施設も「全ての入所者について実施している」と「一部の入所者について実施している」と回答した割合はほぼ半々であった。(図表 25)

図表 25 褥瘡ケア計画の見直しの実施状況

| | 件数 | いつ全 るいて ての 実入 施所 し者 てに | いつ一 るい部 ての 実入 施所 し者 てに | 実 施し てい ない | そ の 他 | 無 回 答 |
|----------|------|--|--|---------------------|-------------|-------------|
| 全体 | 1790 | 830 46.4% | 882 49.3% | 38 2.1% | 8 0.4% | 32 1.8% |
| 介護老人保健施設 | 886 | 434 49.0% | 413 46.6% | 21 2.4% | 3 0.3% | 15 1.7% |
| 介護老人福祉施設 | 875 | 379 43.3% | 458 52.3% | 16 1.8% | 5 0.6% | 17 1.9% |
| 介護医療院 | 29 | 17 58.6% | 11 37.9% | 1 3.4% | - | - |

b) 褥瘡ケア計画の見直しを実施している場合、見直しをする際の参加職種

○ 介護老人保健施設、介護医療院では、「医師」と回答のあった施設が、それぞれ5割、7割であった。(図表 26)

図表 26 褥瘡ケア計画の見直しを実施している場合、褥瘡ケア計画の見直しをする際の参加職種
(複数回答)

| | 件数 | 医師 | 看護職員 | 介護支援専門員 | 介護職員 | その他の職員 | 無回答 |
|----------|------|--------------|---------------|---------------|---------------|--------------|-----------|
| 全体 | 1712 | 667 39.0% | 1595 93.2% | 1119 65.4% | 1345 78.6% | 813 47.5% | 6 0.4% |
| 介護老人保健施設 | 847 | 450 53.1% | 783 92.4% | 478 56.4% | 612 72.3% | 383 45.2% | 5 0.6% |
| 介護老人福祉施設 | 837 | 197 23.5% | 784 93.7% | 628 75.0% | 714 85.3% | 416 49.7% | 1 0.1% |
| 介護医療院 | 28 | 20 71.4% | 28 100.0% | 13 46.4% | 19 67.9% | 14 50.0% | - |

c) 褥瘡ケア計画の見直しを実施している場合、見直しの頻度

- 「3ヶ月に1回程度」と回答した施設が4～5割、次いで「1ヶ月に1回程度」と回答した施設が2～3割であった。(図表 27)

図表 27 褥瘡ケア計画の見直しを実施している場合、褥瘡ケア計画の見直しの頻度

| | 件数 | 度1ヶ月に1回程度 | 度2ヶ月に1回程度 | 度3ヶ月に1回程度 | 回3ヶ月以上に1 | その他 | 無回答 |
|----------|------|--------------|------------|--------------|------------|--------------|------------|
| 全体 | 1712 | 427 24.9% | 29 1.7% | 886 51.8% | 94 5.5% | 196 11.4% | 80 4.7% |
| 介護老人保健施設 | 847 | 223 26.3% | 15 1.8% | 463 54.7% | 19 2.2% | 82 9.7% | 45 5.3% |
| 介護老人福祉施設 | 837 | 198 23.7% | 14 1.7% | 412 49.2% | 71 8.5% | 110 13.1% | 32 3.8% |
| 介護医療院 | 28 | 6 21.4% | - | 11 39.3% | 4 14.3% | 4 14.3% | 3 10.7% |

6) 褥瘡が発生した場合の対応

a) 褥瘡のステージの記録状況

- 「全ての入所者について記録している」と回答した施設は介護老人保健施設では 49.8%、介護老人福祉施設では 38.7%、介護医療院では 51.7%であり、「一部の入所者について記録している」と回答した施設は、3～4 割であった。(図表 28)

図表 28 褥瘡のステージの記録状況

| | 件数 | 全入所者について記録している | 一部の入所者について記録している | 記録していない | その他 | 無回答 |
|----------|------|----------------|------------------|--------------|------------|-------------|
| 全体 | 2882 | 1257 43.6% | 868 30.1% | 572 19.8% | 60 2.1% | 125 4.3% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 616 49.8% | 374 30.2% | 176 14.2% | 21 1.7% | 50 4.0% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 626 38.7% | 481 29.8% | 396 24.5% | 39 2.4% | 74 4.6% |
| 介護医療院 | 29 | 15 51.7% | 13 44.8% | - | - | 1 3.4% |

b) 記録している場合、褥瘡のステージの評価指標

- いずれの施設も DESIGN-R (2008 年改訂版褥瘡経過評価用) が 4～8 割で最も多かった。(図表 29)

図表 29 記録している場合、褥瘡のステージの評価指標(複数回答)

| | 件数 | N P U A P 分類 | 褥瘡 2 E S O I G N 経過評価用改訂版 | その他 | 分からない | 無回答 |
|----------|------|--------------|---------------------------|--------------|-------|--------------|
| 全体 | 2125 | 335 15.8% | 1046 49.2% | 573 27.0% | - | 209 9.8% |
| 介護老人保健施設 | 990 | 127 12.8% | 614 62.0% | 195 19.7% | - | 71 7.2% |
| 介護老人福祉施設 | 1107 | 203 18.3% | 409 36.9% | 378 34.1% | - | 137 12.4% |
| 介護医療院 | 28 | 5 17.9% | 23 82.1% | - | - | 1 3.6% |

c) 記録している場合、褥瘡が発生した際の医療機関との連携

- 「定期的に医師が診察している」と回答した施設が 6～8 割、「初回のみ医師が診察し、経過は施設の職員が観察している」と回答した施設が約 2 割であった。(図表 30)

図表 30 記録している場合、褥瘡が発生した際の医療機関との連携

| | 件数 | 定期的に医師が診察している | 初回のみ医師が診察し、経過は施設の職員が観察している | 医師は診察していない | その他 | 無回答 |
|----------|------|---------------|----------------------------|-------------|--------------|-------------|
| 全体 | 2882 | 1773 61.5% | 569 19.7% | 121 4.2% | 290 10.1% | 129 4.5% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 745 60.2% | 261 21.1% | 50 4.0% | 135 10.9% | 46 3.7% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 1005 62.2% | 303 18.8% | 71 4.4% | 155 9.6% | 82 5.1% |
| 介護医療院 | 29 | 23 79.3% | 5 17.2% | - | - | 1 3.4% |

7) 褥瘡ケアに関するマニュアル

a) 褥瘡ケアに関するマニュアル・手順書の有無

○ 「ある」と回答した施設は8~9割であった。(図表 31)

図表 31 褥瘡ケアに関するマニュアル・手順書の有無

| | 件数 | ある | なし | 無回答 |
|----------|------|---------------|--------------|------------|
| 全体 | 2882 | 2326 80.7% | 498 17.3% | 58 2.0% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 1041 84.2% | 176 14.2% | 20 1.6% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 1258 77.8% | 320 19.8% | 38 2.4% |
| 介護医療院 | 29 | 27 93.1% | 2 6.9% | - |

b) マニュアル・手順書がある場合、整備の方法と内容の見直しの実施状況

○ 「独自に作成」と回答した施設が約6~7割と多く、内容の見直しは「必要時にのみ内容の見直しを行っている」と回答した施設が約6割であった。(図表 32, 図表 33)

図表 32 マニュアル・手順書がある場合、褥瘡ケアに関するマニュアル・手順書の整備方法(複数回答)

| | 件数 | 独自に作成 | 料外部を 活用 研修 等の 資 | 文 献 連 結 を 活 用 一 般 の | そ の 他 | 無 回 答 |
|----------|------|---------------|-----------------------------|--|-------------|-------------|
| 全体 | 2326 | 1359 58.4% | 924 39.7% | 897 38.6% | 54 2.3% | 26 1.1% |
| 介護老人保健施設 | 1041 | 601 57.7% | 449 43.1% | 407 39.1% | 35 3.4% | 11 1.1% |
| 介護老人福祉施設 | 1258 | 740 58.8% | 457 36.3% | 482 38.3% | 19 1.5% | 14 1.1% |
| 介護医療院 | 27 | 18 66.7% | 18 66.7% | 8 29.6% | - | 1 3.7% |

図表 33 マニュアル・手順書がある場合、褥瘡ケアに関するマニュアル・手順書の内容の見直し実施状況

| | 件数 | 見 定 直 期 的 に 行 内 容 の | 行 容 必 つ の 要 っ て 見 時 に 見 直 し を み 内 | 行 内 容 の 見 直 し は | 無 回 答 |
|----------|------|--|---|--------------------------------------|-------------|
| 全体 | 2326 | 659 28.3% | 1420 61.0% | 178 7.7% | 69 3.0% |
| 介護老人保健施設 | 1041 | 335 32.2% | 610 58.6% | 63 6.1% | 33 3.2% |
| 介護老人福祉施設 | 1258 | 315 25.0% | 793 63.0% | 115 9.1% | 35 2.8% |
| 介護医療院 | 27 | 9 33.3% | 17 63.0% | 1 3.7% | 1 3.7% |

c) マニュアル・手順書がある場合、周知・共有方法

○ 「職員が常に閲覧可能な場所に保管している」と回答した施設が8~9割と多かった。(図表 34)

図表 34 マニュアル・手順書がある場合、褥瘡ケアに関するマニュアル・手順書の周知・共有方法
(複数回答)

| | 件数 | 研修の際に新任の職員で研修している | 内部的に研修職員等で定期的 | 新任の職員研修等で定期的 | 職員が常に保管している | 周知・共有している | マニュアルはあるが | その他 | 無回答 |
|----------|------|-------------------|---------------|---------------|-------------|------------|------------|-----|-----|
| 全体 | 2326 | 907 39.0% | 898 38.6% | 1906 81.9% | 105 4.5% | 54 2.3% | 31 1.3% | | |
| 介護老人保健施設 | 1041 | 394 37.8% | 374 35.9% | 887 85.2% | 37 3.6% | 18 1.7% | 11 1.1% | | |
| 介護老人福祉施設 | 1258 | 499 39.7% | 513 40.8% | 996 79.2% | 68 5.4% | 35 2.8% | 19 1.5% | | |
| 介護医療院 | 27 | 14 51.9% | 11 40.7% | 23 85.2% | - | 1 3.7% | 1 3.7% | | |

d) マニュアル・手順書がない場合、整備していない理由

○ 介護老人保健施設、介護老人福祉施設では「整備に必要な時間がない」と回答した施設が約4割、介護医療院では対象の全施設であった。(図表 35)

図表 35 マニュアル・手順書がない場合、褥瘡ケアに関するマニュアル・手順書を整備していない理由
(複数回答)

| | 件数 | 整備に必要な時間が | 職員に必要な専門的知識が | マニュアルの整備に | マニュアルの必要性 | その他 | 無回答 |
|----------|-----|--------------|--------------|-------------|--------------|------------|-----|
| 全体 | 498 | 216 43.4% | 145 29.1% | 66 13.3% | 118 23.7% | 37 7.4% | |
| 介護老人保健施設 | 176 | 77 43.8% | 54 30.7% | 26 14.8% | 37 21.0% | 8 4.5% | |
| 介護老人福祉施設 | 320 | 137 42.8% | 90 28.1% | 40 12.5% | 81 25.3% | 29 9.1% | |
| 介護医療院 | 2 | 2 100.0% | 1 50.0% | - | - | - | |

8) 褥瘡ケアに関する研修

a) 褥瘡ケアに関する研修の有無

- 「ある」と回答した施設は約8~9割超であった。(図表 36)

図表 36 褥瘡ケアに関する研修の有無

| | 件数 | ある | なし | 無回答 |
|----------|------|---------------|--------------|------------|
| 全体 | 2882 | 2469 85.7% | 362 12.6% | 51 1.8% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 1083 87.6% | 135 10.9% | 19 1.5% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 1358 84.0% | 226 14.0% | 32 2.0% |
| 介護医療院 | 29 | 28 96.6% | 1 3.4% | - |

b) 研修がある場合、実施の方法

- 「法人内で定期的で開催している」と回答した施設が約7~8割と多く、次いで「法人外の研修を受講させている」と回答した施設が約5~6割であった。(図表 37)

図表 37 研修がある場合、褥瘡ケアに関する研修の実施方法(複数回答)

| | 件数 | に法人内で定期的 | 受法人外での研修を | るし現場での実践と | その他 | 無回答 |
|----------|------|---------------|---------------|--------------|-------------|-----------|
| 全体 | 2469 | 1799 72.9% | 1228 49.7% | 818 33.1% | 101 4.1% | 4 0.2% |
| 介護老人保健施設 | 1083 | 795 73.4% | 584 53.9% | 314 29.0% | 43 4.0% | 3 0.3% |
| 介護老人福祉施設 | 1358 | 981 72.2% | 628 46.2% | 497 36.6% | 58 4.3% | 1 0.1% |
| 介護医療院 | 28 | 23 82.1% | 16 57.1% | 7 25.0% | - | - |

c) 研修がない場合、研修がない理由

- 介護老人保健施設、介護老人福祉施設では「研修を開催するのに必要な時間がない」と回答した施設が約4割であり、介護医療院では「研修内容に関する専門的知識が職員に不足している」、「外部研修の機会がない」という回答であった。(図表 38)

図表 38 研修がない場合、褥瘡ケアに関する研修がない理由(複数回答)

| | 件数 | いに研修をな開催するの | に専門的知識に関する職員の | な外部研修の機会が | じ研修の必要性を感 | その他 | 無回答 |
|----------|-----|--------------|---------------|--------------|------------|-------------|------------|
| 全体 | 362 | 153 42.3% | 94 26.0% | 123 34.0% | 25 6.9% | 51 14.1% | 25 6.9% |
| 介護老人保健施設 | 135 | 57 42.2% | 44 32.6% | 47 34.8% | 5 3.7% | 21 15.6% | 7 5.2% |
| 介護老人福祉施設 | 226 | 96 42.5% | 49 21.7% | 75 33.2% | 20 8.8% | 30 13.3% | 18 8.0% |
| 介護医療院 | 1 | - | 1 100.0% | 1 100.0% | - | - | - |

9) 褥瘡ケアに関する体制

a) 褥瘡ケアに関する委員会・カンファレンスの設置状況

- 介護老人保健施設、介護老人福祉施設では、「設置している」と回答した施設が約9割、介護医療院では対象の全施設であった。(図表 39)

図表 39 褥瘡ケアに関する委員会・カンファレンスの設置状況

| | 件数 | 設置している | 設置していない | 無回答 |
|----------|------|---------------|-------------|------------|
| 全体 | 2882 | 2582 89.6% | 258 9.0% | 42 1.5% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 1125 90.9% | 98 7.9% | 14 1.1% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 1428 88.4% | 160 9.9% | 28 1.7% |
| 介護医療院 | 29 | 29 100.0% | - | - |

b) 褥瘡ケアに関する委員会・カンファレンスを設置している場合、褥瘡ケアの検討状況

- 「定期的に検討している」と回答した施設が約8~9割であった。(図表 40)

図表 40 褥瘡ケアに関する委員会・カンファレンスを設置している場合、褥瘡ケアの検討状況 (複数回答)

| | 件数 | 定期的に検討している | 褥瘡等が発生する時に検討している | 検討しているが、設置していない | 委員会を設置してほしくない | その他 | 無回答 |
|----------|------|---------------|------------------|-----------------|---------------|-----------|-----|
| 全体 | 2582 | 2196 85.1% | 733 28.4% | 46 1.8% | 13 0.5% | 8 0.3% | |
| 介護老人保健施設 | 1125 | 980 87.1% | 300 26.7% | 16 1.4% | 6 0.5% | 3 0.3% | |
| 介護老人福祉施設 | 1428 | 1191 83.4% | 425 29.8% | 30 2.1% | 7 0.5% | 5 0.4% | |
| 介護医療院 | 29 | 25 86.2% | 8 27.6% | - | - | - | |

c) 褥瘡ケアに関する委員会・カンファレンスを設置している場合、検討事項の職員への周知方法

- 「会議等で職制を通じて周知している」と回答した施設が約7~9割であった。(図表 41)

図表 41 褥瘡ケアに関する委員会・カンファレンスを設置している場合、褥瘡ケアの検討事項の職員への周知方法 (複数回答)

| | 件数 | 会議等で職制を通じて周知している | 施設内報で周知している | より設内知しに | 施設内周知のし | ステム活情用シ | その他 | 無回答 |
|----------|------|------------------|--------------|--------------|--------------|------------|-------------|-----|
| 全体 | 2582 | 1896 73.4% | 804 31.1% | 246 9.5% | 361 14.0% | 61 2.4% | 190 7.4% | |
| 介護老人保健施設 | 1125 | 789 70.1% | 384 34.1% | 125 11.1% | 126 11.2% | 27 2.4% | 94 8.4% | |
| 介護老人福祉施設 | 1428 | 1082 75.8% | 413 28.9% | 117 8.2% | 231 16.2% | 34 2.4% | 96 6.7% | |
| 介護医療院 | 29 | 25 86.2% | 7 24.1% | 4 13.8% | 4 13.8% | - | - | |

B) 褥瘡マネジメント加算と褥瘡マネジメントの実施状況の関係

1) 褥瘡の発生状況について

a) 施設で褥瘡が発生した入所者数

- 「0人」と回答した施設は、介護老人保健施設では、褥瘡マネジメント加算を「算定している」施設の11.7%、「算定していない」施設の17.4%であった。
- 同様に、「0人」と回答した施設は、介護老人福祉施設では、褥瘡マネジメント加算を「算定している」施設の12.2%、「算定していない」施設の17.5%であった。(図表 42, 図表 43)

図表 42 施設で褥瘡が発生した入所者数（介護老人保健施設）

| | 件数 | 0人 | 1~5人未満 | 5~10人未満 | 満10~20人未満 | 満20~30人未満 | 30人以上 | 無回答 |
|---------|------|--------------|--------------|--------------|-------------|------------|------------|--------------|
| 全体 | 1237 | 188 15.2% | 502 40.6% | 253 20.5% | 118 9.5% | 28 2.3% | 11 0.9% | 137 11.1% |
| 算定している | 461 | 54 11.7% | 171 37.1% | 110 23.9% | 54 11.7% | 13 2.8% | 4 0.9% | 55 11.9% |
| 算定していない | 763 | 133 17.4% | 326 42.7% | 143 18.7% | 64 8.4% | 15 2.0% | 7 0.9% | 75 9.8% |

図表 43 施設で褥瘡が発生した入所者数（介護老人福祉施設）

| | 件数 | 0人 | 1~5人未満 | 5~10人未満 | 満10~20人未満 | 満20~30人未満 | 30人以上 | 無回答 |
|---------|------|--------------|--------------|--------------|--------------|------------|-----------|--------------|
| 全体 | 1616 | 264 16.3% | 706 43.7% | 282 17.5% | 164 10.1% | 26 1.6% | 8 0.5% | 166 10.3% |
| 算定している | 311 | 38 12.2% | 136 43.7% | 62 19.9% | 40 12.9% | 9 2.9% | 3 1.0% | 23 7.4% |
| 算定していない | 1277 | 223 17.5% | 567 44.4% | 218 17.1% | 122 9.6% | 17 1.3% | 5 0.4% | 125 9.8% |

b) 施設で褥瘡が発生した入所者のうち、褥瘡が原因で入院した人数の割合

- 「0%」と回答した施設は、介護老人保健施設では、褥瘡マネジメント加算を「算定している」施設の84.7%、「算定していない」施設の87.9%であった。
- 同様に、「0%」と回答した施設は、介護老人福祉施設では、褥瘡マネジメント加算を「算定している」施設の90.0%、「算定していない」施設の87.5%であった。(図表 44, 図表 45)

図表 44 施設で褥瘡が発生した入所者のうち、褥瘡が原因で入院した人数の割合（介護老人保健施設）

| | 件数 | 0% | 1~5%未満 | 満0~5%未満 | 満5~10%未満 | 満10~15%未満 | 満15~20%未満 | 満20~25%未満 | 満25~30%未満 | 満30~35%未満 | 満35~40%未満 | 満40~45%未満 | 満45~50%未満 | 100% | 無回答 |
|---------|-----|--------------|-----------|------------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|------------|-----|
| 全体 | 912 | 790 86.6% | 5 0.5% | 21 2.3% | 21 2.3% | 13 1.4% | 1 0.1% | 8 0.9% | 2 0.2% | 1 0.1% | 2 0.2% | - | 11 1.2% | 37 4.1% | |
| 算定している | 352 | 298 84.7% | 4 1.1% | 10 2.8% | 11 3.1% | 7 2.0% | 1 0.3% | 3 0.9% | 1 0.3% | 1 0.3% | 2 0.6% | - | 4 1.1% | 10 2.8% | |
| 算定していない | 555 | 488 87.9% | 1 0.2% | 11 2.0% | 9 1.6% | 6 1.1% | - | 5 0.9% | 1 0.2% | - | - | - | 7 1.3% | 27 4.9% | |

図表 45 施設で褥瘡が発生した入所者のうち、褥瘡が原因で入院した人数の割合（介護老人福祉施設）

| | 件数 | 0% | 10%未満 | 満10%未満 | 満20%未満 | 満30%未満 | 満40%未満 | 満50%未満 | 満60%未満 | 満70%未満 | 満80%未満 | 未満90% | 100% | 無回答 |
|---------|------|---------------|-----------|------------|------------|------------|--------|------------|-----------|--------|-----------|-------|------------|------------|
| 全体 | 1186 | 1044 88.0% | 7 0.6% | 25 2.1% | 16 1.3% | 16 1.3% | - | 10 0.8% | 4 0.3% | - | 2 0.2% | - | 28 2.4% | 34 2.9% |
| 算定している | 250 | 225 90.0% | 2 0.8% | 4 1.6% | 3 1.2% | 4 1.6% | - | 2 0.8% | 1 0.4% | - | - | - | 3 1.2% | 6 2.4% |
| 算定していない | 929 | 813 87.5% | 5 0.5% | 20 2.2% | 13 1.4% | 12 1.3% | - | 8 0.9% | 3 0.3% | - | 2 0.2% | - | 25 2.7% | 28 3.0% |

2) 入所者ごとの褥瘡の発生と関連のあるリスクの評価

a) 入所者ごとの褥瘡の発生と関連のあるリスクの評価

- 褥瘡マネジメント加算を「算定している」と回答した施設では「全ての入所者について実施している」と回答した施設が約 9 割と多かった。一方、褥瘡マネジメント加算を「算定していない」と回答した施設では「実施していない」と回答した施設が約 3～4 割となっていた。(図表 46, 図表 47)

図表 46 入所者ごとの褥瘡の発生と関連のあるリスクの評価の実施状況（介護老人保健施設）

| | 件数 | いつ全ての入所者にて | いつ一部の入所者にて | 実施していない | その他 | 無回答 |
|---------|------|--------------|--------------|--------------|-----------|------------|
| 全体 | 1237 | 749 60.5% | 212 17.1% | 217 17.5% | 4 0.3% | 55 4.4% |
| 算定している | 461 | 396 85.9% | 34 7.4% | 5 1.1% | - | 26 5.6% |
| 算定していない | 763 | 344 45.1% | 178 23.3% | 209 27.4% | 4 0.5% | 28 3.7% |

図表 47 入所者ごとの褥瘡の発生と関連のあるリスクの評価の実施状況（介護老人福祉施設）

| | 件数 | いつ全ての入所者にて | いつ一部の入所者にて | 実施していない | その他 | 無回答 |
|---------|------|--------------|--------------|--------------|-----------|------------|
| 全体 | 1616 | 766 47.4% | 320 19.8% | 459 28.4% | 5 0.3% | 66 4.1% |
| 算定している | 311 | 274 88.1% | 16 5.1% | 4 1.3% | 1 0.3% | 16 5.1% |
| 算定していない | 1277 | 480 37.6% | 298 23.3% | 450 35.2% | 4 0.3% | 45 3.5% |

b) 評価を実施している場合、評価している内容

- 介護老人保健施設、介護老人福祉施設ともに、褥瘡マネジメント加算を「算定している」施設では、算定要件として評価することが定められている、「基本動作能力」、「尿失禁」、「便失禁」、「入浴」、「食事摂取」、「バルーンカテーテル等の使用」について評価している施設が、褥瘡マネジメント加算を「算定していない」施設と比較して多かった。(図表 48, 図表 49)

図表 48 評価を実施している場合、評価している内容(複数回答)(介護老人保健施設)

| | 件数 | 基本動作能力 | 病的骨突出 | 関節拘縮 | 栄養状態低下 | 多汗 | 尿失禁 | 便失禁 | (浮腫)皮膚の脆弱性 | の(スキン)既往)皮膚の脆弱性 | 入浴 | 食事摂取 | バルーンカテーテル等の使用 | その他 | 無回答 |
|---------|-----|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-----------------|--------------|--------------|---------------|------------|-----------|
| 全体 | 961 | 838 87.2% | 631 65.7% | 666 69.3% | 815 84.8% | 422 43.9% | 806 83.9% | 795 82.7% | 679 70.7% | 552 57.4% | 617 64.2% | 732 76.2% | 550 57.2% | 76 7.9% | 5 0.5% |
| 算定している | 430 | 403 93.7% | 248 57.7% | 263 61.2% | 345 80.2% | 162 37.7% | 397 92.3% | 393 91.4% | 266 61.9% | 239 55.6% | 332 77.2% | 357 83.0% | 324 75.3% | 42 9.8% | 3 0.7% |
| 算定していない | 522 | 426 81.6% | 374 71.6% | 394 75.5% | 461 88.3% | 255 48.9% | 401 76.8% | 395 75.7% | 404 77.4% | 308 59.0% | 281 53.8% | 368 70.5% | 220 42.1% | 33 6.3% | 2 0.4% |

図表 49 評価を実施している場合、評価している内容(複数回答)(介護老人福祉施設)

| | 件数 | 基本動作能力 | 病的骨突出 | 関節拘縮 | 栄養状態低下 | 多汗 | 尿失禁 | 便失禁 | (浮腫)皮膚の脆弱性 | の(スキン)既往)皮膚の脆弱性 | 入浴 | 食事摂取 | バルーンカテーテル等の使用 | その他 | 無回答 |
|---------|------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-----------------|--------------|--------------|---------------|-------------|------------|
| 全体 | 1086 | 870 80.1% | 648 59.7% | 713 65.7% | 901 83.0% | 387 35.6% | 793 73.0% | 781 71.9% | 743 68.4% | 595 54.8% | 601 55.3% | 835 76.9% | 473 43.6% | 91 8.4% | 14 1.3% |
| 算定している | 290 | 271 93.4% | 153 52.8% | 169 58.3% | 210 72.4% | 97 33.4% | 261 90.0% | 260 89.7% | 176 60.7% | 157 54.1% | 226 77.9% | 254 87.6% | 220 75.9% | 34 11.7% | 5 1.7% |
| 算定していない | 778 | 584 75.1% | 486 62.5% | 535 68.8% | 678 87.1% | 282 36.2% | 518 66.6% | 507 65.2% | 558 71.7% | 432 55.5% | 367 47.2% | 567 72.9% | 246 31.6% | 54 6.9% | 9 1.2% |

c) 評価を実施している場合、評価の職種

- 褥瘡マネジメント加算を「算定している」施設では「介護支援専門員」や「介護職員」と回答した施設が褥瘡マネジメント加算を「算定していない」施設と比較して多かった。介護老人保健施設では「医師」と回答した施設も多かった。(図表 50, 図表 51)

図表 50 評価を実施している場合、評価の職種(複数回答)(介護老人保健施設)

| | 件数 | 医師 | 看護職員 | 介護支援専門員 | 介護職員 | その他の職員 | 無回答 |
|---------|-----|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-----------|
| 全体 | 961 | 414 43.1% | 905 94.2% | 366 38.1% | 571 59.4% | 306 31.8% | 4 0.4% |
| 算定している | 430 | 179 41.6% | 398 92.6% | 200 46.5% | 270 62.8% | 158 36.7% | 2 0.5% |
| 算定していない | 522 | 234 44.8% | 500 95.8% | 165 31.6% | 299 57.3% | 147 28.2% | 2 0.4% |

図表 51 評価を実施している場合、評価の職種(複数回答)
(介護老人福祉施設)

| | 件数 | 医師 | 看護職員 | 介護支援専門員 | 介護職員 | その他の職員 | 無回答 |
|---------|------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-----------|
| 全体 | 1086 | 247 22.7% | 969 89.2% | 555 51.1% | 794 73.1% | 365 33.6% | 7 0.6% |
| 算定している | 290 | 84 29.0% | 249 85.9% | 176 60.7% | 226 77.9% | 110 37.9% | 2 0.7% |
| 算定していない | 778 | 161 20.7% | 703 90.4% | 373 47.9% | 556 71.5% | 249 32.0% | 5 0.6% |

d) 評価を実施している場合、評価の頻度

- 褥瘡マネジメント加算を「算定している」と回答した施設において、リスク評価の実施頻度が「3ヶ月に1回程度」と回答した施設の割合は、前年度は約2～3割であったが、今年度は約6～7割と増加した。(図表 52～図表 55)
- 褥瘡マネジメント加算を「算定していない」と回答した施設では、リスク評価の実施頻度が「3ヶ月に1回程度」と回答した施設の割合が、前年度は約2割、今年度は約2～3割と微増した。(図表 52～図表 55)

図表 52 評価を実施している場合、評価の頻度_前年度(介護老人保健施設)

| | 件数 | 入所時のみ | 度1ヶ月に1回程 | 度2ヶ月に1回程 | 度3ヶ月に1回程 | 回数3ヶ月以上に1 | 不定期 | その他 | 無回答 |
|---------|-----|--------------|--------------|-----------|--------------|------------|--------------|------------|--------------|
| 全体 | 961 | 124 12.9% | 163 17.0% | 8 0.8% | 250 26.0% | 34 3.5% | 149 15.5% | 81 8.4% | 152 15.8% |
| 算定している | 430 | 57 13.3% | 46 10.7% | - | 124 28.8% | 15 3.5% | 70 16.3% | 40 9.3% | 78 18.1% |
| 算定していない | 522 | 66 12.6% | 116 22.2% | 8 1.5% | 122 23.4% | 19 3.6% | 78 14.9% | 41 7.9% | 72 13.8% |

図表 53 評価を実施している場合、評価の頻度_今年度(介護老人保健施設)

| | 件数 | 入所時のみ | 度1ヶ月に1回程 | 度2ヶ月に1回程 | 度3ヶ月に1回程 | 回数3ヶ月以上に1 | 不定期 | その他 | 無回答 |
|---------|-----|------------|--------------|------------|--------------|------------|-------------|------------|--------------|
| 全体 | 961 | 46 4.8% | 189 19.7% | 11 1.1% | 444 46.2% | 28 2.9% | 69 7.2% | 42 4.4% | 132 13.7% |
| 算定している | 430 | 8 1.9% | 58 13.5% | 2 0.5% | 276 64.2% | 14 3.3% | 7 1.6% | 13 3.0% | 52 12.1% |
| 算定していない | 522 | 38 7.3% | 129 24.7% | 9 1.7% | 166 31.8% | 14 2.7% | 62 11.9% | 29 5.6% | 75 14.4% |

図表 54 評価を実施している場合、評価の頻度__前年度（介護老人福祉施設）

| | 件数 | 入所時のみ | 度1ヶ月に1回程 | 度2ヶ月に1回程 | 度3ヶ月に1回程 | 回数3ヶ月以上に1 | 不定期 | その他 | 無回答 |
|---------|------|------------|--------------|------------|--------------|--------------|--------------|-------------|--------------|
| 全体 | 1086 | 40 3.7% | 219 20.2% | 16 1.5% | 206 19.0% | 123 11.3% | 220 20.3% | 97 8.9% | 165 15.2% |
| 算定している | 290 | 16 5.5% | 37 12.8% | 2 0.7% | 67 23.1% | 22 7.6% | 46 15.9% | 33 11.4% | 67 23.1% |
| 算定していない | 778 | 24 3.1% | 177 22.8% | 13 1.7% | 135 17.4% | 100 12.9% | 172 22.1% | 60 7.7% | 97 12.5% |

図表 55 評価を実施している場合、評価の頻度__今年度（介護老人福祉施設）

| | 件数 | 入所時のみ | 度1ヶ月に1回程 | 度2ヶ月に1回程 | 度3ヶ月に1回程 | 回数3ヶ月以上に1 | 不定期 | その他 | 無回答 |
|---------|------|------------|--------------|------------|--------------|--------------|--------------|------------|--------------|
| 全体 | 1086 | 16 1.5% | 225 20.7% | 16 1.5% | 383 35.3% | 116 10.7% | 145 13.4% | 51 4.7% | 134 12.3% |
| 算定している | 290 | 1 0.3% | 41 14.1% | 1 0.3% | 200 69.0% | 11 3.8% | 4 1.4% | 1 0.3% | 31 10.7% |
| 算定していない | 778 | 15 1.9% | 179 23.0% | 15 1.9% | 177 22.8% | 105 13.5% | 139 17.9% | 48 6.2% | 100 12.9% |

3) 褥瘡ケア計画の作成

a) 褥瘡ケア計画の作成

- 褥瘡マネジメント加算を「算定している」と回答した施設では「全ての入所者について実施している」と回答した施設が約6~7割と多かった。一方、褥瘡マネジメント加算を「算定していない」と回答した施設では「実施していない」と回答した施設が約4~5割となっていた。(図表 56, 図表 57)

図表 56 褥瘡ケア計画の作成
(介護老人保健施設)

| | 件数 | 全ての入所者について実施している | 一部の入所者について実施している | 実施していない | その他 | 無回答 |
|---------|------|------------------|------------------|--------------|------------|------------|
| 全体 | 1237 | 425 34.4% | 461 37.3% | 292 23.6% | 13 1.1% | 46 3.7% |
| 算定している | 461 | 293 63.6% | 144 31.2% | 0.4% | 2 0.4% | 22 4.8% |
| 算定していない | 763 | 129 16.9% | 312 40.9% | 286 37.5% | 13 1.7% | 23 3.0% |

図表 57 褥瘡ケア計画の作成
(介護老人福祉施設)

| | 件数 | 全ての入所者について実施している | 一部の入所者について実施している | 実施していない | その他 | 無回答 |
|---------|------|------------------|------------------|--------------|------------|------------|
| 全体 | 1616 | 347 21.5% | 528 32.7% | 669 41.4% | 21 1.3% | 51 3.2% |
| 算定している | 311 | 222 71.4% | 75 24.1% | 4 1.3% | 2 0.6% | 8 2.6% |
| 算定していない | 1277 | 120 9.4% | 444 34.8% | 658 51.5% | 19 1.5% | 36 2.8% |

b) 褥瘡ケア計画を作成している場合、褥瘡ケア計画への記載内容

- 褥瘡マネジメント加算を「算定している」と回答した施設では、特に「リハビリテーション」「評価している内容の結果」と回答した施設が褥瘡マネジメント加算を「算定していない」施設と比較して多い傾向であった。(図表 58, 図表 59)

図表 58 褥瘡ケア計画を作成している場合、褥瘡ケア計画への記載内容(複数回答)
(介護老人保健施設)

| | 件数 | 評価している内容の結果 | 褥瘡の状態の評価 | 法位ベツ、変換、車椅子姿勢保持等) | 変換、車椅子姿勢保持等) | イス上の圧迫、力の排除(体位) | スキンケア | 栄養状態改善 | リハビリテーション | その他 | 無回答 |
|---------|-----|--------------|--------------|-------------------|--------------|-----------------|--------------|--------------|------------|-----------|-----|
| 全体 | 886 | 369 41.6% | 770 86.9% | 779 87.9% | 705 79.6% | 763 86.1% | 774 87.4% | 567 64.0% | 42 4.7% | 8 0.9% | |
| 算定している | 437 | 210 48.1% | 381 87.2% | 398 91.1% | 368 84.2% | 388 88.8% | 391 89.5% | 318 72.8% | 24 5.5% | 4 0.9% | |
| 算定していない | 441 | 156 35.4% | 382 86.6% | 375 85.0% | 333 75.5% | 368 83.4% | 377 85.5% | 246 55.8% | 18 4.1% | 3 0.7% | |

図表 59 褥瘡ケア計画を作成している場合、褥瘡ケア計画への記載内容(複数回答)
(介護老人福祉施設)

| | 件数 | 評価している内容の結果 | 褥瘡の状態の評価 | 法位置、車椅子姿勢保持等) | 変換、車椅子姿勢保持等) | イス上の圧迫、ズレ力の排除(体位) | スキンケア | 栄養状態改善 | リハビリテーション | その他 | 無回答 |
|---------|-----|--------------|--------------|---------------|--------------|-------------------|--------------|--------------|-------------|-----------|-----|
| 全体 | 875 | 324 37.0% | 731 83.5% | 756 86.4% | 654 74.7% | 716 81.8% | 764 87.3% | 339 38.7% | 46 5.3% | 9 1.0% | |
| 算定している | 297 | 151 50.8% | 249 83.8% | 254 85.5% | 236 79.5% | 254 85.5% | 258 86.9% | 175 58.9% | 33 11.1% | 5 1.7% | |
| 算定していない | 564 | 169 30.0% | 471 83.5% | 492 87.2% | 410 72.7% | 454 80.5% | 494 87.6% | 159 28.2% | 11 2.0% | 3 0.5% | |

c) 褥瘡ケア計画を作成している場合、褥瘡ケア計画を作成する際の参加職種

- 褥瘡マネジメント加算を「算定している」施設では、算定していない施設に比べて「介護支援専門員」や「介護職員」と回答した施設が多く、介護老人福祉施設では「医師」と回答した施設も多かった。(図表 60, 図表 61)

図表 60 褥瘡ケア計画を作成している場合、褥瘡ケア計画を作成する際の参加職種(複数回答)
(介護老人保健施設)

| | 件数 | 医師 | 看護職員 | 介護支援専門員 | 介護職員 | その他の職員 | 無回答 |
|---------|-----|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-----------|
| 全体 | 886 | 473 53.4% | 815 92.0% | 482 54.4% | 602 67.9% | 418 47.2% | 5 0.6% |
| 算定している | 437 | 233 53.3% | 400 91.5% | 268 61.3% | 320 73.2% | 240 54.9% | 1 0.2% |
| 算定していない | 441 | 239 54.2% | 409 92.7% | 212 48.1% | 278 63.0% | 176 39.9% | 3 0.7% |

図表 61 褥瘡ケア計画を作成している場合、褥瘡ケア計画を作成する際の参加職種(複数回答)
(介護老人福祉施設)

| | 件数 | 医師 | 看護職員 | 介護支援専門員 | 介護職員 | その他の職員 | 無回答 |
|---------|-----|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-----------|
| 全体 | 875 | 222 25.4% | 805 92.0% | 630 72.0% | 709 81.0% | 442 50.5% | 3 0.3% |
| 算定している | 297 | 90 30.3% | 267 89.9% | 232 78.1% | 244 82.2% | 174 58.6% | 1 0.3% |
| 算定していない | 564 | 127 22.5% | 525 93.1% | 390 69.1% | 451 80.0% | 257 45.6% | 2 0.4% |

d) 褥瘡ケア計画を作成している場合、褥瘡ケア計画の入所者・家族への説明

- 褥瘡マネジメント加算を「算定している」施設では、「説明している」が9割以上であった。(図表 62)

**図表 62 褥瘡ケア計画を作成している場合、褥瘡ケア計画について、
入所者・家族への説明の実施の有無**
(左：介護老人保健施設、右：介護老人福祉施設)

| | 件数 | 説明している | 説明していない | 無回答 | | 件数 | 説明している | 説明していない | 無回答 |
|---------|-----|--------------|--------------|------------|---------|-----|--------------|--------------|------------|
| 全体 | 886 | 711 80.2% | 150 16.9% | 25 2.8% | 全体 | 875 | 678 77.5% | 169 19.3% | 28 3.2% |
| 算定している | 437 | 396 90.6% | 32 7.3% | 9 2.1% | 算定している | 297 | 280 94.3% | 12 4.0% | 5 1.7% |
| 算定していない | 441 | 311 70.5% | 115 26.1% | 15 3.4% | 算定していない | 564 | 387 68.6% | 154 27.3% | 23 4.1% |

4) 褥瘡ケア計画に基づいた褥瘡マネジメントの実施

a) 褥瘡ケアにおいて記録している情報

- 褥瘡マネジメント加算を「算定している」施設は、「算定していない」施設と比較して、「基本動作能力」、「尿失禁」、「便失禁」、「入浴」、「食事摂取」、「バルーンカテーテル等の使用」と回答した割合が特に高かった。¹ (図表 63, 図表 64)

図表 63 褥瘡ケアにおいて記録している情報(複数回答)(介護老人保健施設)

| | 件数 | 基本動作能力 | 病的骨突出 | 関節拘縮 | 栄養状態低下 | 多汗 | 尿失禁 | 便失禁 | (浮腫)の脆弱性 | (皮膚有、既往)の脆弱性 | 入浴 | 食事摂取 | バルーンカテーテルの使用 | その他 | 無回答 |
|---------|-----|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|------------|------------|
| 全体 | 886 | 694 78.3% | 553 62.4% | 570 64.3% | 728 82.2% | 339 38.3% | 697 78.7% | 693 78.2% | 645 72.8% | 528 59.6% | 568 64.1% | 701 79.1% | 479 54.1% | 64 7.2% | 14 1.6% |
| 算定している | 437 | 368 84.2% | 264 60.4% | 263 60.2% | 361 82.6% | 146 33.4% | 373 85.4% | 370 84.7% | 305 69.8% | 269 61.6% | 311 71.2% | 369 84.4% | 289 66.1% | 33 7.6% | 4 0.9% |
| 算定していない | 441 | 321 72.8% | 285 64.6% | 302 68.5% | 363 82.3% | 190 43.1% | 319 72.3% | 318 72.1% | 333 75.5% | 255 57.8% | 253 57.4% | 326 73.9% | 186 42.2% | 30 6.8% | 9 2.0% |

図表 64 褥瘡ケアにおいて記録している情報(複数回答)(介護老人福祉施設)

| | 件数 | 基本動作能力 | 病的骨突出 | 関節拘縮 | 栄養状態低下 | 多汗 | 尿失禁 | 便失禁 | (浮腫)の脆弱性 | (皮膚有、既往)の脆弱性 | 入浴 | 食事摂取 | バルーンカテーテルの使用 | その他 | 無回答 |
|---------|-----|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|------------|------------|
| 全体 | 875 | 621 71.0% | 474 54.2% | 535 61.1% | 714 81.6% | 295 33.7% | 629 71.9% | 630 72.0% | 613 70.1% | 520 59.4% | 562 64.2% | 697 79.7% | 382 43.7% | 49 5.6% | 19 2.2% |
| 算定している | 297 | 239 80.5% | 150 50.5% | 177 59.6% | 241 81.1% | 94 31.6% | 244 82.2% | 245 82.5% | 204 68.7% | 188 63.3% | 226 76.1% | 252 84.8% | 193 65.0% | 20 6.7% | 4 1.3% |
| 算定していない | 564 | 371 65.8% | 317 56.2% | 349 61.9% | 460 81.6% | 197 34.9% | 375 66.5% | 374 66.3% | 401 71.1% | 327 58.0% | 328 58.2% | 433 76.8% | 185 32.8% | 26 4.6% | 15 2.7% |

¹ 褥瘡マネジメント加算を算定の要件としては「入所者ごとに褥瘡の発生と関連のあるリスクについて、施設入所時に評価する」ことが求められており、褥瘡の発生と関連のあるリスクを評価するための項目として「ADLの状況(入浴、食事摂取、更衣)」、「基本動作(寝返り、座位の保持、座位での乗り移り、立位の保持)」、「排泄の状況(尿失禁、便失禁、バルーンカテーテル等の使用)」、「過去3か月以内に褥瘡がありましたか」が挙げられている。

b) 褥瘡予防マットレスの使用の有無

- 「褥瘡マネジメント加算の算定有無によらず、使用している」と回答した施設が 95%以上であった。(図表 65)

図表 65 褥瘡予防マットレスの使用の有無
(左：介護老人保健施設、右：介護老人福祉施設)

| | 件数 | 使用している | 使用していない | 無回答 | | 件数 | 使用している | 使用していない | 無回答 |
|---------|-----|--------------|------------|-----------|---------|-----|--------------|------------|-----------|
| 全体 | 886 | 852 96.2% | 25 2.8% | 9 1.0% | 全体 | 875 | 852 97.4% | 16 1.8% | 7 0.8% |
| 算定している | 437 | 423 96.8% | 12 2.7% | 2 0.5% | 算定している | 297 | 294 99.0% | 2 0.7% | 1 0.3% |
| 算定していない | 441 | 423 95.9% | 12 2.7% | 6 1.4% | 算定していない | 564 | 545 96.6% | 14 2.5% | 5 0.9% |

5) 褥瘡ケア計画の見直し

a) 褥瘡ケア計画の見直しの実施状況

- 介護老人保健施設、介護老人福祉施設ともに、褥瘡マネジメント加算を「算定している」施設では「全ての入所者について実施している」と回答した施設が約 7~8 割と最も多かった。(図表 66, 図表 67)

図表 66 褥瘡ケア計画の見直しの実施状況 (介護老人保健施設)

| | 件数 | いつ全 るいて ての 実入 施所 し者 てに | いつ一 るい部 ての 実入 施所 し者 てに | 実 施し てい ない | そ の 他 | 無 回 答 |
|---------|-----|--|--|---------------------|-------------|-------------|
| 全体 | 886 | 434 49.0% | 413 46.6% | 21 2.4% | 3 0.3% | 15 1.7% |
| 算定している | 437 | 304 69.6% | 123 28.1% | 3 0.7% | - | 7 1.6% |
| 算定していない | 441 | 129 29.3% | 286 64.9% | 17 3.9% | 3 0.7% | 6 1.4% |

図表 67 褥瘡ケア計画の見直しの実施状況 (介護老人福祉施設)

| | 件数 | いつ全 るいて ての 実入 施所 し者 てに | いつ一 るい部 ての 実入 施所 し者 てに | 実 施し てい ない | そ の 他 | 無 回 答 |
|---------|-----|--|--|---------------------|-------------|-------------|
| 全体 | 875 | 379 43.3% | 458 52.3% | 16 1.8% | 5 0.6% | 17 1.9% |
| 算定している | 297 | 235 79.1% | 59 19.9% | 1 0.3% | 1 0.3% | 1 0.3% |
| 算定していない | 564 | 137 24.3% | 396 70.2% | 15 2.7% | 4 0.7% | 12 2.1% |

- b) 褥瘡ケア計画の見直しを実施している場合、見直しをする際の参加職種
- 褥瘡ケア計画の見直しに「看護職員」が参加している施設は褥瘡マネジメント加算を算定しているか否かに関わらず、最も多かった。また、作成時と同様に、褥瘡マネジメント加算を「算定している」施設では「介護支援専門員」や「介護職員」と回答した施設が多く、介護老人福祉施設では「医師」と回答した施設も多かった。(図表 68, 図表 69)

図表 68 褥瘡ケア計画の見直しを実施している場合、褥瘡ケア計画の見直しをする際の参加職種 (複数回答) (介護老人保健施設)

| | 件数 | 医師 | 看護職員 | 介護支援専門員 | 介護職員 | その他の職員 | 無回答 |
|---------|-----|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-----------|
| 全体 | 847 | 450 53.1% | 783 92.4% | 478 56.4% | 612 72.3% | 383 45.2% | 5 0.6% |
| 算定している | 427 | 213 49.9% | 391 91.6% | 257 60.2% | 325 76.1% | 224 52.5% | 4 0.9% |
| 算定していない | 415 | 237 57.1% | 387 93.3% | 220 53.0% | 285 68.7% | 159 38.3% | 1 0.2% |

図表 69 褥瘡ケア計画の見直しを実施している場合、褥瘡ケア計画の見直しをする際の参加職種 (複数回答) (介護老人福祉施設)

| | 件数 | 医師 | 看護職員 | 介護支援専門員 | 介護職員 | その他の職員 | 無回答 |
|---------|-----|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-----------|
| 全体 | 837 | 197 23.5% | 784 93.7% | 628 75.0% | 714 85.3% | 416 49.7% | 1 0.1% |
| 算定している | 294 | 85 28.9% | 277 94.2% | 242 82.3% | 261 88.8% | 165 56.1% | - |
| 算定していない | 533 | 109 20.5% | 497 93.2% | 380 71.3% | 443 83.1% | 243 45.6% | 1 0.2% |

6) 褥瘡が発生した場合の対応

a) 褥瘡のステージの記録状況

- 褥瘡マネジメント加算を「算定している」施設では「全ての入所者について記録している」と回答した施設が約6割で褥瘡マネジメント加算を「算定していない」施設よりも多かった。「一部の入所者について記録している」と回答した施設は褥瘡マネジメント加算を「算定している」施設も「算定していない」施設もいずれも約3割であった。(図表 70, 図表 71)

図表 70 褥瘡のステージの記録状況 (介護老人保健施設)

| | 件数 | 全入所者について記録している | 一部の入所者について記録している | 記録していない | その他 | 無回答 |
|---------|------|----------------|------------------|--------------|------------|------------|
| 全体 | 1237 | 616 49.8% | 374 30.2% | 176 14.2% | 21 1.7% | 50 4.0% |
| 算定している | 461 | 277 60.1% | 121 26.2% | 37 8.0% | 6 1.3% | 20 4.3% |
| 算定していない | 763 | 338 44.3% | 247 32.4% | 138 18.1% | 15 2.0% | 25 3.3% |

図表 71 褥瘡のステージの記録状況（介護老人福祉施設）

| | 件数 | 全体的に記入している | 一部の記入している | 記録していない | その他 | 無回答 |
|---------|------|--------------|--------------|--------------|------------|------------|
| 全体 | 1616 | 626 38.7% | 481 29.8% | 396 24.5% | 39 2.4% | 74 4.6% |
| 算定している | 311 | 170 54.7% | 83 26.7% | 38 12.2% | 4 1.3% | 16 5.1% |
| 算定していない | 1277 | 450 35.2% | 392 30.7% | 353 27.6% | 35 2.7% | 47 3.7% |

b) 褥瘡が発生した際の医療機関との連携

- 褥瘡マネジメント加算を「算定している」施設と「算定していない」施設において、褥瘡が発生した際の医療機関との連携については大きな差はなかった。（図表 72, 図表 73）

図表 72 褥瘡が発生した際の医療機関との連携（介護老人保健施設）

| | 件数 | 定期的に医師が診察 | 最初の回を観察しては医師が診察する | 医師は診察していない | その他 | 無回答 |
|---------|------|--------------|-------------------|------------|--------------|------------|
| 全体 | 1237 | 745 60.2% | 261 21.1% | 50 4.0% | 135 10.9% | 46 3.7% |
| 算定している | 461 | 287 62.3% | 96 20.8% | 14 3.0% | 54 11.7% | 10 2.2% |
| 算定していない | 763 | 454 59.5% | 162 21.2% | 36 4.7% | 80 10.5% | 31 4.1% |

図表 73 褥瘡が発生した際の医療機関との連携（介護老人福祉施設）

| | 件数 | 定期的に医師が診察 | 最初の回を観察しては医師が診察する | 医師は診察していない | その他 | 無回答 |
|---------|------|---------------|-------------------|------------|-------------|------------|
| 全体 | 1616 | 1005 62.2% | 303 18.8% | 71 4.4% | 155 9.6% | 82 5.1% |
| 算定している | 311 | 216 69.5% | 38 12.2% | 11 3.5% | 35 11.3% | 11 3.5% |
| 算定していない | 1277 | 776 60.8% | 261 20.4% | 60 4.7% | 119 9.3% | 61 4.8% |

7) 褥瘡ケアに関するマニュアル

a) 褥瘡ケアに関するマニュアル・手順書の有無

- 介護老人保健施設、介護老人福祉施設ともに、褥瘡マネジメント加算を「算定している」施設では「算定していない」施設に比べ、褥瘡ケアに関するマニュアル・手順書が「ある」と回答した施設が多かった。
- また、マニュアル・手順書がある場合、整備方法は「独自に作成」と回答した施設が多かった。
(図表 74～図表 76)

図表 74 褥瘡ケアに関するマニュアル・手順書の有無
(左：介護老人保健施設、右：介護老人福祉施設)

| | 件数 | ある | なし | 無回答 | | 件数 | ある | なし | 無回答 |
|---------|------|---------------|--------------|------------|---------|------|---------------|--------------|------------|
| 全体 | 1237 | 1041 84.2% | 176 14.2% | 20 1.6% | 全体 | 1616 | 1258 77.8% | 320 19.8% | 38 2.4% |
| 算定している | 461 | 413 89.6% | 44 9.5% | 4 0.9% | 算定している | 311 | 272 87.5% | 35 11.3% | 4 1.3% |
| 算定していない | 763 | 624 81.8% | 129 16.9% | 10 1.3% | 算定していない | 1277 | 975 76.4% | 282 22.1% | 20 1.6% |

図表 75 褥瘡ケアに関するマニュアル・手順書がある場合、褥瘡ケアに関するマニュアル・手順書の整備方法(複数回答)(介護老人保健施設)

| | 件数 | 独自に作成 | 料外を 活用 研修 等の 資 | 文 献 連 を 活 用 一 般 の | そ の 他 | 無 回 答 |
|---------|------|--------------|----------------------------|---|-------------|-------------|
| 全体 | 1041 | 601 57.7% | 449 43.1% | 407 39.1% | 35 3.4% | 11 1.1% |
| 算定している | 413 | 231 55.9% | 180 43.6% | 167 40.4% | 16 3.9% | 7 1.7% |
| 算定していない | 624 | 366 58.7% | 268 42.9% | 240 38.5% | 19 3.0% | 4 0.6% |

図表 76 褥瘡ケアに関するマニュアル・手順書がある場合、褥瘡ケアに関するマニュアル・手順書の整備方法(複数回答)(介護老人福祉施設)

| | 件数 | 独自に作成 | 料外を 活用 研修 等の 資 | 文 献 連 を 活 用 一 般 の | そ の 他 | 無 回 答 |
|---------|------|--------------|----------------------------|---|-------------|-------------|
| 全体 | 1258 | 740 58.8% | 457 36.3% | 482 38.3% | 19 1.5% | 14 1.1% |
| 算定している | 272 | 169 62.1% | 101 37.1% | 89 32.7% | 4 1.5% | 3 1.1% |
| 算定していない | 975 | 561 57.5% | 352 36.1% | 389 39.9% | 15 1.5% | 11 1.1% |

b) 褥瘡ケアに関するマニュアル・手順書がある場合、マニュアル・手順書の周知・共有方法

- 褥瘡マネジメント加算を「算定している」施設では、特に「新任の職員研修以外の内部研修等で定期的に使用している」や「職員が常に閲覧可能な場所に保管している」と回答した施設の割合が褥瘡マネジメント加算を「算定していない」施設の割合と比較して多かった。(図表 77, 図表 78)

**図表 77 褥瘡ケアに関するマニュアル・手順書がある場合、
褥瘡ケアに関するマニュアル・手順書の周知・共有方法
(複数回答)(介護老人保健施設)**

| | 件数 | 内部の に新任 の職員 研修 以外 | 的 に 使用 する 職員 研修 以外 | な 場 所 に 常 に 保 管 し て 可 能 | い 周 知 マ ニ ュ ア ル は あ る が 共 有 し て い る か | そ の 他 | 無 回 答 |
|---------|------|-------------------------------|--------------------------------------|--|---|-------------|-------------|
| 全体 | 1041 | 394 37.8% | 374 35.9% | 887 85.2% | 37 3.6% | 18 1.7% | 11 1.1% |
| 算定している | 413 | 158 38.3% | 156 37.8% | 361 87.4% | 14 3.4% | 7 1.7% | 6 1.5% |
| 算定していない | 624 | 234 37.5% | 217 34.8% | 524 84.0% | 23 3.7% | 10 1.6% | 5 0.8% |

**図表 78 褥瘡ケアに関するマニュアル・手順書がある場合、
褥瘡ケアに関するマニュアル・手順書の周知・共有方法
(複数回答)(介護老人福祉施設)**

| | 件数 | 内部の に新任 の職員 研修 以外 | 的 に 使用 する 職員 研修 以外 | な 場 所 に 常 に 保 管 し て 可 能 | い 周 知 マ ニ ュ ア ル は あ る が 共 有 し て い る か | そ の 他 | 無 回 答 |
|---------|------|-------------------------------|--------------------------------------|--|---|-------------|-------------|
| 全体 | 1258 | 499 39.7% | 513 40.8% | 996 79.2% | 68 5.4% | 35 2.8% | 19 1.5% |
| 算定している | 272 | 109 40.1% | 125 46.0% | 225 82.7% | 12 4.4% | 7 2.6% | 5 1.8% |
| 算定していない | 975 | 386 39.6% | 385 39.5% | 762 78.2% | 55 5.6% | 28 2.9% | 14 1.4% |

8) 褥瘡ケアに関する研修

a) 褥瘡ケアに関する研修の有無

- 褥瘡マネジメント加算を「算定している」施設と「算定していない」施設とで、褥瘡ケアに関する研修の有無にあまり差はなかった。また、研修がある場合、実施の方法は、褥瘡マネジメント加算を「算定している」施設で「現場での実践として指導している（OJT）」と回答した施設の割合が、褥瘡ケアマネジメント加算を「算定していない」施設と比べて多かった。
- また、介護老人保健施設では「法人外の研修を受講させている」、介護老人福祉施設では「法人内で定期的に開催している」と回答した施設も多かった。（図表 79～図表 81）

図表 79 褥瘡ケアに関する研修の有無
 (左：介護老人保健施設、右：介護老人福祉施設)

| | 件数 | ある | なし | 無回答 | | 件数 | ある | なし | 無回答 |
|---------|------|---------------|--------------|------------|---------|------|---------------|--------------|------------|
| 全体 | 1237 | 1083 87.6% | 135 10.9% | 19 1.5% | 全体 | 1616 | 1358 84.0% | 226 14.0% | 32 2.0% |
| 算定している | 461 | 429 93.1% | 29 6.3% | 3 0.7% | 算定している | 311 | 280 90.0% | 28 9.0% | 3 1.0% |
| 算定していない | 763 | 648 84.9% | 105 13.8% | 10 1.3% | 算定していない | 1277 | 1067 83.6% | 194 15.2% | 16 1.3% |

図表 80 研修がある場合、褥瘡ケアに関する研修の実施方法(複数回答)(介護老人保健施設)

| | 件数 | に法人内 で定期的 開催する | 受法人外 の研修を 受ける | 現場での 実践として 指導する (OJT) | その他 | 無回答 |
|---------|------|----------------------|---------------------|--------------------------------|------------|-----------|
| 全体 | 1083 | 795 73.4% | 584 53.9% | 314 29.0% | 43 4.0% | 3 0.3% |
| 算定している | 429 | 316 73.7% | 241 56.2% | 134 31.2% | 18 4.2% | 1 0.2% |
| 算定していない | 648 | 474 73.1% | 341 52.6% | 180 27.8% | 25 3.9% | 2 0.3% |

図表 81 研修がある場合、褥瘡ケアに関する研修の実施方法(複数回答)(介護老人福祉施設)

| | 件数 | に法人内 で定期的 開催する | 受法人外 の研修を 受ける | 現場での 実践として 指導する (OJT) | その他 | 無回答 |
|---------|------|----------------------|---------------------|--------------------------------|------------|-----------|
| 全体 | 1358 | 981 72.2% | 628 46.2% | 497 36.6% | 58 4.3% | 1 0.1% |
| 算定している | 280 | 216 77.1% | 126 45.0% | 121 43.2% | 8 2.9% | 0 |
| 算定していない | 1067 | 758 71.0% | 498 46.7% | 371 34.8% | 50 4.7% | 1 0.1% |

b) 研修がない場合、研修がない理由

- 褥瘡マネジメント加算を「算定している」施設では褥瘡マネジメント加算を「算定していない」施設と比較して、「研修内容に関する専門的知識が職員に不足している」と回答した施設が多かった。
- 褥瘡マネジメント加算を「算定していない」施設では「研修の必要性を感じない」と回答した施設も約1割あった。(図表 82, 図表 83)

図表 82 研修がない場合、褥瘡ケアに関する研修がない理由(複数回答)(介護老人保健施設)

| | 件数 | いに研修を必要としない開時間とする | に専門的知識に関する職員 | な外部研修の機会が | じ研修の必要性を感じない | その他 | 無回答 |
|---------|-----|-------------------|--------------|-------------|--------------|-------------|-----------|
| 全体 | 135 | 57 42.2% | 44 32.6% | 47 34.8% | 5 3.7% | 21 15.6% | 7 5.2% |
| 算定している | 29 | 12 41.4% | 13 44.8% | 12 41.4% | — | 6 20.7% | 1 3.4% |
| 算定していない | 105 | 44 41.9% | 31 29.5% | 35 33.3% | 5 4.8% | 15 14.3% | 6 5.7% |

図表 83 研修がない場合、褥瘡ケアに関する研修がない理由(複数回答)(介護老人福祉施設)

| | 件数 | いに研修を必要としない開時間とする | に専門的知識に関する職員 | な外部研修の機会が | じ研修の必要性を感じない | その他 | 無回答 |
|---------|-----|-------------------|--------------|-------------|--------------|-------------|------------|
| 全体 | 226 | 96 42.5% | 49 21.7% | 75 33.2% | 20 8.8% | 30 13.3% | 18 8.0% |
| 算定している | 28 | 16 57.1% | 7 25.0% | 8 28.6% | 2 7.1% | 3 10.7% | 3 10.7% |
| 算定していない | 194 | 77 39.7% | 42 21.6% | 66 34.0% | 18 9.3% | 27 13.9% | 14 7.2% |

9) 褥瘡ケアに関する体制

a) 褥瘡ケアに関する委員会・カンファレンスの設置

- 褥瘡マネジメント加算を「算定している」施設では、95%以上の施設が「設置している」と回答し、さらに、設置している施設の 9 割以上が褥瘡ケアの検討状況について「定期的に検討している」と回答した。(図表 84, 図表 85)

図表 84 褥瘡ケアに関する委員会・カンファレンスの設置

(左：介護老人保健施設、右：介護老人福祉施設)

| | 件数 | 設置している | 設置していない | 無回答 | | 件数 | 設置している | 設置していない | 無回答 |
|---------|------|---------------|-------------|------------|---------|------|---------------|--------------|------------|
| 全体 | 1237 | 1125 90.9% | 98 7.9% | 14 1.1% | 全体 | 1616 | 1428 88.4% | 160 9.9% | 28 1.7% |
| 算定している | 461 | 453 98.3% | 6 1.3% | 2 0.4% | 算定している | 311 | 303 97.4% | 6 1.9% | 2 0.6% |
| 算定していない | 763 | 666 87.3% | 91 11.9% | 6 0.8% | 算定していない | 1277 | 1112 87.1% | 153 12.0% | 12 0.9% |

図表 85 褥瘡ケアに関する委員会・カンファレンスを設置している場合、

褥瘡ケアの検討状況(複数回答)

(左：介護老人保健施設、右：介護老人福祉施設)

| | 件数 | 定期的に検討している | 褥瘡が発生した時に検討する必要がある | 委員会を設置して検討している | その他 | 無回答 | | 件数 | 定期的に検討している | 褥瘡が発生した時に検討する必要がある | 委員会を設置して検討している | その他 | 無回答 |
|---------|------|--------------|--------------------|----------------|-----------|-----------|---------|------|---------------|--------------------|----------------|-----------|-----------|
| 全体 | 1125 | 980 87.1% | 300 26.7% | 16 1.4% | 6 0.5% | 3 0.3% | 全体 | 1428 | 1191 83.4% | 425 29.8% | 30 2.1% | 7 0.5% | 5 0.4% |
| 算定している | 453 | 419 92.5% | 99 21.9% | 5 1.1% | 3 0.7% | 2 0.4% | 算定している | 303 | 278 91.7% | 79 26.1% | 3 1.0% | 2 0.7% | 1 0.3% |
| 算定していない | 666 | 555 83.3% | 200 30.0% | 11 1.7% | 3 0.5% | 1 0.2% | 算定していない | 1112 | 901 81.0% | 344 30.9% | 27 2.4% | 5 0.4% | 4 0.4% |

C) 褥瘡マネジメントの実施状況と褥瘡の発生率の関係

a) 褥瘡マネジメントの実施状況と褥瘡の発生率の関係

- 入所者ごとの褥瘡の発生と関連のあるリスクの評価について「全ての入所者について実施している」、「一部の入所者について実施している」と回答した施設では全入所者に対する施設で褥瘡が発生した入所者の割合（以下、褥瘡の発生率）が「0%」であった施設がそれぞれ 14.7%、13.9%であり、「実施していない」と回答した施設では 21.4%であった。（図表 86）
- 褥瘡ケア計画の見直しについて「全ての入所者について実施している」、「一部の入所者について実施している」と回答した施設では褥瘡が発生した入所者が「0%」であった施設がそれぞれ 12.3%、14.6%であり、「実施していない」と回答した施設では 34.2%であった。（図表 87）
- 褥瘡の定義を、「持続する発赤」からと回答した施設において、褥瘡の発生率が「0%」の施設は全体の 13.3%であった。一方、「真皮までの損傷」からと回答した施設では、褥瘡の発生率が「0%」の施設が 19.9%であり、「持続する発赤」からと回答した施設の方が、検出している褥瘡の数が多くなっていた。（図表 88）

図表 86 リスクの評価の実施状況別褥瘡の発生率

| | 件数 | 0% | 1~2%未満 | 2~4%未満 | 4~6%未満 | 6~8%未満 | 8~10%未満 | 満10% | 満15% | 満20% | 満30% | 満40% | 50%以上 | 無回答 |
|------------------|------|--------------|--------------|--------------|--------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|------------|-----------|-----------|--------------|
| 全体 | 2874 | 457 15.9% | 441 15.3% | 534 18.6% | 347 12.1% | 231 8.0% | 167 5.8% | 200 7.0% | 100 3.5% | 70 2.4% | 13 0.5% | 8 0.3% | 3 0.1% | 303 10.5% |
| 全ての入所者について実施している | 1534 | 225 14.7% | 246 16.0% | 277 18.1% | 188 12.3% | 137 8.9% | 94 6.1% | 113 7.4% | 52 3.4% | 43 2.8% | 10 0.7% | 2 0.1% | 2 0.1% | 145 9.5% |
| 一部の入所者について実施している | 534 | 74 13.9% | 87 16.3% | 113 21.2% | 82 15.4% | 33 6.2% | 27 5.1% | 34 6.4% | 27 5.1% | 8 1.5% | 1 0.2% | 3 0.6% | 1 0.2% | 44 8.2% |
| 実施していない | 676 | 145 21.4% | 93 13.8% | 113 16.7% | 64 9.5% | 53 7.8% | 36 5.3% | 44 6.5% | 19 2.8% | 16 2.4% | 2 0.3% | 3 0.4% | - | 88 13.0% |
| その他 | 9 | 2 22.2% | - | 1 11.1% | 2 22.2% | - | - | 1 11.1% | 1 11.1% | - | - | - | - | 2 22.2% |

注：褥瘡の発生率とは、全入所者に対する施設で褥瘡が発生した入所者の割合（以下、同じ）

図表 87 褥瘡ケア計画の見直しの実施状況別褥瘡の発生率

| | 件数 | 0% | 1~2%未満 | 2~4%未満 | 4~6%未満 | 6~8%未満 | 8~10%未満 | 満10% | 満15% | 満20% | 満30% | 満40% | 50%以上 | 無回答 |
|------------------|------|--------------|--------------|--------------|--------------|-------------|-------------|-------------|------------|------------|-----------|-----------|-------|-------------|
| 全体 | 1782 | 245 13.7% | 302 16.9% | 344 19.3% | 228 12.8% | 143 8.0% | 108 6.1% | 128 7.2% | 69 3.9% | 47 2.6% | 9 0.5% | 4 0.2% | - | 155 8.7% |
| 全ての入所者について実施している | 827 | 102 12.3% | 138 16.7% | 135 16.3% | 107 12.9% | 81 9.8% | 51 6.2% | 62 7.5% | 38 4.6% | 28 3.4% | 8 1.0% | 1 0.1% | - | 76 9.2% |
| 一部の入所者について実施している | 877 | 128 14.6% | 150 17.1% | 197 22.5% | 111 12.7% | 59 6.7% | 54 6.2% | 62 7.1% | 30 3.4% | 16 1.8% | 1 0.1% | 3 0.3% | - | 66 7.5% |
| 実施していない | 38 | 13 34.2% | 8 21.1% | 3 7.9% | 5 13.2% | 2 5.3% | - | 3 7.9% | 1 2.6% | 1 2.6% | - | - | - | 2 5.3% |
| その他 | 8 | - | 3 37.5% | 2 25.0% | 1 12.5% | 1 12.5% | - | 1 12.5% | - | - | - | - | - | - |

図表 88 施設における「褥瘡」の定義別褥瘡の発生率

| | 件数 | 0% | 1~2%未満 | 2~4%未満 | 4~6%未満 | 6~8%未満 | 8~10%未満 | 10~15%未満 | 15~20%未満 | 20~30%未満 | 30~40%未満 | 40~50%未満 | 50%以上 | 無回答 |
|-------------|------|-----|--------|--------|--------|--------|---------|----------|----------|----------|----------|----------|-------|-----|
| 全体 | 2874 | 457 | 441 | 534 | 347 | 231 | 167 | 200 | 100 | 70 | 13 | 8 | 3 | 303 |
| 皮膚損傷・発赤なし | 218 | 20 | 35 | 39 | 27 | 21 | 13 | 19 | 12 | 11 | 1 | - | - | 20 |
| 持続する発赤 | 1405 | 187 | 192 | 262 | 193 | 123 | 99 | 120 | 50 | 43 | 10 | 6 | 2 | 118 |
| 真皮までの損傷 | 782 | 156 | 132 | 151 | 96 | 62 | 38 | 41 | 23 | 11 | 1 | 1 | 1 | 69 |
| 皮下組織までの損傷 | 156 | 47 | 32 | 36 | 10 | 7 | 5 | 5 | 3 | 1 | - | - | - | 10 |
| 皮下組織を超える損傷 | 14 | 5 | 4 | 4 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 関節腔、体腔に至る損傷 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| その他 | 57 | 10 | 18 | 9 | 6 | 3 | 2 | 2 | 2 | - | 1 | - | - | 4 |

b) 褥瘡マネジメント加算・褥瘡の定義と褥瘡の発生率の関係

- 褥瘡の定義を「持続する発赤」からと回答した施設において、褥瘡マネジメント加算を「算定している」施設では、「算定していない」施設と比較して、褥瘡が発生した入所者が「0%」であった施設が少なかった。(図表 89, 図表 90)

図表 89 施設における褥瘡マネジメント加算の算定状況別・褥瘡の定義別 褥瘡発生率 (介護老人保健施設)

| | 件数 | 0% | 1~2%未満 | 2~4%未満 | 4~6%未満 | 6~8%未満 | 8~10%未満 | 10~15%未満 | 15~20%未満 | 20~30%未満 | 30~40%未満 | 40~50%未満 | 50%以上 | 無回答 |
|-------------|------|-----|--------|--------|--------|--------|---------|----------|----------|----------|----------|----------|-------|-----|
| 全体 | 1237 | 188 | 209 | 255 | 156 | 109 | 60 | 65 | 32 | 19 | 6 | 1 | - | 137 |
| 算定している | 461 | 54 | 84 | 89 | 70 | 40 | 20 | 25 | 17 | 5 | 2 | - | - | 55 |
| 皮膚損傷・発赤なし | 34 | 3 | 9 | 4 | 3 | 3 | 3 | 1 | - | 2 | - | - | - | 6 |
| 持続する発赤 | 239 | 30 | 41 | 43 | 42 | 23 | 14 | 12 | 7 | 3 | 2 | - | - | 22 |
| 真皮までの損傷 | 122 | 13 | 20 | 29 | 20 | 11 | 2 | 8 | 7 | - | - | - | - | 12 |
| 皮下組織までの損傷 | 17 | 4 | 4 | 4 | - | 1 | - | 1 | 1 | - | - | - | - | 2 |
| 皮下組織を超える損傷 | 1 | - | - | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 関節腔、体腔に至る損傷 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| その他 | 7 | 1 | 2 | 1 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | 2 |
| 算定していない | 763 | 133 | 125 | 164 | 85 | 69 | 40 | 38 | 15 | 14 | 4 | 1 | - | 75 |
| 皮膚損傷・発赤なし | 53 | 4 | 9 | 18 | 7 | 6 | 3 | 2 | - | 1 | - | - | - | 3 |
| 持続する発赤 | 410 | 63 | 63 | 86 | 52 | 43 | 20 | 25 | 12 | 12 | 4 | 1 | - | 29 |
| 真皮までの損傷 | 192 | 42 | 33 | 43 | 20 | 16 | 12 | 7 | 1 | 1 | - | - | - | 17 |
| 皮下組織までの損傷 | 34 | 10 | 9 | 8 | 1 | - | - | 1 | - | - | - | - | - | 5 |
| 皮下組織を超える損傷 | 4 | 2 | 1 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 関節腔、体腔に至る損傷 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| その他 | 8 | 1 | 2 | 2 | - | - | 1 | - | 1 | - | - | - | - | 1 |

図表 90 施設における「褥瘡の定義」・褥瘡マネジメント加算の算定状況別褥瘡発生率
(介護老人福祉施設)

| | 件数 | 0% | 1~2%未満 | 2~4%未満 | 4~6%未満 | 6~8%未満 | 8~10%未満 | 10%未満 | 10%以上 | 10%以上 | 10%以上 | 10%以上 | 10%以上 | 10%以上 | 無回答 |
|-------------|------|--------------|--------------|--------------|--------------|-------------|-------------|-------------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|--------------|-----|
| 全体 | 1616 | 264 16.3% | 228 14.1% | 277 17.1% | 190 11.8% | 121 7.5% | 105 6.5% | 132 8.2% | 67 4.1% | 49 3.0% | 7 0.4% | 7 0.4% | 3 0.2% | 166 10.3% | |
| 算定している | 311 | 38 12.2% | 40 12.9% | 50 16.1% | 42 13.5% | 32 10.3% | 19 6.1% | 31 10.0% | 17 5.5% | 16 5.1% | 2 0.6% | 1 0.3% | - | 23 7.4% | |
| 皮膚損傷・発赤なし | 25 | 2 8.0% | 1 4.0% | 4 16.0% | 2 8.0% | 5 20.0% | - | 4 16.0% | 2 8.0% | 2 8.0% | - | - | - | 3 12.0% | |
| 持続する発赤 | 155 | 17 11.0% | 20 12.9% | 24 15.5% | 23 14.8% | 15 9.7% | 8 5.2% | 20 12.9% | 7 4.5% | 10 6.5% | 1 0.6% | 1 0.6% | - | 9 5.8% | |
| 真皮までの損傷 | 81 | 14 17.3% | 11 13.6% | 10 12.3% | 13 16.0% | 8 9.9% | 8 9.9% | 5 6.2% | 4 4.9% | 2 2.5% | - | - | - | 6 7.4% | |
| 皮下組織までの損傷 | 16 | 2 12.5% | 5 31.3% | 5 31.3% | 3 18.8% | - | 1 6.3% | - | - | - | - | - | - | - | |
| 皮下組織を超える損傷 | 2 | 1 50.0% | 1 50.0% | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | |
| 関節腔、体腔に至る損傷 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | |
| その他 | 12 | 2 16.7% | 2 16.7% | 3 25.0% | 1 8.3% | 1 8.3% | 1 8.3% | 1 8.3% | - | - | 1 8.3% | - | - | - | |
| 算定していない | 1277 | 223 17.5% | 188 14.7% | 225 17.6% | 147 11.5% | 88 6.9% | 84 6.6% | 101 7.9% | 49 3.8% | 33 2.6% | 5 0.4% | 6 0.5% | 3 0.2% | 125 9.8% | |
| 皮膚損傷・発赤なし | 105 | 11 10.5% | 16 15.2% | 13 12.4% | 15 14.3% | 7 6.7% | 6 5.7% | 12 11.4% | 10 9.5% | 6 5.7% | 1 1.0% | - | - | 8 7.6% | |
| 持続する発赤 | 575 | 73 12.7% | 65 11.3% | 107 18.6% | 73 12.7% | 40 7.0% | 54 9.4% | 58 10.1% | 23 4.0% | 17 3.0% | 3 0.5% | 4 0.7% | 2 0.3% | 56 9.7% | |
| 真皮までの損傷 | 375 | 83 22.1% | 67 17.9% | 65 17.3% | 43 11.5% | 27 7.2% | 16 4.3% | 21 5.6% | 11 2.9% | 7 1.9% | 1 0.3% | 1 0.3% | 1 0.3% | 32 8.5% | |
| 皮下組織までの損傷 | 89 | 31 34.8% | 14 15.7% | 19 21.3% | 6 6.7% | 6 6.7% | 4 4.5% | 3 3.4% | 2 2.2% | 1 1.1% | - | - | - | 3 3.4% | |
| 皮下組織を超える損傷 | 7 | 2 28.6% | 2 28.6% | 2 28.6% | 1 14.3% | - | - | - | - | - | - | - | - | - | |
| 関節腔、体腔に至る損傷 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | |
| その他 | 30 | 6 20.0% | 12 40.0% | 3 10.0% | 4 13.3% | 2 6.7% | - | 1 3.3% | 1 3.3% | - | - | - | - | 1 3.3% | |

② 入所者・利用者の心身状態等に関する記録・評価の状況について

A) 入所者・利用者の心身状態等に関する記録・評価の状況

1) 入所時・利用開始時における記録・評価の状況

a) 主に使用しているアセスメント様式

- 介護老人保健施設、介護老人福祉施設では「包括的自立支援プログラム方式」が最も多く、それぞれ 29.3%、42.6%であった。介護医療院では「MDS 方式・MDS-HC 方式」が 34.5%と最も多く、次いで「包括的自立支援プログラム方式」が 31.0%であった。居宅介護支援では「居宅サービス計画ガイドライン方式」が最も多く、37.5%であった。(図表 91)

図表 91 主に使用しているアセスメント様式

| | 件数 | 包括的自立支援プログラム方式 | 居宅サービス計画方式 | MDS方式・MDS-HC方式 | ICF(4ステージ) | その他 | 無回答 |
|----------|------|----------------|--------------|----------------|--------------|---------------|--------------|
| 全体 | 4965 | 1191 24.0% | 879 17.7% | 567 11.4% | 323 6.5% | 1534 30.9% | 471 9.5% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 362 29.3% | 26 2.1% | 108 8.7% | 275 22.2% | 331 26.8% | 135 10.9% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 689 42.6% | 72 4.5% | 108 6.7% | 17 1.1% | 500 30.9% | 230 14.2% |
| 介護医療院 | 29 | 9 31.0% | - | 10 34.5% | 3 10.3% | 5 17.2% | 2 6.9% |
| 居宅介護支援 | 2083 | 131 6.3% | 781 37.5% | 341 16.4% | 28 1.3% | 698 33.5% | 104 5.0% |

b) 入所時・利用開始時における基本情報の記録状況

- 施設サービスでは身長、体重、既往歴、栄養状態、過去 3 ヶ月の入院の有無、過去 3 ヶ月の骨折の有無、褥瘡の有無について「全ての入所者について記録している」と回答した施設が約 8 割超、過去 3 ヶ月の転倒の有無、誤嚥性肺炎の既往の有無について「全ての入所者について記録している」と回答した施設が約 6~8 割であった。
- 居宅介護支援では、既往歴、過去 3 ヶ月の入院の有無について「全ての利用者について記録している」と回答した事業所が約 8 割超、過去 3 ヶ月の骨折の有無、過去 3 ヶ月の転倒の有無、褥瘡の有無については約 6~7 割、身長、体重、栄養状態、誤嚥性肺炎の既往の有無については「一部の利用者について記録している」と回答した事業所が約 5~6 割であった。(図表 92~図表 96)

図表 92 基本情報の記録状況（身長、体重）

（左：身長、右：体重）

| | 件数 | 全 て の 記 入 者 に い る | 一 部 の 記 入 者 に い る | 記 録 し て い な い | そ の 他 | 無 回 答 | | 件数 | 全 て の 記 入 者 に い る | 一 部 の 記 入 者 に い る | 記 録 し て い な い | そ の 他 | 無 回 答 |
|----------|------|---|---|---------------------------------|-------------|-------------|----------|------|---|---|---------------------------------|-------------|-------------|
| 全体 | 4965 | 3057 61.6% | 1436 28.9% | 329 6.6% | 62 1.2% | 81 1.6% | 全体 | 4965 | 3292 66.3% | 1373 27.7% | 176 3.5% | 49 1.0% | 75 1.5% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 1013 81.9% | 135 10.9% | 58 4.7% | 8 0.6% | 23 1.9% | 介護老人保健施設 | 1237 | 1108 89.6% | 80 6.5% | 28 2.3% | - | 21 1.7% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 1237 76.5% | 208 12.9% | 103 6.4% | 24 1.5% | 44 2.7% | 介護老人福祉施設 | 1616 | 1402 86.8% | 115 7.1% | 44 2.7% | 19 1.2% | 36 2.2% |
| 介護医療院 | 29 | 26 89.7% | 2 6.9% | 1 3.4% | - | - | 介護医療院 | 29 | 28 96.6% | 1 3.4% | - | - | - |
| 居宅介護支援 | 2083 | 781 37.5% | 1091 52.4% | 167 8.0% | 30 1.4% | 14 0.7% | 居宅介護支援 | 2083 | 754 36.2% | 1177 56.5% | 104 5.0% | 30 1.4% | 18 0.9% |

図表 93 基本情報の記録状況（既往歴、栄養状態）

（左：既往歴、右：栄養状態）

| | 件数 | 全 て の 記 入 者 に い る | 一 部 の 記 入 者 に い る | 記 録 し て い な い | そ の 他 | 無 回 答 | | 件数 | 全 て の 記 入 者 に い る | 一 部 の 記 入 者 に い る | 記 録 し て い な い | そ の 他 | 無 回 答 |
|----------|------|---|---|---------------------------------|-------------|-------------|----------|------|---|---|---------------------------------|-------------|-------------|
| 全体 | 4965 | 4782 96.3% | 92 1.9% | 12 0.2% | 10 0.2% | 69 1.4% | 全体 | 4965 | 3064 61.7% | 1440 29.0% | 320 6.4% | 30 0.6% | 111 2.2% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 1197 96.8% | 10 0.8% | 3 0.2% | 2 0.2% | 25 2.0% | 介護老人保健施設 | 1237 | 1020 82.5% | 118 9.5% | 58 4.7% | 4 0.3% | 37 3.0% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 1554 96.2% | 12 0.7% | 8 0.5% | 5 0.3% | 37 2.3% | 介護老人福祉施設 | 1616 | 1253 77.5% | 197 12.2% | 100 6.2% | 12 0.7% | 54 3.3% |
| 介護医療院 | 29 | 29 100.0% | - | - | - | - | 介護医療院 | 29 | 26 89.7% | 1 3.4% | 1 3.4% | - | 1 3.4% |
| 居宅介護支援 | 2083 | 2002 96.1% | 70 3.4% | 1 0.0% | 3 0.1% | 7 0.3% | 居宅介護支援 | 2083 | 765 36.7% | 1124 54.0% | 161 7.7% | 14 0.7% | 19 0.9% |

図表 94 基本情報の記録状況（過去3ヶ月の入院の有無、過去3ヶ月の骨折の有無）

（左：過去3ヶ月の入院の有無、右：過去3ヶ月の骨折の有無）

| | 件数 | 全 て の 記 入 者 に い る | 一 部 の 記 入 者 に い る | 記 録 し て い な い | そ の 他 | 無 回 答 | | 件数 | 全 て の 記 入 者 に い る | 一 部 の 記 入 者 に い る | 記 録 し て い な い | そ の 他 | 無 回 答 |
|----------|------|---|---|---------------------------------|-------------|-------------|----------|------|---|---|---------------------------------|-------------|-------------|
| 全体 | 4965 | 4043 81.4% | 618 12.4% | 136 2.7% | 57 1.1% | 111 2.2% | 全体 | 4965 | 3605 72.6% | 914 18.4% | 232 4.7% | 96 1.9% | 118 2.4% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 997 80.6% | 135 10.9% | 51 4.1% | 12 1.0% | 42 3.4% | 介護老人保健施設 | 1237 | 931 75.3% | 190 15.4% | 58 4.7% | 13 1.1% | 45 3.6% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 1286 79.6% | 195 12.1% | 58 3.6% | 28 1.7% | 49 3.0% | 介護老人福祉施設 | 1616 | 1215 75.2% | 245 15.2% | 71 4.4% | 30 1.9% | 55 3.4% |
| 介護医療院 | 29 | 26 89.7% | 1 3.4% | - | 1 3.4% | 1 3.4% | 介護医療院 | 29 | 23 79.3% | 3 10.3% | 1 3.4% | 1 3.4% | 1 3.4% |
| 居宅介護支援 | 2083 | 1734 83.2% | 287 13.8% | 27 1.3% | 16 0.8% | 19 0.9% | 居宅介護支援 | 2083 | 1436 68.9% | 476 22.9% | 102 4.9% | 52 2.5% | 17 0.8% |

図表 95 基本情報の記録状況（過去3ヶ月の転倒の有無、誤嚥性肺炎の既往の有無）

（左：過去3ヶ月の転倒の有無、右：誤嚥性肺炎の既往の有無）

| | 件数 | いつ全 るいて ての記 入録し 者に て | いつ一 るいて 部の記 入録し 者に て | 記録し ていな い | その他 | 無回 答 | | 件数 | いつ全 るいて ての記 入録し 者に て | いつ一 るいて 部の記 入録し 者に て | 記録し ていな い | その他 | 無回 答 |
|----------|------|-------------------------------------|-------------------------------------|-----------------|------------|-------------|----------|------|-------------------------------------|-------------------------------------|-----------------|------------|-------------|
| 全体 | 4965 | 3046 61.3% | 1429 28.8% | 275 5.5% | 81 1.6% | 134 2.7% | 全体 | 4965 | 2879 58.0% | 1593 32.1% | 280 5.6% | 70 1.4% | 143 2.9% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 818 66.1% | 272 22.0% | 81 6.5% | 17 1.4% | 49 4.0% | 介護老人保健施設 | 1237 | 826 66.8% | 276 22.3% | 71 5.7% | 15 1.2% | 49 4.0% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 1047 64.8% | 351 21.7% | 124 7.7% | 32 2.0% | 62 3.8% | 介護老人福祉施設 | 1616 | 1109 68.6% | 343 21.2% | 88 5.4% | 24 1.5% | 52 3.2% |
| 介護医療院 | 29 | 24 82.8% | 3 10.3% | - | 1 3.4% | 1 3.4% | 介護医療院 | 29 | 23 79.3% | 3 10.3% | 2 6.9% | - | 1 3.4% |
| 居宅介護支援 | 2083 | 1157 55.5% | 803 38.6% | 70 3.4% | 31 1.5% | 22 1.1% | 居宅介護支援 | 2083 | 921 44.2% | 971 46.6% | 119 5.7% | 31 1.5% | 41 2.0% |

図表 96 基本情報の記録状況_⑨褥瘡の有無

| | 件数 | いつ全 るいて ての記 入録し 者に て | いつ一 るいて 部の記 入録し 者に て | 記録し ていな い | その他 | 無回 答 |
|----------|------|-------------------------------------|-------------------------------------|-----------------|------------|------------|
| 全体 | 4965 | 3661 73.7% | 1071 21.6% | 77 1.6% | 58 1.2% | 98 2.0% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 1023 82.7% | 153 12.4% | 21 1.7% | 5 0.4% | 35 2.8% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 1305 80.8% | 234 14.5% | 26 1.6% | 12 0.7% | 39 2.4% |
| 介護医療院 | 29 | 27 93.1% | 1 3.4% | - | - | 1 3.4% |
| 居宅介護支援 | 2083 | 1306 62.7% | 683 32.8% | 30 1.4% | 41 2.0% | 23 1.1% |

c) 基本情報を収集する負担感

- 施設サービスでは、「全くない」または「あまりない」と回答した施設の割合の合計がいずれの情報も約4~6割であった。
- 居宅介護支援では、施設サービスと比較して、「ややある」と回答した事業所の割合が高かった。

（図表 97~図表 101）

図表 97 情報を収集する負担感（身長、体重）

（左：身長、右：体重）

| | 件数 | 全く ない | あま りな い | な い ち ら と も い え | や や あ る | と と も あ る | 無回 答 | | 件数 | 全く ない | あま りな い | な い ち ら と も い え | や や あ る | と と も あ る | 無回 答 |
|----------|------|--------------|---------------|--------------------------------------|------------------|-----------------------|-------------|----------|------|--------------|---------------|--------------------------------------|------------------|-----------------------|-------------|
| 全体 | 4965 | 878 17.7% | 1597 32.2% | 1121 22.6% | 843 17.0% | 221 4.5% | 305 6.1% | 全体 | 4965 | 925 18.6% | 1727 34.8% | 1069 21.5% | 792 16.0% | 169 3.4% | 283 5.7% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 324 26.2% | 399 32.3% | 218 17.6% | 132 10.7% | 49 4.0% | 115 9.3% | 介護老人保健施設 | 1237 | 347 28.1% | 404 32.7% | 205 16.6% | 132 10.7% | 42 3.4% | 107 8.6% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 391 24.2% | 534 33.0% | 291 18.0% | 187 11.6% | 56 3.5% | 157 9.7% | 介護老人福祉施設 | 1616 | 411 25.4% | 608 37.6% | 256 15.8% | 156 9.7% | 39 2.4% | 146 9.0% |
| 介護医療院 | 29 | 11 37.9% | 5 17.2% | 5 17.2% | 2 6.9% | 3 10.3% | 3 10.3% | 介護医療院 | 29 | 11 37.9% | 5 17.2% | 5 17.2% | 2 6.9% | 3 10.3% | 3 10.3% |
| 居宅介護支援 | 2083 | 152 7.3% | 659 31.6% | 607 29.1% | 522 25.1% | 113 5.4% | 30 1.4% | 居宅介護支援 | 2083 | 156 7.5% | 710 34.1% | 603 28.9% | 502 24.1% | 85 4.1% | 27 1.3% |

図表 98 情報を収集する負担感（既往歴、栄養状態）

（左：既往歴、右：栄養状態）

| | 件数 | 既往歴 | | | | | 無回答 | | 件数 | 栄養状態 | | | | | 無回答 |
|----------|------|--------------|---------------|--------------|--------------|-------------|-------------|----------|------|--------------|---------------|---------------|--------------|-------------|--------------|
| | | 全くない | あまりない | どちらともいえない | ややある | とてもある | | | | 全くない | あまりない | どちらともいえない | ややある | とてもある | |
| 全体 | 4965 | 987 19.9% | 1848 37.2% | 927 18.7% | 733 14.8% | 191 3.8% | 279 5.6% | 全体 | 4965 | 747 15.0% | 1529 30.8% | 1365 27.5% | 771 15.5% | 206 4.1% | 347 7.0% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 302 24.4% | 399 32.3% | 240 19.4% | 136 11.0% | 48 3.9% | 112 9.1% | 介護老人保健施設 | 1237 | 256 20.7% | 398 32.2% | 291 23.5% | 131 10.6% | 44 3.6% | 117 9.5% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 406 25.1% | 583 36.1% | 252 15.6% | 178 11.0% | 52 3.2% | 145 9.0% | 介護老人福祉施設 | 1616 | 334 20.7% | 503 31.1% | 347 21.5% | 198 12.3% | 63 3.9% | 171 10.6% |
| 介護医療院 | 29 | 11 37.9% | 4 13.8% | 6 20.7% | 2 6.9% | 3 10.3% | 3 10.3% | 介護医療院 | 29 | 10 34.5% | 4 13.8% | 6 20.7% | 2 6.9% | 3 10.3% | 4 13.8% |
| 居宅介護支援 | 2083 | 268 12.9% | 862 41.4% | 429 20.6% | 417 20.0% | 88 4.2% | 19 0.9% | 居宅介護支援 | 2083 | 147 7.1% | 624 30.0% | 721 34.6% | 440 21.1% | 96 4.6% | 55 2.6% |

図表 99 情報を収集する負担感（過去3ヶ月の入院の有無、過去3ヶ月の骨折の有無）

（左：過去3ヶ月の入院の有無、右：過去3ヶ月の骨折の有無）

| | 件数 | 過去3ヶ月の入院の有無 | | | | | 無回答 | | 件数 | 過去3ヶ月の骨折の有無 | | | | | 無回答 |
|----------|------|---------------|---------------|--------------|--------------|-------------|--------------|----------|------|---------------|---------------|---------------|--------------|-------------|--------------|
| | | 全くない | あまりない | どちらともいえない | ややある | とてもある | | | | 全くない | あまりない | どちらともいえない | ややある | とてもある | |
| 全体 | 4965 | 1167 23.5% | 1907 38.4% | 972 19.6% | 483 9.7% | 123 2.5% | 313 6.3% | 全体 | 4965 | 1079 21.7% | 1879 37.8% | 1063 21.4% | 456 9.2% | 121 2.4% | 367 7.4% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 285 23.0% | 423 34.2% | 233 18.8% | 117 9.5% | 45 3.6% | 134 10.8% | 介護老人保健施設 | 1237 | 274 22.2% | 419 33.9% | 249 20.1% | 111 9.0% | 45 3.6% | 139 11.2% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 407 25.2% | 585 36.2% | 305 18.9% | 134 8.3% | 29 1.8% | 156 9.7% | 介護老人福祉施設 | 1616 | 404 25.0% | 576 35.6% | 315 19.5% | 128 7.9% | 32 2.0% | 161 10.0% |
| 介護医療院 | 29 | 11 37.9% | 4 13.8% | 5 17.2% | 1 3.4% | 3 10.3% | 5 17.2% | 介護医療院 | 29 | 10 34.5% | 4 13.8% | 5 17.2% | 1 3.4% | 3 10.3% | 6 20.7% |
| 居宅介護支援 | 2083 | 464 22.3% | 895 43.0% | 429 20.6% | 231 11.1% | 46 2.2% | 18 0.9% | 居宅介護支援 | 2083 | 391 18.8% | 880 42.2% | 494 23.7% | 216 10.4% | 41 2.0% | 61 2.9% |

図表 100 情報を収集する負担感（過去3ヶ月の転倒の有無、誤嚥性肺炎の既往の有無）

（左：過去3ヶ月の転倒の有無、右：誤嚥性肺炎の既往の有無）

| | 件数 | 過去3ヶ月の転倒の有無 | | | | | 無回答 | | 件数 | 誤嚥性肺炎の既往の有無 | | | | | 無回答 |
|----------|------|--------------|---------------|---------------|--------------|-------------|--------------|----------|------|--------------|---------------|---------------|--------------|-------------|--------------|
| | | 全くない | あまりない | どちらともいえない | ややある | とてもある | | | | 全くない | あまりない | どちらともいえない | ややある | とてもある | |
| 全体 | 4965 | 957 19.3% | 1771 35.7% | 1161 23.4% | 568 11.4% | 143 2.9% | 365 7.4% | 全体 | 4965 | 905 18.2% | 1742 35.1% | 1252 25.2% | 563 11.3% | 138 2.8% | 365 7.4% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 252 20.4% | 400 32.3% | 264 21.3% | 134 10.8% | 48 3.9% | 139 11.2% | 介護老人保健施設 | 1237 | 260 21.0% | 401 32.4% | 265 21.4% | 135 10.9% | 43 3.5% | 133 10.8% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 365 22.6% | 537 33.2% | 341 21.1% | 169 10.5% | 36 2.2% | 168 10.4% | 介護老人福祉施設 | 1616 | 374 23.1% | 551 34.1% | 339 21.0% | 155 9.6% | 34 2.1% | 163 10.1% |
| 介護医療院 | 29 | 10 34.5% | 3 10.3% | 6 20.7% | 1 3.4% | 3 10.3% | 6 20.7% | 介護医療院 | 29 | 9 31.0% | 4 13.8% | 7 24.1% | 3 10.3% | 1 3.4% | 5 17.2% |
| 居宅介護支援 | 2083 | 330 15.8% | 831 39.9% | 550 26.4% | 264 12.7% | 56 2.7% | 52 2.5% | 居宅介護支援 | 2083 | 262 12.6% | 786 37.7% | 641 30.8% | 270 13.0% | 60 2.9% | 64 3.1% |

図表 101 情報を収集する負担感 褥瘡の有無

| | 件数 | 全くない | あまりない | どちらともいえない | ややある | とてもある | 無回答 |
|----------|------|---------------|---------------|---------------|--------------|-------------|-------------|
| 全体 | 4965 | 1031 20.8% | 1854 37.3% | 1091 22.0% | 526 10.6% | 138 2.8% | 325 6.5% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 276 22.3% | 414 33.5% | 253 20.5% | 127 10.3% | 44 3.6% | 123 9.9% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 380 23.5% | 579 35.8% | 321 19.9% | 143 8.8% | 39 2.4% | 154 9.5% |
| 介護医療院 | 29 | 11 37.9% | 4 13.8% | 5 17.2% | 3 10.3% | 1 3.4% | 5 17.2% |
| 居宅介護支援 | 2083 | 364 17.5% | 857 41.1% | 512 24.6% | 253 12.1% | 54 2.6% | 43 2.1% |

d) 日常生活動作（ADL）の評価

- 主に使用しているアセスメント様式（**図表 91**）以外に、日常生活動作（ADL）の把握のために使用している項目は、介護老人保健施設、介護老人福祉施設、居宅介護支援では「Barthel Index」がそれぞれ 25.1%、9.4%、7.2%、介護医療院では「FIM」が 41.4%と最も多かった。
- 「評価していない」と回答した施設は介護老人保健施設、介護医療院ではそれぞれ 23.1%と 20.7%であり、介護老人福祉施設では 48.4%、居宅介護支援では 62.5%であった。（**図表 102**）

図表 102 主に使用しているアセスメント様式以外に主として使用している項目【日常生活動作（ADL）】

| | 件数 | i B n a d r e t x h e l | F I M | d K e a x t z i n | その他 | 評価していない | 無回答 |
|----------|------|-------------------------|--------------|-------------------|---------------|---------------|------------|
| 全体 | 4965 | 614 12.4% | 252 5.1% | 23 0.5% | 1611 32.4% | 2375 47.8% | 90 1.8% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 310 25.1% | 146 11.8% | 3 0.2% | 467 37.8% | 286 23.1% | 25 2.0% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 152 9.4% | 38 2.4% | 8 0.5% | 606 37.5% | 782 48.4% | 30 1.9% |
| 介護医療院 | 29 | 3 10.3% | 12 41.4% | - | 8 27.6% | 6 20.7% | - |
| 居宅介護支援 | 2083 | 149 7.2% | 56 2.7% | 12 0.6% | 530 25.4% | 1301 62.5% | 35 1.7% |

e) 手段的日常生活動作（IADL）の評価

- 主に使用しているアセスメント様式（**図表 91**）以外に、日常生活や運動器機能のアセスメントについては、「評価していない」と回答した施設・事業所が多く、約 6～7 割であった。（**図表 103**）

図表 103 主に使用しているアセスメント様式以外に主として使用している項目【手段的日常生活動作（IADL）】

| | 件数 | i L n a d w e t x o n | 指老 標研 式活 動能 力 | その他 | 評価していない | 無回答 |
|----------|------|-----------------------|---------------------------|---------------|---------------|-------------|
| 全体 | 4965 | 201 4.0% | 124 2.5% | 1313 26.4% | 3197 64.4% | 130 2.6% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 49 4.0% | 44 3.6% | 376 30.4% | 723 58.4% | 45 3.6% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 45 2.8% | 21 1.3% | 421 26.1% | 1079 66.8% | 50 3.1% |
| 介護医療院 | 29 | 1 3.4% | - | 7 24.1% | 21 72.4% | - |
| 居宅介護支援 | 2083 | 106 5.1% | 59 2.8% | 509 24.4% | 1374 66.0% | 35 1.7% |

f) 認知機能のアセスメントを実施する際に主として使用している項目

- いずれのサービスも「改訂長谷川式認知症スケール」と回答した施設・事業所が多く、介護老人保健施設、介護医療院では約 6～7 割、介護老人福祉施設、居宅介護支援では約 4 割であった。
- 介護老人福祉施設、居宅介護支援は「評価していない」と回答した施設・事業所も約 4 割であった。（**図表 104**）

図表 104 主に使用しているアセスメント様式以外に主として使用している項目【認知機能】

| | 件数 | 改訂長谷川式 知能検査 | DBD13 | MMSE | MOCA-j | Mini-Cog | DASC-21 | その他 | 評価していない | 無回答 |
|----------|------|----------------|-----------|--------------|-----------|-----------|------------|--------------|---------------|------------|
| 全体 | 4965 | 2497 50.3% | 1 0.0% | 208 4.2% | 1 0.0% | 1 0.0% | 13 0.3% | 396 8.0% | 1783 35.9% | 65 1.3% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 885 71.5% | - | 138 11.2% | - | - | - | 36 2.9% | 162 13.1% | 16 1.3% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 700 43.3% | 1 0.1% | 35 2.2% | - | - | 1 0.1% | 174 10.8% | 682 42.2% | 23 1.4% |
| 介護医療院 | 29 | 18 62.1% | - | 2 6.9% | - | - | - | - | 8 27.6% | 1 3.4% |
| 居宅介護支援 | 2083 | 894 42.9% | - | 33 1.6% | 1 0.0% | 1 0.0% | 12 0.6% | 186 8.9% | 931 44.7% | 25 1.2% |

g) 必要栄養量の計算

- 施設サービスでは「全ての入所者について計算している」と回答した施設が約8~9割、居宅介護支援では「計算していない」と回答した事業所は入所・利用開始時で約8割、入所中・利用期間中で約3割であった。
- 必要栄養量を計算している場合、用いている評価方法は、施設サービスでは「推定エネルギー必要量（基礎代謝量×身体活動レベル）」と回答した施設が約5~6割と最も多く、次いで「必要エネルギー量（基礎代謝量×活動係数×障害係数）」が約3~5割であった。介護医療院では、「推定エネルギー必要量（基礎代謝量×身体活動レベル）」と「必要エネルギー量（基礎代謝量×活動係数×障害係数）」が同じく約5割であった。
- 居宅介護支援では「推定エネルギー必要量（基礎代謝量×身体活動レベル）」が27.5%、次いで「日本人の食事摂取基準（2015年版）」が13.5%であった。（図表105~図表107）

図表 105 必要栄養量の計算【栄養状態の評価】（入所・利用開始時）

| | 件数 | 全入所者について計算している | 一部の入所者について計算している | 計算していない | その他 | 無回答 |
|----------|------|----------------|------------------|---------------|------------|-------------|
| 全体 | 4965 | 2467 49.7% | 503 10.1% | 1851 37.3% | 44 0.9% | 100 2.0% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 1083 87.6% | 87 7.0% | 44 3.6% | 2 0.2% | 21 1.7% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 1332 82.4% | 92 5.7% | 142 8.8% | 10 0.6% | 40 2.5% |
| 介護医療院 | 29 | 27 93.1% | - | 1 3.4% | - | 1 3.4% |
| 居宅介護支援 | 2083 | 25 1.2% | 324 15.6% | 1664 79.9% | 32 1.5% | 38 1.8% |

図表 106 必要栄養量の計算【栄養状態の評価】（入所中・利用期間中）

| | 件数 | 全体的に定入所者に記録している | 一部の定入所に記録している | 全ての定入所者に記録している | 一部の定入所者に記録している | 記録していない | その他 | 無回答 |
|----------|------|-----------------|---------------|----------------|----------------|--------------|------------|-------------|
| 全体 | 4965 | 2525 50.9% | 302 6.1% | 702 14.1% | 476 9.6% | 759 15.3% | 39 0.8% | 162 3.3% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 1020 82.5% | 54 4.4% | 65 5.3% | 26 2.1% | 22 1.8% | 7 0.6% | 43 3.5% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 1296 80.2% | 46 2.8% | 110 6.8% | 38 2.4% | 68 4.2% | 8 0.5% | 50 3.1% |
| 介護医療院 | 29 | 27 93.1% | - | 1 3.4% | - | 1 3.4% | - | - |
| 居宅介護支援 | 2083 | 182 8.7% | 202 9.7% | 526 25.3% | 412 19.8% | 668 32.1% | 24 1.2% | 69 3.3% |

図表 107 用いている評価方法【栄養状態の評価】（複数選択可）

| | 件数 | 推定エネルギー消費量（基礎代謝量×必要量） | 日本人の食事摂取基準（2015年版） | 食事バランスガイド | 係数×基礎代謝量×活動量 | 必要エネルギー消費量 | その他 | 無回答 |
|----------|------|-----------------------|--------------------|-------------|---------------|-------------|-------------|-----|
| 全体 | 2970 | 1571 52.9% | 792 26.7% | 166 5.6% | 1017 34.2% | 218 7.3% | 212 7.1% | |
| 介護老人保健施設 | 1170 | 655 56.0% | 312 26.7% | 48 4.1% | 497 42.5% | 61 5.2% | 44 3.8% | |
| 介護老人福祉施設 | 1424 | 806 56.6% | 427 30.0% | 78 5.5% | 476 33.4% | 86 6.0% | 85 6.0% | |
| 介護医療院 | 27 | 14 51.9% | 6 22.2% | 2 7.4% | 14 51.9% | 2 7.4% | 1 3.7% | |
| 居宅介護支援 | 349 | 96 27.5% | 47 13.5% | 38 10.9% | 30 8.6% | 69 19.8% | 82 23.5% | |

h) 栄養状態のアセスメントを実施する際に主として使用している項目

- いずれのサービスも「評価していない」を除くと「BMI」と回答した施設・事業所が約 2～3 割と最も多く、介護医療院では「血清アルブミン値」も約 2 割であった。
- 「評価していない」と回答した施設・事業所は、居宅介護支援で 46.5%、介護老人福祉施設で 38.1%、介護老人保健施設で 28.1%、介護医療院で 24.1%であった。（図表 108）

図表 108 主に使用しているアセスメント様式以外に主として使用している項目【栄養状態の評価】

| | 件数 | BMI | 体重減少率 | 血清アルブミン | 食事摂取量 | 栄養補給法 | 褥瘡の有無 | その他 | 評価していない | 無回答 |
|----------|------|---------------|--------------|--------------|--------------|------------|------------|-------------|---------------|--------------|
| 全体 | 4965 | 1072 21.6% | 363 7.3% | 312 6.3% | 490 9.9% | 19 0.4% | 82 1.7% | 177 3.6% | 1938 39.0% | 512 10.3% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 316 25.5% | 137 11.1% | 127 10.3% | 153 12.4% | 5 0.4% | 12 1.0% | 70 5.7% | 348 28.1% | 69 5.6% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 283 17.5% | 176 10.9% | 130 8.0% | 163 10.1% | 8 0.5% | 18 1.1% | 74 4.6% | 615 38.1% | 149 9.2% |
| 介護医療院 | 29 | 7 24.1% | 3 10.3% | 6 20.7% | - | 1 3.4% | - | 4 13.8% | 7 24.1% | 1 3.4% |
| 居宅介護支援 | 2083 | 466 22.4% | 47 2.3% | 49 2.4% | 174 8.4% | 5 0.2% | 52 2.5% | 29 1.4% | 968 46.5% | 293 14.1% |

i) 歯の状況の把握

- 施設サービスでは「全ての入所者について把握している」と回答した施設が約5～7割と最も多かったが、居宅介護支援では「一部の利用者について把握している」と回答した事業所が約6割と最も多かった。(図表 109)
- 歯の状況を把握している場合、評価項目は「補綴の状況(義歯の有無など)」が介護医療院で88.5%、介護老人保健施設で85.4%、介護老人福祉施設で82.0%、居宅介護支援で74.4%と最も多く、次いで「健全歯の本数」が介護医療院で61.5%、介護老人福祉施設で59.9%、介護老人保健施設で53.5%、居宅介護支援で38.4%であった。介護医療院では、「健全歯の本数」と「歯肉出血」が同じく、61.5%であった。(図表 110)

図表 109 【口腔機能】歯の状況の把握

| | 件数 | いつ全 入所者 について 把握して いるに | いつ一 部の入 所者 について 把握して いるに | 把握 してい ない | そ 他 | 無 回 答 |
|----------|------|-----------------------------------|---|-----------------|------------|-------------|
| 全体 | 4965 | 2297 46.3% | 2064 41.6% | 478 9.6% | 54 1.1% | 72 1.5% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 658 53.2% | 437 35.3% | 102 8.2% | 18 1.5% | 22 1.8% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 905 56.0% | 458 28.3% | 204 12.6% | 22 1.4% | 27 1.7% |
| 介護医療院 | 29 | 21 72.4% | 5 17.2% | 2 6.9% | - | 1 3.4% |
| 居宅介護支援 | 2083 | 713 34.2% | 1164 55.9% | 170 8.2% | 14 0.7% | 22 1.1% |

図表 110 評価項目【口腔機能：歯の状況の把握】(複数選択可)

| | 件数 | 健全 歯の本 数 | 未処 置歯 の本数 | 歯補 綴の 有無 状況 (義 歯) | 歯列 の状 況 | 咬合 の状 況 | 歯肉 出血 | そ 他 | 無 回 答 |
|----------|------|----------------|-----------------|----------------------------------|---------------|---------------|---------------|--------------|-------------|
| 全体 | 4361 | 2139 49.0% | 1170 26.8% | 3472 79.6% | 1066 24.4% | 1249 28.6% | 1461 33.5% | 396 9.1% | 91 2.1% |
| 介護老人保健施設 | 1095 | 586 53.5% | 396 36.2% | 935 85.4% | 407 37.2% | 437 39.9% | 528 48.2% | 88 8.0% | 22 2.0% |
| 介護老人福祉施設 | 1363 | 816 59.9% | 575 42.2% | 1118 82.0% | 518 38.0% | 555 40.7% | 661 48.5% | 98 7.2% | 33 2.4% |
| 介護医療院 | 26 | 16 61.5% | 12 46.2% | 23 88.5% | 11 42.3% | 13 50.0% | 16 61.5% | 1 3.8% | 1 3.8% |
| 居宅介護支援 | 1877 | 721 38.4% | 187 10.0% | 1396 74.4% | 130 6.9% | 244 13.0% | 256 13.6% | 209 11.1% | 35 1.9% |

j) 嚥下機能の評価

- 介護老人保健施設、介護医療院では「一部の入所者について評価している」と回答した施設が約5～6割であったが、介護老人福祉施設、居宅介護支援では「評価していない」と回答した施設・事業所が約5割であった。(図表 111)
- 嚥下機能の評価している場合、評価方法は「その他」を除くと、「水飲みテスト」が最も多かった。(図表 112)

図表 111 【口腔機能】嚥下機能の評価

| | 件数 | 全入所者について評価している | 一部の入所者について評価している | 評価していない | その他 | 無回答 |
|----------|------|----------------|------------------|---------------|-------------|-------------|
| 全体 | 4965 | 778 15.7% | 1761 35.5% | 2222 44.8% | 101 2.0% | 103 2.1% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 251 20.3% | 647 52.3% | 299 24.2% | 17 1.4% | 23 1.9% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 247 15.3% | 495 30.6% | 809 50.1% | 30 1.9% | 35 2.2% |
| 介護医療院 | 29 | 4 13.8% | 17 58.6% | 5 17.2% | 1 3.4% | 2 6.9% |
| 居宅介護支援 | 2083 | 276 13.3% | 602 28.9% | 1109 53.2% | 53 2.5% | 43 2.1% |

図表 112 評価方法【口腔機能：嚥下機能の評価】(複数選択可)

| | 件数 | 水飲みテスト | 頸部聴診法 | 嚥下内視鏡検査 | 嚥下造影検査 | その他 | 無回答 |
|----------|------|---------------|--------------|--------------|--------------|--------------|------------|
| 全体 | 2539 | 1544 60.8% | 676 26.6% | 261 10.3% | 207 8.2% | 743 29.3% | 73 2.9% |
| 介護老人保健施設 | 898 | 703 78.3% | 398 44.3% | 57 6.3% | 35 3.9% | 197 21.9% | 12 1.3% |
| 介護老人福祉施設 | 742 | 480 64.7% | 218 29.4% | 96 12.9% | 56 7.5% | 164 22.1% | 11 1.5% |
| 介護医療院 | 21 | 20 95.2% | 15 71.4% | 3 14.3% | 5 23.8% | - | - |
| 居宅介護支援 | 878 | 341 38.8% | 45 5.1% | 105 12.0% | 111 12.6% | 382 43.5% | 50 5.7% |

k) 口腔機能のアセスメントを実施する際に主として使用している項目

- いずれのサービスも「評価していない」と回答した施設・事業所が約4～7割と最も多かった。
- 口腔機能の評価している場合、使用している項目は「その他」を除くと、介護老人保健施設、介護医療院では「RSST」、介護老人福祉施設、居宅介護支援では「フードテスト」と回答した施設・事業所が最も多かった。(図表 113)

図表 113 主に使用しているアセスメント様式以外に主として使用している項目【口腔機能】

| | 件数 | RSST | フードテスト | ドオキナルデシア | アイヒナー分類 | その他 | 評価していない | 無回答 |
|----------|------|--------------|--------------|------------|-----------|-------------|---------------|--------------|
| 全体 | 4965 | 275 5.5% | 311 6.3% | 55 1.1% | 8 0.2% | 426 8.6% | 3185 64.1% | 705 14.2% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 180 14.6% | 164 13.3% | 33 2.7% | 5 0.4% | 110 8.9% | 655 53.0% | 90 7.3% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 50 3.1% | 106 6.6% | 14 0.9% | 2 0.1% | 127 7.9% | 1043 64.5% | 274 17.0% |
| 介護医療院 | 29 | 9 31.0% | 3 10.3% | - | - | 2 6.9% | 13 44.8% | 2 6.9% |
| 居宅介護支援 | 2083 | 36 1.7% | 38 1.8% | 8 0.4% | 1 0.0% | 187 9.0% | 1474 70.8% | 339 16.3% |

1) うつ・閉じこもりのアセスメントを実施する際に主として使用している項目

- いずれのサービスも「評価していない」と回答した施設・事業所が約7～9割と最も多かった。
- うつ・閉じこもりを評価している場合、使用している項目は「その他」を除くと、「興味・関心チェックシート」と回答した施設・事業所が最も多かった。(図表 114)

図表 114 主に使用しているアセスメント様式以外に主として使用している項目【うつ・閉じこもりの評価】

| | 件数 | 興味・関心チェックシート | (標準失語症検査) | WAB失語症検査 | (高齢者うつ尺度) | OLWH(よるOQO) | S1F2・3SF8 | Inventory | その他 | 評価していない | 無回答 |
|----------|------|--------------|-----------|-----------|------------|-------------|-----------|------------|--------------|---------------|------------|
| 全体 | 4965 | 491 9.9% | 7 0.1% | 1 0.0% | 30 0.6% | 8 0.2% | 1 0.0% | 12 0.2% | 342 6.9% | 3977 80.1% | 96 1.9% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 92 7.4% | 7 0.6% | - | 14 1.1% | - | 1 0.1% | 8 0.6% | 51 4.1% | 1033 83.5% | 31 2.5% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 16 1.0% | - | 1 0.1% | 3 0.2% | 2 0.1% | - | 1 0.1% | 75 4.6% | 1490 92.2% | 28 1.7% |
| 介護医療院 | 29 | 2 6.9% | - | - | - | - | - | 1 3.4% | 1 3.4% | 24 82.8% | 1 3.4% |
| 居宅介護支援 | 2083 | 381 18.3% | - | - | 13 0.6% | 6 0.3% | - | 2 0.1% | 215 10.3% | 1430 68.7% | 36 1.7% |

m) 介護負担の評価

- 施設サービスでは「評価していない」と回答した施設が約 7 割と多かった。居宅介護支援では「全ての利用者について評価している」と回答した事業所が約 4 割、「一部の利用者について評価している」と回答した事業所が約 3 割であり、約 8 割の事業所で評価を実施していた。(図表 115)
- 介護負担を評価している場合、「尺度は用いないでの評価」が約 7~9 割と最も多かった。(図表 116)

図表 115 介護負担の評価

| | 件数 | 全ての利用者について評価している | 一部の利用者について評価している | 評価していない | その他 | 無回答 |
|----------|------|------------------|------------------|---------------|------------|-------------|
| 全体 | 4965 | 1296 26.1% | 959 19.3% | 2431 49.0% | 94 1.9% | 185 3.7% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 189 15.3% | 127 10.3% | 829 67.0% | 29 2.3% | 63 5.1% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 237 14.7% | 110 6.8% | 1180 73.0% | 26 1.6% | 63 3.9% |
| 介護医療院 | 29 | 7 24.1% | - | 20 69.0% | - | 2 6.9% |
| 居宅介護支援 | 2083 | 863 41.4% | 722 34.7% | 402 19.3% | 39 1.9% | 57 2.7% |

図表 116 評価の方法【介護負担の評価】(複数選択可)

| | 件数 | Zarit 尺度を用いた介護負担評価 | B I C 元介護負担の感知尺度(多次) | その他の評価尺度を用いた | 尺度は用いないでの | その他 | 無回答 |
|----------|------|--------------------|----------------------|--------------|---------------|-------------|------------|
| 全体 | 2255 | 64 2.8% | 9 0.4% | 57 2.5% | 1901 84.3% | 202 9.0% | 50 2.2% |
| 介護老人保健施設 | 316 | 14 4.4% | - | 16 5.1% | 254 80.4% | 27 8.5% | 7 2.2% |
| 介護老人福祉施設 | 347 | 13 3.7% | 4 1.2% | 18 5.2% | 282 81.3% | 25 7.2% | 10 2.9% |
| 介護医療院 | 7 | 1 14.3% | - | 2 28.6% | 5 71.4% | - | - |
| 居宅介護支援 | 1585 | 36 2.3% | 5 0.3% | 21 1.3% | 1360 85.8% | 150 9.5% | 33 2.1% |

2) 入所中・利用期間中における記録・評価の状況

a) 基本情報の記録状況

- 施設サービスでは体重、栄養状態について「全ての入所者について定期的に記録している」と回答した施設が約 8 割以上であり、その他の情報については「全ての入所者について定期的に記録している」と回答した施設が約 4~7 割であった。
- 居宅介護支援では、既往歴、過去 3 ヶ月の入院の有無について「全ての利用者について定期的に記録している」と回答した事業所が約 5~6 割、身長、体重について「一部の利用者について定期的に記録している」が約 2~3 割であり、その他の栄養状態以外の情報については「全ての利用者について状態の著変時のみ記録している」と回答した事業所が約 2~4 割であった。栄養状態については、「一部の利用者について状態の著変時のみ記録している」と回答した事業所が約 2 割であった。(図表 117~図表 121)

図表 117 基本情報の記録状況（身長、体重）
(左：身長、右：体重)

| | 件数 | 身長 | | | | | | | 件数 | 体重 | | | | | | | |
|----------|------|---------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------|---------------|--------------|--------------|--------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| | | 全て定期的に記録している | 一部の定期的入所者に記録している | 一部の定期的入所者に記録している | 一部の定期的入所者に記録している | 一部の定期的入所者に記録している | 一部の定期的入所者に記録している | 一部の定期的入所者に記録している | | 記録していない | その他 | 無回答 | 全て定期的に記録している | 一部の定期的入所者に記録している | 一部の定期的入所者に記録している | 一部の定期的入所者に記録している | 一部の定期的入所者に記録している |
| 全体 | 4965 | 1882 37.9% | 569 11.5% | 555 11.2% | 628 12.6% | 824 16.6% | 366 7.4% | 141 2.8% | 4965 | 3243 65.3% | 666 13.4% | 308 6.2% | 463 9.3% | 140 2.8% | 50 1.0% | 95 1.9% | |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 564 45.6% | 34 2.7% | 136 11.0% | 82 6.6% | 213 17.2% | 160 12.9% | 48 3.9% | 1237 | 1180 95.4% | 19 1.5% | 7 0.6% | 3 0.2% | 6 0.5% | 2 0.2% | 20 1.6% | |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 831 51.4% | 49 3.0% | 163 10.1% | 92 5.7% | 279 17.3% | 138 8.5% | 64 4.0% | 1616 | 1547 95.7% | 13 0.8% | 11 0.7% | 3 0.2% | 9 0.6% | 30 1.9% | | |
| 介護医療院 | 29 | 15 51.7% | - | 5 17.2% | 1 3.4% | 4 13.8% | 4 13.8% | - | 29 | 29 100.0% | - | - | - | - | - | | |
| 居宅介護支援 | 2083 | 472 22.7% | 486 23.3% | 251 12.0% | 453 21.7% | 328 15.7% | 64 3.1% | 29 1.4% | 2083 | 487 23.4% | 634 30.4% | 290 13.9% | 457 21.9% | 125 6.0% | 45 2.2% | 45 2.2% | |

図表 118 基本情報の記録状況（既往歴、栄養状態）
(左：既往歴、右：栄養状態)

| | 件数 | 既往歴 | | | | | | | 件数 | 栄養状態 | | | | | | | |
|----------|------|---------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------|---------------|--------------|--------------|--------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| | | 全て定期的に記録している | 一部の定期的入所者に記録している | 一部の定期的入所者に記録している | 一部の定期的入所者に記録している | 一部の定期的入所者に記録している | 一部の定期的入所者に記録している | 一部の定期的入所者に記録している | | 記録していない | その他 | 無回答 | 全て定期的に記録している | 一部の定期的入所者に記録している | 一部の定期的入所者に記録している | 一部の定期的入所者に記録している | 一部の定期的入所者に記録している |
| 全体 | 4965 | 2905 58.5% | 112 2.3% | 1248 25.1% | 256 5.2% | 144 2.9% | 148 3.0% | 152 3.1% | 4965 | 2731 55.0% | 457 9.2% | 707 14.2% | 569 11.5% | 341 6.9% | 27 0.5% | 133 2.7% | |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 627 50.7% | 14 1.1% | 293 23.7% | 67 5.4% | 92 7.4% | 85 6.9% | 59 4.8% | 1237 | 997 80.6% | 51 4.1% | 93 7.5% | 28 2.3% | 21 1.7% | 5 0.4% | 42 3.4% | |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 1076 66.6% | 10 0.6% | 347 21.5% | 52 3.2% | 30 1.9% | 40 2.5% | 61 3.8% | 1616 | 1348 83.4% | 39 2.4% | 118 7.3% | 26 1.6% | 32 2.0% | 5 0.3% | 48 3.0% | |
| 介護医療院 | 29 | 13 44.8% | - | 6 20.7% | 3 10.3% | 4 13.8% | 3 10.3% | - | 29 | 24 82.8% | 1 3.4% | 2 6.9% | - | 1 3.4% | - | 1 3.4% | |
| 居宅介護支援 | 2083 | 1189 57.1% | 88 4.2% | 602 28.9% | 134 6.4% | 18 0.9% | 20 1.0% | 32 1.5% | 2083 | 362 17.4% | 366 17.6% | 494 23.7% | 515 24.7% | 287 13.8% | 17 0.8% | 42 2.0% | |

図表 119 基本情報の記録状況（過去3ヶ月の入院の有無、過去3ヶ月の骨折の有無）

（左：過去3ヶ月の入院の有無、右：過去3ヶ月の骨折の有無）

| | 件数 | 過去3ヶ月の入院の有無 | | | | | | | 過去3ヶ月の骨折の有無 | | | | | | | | |
|----------|------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|-------------|-------------|------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|-------------|
| | | 全て定期入所者に記録している | 一部定期入所者に記録している | のみ定期入所者に記録している | 全て定期入所者に記録している | 一部定期入所者に記録している | のみ定期入所者に記録している | 記録していない | その他 | 無回答 | 全て定期入所者に記録している | 一部定期入所者に記録している | のみ定期入所者に記録している | 全て定期入所者に記録している | 一部定期入所者に記録している | のみ定期入所者に記録している | 記録していない |
| 全体 | 4965 | 2680 54.0% | 125 2.5% | 1493 30.1% | 267 5.4% | 129 2.6% | 121 2.4% | 150 3.0% | 全体 | 4965 | 2412 48.6% | 175 3.5% | 1597 32.2% | 323 6.5% | 151 3.0% | 139 2.8% | 168 3.4% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 596 48.2% | 36 2.9% | 301 24.3% | 88 7.1% | 92 7.4% | 63 5.1% | 61 4.9% | 介護老人保健施設 | 1237 | 567 45.8% | 41 3.3% | 320 25.9% | 96 7.8% | 89 7.2% | 59 4.8% | 65 5.3% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 1045 64.7% | 25 1.5% | 376 23.3% | 67 4.1% | 26 1.6% | 20 1.2% | 57 3.5% | 介護老人福祉施設 | 1616 | 1019 63.1% | 30 1.9% | 381 23.6% | 73 4.5% | 29 1.8% | 24 1.5% | 60 3.7% |
| 介護医療院 | 29 | 14 48.3% | - | 7 24.1% | 4 13.8% | 2 6.9% | 1 3.4% | 1 3.4% | 介護医療院 | 29 | 12 41.4% | - | 9 31.0% | 4 13.8% | 3 10.3% | 1 3.4% | |
| 居宅介護支援 | 2083 | 1025 49.2% | 64 3.1% | 809 38.8% | 108 5.2% | 9 0.4% | 37 1.8% | 31 1.5% | 居宅介護支援 | 2083 | 814 39.1% | 104 5.0% | 887 42.6% | 150 7.2% | 30 1.4% | 56 2.7% | 42 2.0% |

図表 120 基本情報の記録状況（過去3ヶ月の転倒の有無、誤嚥性肺炎の既往の有無）

（左：過去3ヶ月の転倒の有無、右：誤嚥性肺炎の既往の有無）

| | 件数 | 過去3ヶ月の転倒の有無 | | | | | | | 誤嚥性肺炎の既往の有無 | | | | | | | | |
|----------|------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|-------------|-------------|------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|-------------|
| | | 全て定期入所者に記録している | 一部定期入所者に記録している | のみ定期入所者に記録している | 全て定期入所者に記録している | 一部定期入所者に記録している | のみ定期入所者に記録している | 記録していない | その他 | 無回答 | 全て定期入所者に記録している | 一部定期入所者に記録している | のみ定期入所者に記録している | 全て定期入所者に記録している | 一部定期入所者に記録している | のみ定期入所者に記録している | 記録していない |
| 全体 | 4965 | 2349 47.3% | 248 5.0% | 1573 31.7% | 375 7.6% | 150 3.0% | 104 2.1% | 166 3.3% | 全体 | 4965 | 2091 42.1% | 293 5.9% | 1628 32.8% | 464 9.3% | 191 3.8% | 122 2.5% | 176 3.5% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 574 46.4% | 44 3.6% | 322 26.0% | 97 7.8% | 88 7.1% | 48 3.9% | 64 5.2% | 介護老人保健施設 | 1237 | 536 43.3% | 57 4.6% | 336 27.2% | 102 8.2% | 85 6.9% | 60 4.9% | 61 4.9% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 1009 62.4% | 37 2.3% | 378 23.4% | 77 4.8% | 35 2.2% | 20 1.2% | 60 3.7% | 介護老人福祉施設 | 1616 | 989 61.2% | 44 2.7% | 385 23.8% | 87 5.4% | 29 1.8% | 18 1.1% | 64 4.0% |
| 介護医療院 | 29 | 13 44.8% | - | 11 37.9% | 3 10.3% | 1 3.4% | - | 1 3.4% | 介護医療院 | 29 | 13 44.8% | 1 3.4% | 8 27.6% | 4 13.8% | 1 3.4% | 1 3.4% | 1 3.4% |
| 居宅介護支援 | 2083 | 753 36.1% | 167 8.0% | 862 41.4% | 198 9.5% | 26 1.2% | 36 1.7% | 41 2.0% | 居宅介護支援 | 2083 | 553 26.5% | 191 9.2% | 899 43.2% | 271 13.0% | 76 3.6% | 43 2.1% | 50 2.4% |

図表 121 基本情報の記録状況 褥瘡の有無

| | 件数 | 全て定期入所者に記録している | 一部定期入所者に記録している | のみ定期入所者に記録している | 全て定期入所者に記録している | 一部定期入所者に記録している | のみ定期入所者に記録している | 記録していない | その他 | 無回答 |
|----------|------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|-------------|-----|-----|
| 全体 | 4965 | 2416 48.7% | 383 7.7% | 1440 29.0% | 439 8.8% | 70 1.4% | 71 1.4% | 146 2.9% | | |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 736 59.5% | 90 7.3% | 245 19.8% | 83 6.7% | 21 1.7% | 17 1.4% | 45 3.6% | | |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 1064 65.8% | 74 4.6% | 330 20.4% | 71 4.4% | 16 1.0% | 16 1.0% | 45 2.8% | | |
| 介護医療院 | 29 | 17 58.6% | 3 10.3% | 5 17.2% | 2 6.9% | - | 1 3.4% | 1 3.4% | | |
| 居宅介護支援 | 2083 | 599 28.8% | 216 10.4% | 860 41.3% | 283 13.6% | 33 1.6% | 37 1.8% | 55 2.6% | | |

b) 日常生活動作（ADL）の評価

- 日常生活や運動器機能の記録の状況は、「全ての入所者について定期的に記録している」と回答した施設・事業所が約4～8割であり、記録の頻度は、介護老人保健施設、介護医療院では「概ね3ヶ月に1回」が約7～8割、介護老人福祉施設では「概ね3ヶ月に1回」、「概ね半年に1回」が約3～4割であった。居宅介護支援では「概ね月1回」が約4割であった。（図表 122, 図表 123）

図表 122 日常生活や運動器機能の記録の状況【日常生活動作（ADL）】

| | 件数 | しい全 ててて いで定 る期入 る所 に者 記に 録つ | しい一 てて部 いで定 る期入 る所 に者 記に 録つ | のい全 みての 記状の 録態入 しし の所 著者 い変に る時つ | のい一 みて部 記状の 録態入 しし の所 著者 い変に る時つ | 記録 してい ない | そ の 他 | 無 回 答 |
|----------|------|--|--|--|--|-----------------|-------------|-------------|
| 全体 | 4965 | 2764 55.7% | 224 4.5% | 915 18.4% | 270 5.4% | 498 10.0% | 42 0.8% | 252 5.1% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 943 76.2% | 40 3.2% | 94 7.6% | 31 2.5% | 61 4.9% | 7 0.6% | 61 4.9% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 979 60.6% | 51 3.2% | 266 16.5% | 58 3.6% | 188 11.6% | 9 0.6% | 65 4.0% |
| 介護医療院 | 29 | 16 55.2% | 4 13.8% | 3 10.3% | 3 10.3% | 2 6.9% | 1 3.4% | 1 - |
| 居宅介護支援 | 2083 | 826 39.7% | 129 6.2% | 552 26.5% | 178 8.5% | 247 11.9% | 25 1.2% | 126 6.0% |

図表 123 日常生活や運動器機能の記録の状況：記録の頻度【日常生活動作（ADL）】

| | 件数 | 概 ね 月 1 回 | 回 概 ね 3 ヶ 月 に 1 | 概 ね 半 年 に 1 回 | 概 ね 1 年 に 1 回 | そ の 他 | 無 回 答 |
|----------|------|-----------------------|--------------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|-------------|-------------|
| 全体 | 2988 | 671 22.5% | 1208 40.4% | 575 19.2% | 293 9.8% | 184 6.2% | 57 1.9% |
| 介護老人保健施設 | 983 | 134 13.6% | 749 76.2% | 45 4.6% | 5 0.5% | 38 3.9% | 12 1.2% |
| 介護老人福祉施設 | 1030 | 186 18.1% | 380 36.9% | 312 30.3% | 79 7.7% | 50 4.9% | 23 2.2% |
| 介護医療院 | 20 | 3 15.0% | 13 65.0% | 1 5.0% | 1 5.0% | 1 5.0% | 1 5.0% |
| 居宅介護支援 | 955 | 348 36.4% | 66 6.9% | 217 22.7% | 208 21.8% | 95 9.9% | 21 2.2% |

c) 手段的日常生活動作（IADL）の評価

- 日常生活や運動器機能の記録の状況は、施設サービスでは「全ての入所者について定期的に記録している」と回答した施設が約 3～4 割、「記録していない」と回答した施設も約 3 割であった。
- 居宅介護支援では、「全ての利用者について定期的に記録している」と回答した事業所が約 4 割、次いで「全ての利用者について著変時のみ記録している」が約 3 割であり、「記録していない」と回答した事業所は約 1 割であった。（図表 124）

図表 124 日常生活や運動器機能の記録の状況【手段的日常生活動作（IADL）】

| | 件数 | しい全 ててて いで定 る期入 的所に 者に記 録つ | しい一 てて部 る期入 的所に 者に記 録つ | のい全 みてて 記状の 録態入 しので 著者 い変に る時つ | のい一 みて部 記状の 録態入 しので 著者 い変に る時つ | 記 録 し て い な い | そ の 他 | 無 回 答 |
|----------|------|--|---------------------------------------|---|---|---------------------------------|-------------|-------------|
| 全体 | 4965 | 1974 39.8% | 277 5.6% | 923 18.6% | 345 6.9% | 1094 22.0% | 51 1.0% | 301 6.1% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 532 43.0% | 78 6.3% | 106 8.6% | 70 5.7% | 342 27.6% | 15 1.2% | 94 7.6% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 661 40.9% | 53 3.3% | 264 16.3% | 77 4.8% | 464 28.7% | 10 0.6% | 87 5.4% |
| 介護医療院 | 29 | 10 34.5% | 4 13.8% | 1 3.4% | 1 3.4% | 10 34.5% | 1 3.4% | 2 6.9% |
| 居宅介護支援 | 2083 | 771 37.0% | 142 6.8% | 552 26.5% | 197 9.5% | 278 13.3% | 25 1.2% | 118 5.7% |

d) 認知機能の記録の収集状況

- 「全ての入所者について定期的に記録している」と回答した施設・事業所が約 3～5 割であり、記録の頻度は、介護老人保健施設、介護医療院では「概ね 3 ヶ月に 1 回」が約 5～6 割、介護老人福祉施設では「概ね半年に 1 回」が約 3 割であった。
- 居宅介護支援では「概ね月 1 回」が約 3 割であった。（図表 125, 図表 126）

図表 125 記録の収集状況【認知機能の記録】

| | 件数 | しい全 ててて いで定 る期入 的所に 者に記 録つ | しい一 てて部 る期入 的所に 者に記 録つ | のい全 みてて 記状の 録態入 しので 著者 い変に る時つ | のい一 みて部 記状の 録態入 しので 著者 い変に る時つ | 記 録 し て い な い | そ の 他 | 無 回 答 |
|----------|------|--|---------------------------------------|---|---|---------------------------------|-------------|-------------|
| 全体 | 4965 | 1921 38.7% | 501 10.1% | 1113 22.4% | 592 11.9% | 516 10.4% | 64 1.3% | 258 5.2% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 622 50.3% | 192 15.5% | 163 13.2% | 126 10.2% | 53 4.3% | 17 1.4% | 64 5.2% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 634 39.2% | 81 5.0% | 347 21.5% | 150 9.3% | 293 18.1% | 21 1.3% | 90 5.6% |
| 介護医療院 | 29 | 12 41.4% | 6 20.7% | 5 17.2% | 5 17.2% | 1 3.4% | - | - |
| 居宅介護支援 | 2083 | 653 31.3% | 222 10.7% | 598 28.7% | 311 14.9% | 169 8.1% | 26 1.2% | 104 5.0% |

図表 126 記録の頻度【認知機能の記録】

| | 件数 | 概ね月1回 | 概ね3ヶ月に1回 | 概ね半年に1回 | 概ね1年に1回 | その他 | 無回答 |
|----------|------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|------------|
| 全体 | 2422 | 463 19.1% | 734 30.3% | 513 21.2% | 418 17.3% | 223 9.2% | 71 2.9% |
| 介護老人保健施設 | 814 | 66 8.1% | 522 64.1% | 95 11.7% | 76 9.3% | 37 4.5% | 18 2.2% |
| 介護老人福祉施設 | 715 | 91 12.7% | 156 21.8% | 222 31.0% | 145 20.3% | 73 10.2% | 28 3.9% |
| 介護医療院 | 18 | 1 5.6% | 9 50.0% | 4 22.2% | 2 11.1% | 1 5.6% | 1 5.6% |
| 居宅介護支援 | 875 | 305 34.9% | 47 5.4% | 192 21.9% | 195 22.3% | 112 12.8% | 24 2.7% |

e) 栄養状態の記録

- 必要栄養量の記録状況、栄養状態のアセスメントは、施設サービスでは「全ての入所者について定期的に記録している」と回答した施設が約8~9割であり、記録の頻度は「概ね3ヶ月に1回」と回答した施設が約5~6割と最も多かった。
- 居宅介護支援では、「全ての利用者について状態の著変時のみ記録している」、「記録していない」がそれぞれ約3割であり、記録の頻度は必要栄養量については「概ね月1回」が約3割、栄養状態のアセスメントについては「概ね半年に1回」が約3割であった。(図表 127~図表 130)

図表 127 記録状況【栄養状態の記録：必要栄養量】

| | 件数 | 全て定期的に記録している入所者に記録 | 一部の定期的入所者に記録 | 全ての記録入所者の変化する時 | 一部の記録入所者の変化する時 | 記録していない | その他 | 無回答 |
|----------|------|--------------------|--------------|----------------|----------------|--------------|------------|-------------|
| 全体 | 4965 | 2525 50.9% | 302 6.1% | 702 14.1% | 476 9.6% | 759 15.3% | 39 0.8% | 162 3.3% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 1020 82.5% | 54 4.4% | 65 5.3% | 26 2.1% | 22 1.8% | 7 0.6% | 43 3.5% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 1296 80.2% | 46 2.8% | 110 6.8% | 38 2.4% | 68 4.2% | 8 0.5% | 50 3.1% |
| 介護医療院 | 29 | 27 93.1% | - | 1 3.4% | - | 1 3.4% | - | - |
| 居宅介護支援 | 2083 | 182 8.7% | 202 9.7% | 526 25.3% | 412 19.8% | 668 32.1% | 24 1.2% | 69 3.3% |

図表 128 記録の頻度【栄養状態の記録：必要栄養量】

| | 件数 | 概ね月1回 | 概ね3ヶ月に1回 | 概ね半年に1回 | 概ね1年に1回 | その他 | 無回答 |
|----------|------|--------------|---------------|--------------|-------------|-------------|------------|
| 全体 | 2827 | 853 30.2% | 1378 48.7% | 270 9.6% | 129 4.6% | 128 4.5% | 69 2.4% |
| 介護老人保健施設 | 1074 | 301 28.0% | 667 62.1% | 31 2.9% | 15 1.4% | 35 3.3% | 25 2.3% |
| 介護老人福祉施設 | 1342 | 417 31.1% | 661 49.3% | 142 10.6% | 51 3.8% | 45 3.4% | 26 1.9% |
| 介護医療院 | 27 | 10 37.0% | 13 48.1% | 2 7.4% | - | 1 3.7% | 1 3.7% |
| 居宅介護支援 | 384 | 125 32.6% | 37 9.6% | 24.7% | 16.4% | 63 12.2% | 47 4.4% |

図表 129 記録状況【栄養状態の記録：栄養状態のアセスメント】

| | 件数 | 全体的に定期的に記録している | 一部の定期的に入所者に記録している | 一部の記録状態の著しい変化する時 | 一部の記録状態の著しい変化する時 | 記録していない | その他 | 無回答 |
|----------|------|----------------|-------------------|------------------|------------------|--------------|------------|-------------|
| 全体 | 4965 | 2596 52.3% | 320 6.4% | 649 13.1% | 489 9.8% | 544 11.0% | 44 0.9% | 323 6.5% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 1019 82.4% | 58 4.7% | 42 3.4% | 27 2.2% | 18 1.5% | 7 0.6% | 66 5.3% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 1310 81.1% | 50 3.1% | 78 4.8% | 26 1.6% | 68 4.2% | 3 0.2% | 81 5.0% |
| 介護医療院 | 29 | 27 93.1% | - | - | - | 2 6.9% | - | - |
| 居宅介護支援 | 2083 | 240 11.5% | 212 10.2% | 529 25.4% | 436 20.9% | 456 21.9% | 34 1.6% | 176 8.4% |

図表 130 記録の頻度【栄養状態の記録：栄養状態のアセスメント】

| | 件数 | 概ね月1回 | 概ね3ヶ月に1回 | 概ね半年に1回 | 概ね1年に1回 | その他 | 無回答 |
|----------|------|--------------|---------------|-------------|-------------|--------------|------------|
| 全体 | 2916 | 887 30.4% | 1399 48.0% | 288 9.9% | 111 3.8% | 148 5.1% | 83 2.8% |
| 介護老人保健施設 | 1077 | 329 30.5% | 648 60.2% | 35 3.2% | 3 0.3% | 36 3.3% | 26 2.4% |
| 介護老人福祉施設 | 1360 | 423 31.1% | 699 51.4% | 126 9.3% | 24 1.8% | 47 3.5% | 41 3.0% |
| 介護医療院 | 27 | 9 33.3% | 15 55.6% | - | - | 1 3.7% | 2 7.4% |
| 居宅介護支援 | 452 | 126 27.9% | 37 8.2% | 28.1% | 18.6% | 127 14.2% | 84 3.1% |

f) 歯の状況の把握

- 施設サービスでは「全ての入所者について定期的に記録している」と回答した施設が最も多く、介護老人保健施設、介護老人福祉施設では約2～3割、介護医療院では約5割であった。記録の頻度は「概ね月1回」と回答した施設が約3～5割であった。
- 居宅介護支援では、「全ての利用者について状態の著変時のみ記録している」が約3割であり、記録の頻度は「概ね1年に1回」と回答した事業所が約3割と最も多かった。(図表 131, 図表 132)

図表 131 記録状況【口腔機能の記録：歯の状況】

| | 件数 | 全体的に定期的に記録している | 一部の定期的入所者に記録している | 一部の定期的入所者について状態の著変時にのみ記録している | 一部の定期的入所者について状態の著変時にのみ記録している | 記録していない | その他 | 無回答 |
|----------|------|----------------|------------------|------------------------------|------------------------------|--------------|------------|-------------|
| 全体 | 4965 | 1165 23.5% | 722 14.5% | 1341 27.0% | 958 19.3% | 540 10.9% | 72 1.5% | 167 3.4% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 308 24.9% | 229 18.5% | 267 21.6% | 218 17.6% | 145 11.7% | 26 2.1% | 44 3.6% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 476 29.5% | 260 16.1% | 396 24.5% | 223 13.8% | 190 11.8% | 20 1.2% | 51 3.2% |
| 介護医療院 | 29 | 14 48.3% | 2 6.9% | 3 10.3% | 4 13.8% | 4 13.8% | - | 2 6.9% |
| 居宅介護支援 | 2083 | 367 17.6% | 231 11.1% | 675 32.4% | 513 24.6% | 201 9.6% | 26 1.2% | 70 3.4% |

図表 132 記録の頻度【口腔機能の記録：歯の状況】

| | 件数 | 概ね月1回 | 概ね3ヶ月に1回 | 概ね半年に1回 | 概ね1年に1回 | その他 | 無回答 |
|----------|------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|------------|
| 全体 | 1887 | 608 32.2% | 320 17.0% | 318 16.9% | 296 15.7% | 308 16.3% | 37 2.0% |
| 介護老人保健施設 | 537 | 185 34.5% | 176 32.8% | 34 6.3% | 27 5.0% | 100 18.6% | 15 2.8% |
| 介護老人福祉施設 | 736 | 301 40.9% | 97 13.2% | 124 16.8% | 100 13.6% | 107 14.5% | 7 1.0% |
| 介護医療院 | 16 | 8 50.0% | 5 31.3% | 2 12.5% | - | 1 6.3% | - |
| 居宅介護支援 | 598 | 114 19.1% | 42 7.0% | 158 26.4% | 169 28.3% | 100 16.7% | 15 2.5% |

g) 嚥下機能の記録

- 介護老人保健施設、介護医療院では「一部の入所者について定期的に記録している」と回答した施設が約 3~4 割、介護老人福祉施設、居宅介護支援では「全ての入所者・利用者について状態の著変時のみ記録している」と回答した施設・事業所が約 3 割とそれぞれ最も多かった。(図表 133)

図表 133 記録状況【口腔機能の記録：嚥下機能】

| | 件数 | しい全 ててて い定の る期入 的所に 者記に 録つ | しい一 て部 て定の る期入 的所に 者記に 録つ | のい全 みてて 記状の 録態入 し所の て著者 い変に る時つ | のい一 みて部 記状の 録態入 し所の て著者 い変に る時つ | 記録 してい ない | そ の 他 | 無 回 答 |
|----------|------|--|---|--|--|-----------------|-------------|-------------|
| 全体 | 4965 | 849 17.1% | 813 16.4% | 1358 27.4% | 1004 20.2% | 676 13.6% | 53 1.1% | 212 4.3% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 215 17.4% | 351 28.4% | 236 19.1% | 225 18.2% | 126 10.2% | 13 1.1% | 71 5.7% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 280 17.3% | 239 14.8% | 428 26.5% | 269 16.6% | 329 20.4% | 12 0.7% | 59 3.7% |
| 介護医療院 | 29 | 7 24.1% | 11 37.9% | 3 10.3% | 4 13.8% | 3 10.3% | 3 3.4% | 1 - |
| 居宅介護支援 | 2083 | 347 16.7% | 212 10.2% | 691 33.2% | 506 24.3% | 218 10.5% | 27 1.3% | 82 3.9% |

h) 口腔機能のアセスメントの記録

- 介護医療院では「全ての入所者について定期的に記録している」と回答した施設が約 3 割、居宅介護支援では「全ての利用者について状態の著変時のみ記録している」と回答した事業所が約 3 割と最も多く、介護老人保健施設では「一部の入所者について定期的に記録している」と回答した施設が約 2 割と多かった。
- 介護老人福祉施設では「記録していない」と回答した施設も約 3 割と最も多く、次いで「全ての入所者について定期的に記録している」と回答した施設が約 2 割であった。(図表 134)

図表 134 記録状況【口腔機能の記録：アセスメント】

| | 件数 | しい全 ててて い定の る期入 的所に 者記に 録つ | しい一 て部 て定の る期入 的所に 者記に 録つ | のい全 みてて 記状の 録態入 し所の て著者 い変に る時つ | のい一 みて部 記状の 録態入 し所の て著者 い変に る時つ | 記録 してい ない | そ の 他 | 無 回 答 |
|----------|------|--|---|--|--|-----------------|-------------|--------------|
| 全体 | 4965 | 853 17.2% | 648 13.1% | 1028 20.7% | 797 16.1% | 1206 24.3% | 55 1.1% | 378 7.6% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 229 18.5% | 256 20.7% | 174 14.1% | 185 15.0% | 244 19.7% | 12 1.0% | 137 11.1% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 327 20.2% | 192 11.9% | 312 19.3% | 167 10.3% | 482 29.8% | 19 1.2% | 117 7.2% |
| 介護医療院 | 29 | 10 34.5% | 5 17.2% | 3 10.3% | 2 6.9% | 6 20.7% | 6 - | 3 10.3% |
| 居宅介護支援 | 2083 | 287 13.8% | 195 9.4% | 539 25.9% | 443 21.3% | 474 22.8% | 24 1.2% | 121 5.8% |

i) うつ・閉じこもりの記録

- 施設サービスでは「記録していない」と回答した施設が約5~6割と最も多かった。
- 居宅介護支援では「全ての利用者について状態の著変時のみ記録している」と回答した事業所が約3割と最も多かった。(図表 135)

図表 135 記録状況【うつ・閉じこもりの記録】

| | 件数 | しいて定まる期入的所に記録 | しいて定まる期入的所に記録 | のいみての記録状態の著変する時 | のいみての記録状態の著変する時 | 記録していない | その他 | 無回答 |
|----------|------|---------------|---------------|-----------------|-----------------|---------------|------------|-------------|
| 全体 | 4965 | 449 9.0% | 354 7.1% | 1102 22.2% | 918 18.5% | 1764 35.5% | 65 1.3% | 313 6.3% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 61 4.9% | 64 5.2% | 182 14.7% | 207 16.7% | 597 48.3% | 22 1.8% | 104 8.4% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 87 5.4% | 49 3.0% | 321 19.9% | 208 12.9% | 816 50.5% | 19 1.2% | 116 7.2% |
| 介護医療院 | 29 | 1 3.4% | 1 3.4% | 5 17.2% | 2 6.9% | 17 58.6% | - | 3 10.3% |
| 居宅介護支援 | 2083 | 300 14.4% | 240 11.5% | 594 28.5% | 501 24.1% | 334 16.0% | 24 1.2% | 90 4.3% |

3) 収集・評価した記録の保管

a) 収集・評価した各種記録の保管方法

- 介護老人保健施設では、いずれの入力項目も「紙」と回答した施設が最も多く、それぞれ約4~7割であった。
- 介護老人福祉施設については、「介護ソフト」と回答した施設が多く、それぞれ約3~7割であったが、日常生活動作(ADL)、認知機能、口腔機能の評価・記録は「紙」と回答した施設が最も多かった。
- 居宅介護支援では、いずれの入力項目も「介護ソフト」と回答した事業所が最も多く、それぞれ約6~7割であった。(図表 136)

図表 136 各種記録の保管方法(複数選択可)

| | 件数 | 入所者の基本情報 | | | | | 日常生活動作(ADL)の評価・記録 | | | | | 手段的日常生活動作(IADL)の評価・記録 | | | | | 認知機能の評価・記録 | | | | | |
|----------|------|---------------|---------------|-----------------|-------------|--------------|-------------------|---------------|-----------------|-------------|--------------|-----------------------|---------------|-----------------|--------------|---------------|---------------|---------------|-----------------|-------------|--------------|------------|
| | | 介護ソフト | 紙 | 様の介護電子ソフト化された以外 | その他 | 無回答 | 介護ソフト | 紙 | 様の介護電子ソフト化された以外 | その他 | 無回答 | 介護ソフト | 紙 | 様の介護電子ソフト化された以外 | その他 | 無回答 | 介護ソフト | 紙 | 様の介護電子ソフト化された以外 | その他 | 無回答 | |
| 全体 | 4965 | 3183 63.7% | 3080 62.0% | 983 19.8% | 79 1.6% | 200 4.0% | 2709 54.6% | 2916 58.7% | 923 18.6% | 119 2.4% | 390 7.9% | 2441 49.2% | 2579 51.9% | 795 16.0% | 192 3.9% | 739 14.9% | 2303 46.4% | 2852 57.4% | 739 14.9% | 153 3.1% | 602 12.1% | |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 804 64.8% | 851 68.8% | 278 22.3% | 10 0.8% | 64 5.2% | 505 40.8% | 837 67.7% | 267 21.6% | 18 1.5% | 90 7.3% | 390 31.5% | 672 54.3% | 205 16.6% | 57 4.6% | 250 20.2% | 380 30.7% | 908 73.4% | 202 16.3% | 18 1.5% | 110 8.9% | |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 1054 65.2% | 953 59.0% | 346 21.4% | 25 1.5% | 61 3.8% | 852 52.7% | 883 54.6% | 325 20.1% | 36 2.2% | 156 9.7% | 724 44.8% | 722 44.7% | 253 15.7% | 70 4.3% | 323 20.0% | 652 40.3% | 805 49.8% | 227 14.0% | 54 3.3% | 299 18.5% | |
| 介護医療院 | 29 | 6 20.7% | 7 24.1% | 7 24.1% | 4 13.8% | 22 75.9% | 3 10.3% | 4 13.8% | 3 10.3% | 15 51.7% | 12 41.4% | 16 55.2% | 12 41.4% | 16 55.2% | 14 48.3% | 12 41.4% | 11 37.9% | 4 13.8% | 4 48.3% | 14 37.9% | 11 27.6% | 8 27.6% |
| 居宅介護支援 | 2083 | 1499 72.0% | 1269 60.9% | 354 17.0% | 40 1.9% | 53 2.5% | 1349 64.8% | 1192 57.2% | 328 15.7% | 50 2.4% | 132 6.3% | 1311 62.9% | 1173 56.3% | 321 15.4% | 51 2.4% | 154 7.4% | 1260 60.5% | 1135 54.5% | 296 14.2% | 70 3.4% | 185 8.9% | |
| | 件数 | 栄養状態の評価・記録 | | | | | 口腔機能の評価・記録 | | | | | うつ・閉じこもりの評価・記録 | | | | | | | | | | |
| | | 介護ソフト | 紙 | 様の介護電子ソフト化された以外 | その他 | 無回答 | 介護ソフト | 紙 | 様の介護電子ソフト化された以外 | その他 | 無回答 | 介護ソフト | 紙 | 様の介護電子ソフト化された以外 | その他 | 無回答 | | | | | | |
| 全体 | 4965 | 2489 50.1% | 2684 54.1% | 934 18.8% | 149 3.0% | 539 10.9% | 2041 41.1% | 2713 54.6% | 703 14.2% | 213 4.3% | 770 15.5% | 1763 35.5% | 1920 38.7% | 497 10.0% | 476 9.6% | 1420 28.6% | | | | | | |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 433 35.0% | 817 66.0% | 297 24.0% | 19 1.5% | 110 8.9% | 290 23.4% | 806 65.2% | 196 15.8% | 40 3.2% | 195 15.8% | 185 15.0% | 450 36.4% | 92 7.4% | 182 14.7% | 466 37.7% | | | | | | |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 877 54.3% | 789 48.8% | 344 21.3% | 38 2.4% | 156 9.7% | 558 34.5% | 814 50.4% | 225 13.9% | 86 5.3% | 319 19.7% | 415 25.7% | 401 24.8% | 119 7.4% | 197 12.2% | 679 42.0% | | | | | | |
| 介護医療院 | 29 | 6 20.7% | 10 34.5% | 11 37.9% | 4 13.8% | 17 58.6% | 4 13.8% | 4 13.8% | 2 6.9% | 24 82.8% | 24 82.8% | 1 3.4% | 3 10.3% | 4 13.8% | 24 82.8% | | | | | | | |
| 居宅介護支援 | 2083 | 1173 56.3% | 1068 51.3% | 282 13.5% | 82 3.9% | 256 12.3% | 1189 57.1% | 1093 52.5% | 282 13.5% | 85 4.1% | 232 11.1% | 1163 55.8% | 1068 51.3% | 283 13.6% | 93 4.5% | 251 12.0% | | | | | | |

4) 退所時・利用終了時における記録・評価の状況

a) 転帰（死亡・入院・他施設・在宅復帰・その他等）の記録

○ いずれのサービスも、9割以上の施設・事業所が「記録している」と回答した。（図表 137）

図表 137 転帰の記録有無

| | 件数 | 記録している | 記録していない | 無回答 |
|----------|------|---------------|------------|-------------|
| 全体 | 4965 | 4723 95.1% | 38 0.8% | 204 4.1% |
| 介護老人保健施設 | 1237 | 1158 93.6% | 5 0.4% | 74 6.0% |
| 介護老人福祉施設 | 1616 | 1543 95.5% | 9 0.6% | 64 4.0% |
| 介護医療院 | 29 | 27 93.1% | - | 2 6.9% |
| 居宅介護支援 | 2083 | 1995 95.8% | 24 1.2% | 64 3.1% |

B) 使用している項目と心身状態等に関する記録・評価の状況の関係

1) 日常生活動作（ADL）の評価

a) 情報を収集する負担感

- 主に使用しているアセスメント様式以外に主として使用している項目別では「FIM」と回答した施設・事業所において情報を収集する負担感が「とてもある」または「ややある」と回答した割合がその他の項目より高かった。（図表 138）

b) 項目の評価状況

- 「全ての入所者について評価している」と回答した施設・事業所は、「Barthel Index」、「Katz Index」を使用していると回答した施設・事業所ではそれぞれ 74.8%、73.9%であり、「FIM」を使用していると回答した施設・事業所では 66.7%であった。（図表 139）

c) 評価を行う者・収集先

- 「Barthel Index」、「FIM」を使用していると回答した施設では「理学療法士」と回答した割合が約 6～7 割、「Katz index」を使用していると回答した施設では「介護支援専門員」と回答した施設が約 5 割と最も高かった。
- また、居宅介護支援において、項目の収集先は「利用者本人から介護支援専門員自身が収集」と回答した事業所が多く、「Katz index」を使用していると回答した事業所では「医療機関」と回答した事業所も多かった。（図表 140、図表 141）

**図表 138 主に使用しているアセスメント様式以外に主として使用している項目【日常生活動作(ADL)】
× 情報を収集する負担感【日常生活動作(ADL)】**

| | 件数 | 全くない | あまりない | などどちらともいえ | ややある | とてもある | 無回答 |
|---------------|------|-------------|--------------|---------------|--------------|-------------|---------------|
| 全体 | 4965 | 358 7.2% | 907 18.3% | 1204 24.2% | 853 17.2% | 347 7.0% | 1296 26.1% |
| Barthel Index | 614 | 62 10.1% | 210 34.2% | 195 31.8% | 119 19.4% | 21 3.4% | 7 1.1% |
| FIM | 252 | 16 6.3% | 67 26.6% | 80 31.7% | 72 28.6% | 13 5.2% | 4 1.6% |
| Katz index | 23 | 3 13.0% | 8 34.8% | 8 34.8% | 2 8.7% | 2 8.7% | — |
| その他 | 1611 | 131 8.1% | 481 29.9% | 472 29.3% | 385 23.9% | 83 5.2% | 59 3.7% |
| 評価していない | 2375 | 145 6.1% | 139 5.9% | 445 18.7% | 274 11.5% | 227 9.6% | 1145 48.2% |

図表 139 主に使用しているアセスメント様式以外に主として使用している項目【日常生活動作(ADL)】

X 項目の評価状況【日常生活動作(ADL)】

| | 件数 | いつ全 るいて ての評 入価所 し者に てに | いつ一 るいて 部の評 入価所 し者に てに | その他 | 無回答 |
|---------------|------|---------------------------------------|---------------------------------------|------------|-------------|
| 全体 | 2500 | 1998 79.9% | 339 13.6% | 18 0.7% | 145 5.8% |
| Barthel Index | 614 | 459 74.8% | 123 20.0% | 1 0.2% | 31 5.0% |
| FIM | 252 | 168 66.7% | 69 27.4% | 1 0.4% | 14 5.6% |
| Katz index | 23 | 17 73.9% | 4 17.4% | - | 2 8.7% |
| その他 | 1611 | 1354 84.0% | 143 8.9% | 16 1.0% | 98 6.1% |

図表 140 主に使用しているアセスメント様式以外に主として使用している項目【日常生活動作(ADL)】

X 項目の評価を行う者【日常生活動作(ADL)】(複数選択可)

| | 件数 | 看護師 | 理学療法士 | 作業療法士 | 言語聴覚士 | 介護支援専門員 | 介護職員 | 支援相談員 | 生活相談員 | その他職種 | 無回答 |
|---------------|------|--------------|--------------|--------------|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|------------|
| 全体 | 1776 | 713 40.1% | 852 48.0% | 662 37.3% | 166 9.3% | 849 47.8% | 787 44.3% | 220 12.4% | 352 19.8% | 243 13.7% | 54 3.0% |
| Barthel Index | 467 | 154 33.0% | 281 60.2% | 227 48.6% | 46 9.9% | 147 31.5% | 136 29.1% | 42 9.0% | 57 12.2% | 35 7.5% | 17 3.6% |
| FIM | 196 | 48 24.5% | 146 74.5% | 111 56.6% | 27 13.8% | 43 21.9% | 51 26.0% | 13 6.6% | 10 5.1% | 7 3.6% | 5 2.6% |
| Katz index | 11 | 4 36.4% | 5 45.5% | 2 18.2% | 1 9.1% | 6 54.5% | 5 45.5% | 1 9.1% | 3 27.3% | 2 18.2% | 1 9.1% |
| その他 | 1102 | 507 46.0% | 420 38.1% | 322 29.2% | 92 8.3% | 653 59.3% | 595 54.0% | 164 14.9% | 282 25.6% | 199 18.1% | 31 2.8% |
| 評価していない | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |

図表 141 主に使用しているアセスメント様式以外に主として使用している項目【日常生活動作(ADL)】

X 収集先【日常生活動作(ADL)】(複数選択可)

| | 件数 | 自介利 身護用 が支 援本 集専 門か 員ら | 医療 機関 | 歯科 医療 機関 | 薬局 | ン地 域 タ ↑ 包 括 支 援 セ | 市 町 村 | 業介 所護 サー ビス 事 | 家族 | その他 | 無回答 |
|---------------|-----|--|--------------|----------------|------------|--|-------------|---------------------------|--------------|------------|------------|
| 全体 | 747 | 636 85.1% | 403 53.9% | 13 1.7% | 22 2.9% | 130 17.4% | 83 11.1% | 421 56.4% | 533 71.4% | 24 3.2% | 32 4.3% |
| Barthel Index | 149 | 125 83.9% | 88 59.1% | 4 2.7% | 9 6.0% | 22 14.8% | 11 7.4% | 82 55.0% | 93 62.4% | 2 1.3% | 3 2.0% |
| FIM | 56 | 40 71.4% | 27 48.2% | - | - | 9 16.1% | 8 14.3% | 30 53.6% | 28 50.0% | - | 1 1.8% |
| Katz index | 12 | 9 75.0% | 9 75.0% | - | - | 2 16.7% | 3 25.0% | 8 66.7% | 8 66.7% | - | 1 8.3% |
| その他 | 530 | 462 87.2% | 279 52.6% | 9 1.7% | 13 2.5% | 97 18.3% | 61 11.5% | 301 56.8% | 404 76.2% | 22 4.2% | 27 5.1% |
| 評価していない | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |

2) 手段的日常生活動作 (IADL) の評価

a) 項目の評価状況

- 主に使用しているアセスメント様式以外に主として使用している項目別では「Lawton index」と回答した施設・事業所において「全ての入所者について評価している」と回答した施設・事業所は 65.2%、「老研式活動能力指標」と回答した施設・事業所では 58.9%であった。(図表 142)

**図表 142 主に使用しているアセスメント様式以外に主として使用している項目【手段的日常生活動作 (IADL)】
X 項目の評価状況【手段的日常生活動作 (IADL)】**

| | 件数 | 全入所者について評価している | 一部の入所者について評価している | その他 | 無回答 |
|--------------|------|----------------|------------------|------------|-------------|
| 全体 | 1638 | 1193 72.8% | 323 19.7% | 11 0.7% | 111 6.8% |
| Lawton index | 201 | 131 65.2% | 57 28.4% | 1 0.5% | 12 6.0% |
| 老研式活動能力指標 | 124 | 73 58.9% | 41 33.1% | - | 10 8.1% |
| その他 | 1313 | 989 75.3% | 225 17.1% | 10 0.8% | 89 6.8% |
| 評価していない | - | - | - | - | - |

3) 認知機能の評価

a) 情報を収集する負担感

- 主に使用しているアセスメント様式以外に主として使用している項目別では「DASC-21」を使用していると回答した施設・事業所において、情報を収集する負担感が「ややある」または「とてもある」と回答した割合が約6割であった。(図表 143)

b) 項目の評価状況

- 「全ての入所者について評価している」と回答した施設・事業所では、「改訂長谷川式認知症スケール」、「MMSE」を使用していると回答した施設・事業所がそれぞれ45.2%、55.8%であり、「DASC-21」を使用していると回答した施設・事業所では30.8%であった。(図表 144)

c) 評価を行う者

- 「MMSE」を使用していると回答した施設・事業所では「作業療法士」、「理学療法士」と回答した割合がそれぞれ約6割であった。
- 「改訂長谷川式認知症スケール」を使用していると回答した施設・事業所では「介護支援専門員」と回答した施設も多かった。(図表 145)

図表 143 主に使用しているアセスメント様式以外に主として使用している項目【認知機能】

X 情報を収集する負担感【認知機能】

| | 件数 | 全くない | あまりない | どちらともいえない | ややある | とてもある | 無回答 |
|---------------|------|-------------|--------------|---------------|---------------|-------------|--------------|
| 全体 | 4965 | 369 7.4% | 987 19.9% | 1323 26.6% | 1042 21.0% | 352 7.1% | 892 18.0% |
| 改訂長谷川式認知症スケール | 2497 | 204 8.2% | 716 28.7% | 754 30.2% | 650 26.0% | 135 5.4% | 38 1.5% |
| DBD13 | 1 | - | 1 100.0% | - | - | - | - |
| MMSE | 208 | 17 8.2% | 49 23.6% | 72 34.6% | 52 25.0% | 14 6.7% | 4 1.9% |
| MOCA-j | 1 | 1 100.0% | - | - | - | - | - |
| Mini Cog | 1 | - | - | 1 100.0% | - | - | - |
| DASC-21 | 13 | - | 1 7.7% | 3 23.1% | 5 38.5% | 3 23.1% | 1 7.7% |
| その他 | 396 | 26 6.6% | 117 29.5% | 115 29.0% | 102 25.8% | 22 5.6% | 14 3.5% |
| 評価していない | 1783 | 119 6.7% | 102 5.7% | 373 20.9% | 233 13.1% | 177 9.9% | 779 43.7% |

図表 144 主に使用しているアセスメント様式以外に主として使用している項目【認知機能】

X 項目の評価状況【認知機能】

| | 件数 | いつ全 るいて の評入 価所者 にて | いつ一 るいて 部の評 入所者 にて | その他 | 無回答 |
|---------------|------|--------------------------------|--------------------------------|------------|-------------|
| 全体 | 3117 | 1512 48.5% | 1398 44.9% | 26 0.8% | 181 5.8% |
| 改訂長谷川式認知症スケール | 2497 | 1129 45.2% | 1216 48.7% | 20 0.8% | 132 5.3% |
| DBD13 | 1 | 1 100.0% | - | - | - |
| MMSE | 208 | 116 55.8% | 82 39.4% | - | 10 4.8% |
| MOCA-j | 1 | 1 100.0% | - | - | - |
| Mini Cog | 1 | - | 1 100.0% | - | - |
| DASC-21 | 13 | 4 30.8% | 9 69.2% | - | - |
| その他 | 396 | 261 65.9% | 90 22.7% | 6 1.5% | 39 9.8% |
| 評価していない | - | - | - | - | - |

図表 145 主に使用しているアセスメント様式以外に主として使用している項目【認知機能】

X 項目の評価を行う者【認知機能】(複数選択可)

| | 件数 | 医師 | 看護師 | 理学療法士 | 作業療法士 | 言語聴覚士 | 介護支援専門員 | 介護職員 | 支援相談員 | 生活相談員 | その他職種 | 無回答 |
|---------------|------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|------------|--------------|-------------|------------|
| 全体 | 2041 | 379 18.6% | 616 30.2% | 681 33.4% | 664 32.5% | 234 11.5% | 657 32.2% | 507 24.8% | 89 4.4% | 241 11.8% | 118 5.8% | 80 3.9% |
| 改訂長谷川式認知症スケール | 1631 | 312 19.1% | 498 30.5% | 566 34.7% | 536 32.9% | 192 11.8% | 509 31.2% | 377 23.1% | 73 4.5% | 156 9.6% | 66 4.0% | 63 3.9% |
| DBD13 | 1 | - | - | - | - | - | - | 1 100.0% | - | - | - | - |
| MMSE | 176 | 19 10.8% | 41 23.3% | 97 55.1% | 104 59.1% | 39 22.2% | 23 13.1% | 31 17.6% | 8 4.5% | 5 2.8% | 6 3.4% | 2 1.1% |
| MOCA-j | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| Mini Cog | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| DASC-21 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | 1 100.0% | - | - |
| その他 | 232 | 48 20.7% | 77 33.2% | 18 7.8% | 24 10.3% | 3 1.3% | 125 53.9% | 98 42.2% | 8 3.4% | 79 34.1% | 46 19.8% | 15 6.5% |
| 評価していない | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |

4) 栄養状態の評価

a) 必要栄養量の計算

- 「全ての入所者について計算している」と回答した施設・事業所は、「推定エネルギー必要量」、「日本人の食事摂取基準」、「必要エネルギー量」を使用していると回答した施設・事業所では約9割、「食事バランスガイドライン」を使用していると回答した施設・事業所では約7割であった。(図表 146)

b) 項目の評価状況

- 「全ての入所者について評価している」と回答した施設・事業所は、「体重減少率」を使用していると回答した施設・事業所では約7割、「血清アルブミン値」、「食事摂取量」、「栄養補給法」では約6割、「BMI」では約5割であった。(図表 147)

c) 情報を収集する負担感

- 「栄養補給法」を使用していると回答した施設・事業所では、情報を収集する負担感が「全くない」または「あまりない」と回答した割合が約8割であった。(図表 148)

d) 評価を行う者

- 「BMI」、「体重減少率」、「血清アルブミン値」、「食事摂取量」を使用していると回答した施設では「管理栄養士」が評価していると回答した割合が最も高く、「栄養補給法」では「管理栄養士」及び「看護師」が評価していると回答した割合が最も高かった。「褥瘡の有無」では「看護師」が評価している割合が最も高かった。(図表 149)

図表 146 用いている評価方法【栄養状態の評価】(複数選択可)×必要栄養量の計算【栄養状態の評価】

| | 件数 | いつ全 るいて の計 入算 所者 てに | いつ一 るい部 ての計 入算 所者 てに | 計 算し てい ない | そ の 他 | 無 回 答 |
|-------------------------------|------|------------------------------------|-------------------------------------|---------------------|-------------|-------------|
| 全体 | 2970 | 2467 83.1% | 503 16.9% | - | - | - |
| 推定エネルギー必要量(基礎代謝量× 身体活動レベル) | 1571 | 1393 88.7% | 178 11.3% | - | - | - |
| 日本人の食事摂取基準(20 15年版) | 792 | 698 88.1% | 94 11.9% | - | - | - |
| 食事バランスガイドライン | 166 | 118 71.1% | 48 28.9% | - | - | - |
| 必要エネルギー量(基礎代謝量×活動 係数×障害係数) | 1017 | 930 91.4% | 87 8.6% | - | - | - |
| その他 | 218 | 137 62.8% | 81 37.2% | - | - | - |

図表 147 主に使用しているアセスメント様式以外に主として使用している項目【栄養状態の評価】

X 項目の評価状況【栄養状態の評価】

| | 件数 | 全 ての 評 価 者 に | 一 部 の 評 価 者 に | そ の 他 | 無 回 答 |
|----------|------|-----------------------------|---------------------------------|-------------|--------------|
| 全体 | 2515 | 1488 59.2% | 745 29.6% | 17 0.7% | 265 10.5% |
| BMI | 1072 | 562 52.4% | 399 37.2% | 5 0.5% | 106 9.9% |
| 体重減少率 | 363 | 270 74.4% | 50 13.8% | 2 0.6% | 41 11.3% |
| 血清アルブミン値 | 312 | 202 64.7% | 82 26.3% | - | 28 9.0% |
| 食事摂取量 | 490 | 297 60.6% | 130 26.5% | 3 0.6% | 60 12.2% |
| 栄養補給法 | 19 | 12 63.2% | 7 36.8% | - | - |
| 褥瘡の有無 | 82 | 25 30.5% | 46 56.1% | 3 3.7% | 8 9.8% |
| その他 | 177 | 120 67.8% | 31 17.5% | 4 2.3% | 22 12.4% |
| 評価していない | - | - | - | - | - |

図表 148 主に使用しているアセスメント様式以外に主として使用している項目【栄養状態の評価】

X 情報を収集する負担感【栄養状態の評価】

| | 件数 | 全 く な い | あ ま り な い | な ど ち ら と も い え | や や あ る | と と も あ る | 無 回 答 |
|----------|------|------------------|-----------------------|--------------------------------------|------------------|-----------------------|--------------|
| 全体 | 4965 | 445 9.0% | 1286 25.9% | 1190 24.0% | 882 17.8% | 322 6.5% | 840 16.9% |
| BMI | 1072 | 134 12.5% | 370 34.5% | 294 27.4% | 203 18.9% | 53 4.9% | 18 1.7% |
| 体重減少率 | 363 | 45 12.4% | 162 44.6% | 87 24.0% | 52 14.3% | 13 3.6% | 4 1.1% |
| 血清アルブミン値 | 312 | 42 13.5% | 106 34.0% | 78 25.0% | 75 24.0% | 7 2.2% | 4 1.3% |
| 食事摂取量 | 490 | 60 12.2% | 171 34.9% | 157 32.0% | 79 16.1% | 15 3.1% | 8 1.6% |
| 栄養補給法 | 19 | 6 31.6% | 9 47.4% | 2 10.5% | 2 10.5% | - | - |
| 褥瘡の有無 | 82 | 7 8.5% | 33 40.2% | 24 29.3% | 13 15.9% | 3 3.7% | 2 2.4% |
| その他 | 177 | 21 11.9% | 61 34.5% | 42 23.7% | 33 18.6% | 13 7.3% | 7 4.0% |
| 評価していない | 1938 | 125 6.4% | 348 18.0% | 476 24.6% | 395 20.4% | 206 10.6% | 388 20.0% |

図表 149 主に使用しているアセスメント様式以外に主として使用している項目【栄養状態の評価】

X 項目の評価を行う者【栄養状態の評価】(複数選択可)

| | 件数 | 医師 | 看護師 | 言語聴覚士 | 管理栄養士 | 栄養士 | 介護支援専門員 | 介護職員 | 支援相談員 | 生活相談員 | その他職種 | 無回答 |
|----------|------|--------------|--------------|------------|---------------|--------------|--------------|--------------|------------|-------------|-------------|-------------|
| 全体 | 1718 | 388 22.6% | 671 39.1% | 71 4.1% | 1293 75.3% | 247 14.4% | 344 20.0% | 404 23.5% | 56 3.3% | 107 6.2% | 82 4.8% | 160 9.3% |
| BMI | 621 | 98 15.8% | 147 23.7% | 14 2.3% | 455 73.3% | 108 17.4% | 80 12.9% | 80 12.9% | 15 2.4% | 22 3.5% | 27 4.3% | 54 8.7% |
| 体重減少率 | 317 | 58 18.3% | 125 39.4% | 8 2.5% | 258 81.4% | 37 11.7% | 66 20.8% | 79 24.9% | 7 2.2% | 12 3.8% | 12 3.8% | 27 8.5% |
| 血清アルブミン値 | 264 | 110 41.7% | 135 51.1% | 12 4.5% | 202 76.5% | 36 13.6% | 55 20.8% | 44 16.7% | 12 4.5% | 19 7.2% | 8 3.0% | 22 8.3% |
| 食事摂取量 | 319 | 60 18.8% | 157 49.2% | 21 6.6% | 224 70.2% | 48 15.0% | 92 28.8% | 132 41.4% | 13 4.1% | 28 8.8% | 13 4.1% | 41 12.9% |
| 栄養補給法 | 14 | 6 42.9% | 10 71.4% | 2 14.3% | 10 71.4% | 3 21.4% | 5 35.7% | 6 42.9% | 1 7.1% | 2 14.3% | 3 21.4% | - |
| 褥瘡の有無 | 32 | 12 37.5% | 22 68.8% | 1 3.1% | 21 65.6% | 3 9.4% | 12 37.5% | 12 37.5% | - | 9 28.1% | 3 9.4% | 3 9.4% |
| その他 | 151 | 44 29.1% | 75 49.7% | 13 8.6% | 123 81.5% | 12 7.9% | 34 22.5% | 51 33.8% | 8 5.3% | 15 9.9% | 16 10.6% | 13 8.6% |
| 評価していない | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |

5) 口腔機能の評価

a) 項目の評価状況

- 歯の状況の把握について、「全ての入所者について把握している」と回答した施設・事業所はいずれの項目も約 6 割であった。
- 嚥下機能の評価については、「水飲みテスト」では約 3 割、「頸部聴診法」では約 2 割、「嚥下内視鏡検査」、「嚥下造影検査」では約 1 割の施設・事業所が、嚥下機能の評価について「全ての入所者について把握している」と回答した。
- また、口腔機能の評価では、「アイヒナー分類」を使用していると回答した施設・事業所では「全ての入所者について評価している」と回答した施設・事業所が約 6 割であり、その他の項目では約 2～3 割であった。(図表 150～図表 152)

b) 評価を行う者・収集先

- 歯の状況の把握について、評価を行う者は「歯科医師」、「歯科衛生士」と回答した施設が多いが、「補綴の状況(義歯の有無など)」では「看護師」と回答した施設が最も多かった。(図表 153)
- 口腔機能の評価では、「RSST」、「オーラルディアドコキネシス」では「言語聴覚士」、「フードテスト」では「看護師」、「アイヒナー分類」では「歯科医師」と回答した施設が最も多かった。(図表 154)
- また、居宅介護支援では、歯の状況の把握に関する情報の収集先として、いずれの項目も「利用者本人から介護支援専門員自身が収集」と回答した事業所が多く、「健全歯の本数」、「補綴の状況(義歯の有無など)」では約 9 割であった。(図表 155)

図表 150 評価項目【口腔機能:歯の状況の把握】X【口腔機能】歯の状況の把握(複数選択可)

| | 件数 | いつ全 るいて ての把 握所し 者てに | いつ一 るい部 ての把 握所し 者てに | 把握し ていな い | その他 | 無回 答 |
|----------------|------|---------------------------------|---------------------------------|-----------------|-----|---------|
| 全体 | 4361 | 2297 52.7% | 2064 47.3% | - | - | - |
| 健全歯の本数 | 2139 | 1305 61.0% | 834 39.0% | - | - | - |
| 未処置歯の本数 | 1170 | 743 63.5% | 427 36.5% | - | - | - |
| 補綴の状況(義歯の有無など) | 3472 | 1930 55.6% | 1542 44.4% | - | - | - |
| 歯列の状況 | 1066 | 677 63.5% | 389 36.5% | - | - | - |
| 咬合の状況 | 1249 | 761 60.9% | 488 39.1% | - | - | - |
| 歯肉出血 | 1461 | 870 59.5% | 591 40.5% | - | - | - |
| その他 | 396 | 187 47.2% | 209 52.8% | - | - | - |

図表 151 評価方法【口腔機能:嚥下機能の評価】(複数選択可)X【口腔機能】嚥下機能の評価

| | 件数 | いつ全 るいて ての評 価所し 者てに | いつ一 るい部 ての評 価所し 者てに | 評価し ていな い | その他 | 無回 答 |
|---------|------|---------------------------------|---------------------------------|-----------------|-----|---------|
| 全体 | 2539 | 778 30.6% | 1761 69.4% | - | - | - |
| 水飲みテスト | 1544 | 407 26.4% | 1137 73.6% | - | - | - |
| 頸部聴診法 | 676 | 156 23.1% | 520 76.9% | - | - | - |
| 嚥下内視鏡検査 | 261 | 30 11.5% | 231 88.5% | - | - | - |
| 嚥下造影検査 | 207 | 24 11.6% | 183 88.4% | - | - | - |
| その他 | 743 | 370 49.8% | 373 50.2% | - | - | - |

図表 152 主に使用しているアセスメント様式以外に主として使用している項目【口腔機能】
 ×心身状態等に関する記録・評価（入所時）：項目の評価状況【口腔機能】

| | 件数 | いつ全 ての評 価者に ついて | いつ一 部の評 価者に ついて | その他 | 無回答 |
|---------------|------|--------------------------|--------------------------|------------|-------------|
| 全体 | 1075 | 290 27.0% | 668 62.1% | 20 1.9% | 97 9.0% |
| RSST | 275 | 71 25.8% | 184 66.9% | 4 1.5% | 16 5.8% |
| フードテスト | 311 | 58 18.6% | 224 72.0% | 2 0.6% | 27 8.7% |
| オーラルディアドコキネシス | 55 | 15 27.3% | 34 61.8% | - | 6 10.9% |
| アイヒナー分類 | 8 | 5 62.5% | 2 25.0% | - | 1 12.5% |
| その他 | 426 | 141 33.1% | 224 52.6% | 14 3.3% | 47 11.0% |
| 評価していない | - | - | - | - | - |

図表 153 評価項目【口腔機能：歯の状況の把握】(複数選択可)
 ×項目の評価を行う者【口腔機能：歯の状況の把握】(複数選択可)

| | 件数 | 歯科 医師 | 看 護 師 | 歯 科 衛 生 士 | 介 護 支 援 専 門 員 | 介 護 職 員 | 支 援 相 談 員 | 生 活 相 談 員 | そ の 他 職 種 | 無 回 答 |
|----------------|------|---------------|---------------|-----------------------|---------------------------------|------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-------------|
| 全体 | 2514 | 1232 49.0% | 1250 49.7% | 1165 46.3% | 435 17.3% | 1011 40.2% | 115 4.6% | 222 8.8% | 259 10.3% | 33 1.3% |
| 健全歯の本数 | 1427 | 830 58.2% | 596 41.8% | 811 56.8% | 208 14.6% | 471 33.0% | 46 3.2% | 118 8.3% | 133 9.3% | 9 0.6% |
| 未処置歯の本数 | 988 | 683 69.1% | 330 33.4% | 683 69.1% | 106 10.7% | 245 24.8% | 20 2.0% | 49 5.0% | 67 6.8% | 6 0.6% |
| 補綴の状況(義歯の有無など) | 2094 | 1038 49.6% | 1059 50.6% | 1001 47.8% | 380 18.1% | 870 41.5% | 102 4.9% | 189 9.0% | 216 10.3% | 20 1.0% |
| 歯列の状況 | 938 | 618 65.9% | 330 35.2% | 644 68.7% | 97 10.3% | 265 28.3% | 17 1.8% | 53 5.7% | 91 9.7% | 6 0.6% |
| 咬合の状況 | 1008 | 661 65.6% | 364 36.1% | 680 67.5% | 111 11.0% | 282 28.0% | 21 2.1% | 58 5.8% | 95 9.4% | 9 0.9% |
| 歯肉出血 | 1212 | 742 61.2% | 523 43.2% | 767 63.3% | 139 11.5% | 415 34.2% | 22 1.8% | 67 5.5% | 118 9.7% | 9 0.7% |
| その他 | 195 | 95 48.7% | 87 44.6% | 95 48.7% | 40 20.5% | 75 38.5% | 7 3.6% | 19 9.7% | 28 14.4% | 3 1.5% |

図表 154 主に使用しているアセスメント様式以外に主として使用している項目【口腔機能】

×評価を行う者【口腔機能】(複数選択可)

| | 件数 | 医師 | 歯科医師 | 看護師 | 理学療法士 | 作業療法士 | 言語聴覚士 | 歯科衛生士 | 管理栄養士 | 栄養士 | 介護支援専門員 | 介護職員 | 支援相談員 | 生活相談員 | その他職種 | 無回答 |
|--------------|-----|--------------|--------------|--------------|-------------|------------|--------------|--------------|--------------|------------|--------------|--------------|------------|------------|------------|------------|
| 全体 | 824 | 166 20.1% | 215 26.1% | 365 44.3% | 76 9.2% | 74 9.0% | 344 41.7% | 203 24.6% | 279 33.9% | 44 5.3% | 139 16.9% | 223 27.1% | 22 2.7% | 45 5.5% | 34 4.1% | 40 4.9% |
| RSST | 242 | 49 20.2% | 54 22.3% | 74 30.6% | 23 9.5% | 20 8.3% | 140 57.9% | 57 23.6% | 63 26.0% | 8 3.3% | 25 10.3% | 34 14.0% | 7 2.9% | 7 2.9% | 7 2.9% | 4 1.7% |
| フードテスト | 275 | 61 22.2% | 65 23.6% | 155 56.4% | 30 10.9% | 27 9.8% | 116 42.2% | 58 21.1% | 129 46.9% | 19 6.9% | 55 20.0% | 89 32.4% | 7 2.5% | 17 6.2% | 5 1.8% | 15 5.5% |
| オーラルディアドコネシス | 47 | 2 4.3% | 6 12.8% | 11 23.4% | 2 4.3% | 3 6.4% | 29 61.7% | 9 19.1% | 7 14.9% | - | 4 8.5% | 4 8.5% | 1 2.1% | - | - | 4 8.5% |
| アイヒナー分類 | 7 | 1 14.3% | 5 71.4% | 1 14.3% | 1 14.3% | 1 14.3% | 4 57.1% | 4 57.1% | 3 42.9% | - | - | 2 28.6% | - | - | - | - |
| その他 | 253 | 53 20.9% | 85 33.6% | 124 49.0% | 20 7.9% | 23 9.1% | 55 21.7% | 75 29.6% | 77 30.4% | 17 6.7% | 55 21.7% | 94 37.2% | 7 2.8% | 21 8.3% | 22 8.7% | 17 6.7% |
| 評価していない | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |

図表 155 評価項目【口腔機能：歯の状況の把握】(居宅介護支援事業所)(複数選択可)

×収集先【口腔機能：歯の状況の把握】(複数選択可)

| | 件数 | 自介利用者が支援者本専門員から | 医療機関 | 歯科医療機関 | 薬局 | 地域包括支援センター | 市町村 | 介護サービス事業所 | 家族 | その他 | 無回答 |
|----------------|------|-----------------|--------------|--------------|-----------|------------|------------|--------------|---------------|------------|------------|
| 全体 | 1877 | 1645 87.6% | 358 19.1% | 722 38.5% | 8 0.4% | 91 4.8% | 59 3.1% | 553 29.5% | 1419 75.6% | 29 1.5% | 33 1.8% |
| 健全歯の本数 | 721 | 649 90.0% | 173 24.0% | 310 43.0% | 5 0.7% | 36 5.0% | 18 2.5% | 236 32.7% | 545 75.6% | 8 1.1% | 10 1.4% |
| 未処置歯の本数 | 187 | 145 77.5% | 52 27.8% | 123 65.8% | 2 1.1% | 8 4.3% | 4 2.1% | 74 39.6% | 120 64.2% | 3 1.6% | 5 2.7% |
| 補綴の状況(義歯の有無など) | 1396 | 1275 91.3% | 281 20.1% | 526 37.7% | 4 0.3% | 74 5.3% | 47 3.4% | 432 30.9% | 1122 80.4% | 18 1.3% | 13 0.9% |
| 歯列の状況 | 130 | 99 76.2% | 35 26.9% | 81 62.3% | 2 1.5% | 8 6.2% | 3 2.3% | 48 36.9% | 89 68.5% | 2 1.5% | 2 1.5% |
| 咬合の状況 | 244 | 200 82.0% | 57 23.4% | 138 56.6% | 2 0.8% | 16 6.6% | 7 2.9% | 93 38.1% | 179 73.4% | 3 1.2% | 1 0.4% |
| 歯肉出血 | 256 | 214 83.6% | 54 21.1% | 158 61.7% | 4 1.6% | 14 5.5% | 5 2.0% | 113 44.1% | 194 75.8% | 6 2.3% | 1 0.4% |
| その他 | 209 | 161 77.0% | 20 9.6% | 95 45.5% | 2 1.0% | 6 2.9% | 8 3.8% | 64 30.6% | 139 66.5% | 9 4.3% | 8 3.8% |

6) うつ・閉じこもりの評価

a) 項目の評価状況

- 「WAB失語症検査日本語版」を除く、いずれの項目も「一部の入所者について評価している」と回答した施設・事業所が多かった。(図表 156)

b) 評価を行う者

- 評価を行う者は「興味・関心チェックシート」、「高齢者うつ尺度」、「SF-36・SF-12・SF-8」、「Vitality index」では「作業療法士」と回答した施設が最も多かった。(図表 157)

図表 156 主に使用しているアセスメント様式以外に主として使用している項目【うつ・閉じこもりの評価】×項目の評価状況【うつ・閉じこもりの評価】

| | 件数 | 全ての評価入所者について | 一部の評価入所者について | その他 | 無回答 |
|---------------------|-----|--------------|--------------|------------|------------|
| 全体 | 892 | 235 26.3% | 589 66.0% | 25 2.8% | 43 4.8% |
| 興味・関心チェックシート | 491 | 84 17.1% | 378 77.0% | 4 0.8% | 25 5.1% |
| 標準失語症検査(SLTA) | 7 | - | 7 100.0% | - | - |
| WAB失語症検査日本語版 | 1 | 1 100.0% | - | - | - |
| 高齢者うつ尺度(GDI) | 30 | 5 16.7% | 24 80.0% | - | 1 3.3% |
| WHOによるQOL尺度(WHOQOL) | 8 | 3 37.5% | 5 62.5% | - | - |
| SF-36・SF-12・SF-8 | 1 | - | 1 100.0% | - | - |
| Vitality Index | 12 | 4 33.3% | 8 66.7% | - | - |
| その他 | 342 | 138 40.4% | 166 48.5% | 21 6.1% | 17 5.0% |
| 評価していない | - | - | - | - | - |

図表 157 主に使用しているアセスメント様式以外に主として使用している項目【うつ・閉じこもりの評価】×評価を行う者【うつ・閉じこもりの評価】（複数選択可）

| | 件数 | 医師 | 看護師 | 理学療法士 | 作業療法士 | 言語聴覚士 | 介護支援専門員 | 介護職員 | 支援相談員 | 生活相談員 | その他職種 | 無回答 |
|---------------------|-----|-------------|--------------|-------------|-------------|-------------|--------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-----------|
| 全体 | 284 | 76 26.8% | 112 39.4% | 78 27.5% | 96 33.8% | 33 11.6% | 116 40.8% | 91 32.0% | 29 10.2% | 40 14.1% | 22 7.7% | 8 2.8% |
| 興味・関心チェックシート | 110 | 19 17.3% | 29 26.4% | 49 44.5% | 58 52.7% | 13 11.8% | 29 26.4% | 25 22.7% | 15 13.6% | 4 3.6% | - | 3 2.7% |
| 標準失語症検査(SLTA) | 7 | - | - | - | 1 14.3% | 7 100.0% | - | - | - | - | - | - |
| WAB失語症検査日本語版 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | 1 100.0% | - | - |
| 高齢者うつ尺度(GDI) | 17 | 4 23.5% | 7 41.2% | 6 35.3% | 9 52.9% | 2 11.8% | 6 35.3% | 5 29.4% | 1 5.9% | 3 17.6% | 1 5.9% | 1 5.9% |
| WHOによるQOL尺度(WHOQOL) | 2 | 1 50.0% | 1 50.0% | - | - | - | 2 100.0% | - | - | 1 50.0% | - | - |
| SF-36・SF-12・SF-8 | 1 | - | - | - | 1 100.0% | - | - | - | - | - | - | - |
| Vitality Index | 10 | 2 20.0% | 2 20.0% | 3 30.0% | 5 50.0% | 2 20.0% | 3 30.0% | - | 1 10.0% | - | - | - |
| その他 | 136 | 50 36.8% | 73 53.7% | 20 14.7% | 22 16.2% | 9 6.6% | 76 55.9% | 61 44.9% | 12 8.8% | 31 22.8% | 21 15.4% | 4 2.9% |
| 評価していない | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |

7) 介護負担の評価

a) 項目の評価状況

- 介護負担の評価について、「その他の尺度を用いての評価」と回答した施設・事業所では「全ての入所者について評価している」と回答した割合が約 8 割、「Zarit 介護負担尺度を用いての評価」と回答した施設・事業所では約 5 割であった。同時に「Zarit 介護負担尺度を用いての評価」と回答した施設・事業所では、「一部の入所者について評価している」と回答した割合が約 5 割と最も多かった。(図表 158)

図表 158 評価の方法【介護負担の評価】（複数選択可）×介護負担の評価

| | 件数 | いつ全 るいて ての評 入所 者 に | いつ一 るい部 ての評 入所 者 に | 評 価 し て い な い | そ の 他 | 無 回 答 |
|-------------------------------|------|-----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|-------------|-------------|
| 全体 | 2255 | 1296 57.5% | 959 42.5% | - | - | - |
| Zarit介護負担尺度を用いて の評価 | 64 | 30 46.9% | 34 53.1% | - | - | - |
| BIC-11(多次元介護負担 感尺度)を用いての評価 | 9 | 6 66.7% | 3 33.3% | - | - | - |
| その他の尺度を用いての評 価 | 57 | 44 77.2% | 13 22.8% | - | - | - |
| 尺度は用いないでの評価 | 1901 | 1083 57.0% | 818 43.0% | - | - | - |
| その他 | 202 | 129 63.9% | 73 36.1% | - | - | - |

C) 心身状態等に関する記録・評価の収集方法と負担感の関係

- 施設サービスにおいて、介護職員が記録し、情報を収集する負担感が他の職種と比べて「とてもある」または「ややある」と回答した割合が高い項目は、基本情報の「栄養状態」、「認知機能の評価」であった。(図表 159, 図表 160)
- 居宅介護支援事業所では、利用者本人から介護支援専門員自身が収集、または医療機関、介護サービス事業所、家族から収集している情報について、情報を収集する負担感が他の項目と比べて「とてもある」または「ややある」と回答した割合が高い項目は、基本情報の「身長」、「体重」、「認知機能の評価」、「口腔機能の評価」、「うつ・閉じこもりの評価」であった。(図表 161, 図表 162)

図表 159 記録している者（複数回答）

× 基本情報を収集する負担感について「とてもある」または「ややある」と回答した件数

| | 件数 | 身長 | 体重 | 既往歴 | 栄養状態 | 過去の有無 3ヶ月の入 | 折過去の有無 3ヶ月の骨 | 倒過去の有無 3ヶ月の転 | 往診の有無 肺炎の既 | 褥瘡の有無 |
|---------|------|--------------|--------------|--------------|--------------|----------------|-----------------|-----------------|---------------|--------------|
| 全体 | 2653 | 378 14.2% | 356 12.9% | 417 14.8% | 392 14.9% | 311 11.6% | 300 11.3% | 354 13.8% | 344 13.1% | 347 12.6% |
| 看護師 | 1113 | 159 14.3% | 157 13.0% | 192 13.9% | 140 14.6% | 136 11.0% | 130 10.6% | 138 12.3% | 160 12.1% | 204 12.7% |
| 介護支援専門員 | 930 | 135 14.5% | 117 12.3% | 199 15.4% | 138 14.2% | 146 12.0% | 138 11.5% | 159 13.6% | 151 13.0% | 156 13.3% |
| 介護職員 | 655 | 89 13.6% | 133 15.1% | 62 16.0% | 71 18.5% | 48 12.6% | 51 12.1% | 81 15.3% | 57 15.1% | 75 13.9% |
| 支援相談員 | 1087 | 150 13.8% | 126 11.6% | 255 15.1% | 163 15.1% | 199 11.9% | 191 11.8% | 222 14.5% | 212 13.8% | 180 12.9% |
| その他職種 | 623 | 101 16.2% | 77 13.6% | 32 11.3% | 185 15.2% | 26 13.3% | 21 11.2% | 27 14.8% | 34 14.2% | 37 11.8% |

※下段の割合は各情報を各職種が記録している施設数に対する割合であるため、情報・職種ごとに分母が異なる

図表 160 項目の評価を行う者（複数回答）
 ×情報を収集する負担感について「とてもある」または「ややある」と回答した件数

| | 件数 | 評価（A D L）の件数 | 動作（I A D）の件数 | 認知機能の評価 | 栄養状態の評価 | 口腔機能の評価 | うつ・閉じこもりの評価 |
|---------|-----|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-------------|
| 全体 | 805 | 477 27.2% | 251 26.0% | 600 30.2% | 330 19.5% | 239 29.7% | 77 28.0% |
| 医師 | 166 | - | - | 95 25.1% | 78 20.1% | 56 33.7% | 22 28.9% |
| 歯科医師 | 215 | - | - | - | - | 73 34.0% | - |
| 看護師 | 365 | 207 29.0% | 91 24.5% | 177 28.7% | 124 18.5% | 119 32.6% | 30 26.8% |
| 理学療法士 | 76 | 205 24.1% | 88 22.7% | 172 25.3% | - | 23 30.3% | 29 37.2% |
| 作業療法士 | 74 | 160 24.2% | 68 20.5% | 176 26.5% | - | 22 29.7% | 36 37.5% |
| 言語聴覚士 | 344 | 33 19.9% | 14 19.2% | 43 18.4% | 7 9.9% | 84 24.4% | 11 33.3% |
| 歯科衛生士 | 203 | - | - | - | - | 70 34.5% | - |
| 管理栄養士 | 279 | - | - | - | 244 18.9% | 90 32.3% | - |
| 栄養士 | 44 | - | - | - | 50 20.2% | 15 34.1% | - |
| 介護支援専門員 | 139 | 243 28.6% | 156 28.4% | 226 34.4% | 67 19.5% | 53 38.1% | 32 27.6% |
| 介護職員 | 223 | 237 30.1% | 131 29.3% | 191 37.7% | 70 17.3% | 77 34.5% | 23 25.3% |
| 支援相談員 | 22 | 59 26.8% | 25 20.2% | 29 32.6% | 9 16.1% | 6 27.3% | 10 34.5% |
| 生活相談員 | 45 | 101 28.7% | 67 28.6% | 83 34.4% | 19 17.8% | 15 33.3% | 9 22.5% |
| その他職種 | 15 | 67 30.5% | 30 30.3% | 17 25.4% | 8 14.0% | 6 40.0% | 4 30.8% |

※下段の割合は各情報を各職種が記録している施設数に対する割合であるため、情報・職種ごとに分母が異なる

図表 161 収集先（居宅介護支援事業所）（複数回答）
 × 基本情報を収集する負担感について「とてもある」または「ややある」と回答した件数

| | 身長 | 体重 | 既往歴 | 栄養状態 | 院過去の3ヶ月の入 | 折過去の3ヶ月の骨 | 倒過去の3ヶ月の転 | 往誤の性肺炎の有無 | 褥瘡の有無 |
|---------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 全体 | 569 29.9% | 545 27.8% | 504 24.3% | 472 24.8% | 269 13.2% | 242 12.3% | 308 15.5% | 306 16.0% | 296 14.6% |
| 利用者本人から介護支援専門員自身が収集 | 427 31.4% | 410 30.2% | 436 24.2% | 352 24.0% | 235 13.0% | 220 12.5% | 289 15.3% | 247 15.6% | 224 14.9% |
| 医療機関 | 372 29.0% | 334 26.2% | 417 24.5% | 335 25.1% | 209 13.7% | 180 12.5% | 127 15.1% | 237 16.0% | 242 15.5% |
| 歯科医療機関 | 15 42.9% | 9 75.0% | 15 30.0% | 10 21.3% | 4 40.0% | 2 22.2% | 5 33.4% | 12 22.7% | 3 37.5% |
| 薬局 | 13 37.2% | 6 37.6% | 12 21.5% | 10 32.3% | 5 25.0% | 2 14.2% | 3 20.0% | 4 20.0% | 5 20.9% |
| 地域包括支援センター | 105 32.6% | 71 30.3% | 155 24.8% | 75 24.8% | 63 15.6% | 50 13.8% | 52 17.6% | 51 16.7% | 55 18.3% |
| 市町村 | 54 23.6% | 57 26.2% | 80 25.7% | 25 17.7% | 19 14.8% | 16 12.3% | 15 15.6% | 14 12.5% | 16 13.8% |
| 介護サービス事業所 | 215 31.3% | 278 27.8% | 125 30.5% | 201 25.9% | 70 15.8% | 91 14.9% | 182 17.7% | 127 18.5% | 194 16.1% |
| 家族 | 306 31.9% | 291 30.5% | 395 25.6% | 355 25.5% | 219 13.1% | 206 12.8% | 265 15.6% | 258 16.0% | 246 14.7% |
| その他 | 70 24.6% | 72 26.3% | 70 25.1% | 21 19.7% | 12 21.0% | 11 15.9% | 8 16.0% | 10 14.1% | 5 7.1% |

※下段の割合は各情報を各収集先から収集している事業所数に対する割合であるため、各情報・各収集先ごとに分母が異なる

図表 162 収集先（居宅介護支援事業所）（複数回答）
 × 情報を収集する負担感について「とてもある」または「ややある」と回答した件数

| | 価（A日常生活動作の）の評 | 動（I日常生活）的的の評 | 認（D生活）知機能の評 | 栄（D生活）養状態の評 | 口腔機能の評 | り（D生活）のつ評・閉じこも |
|---------------------|---------------|--------------|--------------|--------------|--------------|----------------|
| 全体 | 220 29.5% | 184 27.3% | 383 34.0% | 231 28.1% | 111 41.1% | 239 38.7% |
| 利用者本人から介護支援専門員自身が収集 | 183 28.7% | 166 27.0% | 210 35.9% | 156 26.6% | 48 32.2% | 198 37.6% |
| 医療機関 | 119 29.6% | 81 27.7% | 295 34.1% | 140 27.9% | 45 37.5% | 102 40.7% |
| 歯科医療機関 | 4 30.8% | 5 38.5% | 3 50.0% | 1 16.7% | 55 45.8% | 1 50.0% |
| 薬局 | 6 27.3% | 4 30.8% | 4 40.0% | 2 40.0% | 1 20.0% | 3 50.0% |
| 地域包括支援センター | 37 28.5% | 23 20.2% | 47 31.2% | 24 26.9% | 2 13.3% | 43 34.4% |
| 市町村 | 26 31.3% | 13 22.4% | 37 31.3% | 18 36.0% | 2 28.6% | 11 32.3% |
| 介護サービス事業所 | 135 32.0% | 109 30.3% | 133 35.6% | 89 25.9% | 48 37.5% | 100 42.7% |
| 家族 | 145 27.2% | 143 26.6% | 167 34.5% | 128 27.1% | 62 39.0% | 179 40.2% |
| その他 | 7 29.2% | 1 7.7% | 16 30.2% | 5 20.8% | 9 42.8% | 3 23.1% |

※下段の割合は各項目を各収集先から収集している事業所数に対する割合であるため、各項目・各収集先ごとに分母が異なる

(4) 利用者票・調査結果（概要）

1) Barthel Index、FIM による日常的な評価の状況

a) Barthel Index、FIM による日常的な評価の状況

- 介護老人保健施設では、Barthel Index による日常的な評価を「行っている」が 21.3%、FIM による日常的な評価を「行っている」が 15.2%であった。
- 介護老人福祉施設、居宅介護支援ではそれぞれ約 1 割、介護医療院ではそれぞれ約 3 割であった。（図表 163, 図表 164）

図表 163 Barthel Index による評価

| | 件数 | 行っている | 行っていない | 無回答 |
|----------|------|--------------|---------------|-------------|
| 全体 | 4841 | 657 13.6% | 3982 82.3% | 202 4.2% |
| 介護老人保健施設 | 1189 | 253 21.3% | 901 75.8% | 35 2.9% |
| 介護老人福祉施設 | 1574 | 175 11.1% | 1354 86.0% | 45 2.9% |
| 介護医療院 | 29 | 9 31.0% | 20 69.0% | - |
| 居宅介護支援 | 2049 | 220 10.7% | 1707 83.3% | 122 6.0% |

図表 164 FIM による評価

| | 件数 | 行っている | 行っていない | 無回答 |
|----------|------|--------------|---------------|-------------|
| 全体 | 4841 | 485 10.0% | 4146 85.6% | 210 4.3% |
| 介護老人保健施設 | 1189 | 181 15.2% | 974 81.9% | 34 2.9% |
| 介護老人福祉施設 | 1574 | 115 7.3% | 1413 89.8% | 46 2.9% |
| 介護医療院 | 29 | 10 34.5% | 19 65.5% | - |
| 居宅介護支援 | 2049 | 179 8.7% | 1740 84.9% | 130 6.3% |

2) データ項目 ver. 2.1、Barthel Index、FIM の未記入率

- いずれのサービスにおいても、データ項目 ver. 2.1 の未記入率は数%であった。
- Barthel Index、FIM については、介護老人保健施設、介護老人福祉施設において未記入率が概ね1割弱であった。(図表 165, 図表 166)

図表 165 未記入率（データ項目 ver. 2.1）

| | 介護老人保健施設 | 介護老人福祉施設 | 介護医療院 | 居宅介護支援 |
|--|----------|----------|-------|--------|
| 問3(1). ADLの状況:入浴 | 1.5% | 0.9% | 0.0% | 1.9% |
| 問3(1). ADLの状況:排泄:排尿 | 0.8% | 0.8% | 3.3% | 0.5% |
| 問3(1). ADLの状況:排泄:排便 | 0.8% | 0.9% | 0.0% | 0.3% |
| 問3(1). ADLの状況:食事摂取 | 0.8% | 1.3% | 0.0% | 1.0% |
| 問3(1). ADLの状況:更衣:上衣 | 0.7% | 0.6% | 0.0% | 0.5% |
| 問3(1). ADLの状況:更衣:下衣 | 0.7% | 0.6% | 0.0% | 0.5% |
| 問3(1). ADLの状況:個人衛生(洗顔・整髪) | 1.4% | 1.5% | 0.0% | 2.3% |
| 問3(2). 基本動作:寝返り | 0.7% | 0.6% | 0.0% | 0.3% |
| 問3(2). 基本動作:座位の保持 | 0.8% | 0.6% | 0.0% | 0.2% |
| 問3(2). 基本動作:座位での乗り移り | 0.4% | 0.7% | 0.0% | 0.3% |
| 問3(2). 基本動作:立位の保持 | 0.7% | 1.6% | 0.0% | 1.0% |
| 問3(3). 排泄の状況:尿失禁 | 0.9% | 0.8% | 0.0% | 0.5% |
| 問3(3). 排泄の状況:便失禁 | 1.2% | 0.9% | 0.0% | 0.4% |
| 問3(3). 排泄の状況:パルーンカテーテルの使用 | 2.7% | 4.4% | 3.3% | 4.8% |
| 問3(4). 食事の状況:食事の回数 | 1.3% | 0.8% | 0.0% | 0.7% |
| 問3(4). 食事の状況:食事量の問題 | 2.7% | 4.7% | 3.3% | 5.2% |
| 問3(5). 視力の状況 | 0.7% | 0.8% | 0.0% | 0.8% |
| 問3(6). 薬の状況:服薬状況 | 1.4% | 1.5% | 3.3% | 1.5% |
| 問3(7). 歯の状態:歯磨きの有無 | 2.3% | 1.9% | 3.3% | 1.5% |
| 問3(7). 歯の状態:歯磨きの実施状況 | 2.5% | 3.3% | 6.7% | 2.8% |
| 問3(8). 過去3か月間の入院の有無 | 1.0% | 0.5% | 3.3% | 0.3% |
| 問3(9). 過去3か月間の在宅復帰の有無 | 1.0% | 0.6% | 0.0% | 6.2% |
| 問3(10). 過去3か月間の骨折の有無 | 1.1% | 0.7% | 0.0% | 0.8% |
| 問3(11). 過去3か月以内の転倒 | 1.2% | 0.8% | 0.0% | 0.6% |
| 問3(12). 過去3か月以内の37.5度以上の発熱 | 2.9% | 2.3% | 3.3% | 0.7% |
| 問3(13). 過去3か月以内の誤嚥性肺炎 | 1.1% | 0.9% | 3.3% | 0.4% |
| 問3(14). 嚥下機能の低下 | 0.7% | 0.7% | 3.3% | 0.6% |
| 問3(15). 摂食困難な状況 | 0.7% | 0.6% | 3.3% | 0.4% |
| 問3(16). 過去3か月以内の脱水状態 | 1.0% | 1.0% | 3.3% | 0.4% |
| 問3(17). 過去3か月以内の褥瘡の既往 | 1.7% | 1.6% | 3.3% | 1.4% |
| 問3(18). 見当識:自分の名前がわかりますか | 0.6% | 0.8% | 0.0% | 0.4% |
| 問3(18). 見当識:その場にいる人がだれかわかりますか | 0.8% | 1.0% | 0.0% | 0.6% |
| 問3(18). 見当識:どこにいるかわかりますか | 1.1% | 1.0% | 0.0% | 0.4% |
| 問3(18). 見当識:今日の年月日がわかりますか | 1.2% | 1.3% | 0.0% | 0.8% |
| 問3(19). コミュニケーション:簡単な指示を理解していますか | 0.6% | 0.4% | 0.0% | 0.3% |
| 問3(19). コミュニケーション:周囲の人(友人・知人やスタッフ等)と簡単なあいさつや会話をしていますか | 0.5% | 0.4% | 0.0% | 0.1% |
| 問3(19). コミュニケーション:簡単な文章を読んで理解していますか | 0.4% | 0.4% | 0.0% | 0.4% |
| 問3(19). コミュニケーション:周囲の人(友人・知人やスタッフ等)とトラブルなくにコミュニケーションが取れていますか | 0.6% | 0.5% | 0.0% | 0.4% |
| 問3(20). 認知機能:意識障害がありましたか | 0.7% | 0.4% | 3.3% | 0.2% |
| 問3(20). 認知機能:過去の記憶の再生はできますか | 0.9% | 0.6% | 0.0% | 0.4% |
| 問3(20). 認知機能:簡単な計算はできますか | 0.6% | 0.8% | 0.0% | 0.4% |
| 問3(20). 認知機能:時間管理はできますか | 0.5% | 0.4% | 0.0% | 0.3% |
| 問3(21). 行動心理症状:暴言・暴行はありますか | 0.5% | 0.6% | 0.0% | 0.4% |
| 問3(21). 行動心理症状:昼夜逆転はありますか | 0.7% | 0.9% | 0.0% | 0.2% |
| 問3(21). 行動心理症状:介護に対する抵抗はありますか | 0.8% | 0.8% | 0.0% | 0.3% |
| 問3(21). 行動心理症状:不適切な場所での排尿はありますか | 0.7% | 0.8% | 0.0% | 0.5% |
| 問3(22). 歩行移動:屋内(施設や自宅内で居室から別の部屋へ)の移動をしていますか | 0.6% | 1.2% | 0.0% | 0.3% |
| 問3(22). 歩行移動:安定した歩行をおこなっていますか | 0.7% | 0.9% | 0.0% | 0.4% |
| 問3(22). 歩行移動:階段昇降をおこなっていますか | 0.8% | 0.8% | 0.0% | 0.3% |
| 問3(22). 歩行移動:施設や自宅から外出していますか | 0.8% | 1.0% | 0.0% | 0.6% |
| 問3(22). 歩行移動:公共交通機関を利用して外出をしていますか | 1.0% | 1.1% | 0.0% | 0.2% |
| 問3(22). 歩行移動:移動用具の使用状況 | 1.1% | 1.6% | 6.7% | 1.9% |

図表 166 未記入率 (Barthel Index、FIM)

| | 介護老人 保健施設 | 介護老人 福祉施設 | 介護医療院 | 居宅介護 支援 |
|---------------------------|--------------|--------------|-------|------------|
| 問4(1). 食事 | 5.6% | 5.6% | 3.3% | 4.1% |
| 問4(2). 車椅子からベッドへの移動 | 6.3% | 5.8% | 3.3% | 6.5% |
| 問4(3). 整容 | 5.5% | 5.6% | 3.3% | 4.2% |
| 問4(4). トイレ動作 | 5.5% | 5.6% | 3.3% | 4.2% |
| 問4(5). 入浴 | 5.6% | 5.6% | 3.3% | 4.1% |
| 問4(6). 歩行 | 5.5% | 5.6% | 3.3% | 4.3% |
| 問4(7). 階段昇降 | 5.6% | 5.6% | 3.3% | 4.3% |
| 問4(8). 着替え | 5.5% | 5.6% | 3.3% | 4.2% |
| 問4(9). 排便コントロール | 5.6% | 5.6% | 3.3% | 4.1% |
| 問4(10). 排尿コントロール | 5.5% | 5.6% | 3.3% | 4.1% |
| 問5(1). 運動項目:セルフケア:食事 | 7.0% | 6.6% | 0.0% | 5.1% |
| 問5(1). 運動項目:セルフケア:整容 | 6.9% | 6.6% | 0.0% | 5.2% |
| 問5(1). 運動項目:セルフケア:清拭(入浴) | 6.8% | 6.6% | 0.0% | 5.2% |
| 問5(1). 運動項目:セルフケア:更衣(上半身) | 6.8% | 6.5% | 0.0% | 5.1% |
| 問5(1). 運動項目:セルフケア:更衣(下半身) | 6.8% | 6.6% | 0.0% | 5.1% |
| 問5(1). 運動項目:セルフケア:トイレ | 7.0% | 7.0% | 0.0% | 5.2% |
| 問5(1). 運動項目:排泄コントロール:排尿管理 | 7.0% | 6.6% | 0.0% | 5.3% |
| 問5(1). 運動項目:排泄コントロール:排便管理 | 7.0% | 6.6% | 0.0% | 5.2% |
| 問5(1). 運動項目:移乗:ベッド、椅子、車椅子 | 7.0% | 6.6% | 0.0% | 5.1% |
| 問5(1). 運動項目:移乗:トイレ | 7.5% | 7.7% | 3.3% | 5.3% |
| 問5(1). 運動項目:移乗:浴槽・シャワー | 7.5% | 7.0% | 0.0% | 5.5% |
| 問5(1). 運動項目:移動:歩行・車椅子_歩行 | 37.1% | 48.6% | 33.3% | 15.9% |
| 問5(1). 運動項目:移動:歩行・車椅子_車椅子 | 29.8% | 21.0% | 3.3% | 56.4% |
| 問5(1). 運動項目:移動:階段 | 10.6% | 11.6% | 3.3% | 6.4% |
| 問5(2). 認知項目:コミュニケーション:理解 | 7.0% | 6.8% | 0.0% | 5.1% |
| 問5(2). 認知項目:コミュニケーション:表出 | 7.0% | 7.1% | 0.0% | 5.5% |
| 問5(2). 認知項目:社会的認識:社会的交流 | 6.9% | 6.7% | 0.0% | 5.2% |
| 問5(2). 認知項目:社会的認識:問題解決 | 6.9% | 6.6% | 0.0% | 5.3% |
| 問5(2). 認知項目:社会的認識:記憶 | 6.9% | 6.7% | 0.0% | 5.4% |

3) データ項目 ver. 2.1 と Barthel Index の互換性

a) トイレ動作

- Barthel Index の「トイレ動作」において「5点」と回答した入所者・利用者について、データ項目 ver. 2.1 の「ADL の状況：排泄（排尿）」、「ADL の状況：排泄（排便）」ともに「自分でやっている」と回答した入所者・利用者が約 4 割、「自分でやっていない」と回答した入所者・利用者が約 6 割であった。（図表 170, 図表 171）

b) 更衣

- Barthel Index の「着替え」において「5点」と回答した入所者・利用者について、データ項目 ver. 2.1 の「ADL の状況：更衣（上衣）」では「自分でやっている」と回答した入所者・利用者が約 6 割、「自分でやっていない」と回答した入所者・利用者が約 4 割であった。「ADL の状況：更衣（下衣）」では、それぞれ約 4 割、約 6 割であった。（図表 176, 図表 177）

c) 排泄の状況

- Barthel Index の「排便コントロール」において「5点」と回答した入所者・利用者について、データ項目 ver. 2.1 の「排泄の状況：便失禁」を「あり」と回答した入所者・利用者は約 6 割、「なし」と回答した入所者・利用者は約 4 割であった。（図表 179）

図表 167 【データ項目 ver.2.1】ADL の状況:食事摂取×【Barthel Index】食事

| 【Barthel Index】 | 件数 | 自分で行っている | 自分で行っていない | 対象外 | 無回答 |
|-----------------|------|---------------|--------------|--------------|------------|
| 全体 | 4841 | 3722 76.9% | 878 18.1% | 190 3.9% | 51 1.1% |
| 10点 | 2355 | 2321 98.6% | 22 0.9% | - | 12 0.5% |
| 5点 | 1434 | 1172 81.7% | 242 16.9% | - | 20 1.4% |
| 0点 | 779 | 19 2.4% | 575 73.8% | 181 23.2% | 4 0.5% |

図表 168 【データ項目 ver.2.1】基本動作:座位での乗り移り×【Barthel Index】車椅子からベッドへの移動

| 【Barthel Index】 | 件数 | 自分で行っている | 自分で行っていない | 無回答 |
|-----------------|------|---------------|---------------|------------|
| 全体 | 4841 | 2476 51.1% | 2342 48.4% | 23 0.5% |
| 15点 | 1197 | 1171 97.8% | 22 1.8% | 4 0.3% |
| 10点 | 1541 | 1034 67.1% | 502 32.6% | 5 0.3% |
| 5点 | 842 | 78 9.3% | 761 90.4% | 3 0.4% |
| 0点 | 947 | 12 1.3% | 935 98.7% | - |

図表 169 【データ項目 ver.2.1】ADL の状況:個人衛生(洗顔・整髪)×【Barthel Index】整容

| 【Barthel Index】 | 件数 | 自分で行っている | 自分で行っていない | 無回答 |
|-----------------|------|---------------|---------------|------------|
| 全体 | 4841 | 2142 44.2% | 2611 53.9% | 88 1.8% |
| 5点 | 1670 | 1507 90.2% | 136 8.1% | 27 1.6% |
| 0点 | 2853 | 481 16.9% | 2330 81.7% | 42 1.5% |

図表 170 【データ項目 ver.2.1】ADL の状況:排泄(排尿)×【Barthel Index】トイレ動作

| 【Barthel Index】 | 件数 | 自分で 行っている | 自分で 行っていない | 対象外 | 無回答 |
|-----------------|------|---------------|---------------|-------------|------------|
| 全体 | 4841 | 2037 42.1% | 2536 52.4% | 234 4.8% | 34 0.7% |
| 10点 | 1193 | 1138 95.4% | 36 3.0% | 16 1.3% | 3 0.3% |
| 5点 | 1907 | 761 39.9% | 1061 55.6% | 71 3.7% | 14 0.7% |
| 0点 | 1469 | 22 1.5% | 1307 89.0% | 136 9.3% | 4 0.3% |

図表 171 【データ項目 ver.2.1】ADL の状況:排泄(排便)×【Barthel Index】トイレ動作

| 【Barthel Index】 | 件数 | 自分で 行っている | 自分で 行っていない | 対象外 | 無回答 |
|-----------------|------|---------------|---------------|------------|------------|
| 全体 | 4841 | 2078 42.9% | 2690 55.6% | 42 0.9% | 31 0.6% |
| 10点 | 1193 | 1147 96.1% | 37 3.1% | 6 0.5% | 3 0.3% |
| 5点 | 1907 | 791 41.5% | 1090 57.2% | 15 0.8% | 11 0.6% |
| 0点 | 1469 | 22 1.5% | 1424 96.9% | 18 1.2% | 5 0.3% |

図表 172 【データ項目 ver.2.1】ADL の状況:入浴×【Barthel Index】入浴

| 【Barthel Index】 | 件数 | 自分で 行っている | 自分で 行っていない | 無回答 |
|-----------------|------|--------------|---------------|------------|
| 全体 | 4841 | 586 12.1% | 4184 86.4% | 71 1.5% |
| 5点 | 404 | 341 84.4% | 53 13.1% | 10 2.5% |
| 0点 | 4153 | 195 4.7% | 3912 94.2% | 46 1.1% |

図表 173 【データ項目 ver.2.1】歩行移動:屋内(施設や自宅内で居室から別の部屋へと)の移動をしています

か × 【Barthel Index】歩行

| 【Barthel Index】 | 件数 | はい | いいえ | 不明 | 無回答 |
|-----------------|------|---------------|---------------|-----------|------------|
| 全体 | 4841 | 2979 61.5% | 1828 37.8% | 2 0.0% | 32 0.7% |
| 15点 | 762 | 731 95.9% | 31 4.1% | - | - |
| 10点 | 1008 | 897 89.0% | 107 10.6% | 1 0.1% | 3 0.3% |
| 5点 | 734 | 519 70.7% | 212 28.9% | 1 0.1% | 2 0.3% |
| 0点 | 2073 | 672 32.4% | 1389 67.0% | - | 12 0.6% |

図表 174 【データ項目 ver.2.1】歩行移動:安定した歩行をおこなっていますか × 【Barthel Index】歩行

| 【Barthel Index】 | 件数 | はい | いいえ | 不明 | 無回答 |
|-----------------|------|--------------|---------------|-----------|------------|
| 全体 | 4841 | 992 20.5% | 3810 78.7% | 7 0.1% | 32 0.7% |
| 15点 | 762 | 532 69.8% | 225 29.5% | 1 0.1% | 4 0.5% |
| 10点 | 1008 | 337 33.4% | 666 66.1% | 2 0.2% | 3 0.3% |
| 5点 | 734 | 31 4.2% | 700 95.4% | - | 3 0.4% |
| 0点 | 2073 | 43 2.1% | 2019 97.4% | 4 0.2% | 7 0.3% |

図表 175 【データ項目 ver.2.1】歩行移動:階段昇降をおこなっていますか × 【Barthel Index】階段昇降

| 【Barthel Index】 | 件数 | はい | いいえ | 不明 | 無回答 |
|-----------------|------|--------------|---------------|------------|------------|
| 全体 | 4841 | 639 13.2% | 4161 86.0% | 13 0.3% | 28 0.6% |
| 10点 | 397 | 300 75.6% | 91 22.9% | 4 1.0% | 2 0.5% |
| 5点 | 1235 | 285 23.1% | 946 76.6% | 3 0.2% | 1 0.1% |
| 0点 | 2938 | 10 0.3% | 2914 99.2% | 4 0.1% | 10 0.3% |

図表 176 【データ項目 ver.2.1】ADL の状況:更衣(上衣) × 【Barthel Index】着替え

| 【Barthel Index】 | 件数 | 自分で 行っている | 自分で 行っていない | 無回答 |
|-----------------|------|---------------|---------------|------------|
| 全体 | 4841 | 2104 43.5% | 2710 56.0% | 27 0.6% |
| 10点 | 940 | 927 98.6% | 11 1.2% | 2 0.2% |
| 5点 | 1655 | 975 58.9% | 671 40.5% | 9 0.5% |
| 0点 | 1974 | 88 4.5% | 1882 95.3% | 4 0.2% |

図表 177 【データ項目 ver.2.1】ADL の状況:更衣(下衣) × 【Barthel Index】着替え

| 【Barthel Index】 | 件数 | 自分で 行っている | 自分で 行っていない | 無回答 |
|-----------------|------|---------------|---------------|------------|
| 全体 | 4841 | 1694 35.0% | 3118 64.4% | 29 0.6% |
| 10点 | 940 | 909 96.7% | 27 2.9% | 4 0.4% |
| 5点 | 1655 | 664 40.1% | 981 59.3% | 10 0.6% |
| 0点 | 1974 | 26 1.3% | 1946 98.6% | 2 0.1% |

図表 178 【データ項目 ver.2.1】排泄の状況:尿失禁 × 【Barthel Index】排尿コントロール

| 【Barthel Index】 | 件数 | あり | なし | 対象外 | 無回答 |
|-----------------|------|---------------|---------------|--------------|------------|
| 全体 | 4841 | 3319 68.6% | 1256 25.9% | 232 4.8% | 34 0.7% |
| 10点 | 943 | 105 11.1% | 822 87.2% | 11 1.2% | 5 0.5% |
| 5点 | 1935 | 1645 85.0% | 261 13.5% | 18 0.9% | 11 0.6% |
| 0点 | 1706 | 1404 82.3% | 102 6.0% | 194 11.4% | 6 0.4% |

図表 179 【データ項目 ver.2.1】排泄の状況:便失禁×【Barthel Index】排便コントロール

| 【Barthel Index】 | 件数 | あり | なし | 対象外 | 無回答 |
|-----------------|------|---------------|---------------|------------|------------|
| 全体 | 4841 | 2552 52.7% | 2176 44.9% | 76 1.6% | 37 0.8% |
| 10点 | 1090 | 41 3.8% | 1042 95.6% | 3 0.3% | 4 0.4% |
| 5点 | 1898 | 1056 55.6% | 826 43.5% | 2 0.1% | 14 0.7% |
| 0点 | 1590 | 1328 83.5% | 191 12.0% | 64 4.0% | 7 0.4% |

4) データ項目 ver. 2. 1 と FIM の互換性

a) 食事

- FIM の「食事」において 4 点以上と回答した入所者・利用者について、データ項目 ver. 2. 1 の「ADL の状況：食事摂取」で「自分でやっている」と回答した入所者・利用者が約 8 割以上であった。

(図表 180)

b) 整容

- FIM の「整容」において 6 点以上と回答した入所者・利用者について、データ項目 ver. 2. 1 の「ADL の状況：個人衛生（洗顔・整髪）」で「自分でやっている」と回答した入所者・利用者が 8 割以上、2 点以下と回答した入所者・利用者について「自分でやっていない」と回答した入所者・利用者が約 9 割以上であった。(図表 181)

c) 入浴

- FIM の「入浴」において 7 点以上と回答した入所者・利用者について、データ項目 ver. 2. 1 の「ADL の状況：入浴」で「自分でやっている」と回答した入所者・利用者が 8 割以上、4 点以下と回答した入所者・利用者について「自分でやっていない」と回答した入所者・利用者が約 9 割超であった。(図表 182)

d) 更衣

- FIM の「更衣(上半身)」において 5 点以上と回答した入所者・利用者について、データ項目 ver. 2. 1 の「ADL の状況：更衣(上衣)」で「自分でやっている」と回答した入所者・利用者が約 8～10 割、2 点以下と回答した入所者・利用者について「自分でやっていない」と回答した入所者・利用者が約 9～10 割であった。(図表 183)
- 「更衣(下半身)」において 6 点以上と回答した入所者・利用者について、データ項目 ver. 2. 1 の「ADL の状況：更衣(下衣)」で「自分でやっている」と回答した入所者・利用者が約 9～10 割、2 点以下と回答した入所者・利用者について「自分でやっていない」と回答した入所者・利用者が約 9 割超であった。(図表 184)

e) トイレ

- FIM の「トイレ」において 6 点以上と回答した入所者・利用者について、データ項目 ver. 2. 1 の「ADL の状況：排泄(排尿)」及び「ADL の状況：排泄(排便)」で「自分でやっている」と回答した入所者・利用者が約 9～10 割、2 点以下と回答した入所者・利用者について「自分でやっていない」と回答した入所者・利用者が約 9 割であった。(図表 185, 図表 186)

f) 排泄コントロール

- FIMの「排泄コントロール（排尿管理）」において3点以下と回答した入所者・利用者について、データ項目 ver. 2.1の「排泄の状況：尿失禁」で「あり」と回答した入所者・利用者が約8~9割であった。（図表 187）
- FIMの「排泄コントロール（排便管理）」において1点と回答した入所者・利用者について、データ項目 ver. 2.1の「排泄の状況：便失禁」で「あり」と回答した入所者・利用者が約9割であった。（図表 188）

g) 移乗

- FIMの「移乗（ベッド、椅子、車椅子）」において6点以上、「移乗（トイレ）」において5点以上、「移乗（浴槽・シャワー）」において4点以上と回答した入所者・利用者について、データ項目 ver. 2.1の「基本動作：座位での乗り移り」で「自分で行っている」と回答した入所者・利用者が約8割超であった。（図表 189~図表 191）

h) 歩行・移動

- FIMの「移動：歩行・車椅子」において7点と回答した入所者・利用者について、データ項目 ver. 2.1の「歩行移動：安定した歩行を行っていますか」で「はい」と回答した入所者・利用者が約8割であった。（図表 193）
- FIMの「移動（階段）」において7点と回答した入所者・利用者について、データ項目 ver. 2.1の「歩行移動：階段昇降をおこなっていますか」で「はい」と回答した入所者・利用者が約9割であった。（図表 194）

i) コミュニケーション

- FIMの「コミュニケーション：理解」において6点以上、「コミュニケーション：表出」において3点以上と回答した入所者・利用者について、それぞれデータ項目 ver. 2.1の「コミュニケーション：簡単な文章を読んで理解していますか」、「コミュニケーション：周囲の人（友人・知人やスタッフ等）と簡単なあいさつや会話をしていますか」で「はい」と回答した入所者・利用者が約9~10割であった。（図表 196, 図表 197）

j) 認知機能

- FIMの「社会的認識：社会的交流」において6点以上、「社会的認識：記憶」において5点以上と回答した入所者・利用者について、それぞれデータ項目 ver. 2.1の「コミュニケーション：周囲の人（友人・知人やスタッフ等）とトラブルなくコミュニケーションが取れていますか」、「認知機能：過去の記憶の再生はできますか」で「はい」と回答した入所者・利用者が約8~9割であった。（図表 198, 図表 199）

図表 180 【データ項目 ver.2.1】ADL の状況:食事摂取×【FIM】運動項目:セルフケア:食事

| 【FIM】 | 件数 | 自分で 行っている | 自分で 行っていない | 対象外 | 無回答 |
|-------|------|---------------|---------------|--------------|------------|
| 全体 | 4841 | 3722 76.9% | 878 18.1% | 190 3.9% | 51 1.1% |
| 7点 | 1748 | 1726 98.7% | 12 0.7% | - | 10 0.6% |
| 6点 | 587 | 571 97.3% | 14 2.4% | - | 2 0.3% |
| 5点 | 778 | 735 94.5% | 35 4.5% | - | 8 1.0% |
| 4点 | 252 | 213 84.5% | 36 14.3% | - | 3 1.2% |
| 3点 | 253 | 159 62.8% | 90 35.6% | 1 0.4% | 3 1.2% |
| 2点 | 171 | 58 33.9% | 109 63.7% | - | 4 2.3% |
| 1点 | 728 | 24 3.3% | 525 72.1% | 174 23.9% | 5 0.7% |

図表 181 【データ項目 ver.2.1】ADL の状況:個人衛生(洗顔・整髪)×【FIM】運動項目:セルフケア:整容

| 【FIM】 | 件数 | 自分で 行っている | 自分で 行っていない | 無回答 |
|-------|------|---------------|---------------|------------|
| 全体 | 4841 | 2142 44.2% | 2611 53.9% | 88 1.8% |
| 7点 | 968 | 916 94.6% | 37 3.8% | 15 1.5% |
| 6点 | 536 | 430 80.2% | 89 16.6% | 17 3.2% |
| 5点 | 639 | 377 59.0% | 252 39.4% | 10 1.6% |
| 4点 | 313 | 141 45.0% | 166 53.0% | 6 1.9% |
| 3点 | 427 | 92 21.5% | 327 76.6% | 8 1.9% |
| 2点 | 333 | 35 10.5% | 292 87.7% | 6 1.8% |
| 1点 | 1293 | 21 1.6% | 1264 97.8% | 8 0.6% |

図表 182 【データ項目 ver.2.1】ADL の状況:入浴×【FIM】運動項目:セルフケア:清拭(入浴)

| 【FIM】 | 件数 | 自分で 行っている | 自分で 行っていない | 無回答 |
|-------|------|--------------|---------------|------------|
| 全体 | 4841 | 586 12.1% | 4184 86.4% | 71 1.5% |
| 7点 | 230 | 193 83.9% | 32 13.9% | 5 2.2% |
| 6点 | 210 | 126 60.0% | 77 36.7% | 7 3.3% |
| 5点 | 358 | 119 33.2% | 233 65.1% | 6 1.7% |
| 4点 | 461 | 52 11.3% | 402 87.2% | 7 1.5% |
| 3点 | 733 | 45 6.1% | 679 92.6% | 9 1.2% |
| 2点 | 534 | 13 2.4% | 516 96.6% | 5 0.9% |
| 1点 | 1980 | 7 0.4% | 1957 98.8% | 16 0.8% |

図表 183 【データ項目 ver.2.1】ADL の状況:更衣(上衣) × 【FIM】運動項目:セルフケア:更衣(上半身)

| 【FIM】 | 件数 | 自分で 行っている | 自分で 行っていない | 無回答 |
|-------|------|---------------|---------------|------------|
| 全体 | 4841 | 2104 43.5% | 2710 56.0% | 27 0.6% |
| 7点 | 724 | 716 98.9% | 6 0.8% | 2 0.3% |
| 6点 | 424 | 386 91.0% | 37 8.7% | 1 0.2% |
| 5点 | 481 | 404 84.0% | 74 15.4% | 3 0.6% |
| 4点 | 453 | 250 55.2% | 201 44.4% | 2 0.4% |
| 3点 | 547 | 154 28.2% | 387 70.7% | 6 1.1% |
| 2点 | 495 | 56 11.3% | 437 88.3% | 2 0.4% |
| 1点 | 1390 | 13 0.9% | 1377 99.1% | - |

図表 184 【データ項目 ver.2.1】ADL の状況:更衣(下衣) × 【FIM】運動項目:セルフケア:更衣(下半身)

| 【FIM】 | 件数 | 自分で 行っている | 自分で 行っていない | 無回答 |
|-------|------|---------------|---------------|------------|
| 全体 | 4841 | 1694 35.0% | 3118 64.4% | 29 0.6% |
| 7点 | 626 | 617 98.6% | 7 1.1% | 2 0.3% |
| 6点 | 365 | 322 88.2% | 40 11.0% | 3 0.8% |
| 5点 | 392 | 311 79.3% | 77 19.6% | 4 1.0% |
| 4点 | 384 | 192 50.0% | 190 49.5% | 2 0.5% |
| 3点 | 482 | 106 22.0% | 371 77.0% | 5 1.0% |
| 2点 | 436 | 34 7.8% | 401 92.0% | 1 0.2% |
| 1点 | 1824 | 13 0.7% | 1811 99.3% | - |

図表 185 【データ項目 ver.2.1】ADL の状況:排泄(排尿) × 【FIM】運動項目:セルフケア:トイレ

| 【FIM】 | 件数 | 自分で 行っている | 自分で 行っていない | 対象外 | 無回答 |
|-------|------|---------------|---------------|-------------|------------|
| 全体 | 4841 | 2037 42.1% | 2536 52.4% | 234 4.8% | 34 0.7% |
| 7点 | 783 | 746 95.3% | 22 2.8% | 14 1.8% | 1 0.1% |
| 6点 | 496 | 452 91.1% | 34 6.9% | 8 1.6% | 2 0.4% |
| 5点 | 384 | 299 77.9% | 75 19.5% | 9 2.3% | 1 0.3% |
| 4点 | 330 | 189 57.3% | 129 39.1% | 9 2.7% | 3 0.9% |
| 3点 | 498 | 151 30.3% | 317 63.7% | 25 5.0% | 5 1.0% |
| 2点 | 393 | 43 10.9% | 334 85.0% | 12 3.1% | 4 1.0% |
| 1点 | 1603 | 20 1.2% | 1438 89.7% | 140 8.7% | 5 0.3% |

図表 186 【データ項目 ver.2.1】ADL の状況:排泄(排便) × 【FIM】運動項目:セルフケア:トイレ

| 【FIM】 | 件数 | 自分で 行っている | 自分で 行っていない | 対象外 | 無回答 |
|-------|------|---------------|---------------|------------|------------|
| 全体 | 4841 | 2078 42.9% | 2690 55.6% | 42 0.9% | 31 0.6% |
| 7点 | 783 | 756 96.6% | 19 2.4% | 6 0.8% | 2 0.3% |
| 6点 | 496 | 455 91.7% | 37 7.5% | 3 0.6% | 1 0.2% |
| 5点 | 384 | 296 77.1% | 86 22.4% | 2 0.5% | - |
| 4点 | 330 | 195 59.1% | 133 40.3% | 1 0.3% | 1 0.3% |
| 3点 | 498 | 162 32.5% | 327 65.7% | 6 1.2% | 3 0.6% |
| 2点 | 393 | 49 12.5% | 338 86.0% | 2 0.5% | 4 1.0% |
| 1点 | 1603 | 25 1.6% | 1553 96.9% | 18 1.1% | 7 0.4% |

図表 187 【データ項目 ver.2.1】排泄の状況:尿失禁×【FIM】運動項目:排泄コントロール:排尿管理

| 【FIM】 | 件数 | あり | なし | 対象外 | 無回答 |
|-------|------|---------------|---------------|--------------|------------|
| 全体 | 4841 | 3319 68.6% | 1256 25.9% | 232 4.8% | 34 0.7% |
| 7点 | 958 | 248 25.9% | 698 72.9% | 8 0.8% | 4 0.4% |
| 6点 | 447 | 286 64.0% | 156 34.9% | 3 0.7% | 2 0.4% |
| 5点 | 393 | 259 65.9% | 123 31.3% | 7 1.8% | 4 1.0% |
| 4点 | 319 | 252 79.0% | 62 19.4% | 3 0.9% | 2 0.6% |
| 3点 | 430 | 378 87.9% | 44 10.2% | 6 1.4% | 2 0.5% |
| 2点 | 311 | 282 90.7% | 22 7.1% | 6 1.9% | 1 0.3% |
| 1点 | 1644 | 1395 84.9% | 64 3.9% | 178 10.8% | 7 0.4% |

図表 188 【データ項目 ver.2.1】排泄の状況:便失禁×【FIM】運動項目:排泄コントロール:排便管理

| 【FIM】 | 件数 | あり | なし | 対象外 | 無回答 |
|-------|------|---------------|---------------|------------|------------|
| 全体 | 4841 | 2552 52.7% | 2176 44.9% | 76 1.6% | 37 0.8% |
| 7点 | 945 | 67 7.1% | 870 92.1% | 5 0.5% | 3 0.3% |
| 6点 | 434 | 95 21.9% | 337 77.6% | 2 0.5% | - |
| 5点 | 403 | 130 32.3% | 265 65.8% | 2 0.5% | 6 1.5% |
| 4点 | 324 | 150 46.3% | 170 52.5% | 1 0.3% | 3 0.9% |
| 3点 | 446 | 267 59.9% | 175 39.2% | 2 0.4% | 2 0.4% |
| 2点 | 313 | 228 72.8% | 81 25.9% | 3 1.0% | 1 0.3% |
| 1点 | 1642 | 1444 87.9% | 139 8.5% | 51 3.1% | 8 0.5% |

図表 189 【データ項目 ver.2.1】基本動作:座位での乗り移り×【FIM】運動項目:移乗:ベッド、椅子、車椅子

| 【FIM】 | 件数 | 自分で行っている | 自分で行っていない | 無回答 |
|-------|------|---------------|---------------|------------|
| 全体 | 4841 | 2476 51.1% | 2342 48.4% | 23 0.5% |
| 7点 | 1108 | 1098 99.1% | 8 0.7% | 2 0.2% |
| 6点 | 560 | 517 92.3% | 42 7.5% | 1 0.2% |
| 5点 | 462 | 369 79.9% | 90 19.5% | 3 0.6% |
| 4点 | 312 | 164 52.6% | 148 47.4% | - |
| 3点 | 394 | 109 27.7% | 283 71.8% | 2 0.5% |
| 2点 | 349 | 41 11.7% | 306 87.7% | 2 0.6% |
| 1点 | 1316 | 18 1.4% | 1297 98.6% | 1 0.1% |

図表 190 【データ項目 ver.2.1】基本動作:座位での乗り移り×【FIM】運動項目:移乗:トイレ

| 【FIM】 | 件数 | 自分で行っている | 自分で行っていない | 無回答 |
|-------|------|---------------|---------------|------------|
| 全体 | 4841 | 2476 51.1% | 2342 48.4% | 23 0.5% |
| 7点 | 1071 | 1054 98.4% | 14 1.3% | 3 0.3% |
| 6点 | 544 | 502 92.3% | 41 7.5% | 1 0.2% |
| 5点 | 415 | 336 81.0% | 78 18.8% | 1 0.2% |
| 4点 | 315 | 189 60.0% | 125 39.7% | 1 0.3% |
| 3点 | 382 | 128 33.5% | 253 66.2% | 1 0.3% |
| 2点 | 330 | 63 19.1% | 265 80.3% | 2 0.6% |
| 1点 | 1405 | 46 3.3% | 1357 96.6% | 2 0.1% |

図表 191 【データ項目 ver.2.1】基本動作:座位での乗り移り×【FIM】運動項目:移乗:浴槽・シャワー

| 【FIM】 | 件数 | 自分で行っている | 自分で行っていない | 無回答 |
|-------|------|---------------|---------------|------------|
| 全体 | 4841 | 2476 51.1% | 2342 48.4% | 23 0.5% |
| 7点 | 306 | 305 99.7% | 1 0.3% | - |
| 6点 | 255 | 240 94.1% | 14 5.5% | 1 0.4% |
| 5点 | 489 | 462 94.5% | 25 5.1% | 2 0.4% |
| 4点 | 460 | 397 86.3% | 62 13.5% | 1 0.2% |
| 3点 | 614 | 456 74.3% | 156 25.4% | 2 0.3% |
| 2点 | 441 | 216 49.0% | 223 50.6% | 2 0.5% |
| 1点 | 1918 | 231 12.0% | 1683 87.7% | 4 0.2% |

図表 192 【データ項目 ver.2.1】歩行移動:屋内(施設や自宅内で居室から別の部屋へと)の移動をしていますか×【FIM】運動項目:移動:歩行・車椅子

| 【FIM】 | 件数 | はい | いいえ | 不明 | 無回答 |
|-------|------|---------------|---------------|-----------|------------|
| 全体 | 4841 | 2979 61.5% | 1828 37.8% | 2 0.0% | 32 0.7% |
| 7点 | 477 | 462 96.9% | 15 3.1% | - | - |
| 6点 | 568 | 551 97.0% | 16 2.8% | - | 1 0.2% |
| 5点 | 414 | 376 90.8% | 38 9.2% | - | - |
| 4点 | 223 | 192 86.1% | 30 13.5% | - | 1 0.4% |
| 3点 | 206 | 152 73.8% | 54 26.2% | - | - |
| 2点 | 143 | 97 67.8% | 45 31.5% | - | 1 0.7% |
| 1点 | 1123 | 451 40.2% | 665 59.2% | 1 0.1% | 6 0.5% |

図表 193 【データ項目 ver.2.1】歩行移動:安定した歩行をおこなっていますか

×【FIM】運動項目:移動:歩行・車椅子

| 【FIM】 | 件数 | はい | いいえ | 不明 | 無回答 |
|-------|------|--------------|---------------|-----------|------------|
| 全体 | 4841 | 992 20.5% | 3810 78.7% | 7 0.1% | 32 0.7% |
| 7点 | 477 | 393 82.4% | 83 17.4% | 1 0.2% | - |
| 6点 | 568 | 280 49.3% | 285 50.2% | - | 3 0.5% |
| 5点 | 414 | 138 33.3% | 273 65.9% | 1 0.2% | 2 0.5% |
| 4点 | 223 | 54 24.2% | 169 75.8% | - | - |
| 3点 | 206 | 14 6.8% | 191 92.7% | 1 0.5% | - |
| 2点 | 143 | 11 7.7% | 130 90.9% | 1 0.7% | 1 0.7% |
| 1点 | 1123 | 6 0.5% | 1112 99.0% | - | 5 0.4% |

図表 194 【データ項目 ver.2.1】歩行移動:階段昇降をおこなっていますか ×【FIM】運動項目:移動:階段

| 【FIM】 | 件数 | はい | いいえ | 不明 | 無回答 |
|-------|------|--------------|---------------|------------|------------|
| 全体 | 4841 | 639 13.2% | 4161 86.0% | 13 0.3% | 28 0.6% |
| 7点 | 181 | 157 86.7% | 22 12.2% | 1 0.6% | 1 0.6% |
| 6点 | 222 | 147 66.2% | 72 32.4% | 3 1.4% | - |
| 5点 | 373 | 145 38.9% | 223 59.8% | 4 1.1% | 1 0.3% |
| 4点 | 200 | 60 30.0% | 140 70.0% | - | - |
| 3点 | 260 | 47 18.1% | 212 81.5% | - | 1 0.4% |
| 2点 | 183 | 23 12.6% | 159 86.9% | - | 1 0.5% |
| 1点 | 2776 | 16 0.6% | 2750 99.1% | 1 0.0% | 9 0.3% |

図表 195 【データ項目 ver.2.1】コミュニケーション:簡単な指示を理解していますか

×【FIM】認知項目:コミュニケーション:理解

| 【FIM】 | 件数 | はい | いいえ | 不明 | 無回答 |
|-------|------|---------------|--------------|-------------|------------|
| 全体 | 4841 | 3991 82.4% | 711 14.7% | 118 2.4% | 21 0.4% |
| 7点 | 1069 | 1051 98.3% | 14 1.3% | 2 0.2% | 2 0.2% |
| 6点 | 657 | 645 98.2% | 9 1.4% | 2 0.3% | 1 0.2% |
| 5点 | 404 | 391 96.8% | 11 2.7% | - | 2 0.5% |
| 4点 | 447 | 438 98.0% | 5 1.1% | 2 0.4% | 2 0.4% |
| 3点 | 692 | 634 91.6% | 49 7.1% | 7 1.0% | 2 0.3% |
| 2点 | 582 | 420 72.2% | 141 24.2% | 21 3.6% | - |
| 1点 | 664 | 158 23.8% | 428 64.5% | 77 11.6% | 1 0.2% |

図表 196 【データ項目 ver.2.1】コミュニケーション:簡単な文章を読んで理解していますか

×【FIM】認知項目:コミュニケーション:理解

| 【FIM】 | 件数 | はい | いいえ | 不明 | 無回答 |
|-------|------|---------------|---------------|-------------|------------|
| 全体 | 4841 | 2798 57.8% | 1773 36.6% | 249 5.1% | 21 0.4% |
| 7点 | 1069 | 971 90.8% | 72 6.7% | 24 2.2% | 2 0.2% |
| 6点 | 657 | 569 86.6% | 68 10.4% | 20 3.0% | - |
| 5点 | 404 | 293 72.5% | 93 23.0% | 17 4.2% | 1 0.2% |
| 4点 | 447 | 297 66.4% | 116 26.0% | 32 7.2% | 2 0.4% |
| 3点 | 692 | 351 50.7% | 290 41.9% | 50 7.2% | 1 0.1% |
| 2点 | 582 | 116 19.9% | 419 72.0% | 45 7.7% | 2 0.3% |
| 1点 | 664 | 22 3.3% | 594 89.5% | 47 7.1% | 1 0.2% |

図表 197 【データ項目 ver.2.1】コミュニケーション:周囲の人(友人・知人やスタッフ等)と簡単なあいさつや会話をしていますか × 【FIM】認知項目:コミュニケーション:表出

| 【FIM】 | 件数 | はい | いいえ | 不明 | 無回答 |
|-------|------|---------------|--------------|------------|------------|
| 全体 | 4841 | 4014 82.9% | 771 15.9% | 41 0.8% | 15 0.3% |
| 7点 | 1343 | 1323 98.5% | 17 1.3% | 1 0.1% | 2 0.1% |
| 6点 | 590 | 578 98.0% | 12 2.0% | - | - |
| 5点 | 402 | 379 94.3% | 21 5.2% | 2 0.5% | - |
| 4点 | 406 | 386 95.1% | 19 4.7% | 1 0.2% | - |
| 3点 | 593 | 546 92.1% | 45 7.6% | 2 0.3% | - |
| 2点 | 505 | 361 71.5% | 138 27.3% | 5 1.0% | 1 0.2% |
| 1点 | 663 | 185 27.9% | 453 68.3% | 24 3.6% | 1 0.2% |

図表 198 【データ項目 ver.2.1】コミュニケーション:周囲の人(友人・知人やスタッフ等)とトラブルなくコミュニケーションが取れていますか × 【FIM】認知項目:社会的認識:社会的交流

| 【FIM】 | 件数 | はい | いいえ | 不明 | 無回答 |
|-------|------|---------------|---------------|-------------|------------|
| 全体 | 4841 | 3222 66.6% | 1465 30.3% | 130 2.7% | 24 0.5% |
| 7点 | 691 | 653 94.5% | 33 4.8% | 1 0.1% | 4 0.6% |
| 6点 | 511 | 460 90.0% | 47 9.2% | 2 0.4% | 2 0.4% |
| 5点 | 525 | 411 78.3% | 111 21.1% | 3 0.6% | - |
| 4点 | 380 | 296 77.9% | 80 21.1% | 4 1.1% | - |
| 3点 | 654 | 431 65.9% | 210 32.1% | 11 1.7% | 2 0.3% |
| 2点 | 561 | 347 61.9% | 206 36.7% | 7 1.2% | 1 0.2% |
| 1点 | 1190 | 411 34.5% | 686 57.6% | 90 7.6% | 3 0.3% |

図表 199 【データ項目 ver.2.1】認知機能:過去の記憶の再生はできますか×

【FIM】認知項目:社会的認識:記憶

| 【FIM】 | 件数 | はい | いいえ | 不明 | 無回答 |
|-------|------|---------------|---------------|-------------|------------|
| 全体 | 4841 | 2397 49.5% | 2111 43.6% | 304 6.3% | 29 0.6% |
| 7点 | 450 | 422 93.8% | 24 5.3% | 4 0.9% | - |
| 6点 | 453 | 398 87.9% | 44 9.7% | 10 2.2% | 1 0.2% |
| 5点 | 380 | 305 80.3% | 57 15.0% | 15 3.9% | 3 0.8% |
| 4点 | 390 | 294 75.4% | 78 20.0% | 17 4.4% | 1 0.3% |
| 3点 | 729 | 409 56.1% | 264 36.2% | 50 6.9% | 6 0.8% |
| 2点 | 705 | 280 39.7% | 364 51.6% | 58 8.2% | 3 0.4% |
| 1点 | 1402 | 124 8.8% | 1152 82.2% | 122 8.7% | 4 0.3% |

II. ベンダー調査結果

1. 調査目的

介護サービス施設・事業所において使用されている介護ソフトについて、どのような評価項目が記録可能か、また、データ化されている項目についてはどのようなファイル形式で出力可能かを把握することを目的として調査を実施した。

2. 調査対象

介護サービス事業所向けシステム開発ベンダーの6社とした。

3. 調査期間

調査期間は、平成30年12月27日～平成31年1月11日とした。

4. 調査方法

メールによる調査票送付・回収により実施した。

5. 調査項目

主な調査項目は以下のとおり。

図表 200 主な調査項目（ベンダー向け調査）

| 問番号 | 調査項目 |
|-----|--|
| 問1 | 基本情報の記録 ・ 介護ソフトに含まれているアセスメント様式、ファイル形式 |
| 問2 | 日常生活動作(ADL)の評価 ・ 日常生活や運動器機能のアセスメントの実施結果を記録するために含まれている項目、ファイル形式 |
| 問3 | 手段的日常生活動作(IADL)の評価 ・ 手段的日常生活のアセスメントの実施結果を記録するために含まれている項目、ファイル形式 |
| 問4 | 認知機能の評価 ・ 認知機能のアセスメントの実施結果を記録するために含まれている項目、ファイル形式 |
| 問5 | 栄養状態の評価 ・ 栄養状態のアセスメントを実施する際に主として使用している項目、ファイル形式 |
| 問6 | 口腔機能の評価 ・ 口腔機能のアセスメントを実施する際に主として使用している項目、ファイル形式 |
| 問7 | うつ・閉じこもりの評価 ・ うつ・閉じこもりのアセスメント結果を記録するために含まれている項目、ファイル形式 |
| 問8 | 介護負担の評価 ・ 介護負担の評価結果を記録するために含まれている項目、ファイル形式 |

6. 調査結果

(1) 回収状況

発出数 6 社に対し、5 社から回収、有効回収率は 83.3%であった。

(2) 調査結果（概要）

① 介護ソフトに含まれているアセスメント様式

- 介護ソフトに含まれているアセスメント様式としては、「居宅サービス計画ガイドライン方式」及び「MDS方式・MDS-HC方式」が100%であった。
- 各アセスメント様式の出力形式は「PDF」が最も多く、それぞれ66.7%～80%であった。（図表201）

図表 201 介護ソフトに含まれているアセスメント様式とその出力形式（複数回答）

| アセスメント方式 | 件数 | 出力形式 | | | |
|---------------------|-------------|-----------|------------|------------|------------|
| | | XML | CSV | PDF | その他 |
| 1. 包括的自立支援プログラム方式 | 4 80.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 3 75.0% | 2 50.0% |
| 2. 居宅サービス計画ガイドライン方式 | 5 100.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 4 80.0% | 2 40.0% |
| 3. MDS方式・MDS-HC方式 | 5 100.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 4 80.0% | 2 40.0% |
| 4. ICFステージング(R4) | 3 60.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 2 66.7% | 2 66.7% |
| 5. その他 | 3 60.0% | 0 0.0% | 1 33.3% | 2 66.7% | 1 33.3% |

② 日常生活動作(ADL)の評価を記録するために含まれている項目

- 日常生活動作(ADL)の評価の実施結果を記録するために含まれている項目としては、「Barthel Index」が100%、次いで「FIM」が80.0%であった。（図表202）

図表 202 日常生活動作(ADL)の評価の実施結果を記録するために含まれている項目とその出力形式（複数回答）

| アセスメント方式 | 件数 | 出力形式 | | | |
|------------------|-------------|-----------|-------------|------------|------------|
| | | XML | CSV | PDF | その他 |
| 1. Barthel Index | 5 100.0% | 0 0.0% | 2 40.0% | 2 40.0% | 2 40.0% |
| 2. FIM | 4 80.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 25.0% | 2 50.0% |
| 3. Katz Index | 0 0.0% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 4. その他 | 2 40.0% | 0 0.0% | 2 100.0% | 1 50.0% | 0 0.0% |
| 5. 評価していない | 0 0.0% | | | | |

③ 手段的日常生活動作 (IADL) の評価を記録するために含まれている項目

- 手段的日常生活動作 (IADL) の評価の実施結果を記録するために含まれている項目としては、「その他」が 60.0%、次いで「評価していない」が 40.0%であった。(図表 203)

図表 203 手段的日常生活動作 (IADL) の評価の実施結果を記録するために含まれている項目とその出力形式 (複数回答)

| アセスメント方式 | 件数 | 出力形式 | | | |
|-----------------|------------|------------|------------|------------|-----------|
| | | XML | CSV | PDF | その他 |
| 1. Lawton Index | 0 0.0% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2. 老研式活動能力指標 | 0 0.0% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 3. その他 | 3 60.0% | 1 33.3% | 2 66.7% | 1 33.3% | 0 0.0% |
| 4. 評価していない | 2 40.0% | | | | |

④ 認知機能の評価を記録するために含まれている項目

- 認知機能の評価の実施結果を記録するために含まれている項目としては、「改訂長谷川式認知症スケール」が 60.0%で最も多かった。(図表 204)

図表 204 認知機能の評価の実施結果を記録するために含まれている項目とその出力形式 (複数回答)

| アセスメント方式 | 件数 | 出力形式 | | | |
|---|------------|-----------|-------------|-------------|------------|
| | | XML | CSV | PDF | その他 |
| 1. 改訂長谷川式認知症スケール | 3 60.0% | 0 0.0% | 1 33.3% | 1 33.3% | 1 33.3% |
| 2. DBD13 (Dementia Behavior Disturbance Scale) | 1 20.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 100.0% | 0 0.0% |
| 3. MMSE (Mini-Mental State Examination) | 2 40.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 50.0% | 1 50.0% |
| 4. MOCA-j (日本語版Montreal Cognitive Assessment) | 0 0.0% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 5. Mini Cog | 0 0.0% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 6. DASC-21 (The Dementia Assessment Sheet for Community-based) | 2 40.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 50.0% | 1 50.0% |
| 7. その他 | 2 40.0% | 0 0.0% | 2 100.0% | 0 0.0% | 0 0.0% |
| 8. 評価していない | 1 20.0% | | | | |

⑤ 栄養状態の評価を記録するために含まれている項目

- 栄養状態の評価の実施結果を記録するために含まれている項目としては、「評価していない (20.0%)」を除いて、「BMI」、「体重減少率」、「血清アルブミン値」、「食事摂取量」、「栄養補給法」、「褥瘡の有無」の項目が含まれている結果であった。(図表 205)

図表 205 栄養状態の評価の実施結果を記録するために含まれている項目とその出力形式 (複数回答)

| アセスメント方式 | 件数 | 出力形式 | | | |
|-------------|------------|-----------|-----------|------------|------------|
| | | XML | CSV | PDF | その他 |
| 1. BMI | 4 80.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 2 50.0% | 2 50.0% |
| 2. 体重減少率 | 4 80.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 2 50.0% | 2 50.0% |
| 3. 血清アルブミン値 | 4 80.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 2 50.0% | 2 50.0% |
| 4. 食事摂取量 | 4 80.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 2 50.0% | 2 50.0% |
| 5. 栄養補給法 | 4 80.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 2 50.0% | 2 50.0% |
| 6. 褥瘡の有無 | 4 80.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 2 50.0% | 2 50.0% |
| 7. その他 | 0 0.0% | | | | |
| 8. 評価していない | 1 20.0% | | | | |

⑥ 口腔機能の評価を記録するために含まれている項目

- 口腔機能の評価の実施結果の記録については、「評価していない」が 60.0%であった。(図表 206)

図表 206 口腔機能の評価の実施結果を記録するために含まれている項目とその出力形式 (複数回答)

| アセスメント方式 | 件数 | 出力形式 | | | |
|-----------------|------------|-----------|-----------|-------------|-------------|
| | | XML | CSV | PDF | その他 |
| 1. RSS T | 1 20.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 100.0% | 0 0.0% |
| 2. フードテスト | 0 0.0% | | | | |
| 3. オーラルディアドコネシス | 1 20.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 100.0% | 0 0.0% |
| 4. アイヒナー分類 | 0 0.0% | | | | |
| 5. その他 | 1 20.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 100.0% |
| 6. 評価していない | 3 60.0% | | | | |

⑦ うつ・閉じこもりの評価を記録するために含まれている項目

- うつ・閉じこもりの評価を記録するために含まれている項目としては、「興味・関心チェックシート」が100%であった。「興味・関心チェックシート」以外の評価項目は含まれていなかった。
(図表 207)

図表 207 うつ・閉じこもりの評価の実施結果を記録するために含まれている項目とその出力形式（複数回答）

| アセスメント方式 | 件数 | 出力形式 | | | |
|-------------------------|-------------|-----------|-----------|------------|------------|
| | | XML | CSV | PDF | その他 |
| 1. 興味・関心チェックシート | 5 100.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 3 60.0% | 2 40.0% |
| 2. 標準失語症検査 (SLTA) | 0 0.0% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 3. WAB失語症検査日本語版 | 0 0.0% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 4. 高齢者うつ尺度 (GDI) | 0 0.0% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 5. WHOによるQOL尺度 (WHOQOL) | 0 0.0% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 6. SF-36、SF-12、SF-8 | 0 0.0% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 7. Vitality Index | 0 0.0% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 8. その他 | 0 0.0% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 9. 評価していない | 0 0.0% | | | | |

⑧ 介護負担の評価を記録するために含まれている項目

- 介護負担の評価の記録については、「評価していない」が60.0%であった。(図表 208)

図表 208 介護負担の評価の実施結果を記録するために含まれている項目とその出力形式（複数回答）

| アセスメント方式 | 件数 | 出力形式 | | | |
|------------------------------|------------|-----------|-------------|-----------|-----------|
| | | XML | CSV | PDF | その他 |
| 1. Zarit介護負担尺度を用いての評価 | 1 20.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% |
| 2. BIC-11（多次元介護負担感尺度）を用いての評価 | 0 0.0% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 3. その他の尺度を用いての評価 | 0 0.0% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 4. 尺度は用いないでの評価 | 0 0.0% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 5. その他 | 1 20.0% | 0 0.0% | 1 100.0% | 0 0.0% | 0 0.0% |
| 6. 評価していない | 3 60.0% | | | | |

III. 結果のまとめと課題

本事業では下記の3点を目的として調査を実施した。以下に各調査結果のまとめと考察を整理した。

- ◇ 「褥瘡マネジメント加算」を算定するまでのプロセス及び課題を整理しつつ、その効果を検証すること
- ◇ リスク評価及び報告を行うというプロセスにおいて、今後どのようにサービスの質の評価が可能であるか検討するため、各施設・事業所での評価項目の収集状況を把握すること
- ◇ 昨年度事業において作成したデータ項目 ver.2.1、Barthel Index、FIM について、同一利用者に対するアセスメント結果を収集することにより、類似項目の相関関係を把握し、データ項目 ver.2.1の妥当性の検証を行うこと

(1) 褥瘡マネジメント及び褥瘡マネジメント加算の状況について

褥瘡マネジメントに関する調査では、介護老人保健施設、介護老人福祉施設、介護医療院を対象に施設における褥瘡マネジメントの実施状況、さらに介護老人保健施設、介護老人福祉施設を対象に褥瘡マネジメント加算の算定状況について調査した。

その結果、入所者ごとの褥瘡と関連のあるリスクの評価、褥瘡ケア計画の作成・見直し等の褥瘡マネジメントに対して、褥瘡マネジメント加算の算定状況によらず、多くの施設が取り組んでいる実態が明らかになった。ただし、褥瘡マネジメント加算を算定している施設では、褥瘡マネジメント加算を算定していない施設と比較して、褥瘡マネジメントの対象が一部ではなく、全ての入所者であること、リスク評価の頻度が3ヶ月に1回以上であること、褥瘡ケア計画について入所者・家族への説明を実施していること等に関しては特に差が認められた。また、褥瘡マネジメント加算を算定していない施設であっても、褥瘡マネジメント加算の導入前後で比較すると、リスク評価の頻度が3ヶ月に1回以上の施設が微増していた。このことから、褥瘡マネジメント加算が導入されたことは、施設における褥瘡に関するリスクマネジメント取り組みを一定程度向上することに寄与したと考えられる。

ただし、介護老人保健施設の約6割、介護老人福祉施設の約8割では褥瘡マネジメント加算を算定しておらず、そのうち約半数の施設では今後の算定予定もなかった。算定が困難な理由としては、入所者ごとの計画の作成やリスク評価の頻度のほか、加算を算定する事務量に比べて報酬単価が低いこと、本人・家族の同意を得ることが難しいこと等が挙げられた。褥瘡マネジメントに取り組んでいても加算を算定していない施設があることから、加算の算定要件や単位数については見直しの余地があると考えられる。

なお、施設における「褥瘡」の定義は、「持続する発赤」や「真皮までの損傷」等、施設によって様々であったことが把握された。すなわち、上記の調査結果は「褥瘡」の定義が異なる施設が混在したものであることに留意する必要がある。今後、調査を実施する際には「褥瘡」の定義を揃えた上で比較・分析することが可能な調査設計が求められる。さらに、「褥瘡」の定義によって施設における褥瘡の発生率にも約1~4割と幅が見受けられたことから、褥瘡マネジメントの実施状況や褥瘡の発生に関する情報について報告を求める上では、報告する「褥瘡」の定義を明確に統一する必要性もあると考えられる。

(2) データ項目の収集状況の把握について

データ項目の収集状況に関する調査では、介護老人保健施設、介護老人福祉施設、介護医療院、居宅介護支援を対象に、施設・事業所における入所者・利用者の心身状態に関する記録・評価の状況について調査した。

その結果、主に使用しているアセスメント様式は、介護老人保健施設、介護老人福祉施設では包括的自立支援プログラム方式、介護医療院では MDS 方式・MDS-HC 方式、居宅介護支援では居宅サービス計画ガイドライン方式であった。ただし、その割合は 4 割程度であり、日常生活動作（ADL）、手段的日常生活動作（IADL）、認知機能、栄養状態、口腔機能等の評価について、アセスメント様式以外に主として使用している項目や評価の状況は、施設・事業所によって様々である実態が明らかとなった。

なお、身長、体重、栄養状態等の基本情報については、介護老人保健施設、介護老人福祉施設、介護医療院では、8 割以上の施設で全ての入所者について記録しているが、居宅介護支援では一部の入所者について記録している事業所が多く、また情報を収集する負担感も高くなっていた。必要栄養量の計算や口腔機能の評価についても、介護老人保健施設、介護老人福祉施設、介護医療院では、8 割以上の施設で全ての入所者について記録しているのに対し、居宅介護支援では評価していない事業所が多かった。フレイル予防等の観点からも栄養状態や口腔機能の評価は重要であるが、居宅介護支援ではこれらの評価をどこまで実施する必要があるか議論の余地があると考えられる。ただし、居宅介護支援において栄養状態や口腔機能の評価を実施する場合、評価を実施する上での困難さがあることも示唆されており、その要因を把握し、例えば統一的な評価の指標を示す等、現場の実態に即して必要な支援が提供されることが望まれる。

また、収集・評価した記録の保管方法は、居宅介護支援では介護ソフトによる保管が多い一方、介護老人保健施設、介護老人福祉施設では紙による保管が多かった。施設・事業所からのデータの収集や施設・事業所の生産性向上の観点から、施設・事業所への ICT の導入、収集・評価した記録の電子化を促進することも必要であると考えられる。

(3) データ項目 ver.2.1 の妥当性の検証について

データ項目 ver.2.1 の妥当性に関する調査では、データ項目 ver.2.1、Barthel Index、FIM について、同一利用者に対するアセスメント結果を収集することにより、類似項目の相関関係を調査した。

その結果、ADL や基本動作に関する項目について、Barthel Index や FIM における評価が部分介助や一部介助等の場合には、「自分でやっている」と「自分でやっていない」等、データ項目 ver.2.1 における評価が分かれるケースが多く見られたが、概ねデータ項目 ver.2.1 と Barthel Index、FIM は読み替えが可能であると考えられた。データ項目 ver.2.1 は、昨年度事業において、ADL や基本動作に関する項目については各種のアセスメント様式と読み替えが可能であると考えられており、本調査結果は昨年度事業の調査結果を支持するものである。

参 考 资 料

介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査
【介護老人保健施設・施設票】

■記入にあたってのご注意

- ・この調査票は、貴施設において当該調査の項目に一番適切に回答ができる方がご記入下さい。
- ・特に指定の無い限り、平成30年10月3日(水)現在の状況についてご回答下さい。
- ・特に指定の無い限り、選択肢の番号1つを選んで○印をお付け下さい。
- ・()の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- ・数字を記入する欄が0(ゼロ)の場合、空欄のままではなく、必ず「0」とご記入下さい。
- ・平成30年11月30日(金)までにご回答下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査」事務局
電話：0120-380-641(平日10:00~17:00)
◎お問合せの際に、調査名をお伝え下さい◎
FAX:03-6826-5060(24時間受付)
E-mail:kaigoshitsu-h30-help@surece.co.jp
〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3

問1. 基本情報

| | |
|--------|----------|
| (1)開設年 | ()年()月 |
| (2)定員数 | ()人 |

問2. 貴法人が提供しているサービスおよび貴施設に併設されているサービス
※(1)貴法人が提供しているサービス、(2)貴施設に併設されているサービスとして該当するもの全てに☑を付けてください。
※ここで「併設サービス」とは、貴施設と同一敷地内もしくは隣接する敷地内の事業所において提供されているサービスのことを言います。

| (1) | (2) | ■施設サービス |
|--------------------------|--------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1. 訪問介護 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 2. 訪問入浴 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 3. 訪問看護 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 4. 訪問リハビリテーション |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 5. 通所介護 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 6. 通所リハビリテーション |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 7. 短期入所生活介護、療養介護 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 8. 特定施設入居者生活介護 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 9. 福祉用具貸与、販売 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 10. 居宅介護支援 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | ■地域密着型サービス |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 11. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 12. 夜間対応型訪問介護 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 13. 認知症対応型通所介護 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 14. 小規模多機能型居宅介護 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 15. 認知症対応型共同生活介護 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 16. 地域密着型特定施設入居者生活介護 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 17. 地域密着型老人福祉施設入所者生活介護 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 18. 看護小規模多機能型居宅介護 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 19. 地域密着型通所介護 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 20. 介護老人福祉施設 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 21. 介護療養型医療施設 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 22. 介護医療院 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | ■医療サービス |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 23. 病院 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 24. 診療所(在宅療養支援診療所) |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 25. 診療所(在宅療養支援診療所以外) |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | ■その他 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 26. サービス付き高齢者向け住宅 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 27. 有料老人ホーム |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 28. 養護老人ホーム、軽費老人ホーム(ケアハウスA、B) |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 29. 旧高齢者専用賃貸住宅 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 30. 地域包括支援センター(在宅介護支援センター) |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 31. 特になし |

問3. 職員体制 平成30年10月3日(水)に在籍していた職員数(実人数)
※複数資格を有する職員はそれぞれの資格の記入欄に計上してください。
※該当者がいない場合は0を記入してください。

| | (1)常勤 | (2)非常勤 | | |
|------------|-------|--------|------|--------|
| (1)職員の総数 | ()人 | ()人 | | |
| ①医師 | ()人 | ()人 | | |
| ②歯科医師 | ()人 | ()人 | | |
| ③薬剤師 | ()人 | ()人 | | |
| ④看護師 | ()人 | ()人 | | |
| ⑤准看護師 | ()人 | ()人 | | |
| ⑥理学療法士 | ()人 | ()人 | | |
| ⑦作業療法士 | ()人 | ()人 | | |
| ⑧言語聴覚士 | ()人 | ()人 | | |
| ⑨歯科衛生士 | ()人 | ()人 | | |
| ⑩栄養士 | ()人 | ()人 | | |
| ⑪うち、管理栄養士 | ()人 | ()人 | | |
| ⑫介護支援専門員 | ()人 | ()人 | | |
| ⑬介護福祉士 | ()人 | ()人 | | |
| ⑭その他の介護職員 | ()人 | ()人 | | |
| ⑮その他の職員 | ()人 | ()人 | | |
| (2)派遣職員の人数 | 介護職員 | 看護職員 | 事務職員 | その他の職員 |
| | ()人 | ()人 | ()人 | ()人 |

問4. 褥瘡マネジメントの実施状況

1. 入所者ごとの褥瘡の発生と関連のあるリスクの評価

(1)入所者ごとの褥瘡の発生と関連のあるリスクの評価を実施しているか

1. 全ての入所者について実施している → 以下の(2)~(4)に回答してください
2. 一部の入所者について実施している → 以下の(2)~(4)に回答してください
3. 実施していない → 2に進んでください
4. その他 () → 2に進んでください

| | |
|------------------------|---|
| (2)評価している内容 (複数回答可) | 1. 基本動作能力 2. 病的骨突出 3. 関節拘縮 4. 栄養状態低下 5. 多汗 6. 尿失禁 7. 便失禁 8. 皮膚の脆弱性(浮腫) 9. 皮膚の脆弱性(スキンケアの保有、既往) 10. 入浴 11. 食事摂取 12. ハルーンカテーテル等の使用 13. その他 () |
| (3)評価の職種 (複数回答可) | 1. 医師 2. 看護職員 3. 介護支援専門員 4. 介護職員 5. その他の職員 () |

| | | 前年度 | 今年度 |
|--|--|--|--|
| (4) 評価の頻度 | | 1. 入所時のみ 2. 1ヶ月に1回程度 3. 2ヶ月に1回程度 4. 3ヶ月に1回程度 5. 3ヶ月以上に1回程度 6. 不定期 7. その他 | 1. 入所時のみ 2. 1ヶ月に1回程度 3. 2ヶ月に1回程度 4. 3ヶ月に1回程度 5. 3ヶ月以上に1回程度 6. 不定期 7. その他 |
| 2. 褥瘡ケア計画の作成 | | | |
| (1) 褥瘡ケア計画の作成 | | 1. 全ての入所者について実施している → 以下の(2)～(5)に回答してください 2. 一部の入所者について実施している → 以下の(2)～(5)に回答してください 3. 実施していない → 5に進んでください 4. その他 () → 5に進んでください | |
| (2) 褥瘡ケア計画への記載内容 (複数回答可) | | 1. 上記(同4. 1. (2) 評価している内容)の結果 2. 褥瘡の状態の評価 3. ベッド上の圧迫、ズレ力の排除 (体位変換、体位分散器具、頭部挙上方法、車椅子姿勢保持等) 4. イス上の圧迫、ズレ力の排除 (体位変換、体位分散器具、頭部挙上方法、車椅子姿勢保持等) 5. スキンケア 6. 栄養状態改善 7. リハビリテーション 8. その他 () | |
| (3) 褥瘡ケア計画を作成する際の参加職種 (複数回答可) | | 1. 医師 2. 看護職員 3. 介護支援専門員 4. 介護職員 5. その他の職員 () | |
| (4) 褥瘡のリスク評価の内容を褥瘡ケア計画へ反映しているか | | 1. 反映している 2. 反映していない | |
| (5) 褥瘡ケア計画について、入所者・家族への説明の実施の有無 | | 1. 説明している 2. 説明していない | |
| 3. 褥瘡ケア計画に基づいた褥瘡マネジメントの実施 | | | |
| (1) 褥瘡ケアにおいて記録している情報(複数回答可) | | 1. 基本動作能力 2. 病的骨突出 3. 関節拘縮 4. 栄養状態低下 5. 多汗 6. 尿失禁 7. 便秘 8. 皮膚の脆弱性(浮腫) 9. 皮膚の脆弱性(スキンケアの保有、既往) 10. 入浴 11. 食事摂取 12. バルーンカテーテル等の使用 13. その他 () | |
| (2) 褥瘡マネジメントの記録頻度 | | 1. 褥瘡ケアを提供する都度 2. 1日1回程度 3. 週に1回程度 4. 月に1回程度 5. 3ヶ月に1回程度 6. 半年に1回程度 7. 1年に1回程度 8. その他 | |
| (3) 褥瘡予防マットレスの使用の有無 | | 1. 使用している 2. 使用していない → 以下の(4)に回答してください | |
| (4) 上記で「2. 使用していない」を選択した場合、その理由 (複数回答可) | | 1. 効果を感じないため 2. 適切な使用方法が分からないため 3. 褥瘡の発生がほとんどなく、必要性を感じないため 4. 高価であるため 5. 入所者が使用したがいらないため 6. その他 () | |

| 4. 褥瘡ケア計画の見直し | |
|---|--|
| (1) 褥瘡ケア計画の見直し | 1. 全ての入所者について実施している → 以下の(2)～(3)に回答してください 2. 一部の入所者について実施している → 以下の(2)～(3)に回答してください 3. 実施していない → 5に進んでください 4. その他 () → 5に進んでください |
| (2) 見直しをする際の参加職種 (複数回答可) | 1. 医師 2. 看護職員 3. 介護支援専門員 4. 介護職員 5. その他の職員 () |
| (3) 見直しの頻度 | 1. 1ヶ月に1回程度 2. 2ヶ月に1回程度 3. 3ヶ月に1回程度 4. 3ヶ月以上に1回程度 5. その他 |
| 5. 褥瘡が発生した場合の対応 | |
| (1) 褥瘡のステージの記録 | 1. 全ての入所者について記録している → 以下の(2)～(3)に回答してください 2. 一部の入所者について記録している → 以下の(2)～(3)に回答してください 3. 記録していない → 以下の(3)に回答してください 4. その他 () → 以下の(3)に回答してください |
| (2) 上記で「1. 全ての入所者について記録している」、「2. 一部の入所者について記録している」を選択した場合、評価指標 (複数回答可) | 1. NPUAP分類 2. DESIGN-R(2008年改訂版褥瘡経過評価用) 3. その他 () |
| (3) 褥瘡が発生した際の医療機関との連携 | 1. 定期的に医師が診察している 2. 初回のみ医師が診察し、経過は施設の職員が観察している 3. 医師は診察していない 4. その他 () |
| 6. 褥瘡ケアに関するマニュアル | |
| (1) 褥瘡ケアに関するマニュアル・手順書の有無 | 1. ある → 以下の(2)～(4)に回答してください 2. なし → 以下の(5)に回答してください |
| (2) 上記で「1. ある」を選択した場合、どのように整備しているか(複数回答可) | 1. 独自に作成 2. 外部研修等の資料を活用 3. 関連する一般の文献を活用 4. その他 () |
| (3) 上記で「1. ある」を選択した場合、周知・共有方法 (複数回答可) | 1. 内部の新任の職員研修の際に使用している 2. 新任の職員研修以外の内部研修等で定期的に使用している 3. 職員が常に閲覧可能な場所に保管している 4. マニュアルはあるが周知・共有していない 5. その他 () |
| (4) 上記で「1. ある」を選択した場合、内容の見直しの実施 | 1. 定期的・内容の見直しを行っている 2. 必要時のみ内容の見直しを行っている 3. 内容の見直しは行っていない |
| (5) 上記で「2. なし」を選択した場合、整備していない理由(複数回答可) | 1. 整備に必要な時間がない 2. マニュアルの整備に必要な専門的知識が職員に不足している 3. マニュアルの必要性を感じない 4. その他 () |
| 7. 褥瘡ケアに関する研修 | |
| (1) 褥瘡ケアに関する研修の有無 | 1. ある → 以下の(2)に回答してください 2. なし → 以下の(3)に回答してください |
| (2) 上記で「1. ある」を選択した場合、どのような研修を行っているか(複数回答可) | 1. 法人内で定期的・開催している 2. 法人外の研修を受講させている 3. 現場での実践として指導している(OJT) 4. その他 () |
| (3) 上記で「2. なし」を選択した場合、ない理由 (複数回答可) | 1. 研修を開催するのに必要な時間がない 2. 研修内容に関する専門的知識が職員に不足している 3. 外部研修の機会がない 4. 研修の必要性を感じない 5. その他 () |

| 8. 褥瘡ケアに関する体制 | |
|--|--|
| (1) 褥瘡ケアに関する委員会・カンファレンスの設置 ※ここで「褥瘡ケアに関する委員会・カンファレンス」とは、褥瘡ケアに対象を限定して設置したものに限らず、他の会合の中で褥瘡ケアを取り扱う場合も含まれます。 | 1. 設置している → 以下の(2)～(3)に回答してください 2. 設置していない → 9に進んでください |
| (2) 上記で「1. 設置している」を選択した場合、褥瘡ケアの検討状況 (複数回答可) | 1. 定期的に検討している 2. 褥瘡が発生した場合等の必要時に検討している 3. 委員会を設置しているが、ほとんど検討されていない 4. その他 () |
| (3) 上記で「1. 設置している」を選択した場合、検討事項の職員への周知方法 (複数回答可) | 1. 会議等で職制を通じて周知している 2. 施設内で周知している 3. 施設内の掲示により周知している 4. 施設内の情報システムを活用して周知している 5. その他 () |
| 9. その他 | |
| (1) 貴施設では、どのような状態からを「褥瘡」と捉えていますか | 1. 皮膚損傷・発赤なし 2. 持続する発赤 3. 真皮までの損傷 4. 皮下組織までの損傷 5. 皮下組織を超える損傷 6. 関節腔、体腔に至る損傷 7. その他 () |
| (2) 貴施設で褥瘡が発生した入所者数(実人数) (平成30年4月1日～9月30日の6ヶ月間) | ()人 |
| (3) 上記(2)貴施設で褥瘡が発生した入所者数」のうち、褥瘡が原因で入院した人数 | ()人 |

| 問5. 褥瘡マネジメント加算に関する状況 | |
|---|--|
| (1) 褥瘡マネジメント加算の算定有無 (平成30年4月1日から9月30日までの6ヶ月間に一度でも算定していれば、「算定している」を選択) | 1. 算定している → 問6に進んでください 2. 算定していない → 以下の(2)～(3)に回答してください |
| (2) 上記で「2. 算定していない」を選択した場合、算定が困難な理由(複数回答可) | 1. 褥瘡マネジメント加算の算定要件であるリスク評価項目について、少なくとも3ヶ月に1回以上、評価を行うのが難しい 2. 入所者ごとの褥瘡ケア計画を作成するのが難しい 3. 複数の職種が共同して、褥瘡ケア計画を作成するのが難しい 4. 褥瘡ケア計画に従い褥瘡マネジメントを実施するのが難しい 5. 褥瘡マネジメントの内容について定期的に記録するのが難しい 6. 少なくとも3ヶ月に1回、入所者ごとに褥瘡ケア計画を見直すのが難しい 7. 複数の職種で褥瘡ケア計画を見直すのが難しい 8. 低栄養リスク改善加算を算定しているため 9. 分からない 10. その他 () |
| (3) 上記で「2. 算定していない」を選択した場合、今後の算定予定 | 1. 今後、予定している 2. 今のところ、予定していない 3. 分からない |

| 問6. 「入所時」における入所者の心身状態等に関する記録・評価の状況 ※貴施設における方針としてどのように実施しているかについてお答えください。 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|------------------|--------------------|-----|-----------------|------|-------|-----------------|------|-------|-----|---------|------|-------|-------|
| 1. 基本情報の記録についてお伺いします。 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) 主に使用しているアセスメント様式 (1つだけ○) | | 1. 包括的自立支援プログラム方式 2. 居宅サービスガイドライン方式 3. MDS方式・MDS-HC方式 4. ICFステージング(R4) 5. その他 () | | | | | | | | | | | | | | |
| (2) 基本情報の記録状況 | | 記録状況 (1つだけ○) | | 情報を収集する負担感 (5段階評価) | | | | | 記録している者 (複数回答可) | | | | | | | |
| | | 全ての入所者について記録している | 一部の入所者について記録している | 記録していない | その他 | 一その他の場合 具体的に | 全くない | あまりない | どちらともいえない | ややある | とてもある | 看護師 | 介護支援専門員 | 介護職員 | 支援相談員 | その他職種 |
| | | 記録している場合、右の記録にご回答ください。 左記の記録状況で「3. 記録していない」を選択した場合は回答不要 | | | | | | | | | | | | | | |
| ①身長 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
| ②体重 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
| ③既往歴 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
| ④栄養状態 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
| ⑤過去3ヶ月の入院の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
| ⑥過去3ヶ月の骨折の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
| ⑦過去3ヶ月の転倒の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
| ⑧肺炎の既往の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
| ⑨褥瘡の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
| 2. 日常生活動作(ADL)の評価についてお伺いします。 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) 主に使用しているアセスメント様式以外に、日常生活や運動器機能のアセスメントを実施する際に主として使用している項目(1つだけ○) | | 1. Barthel index 2. FIM 3. Katz index 4. その他 () 5. 評価していない | | | | | | | | | | | | | | |
| (2) 上記(1)で選択した情報を収集する負担感(5段階評価) | | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある | | | | | | | | | | | | | | |
| (1)で選択した項目についてお伺いします。(上記(1)で「5. 評価していない」を選択した場合は回答不要) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 項目の評価状況 | | 1. 全ての入所者について評価している 2. 一部の入所者について評価している 3. その他 () | | | | | | | | | | | | | | |
| (4) 評価を行う者(複数選択可) | | 1. 看護師 2. 理学療法士 3. 作業療法士 4. 言語聴覚士 5. 介護支援専門員 6. 介護職員 7. 支援相談員 8. その他職種 () | | | | | | | | | | | | | | |

| 3. 手段的日常生活動作(IADL)の評価についてお伺いします。 | |
|---|--|
| (1) 主に使用しているアセスメント様式以外に、日常生活や運動器機能のアセスメントを実施する際(主として)使用している項目(1つだけに○) | 1. Lawton index 2. 老研式活動能力指標 3. その他 () 4. 評価していない |
| (2) 上記(1)で選択した情報を収集する負担感(5段階評価) | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| (1)で選択した項目についてお伺いします。(上記(1)で「4.評価していない」を選択した場合は回答不要) | |
| (3) 項目の評価状況 | 1. 全ての入所者について評価している 2. 一部の入所者について評価している 3. その他 () |
| (4) 評価を行う者(複数選択可) | 1. 看護師 5. 介護支援専門員 2. 理学療法士 6. 介護職員 3. 作業療法士 7. 支援相談員 4. 言語聴覚士 8. その他職種 () |
| 4. 認知機能の評価についてお伺いします。 | |
| (1) 主に使用しているアセスメント様式以外に、認知機能のアセスメントを実施する際(主として)使用している項目(1つだけに○) | 1. 改訂長谷川式認知症スケール 2. DBD13(Dementia Behavior Disturbance Scale) 3. MMSE(Mini-Mental State Examination) 4. MOCA-j(日本語版MontrealCognitiveAssessment) 5. Mini Cog 6. DASC-21 (The Dementia Assessment Sheet for Community-based Integrated Care System-21 items) 7. その他 () 8. 評価していない |
| (2) 上記(1)で選択した情報を収集する負担感(5段階評価) | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| (1)で選択した項目についてお伺いします。(上記(1)で、「8. 評価していない」を選択した場合は回答不要) | |
| (3) 項目の評価状況 | 1. 全ての入所者について評価している 2. 一部の入所者について評価している 3. その他 () |
| (4) 評価を行う者(複数選択可) | 1. 医師 6. 介護支援専門員 2. 看護師 7. 介護職員 3. 理学療法士 8. 支援相談員 4. 作業療法士 9. その他職種 () 5. 言語聴覚士 |
| 5. 栄養状態の評価についてお伺いします。 | |
| (1) 必要栄養量の計算 | 1. 全ての入所者について計算している 2. 一部の入所者について計算している 3. 計算していない 4. その他 () 上記で「1. 全ての入所者について計算している」「2. 一部の入所者について計算している」を選択した場合、用いている評価方法(複数回答可) 1. 推定エネルギー必要量(基礎代謝量×身体活動レベル) 2. 日本人の食事摂取基準(2015年版) 3. 食事バランスガイドライン 4. 必要エネルギー量(基礎代謝量×活動係数×障害係数) 5. その他 () |
| (2) 主に使用しているアセスメント様式以外に、栄養状態のアセスメントを実施する際(主として)使用している項目(1つだけに○) | 1. BMI 5. 栄養補給法 2. 体重減少率 6. 褥瘡の有無 3. 血清アルブミン値 7. その他 () 4. 食事摂取量 8. 評価していない |
| (3) 上記(2)で選択した情報を収集する負担感(5段階評価) | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |

| (2)で選択した項目についてお伺いします。(上記(2)で「8.評価していない」を選択した場合は回答不要) | |
|---|--|
| (4) 項目の評価状況 | 1. 全ての入所者について評価している 2. 一部の入所者について評価している 3. その他 () |
| (5) 評価を行う者(複数選択可) | 1. 医師 6. 介護支援専門員 2. 看護師 7. 介護職員 3. 言語聴覚士 8. 支援相談員 4. 管理栄養士 9. その他職種 () 5. 栄養士 |
| 6. 口腔機能の評価についてお伺いします。 | |
| (1) 歯の状況の把握 | 1. 全ての入所者について把握している 2. 一部の入所者について把握している 3. 把握していない 4. その他 () 上記で「1. 全ての入所者について把握している」「2. 一部の入所者について把握している」を選択した場合、評価項目(複数回答可) 1. 健全歯の本数 2. 未処置歯の本数 3. 補綴の状況(義歯の有無など) 4. 歯列の状況 5. 咬合の状況 6. 歯肉出血 7. その他 () 上記で「1. 全ての入所者について把握している」「2. 一部の入所者について把握している」を選択した場合、評価を行う者(複数選択可) 1. 歯科医師 5. 介護職員 2. 看護師 6. 支援相談員 3. 歯科衛生士 7. その他職種 () 4. 介護支援専門員 |
| (2) 嚥下機能の評価 | 1. 全ての入所者について評価している 2. 一部の入所者について評価している 3. 評価していない 4. その他 () 上記で「1. 全ての入所者について評価している」「2. 一部の入所者について評価している」を選択した場合、評価方法(複数回答可) 1. 水飲みテスト 2. 頭部嚥診法 3. 嚥下内視鏡検査 4. 嚥下造影検査 5. その他 () 上記で「1. 全ての入所者について評価している」「2. 一部の入所者について評価している」を選択した場合、情報を収集する負担感(5段階評価) 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| (3) 主に使用しているアセスメント様式以外に、口腔機能のアセスメントを実施する際(主として)使用している項目(1つだけに○) | 1. RSST 2. フードテスト 3. オーラルディアドコネシス 4. アイヒナー分類 5. その他 () 6. 評価していない |
| (4) 上記(3)で選択した情報を収集する負担感(5段階評価) | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| (3)で選択した項目についてお伺いします。(上記(3)で「6.評価していない」を選択した場合は回答不要) | |
| (5) 項目の評価状況 | 1. 全ての入所者について評価している 2. 一部の入所者について評価している 3. その他 () |
| (6) 評価を行う者(複数選択可) | 1. 医師 8. 管理栄養士 2. 歯科医師 9. 栄養士 3. 看護師 10. 介護支援専門員 4. 理学療法士 11. 介護職員 5. 作業療法士 12. 支援相談員 6. 言語聴覚士 13. その他職種 () 7. 歯科衛生士 |

| 7. うつ・閉じこもりの評価についてお伺いします。 | |
|--|--|
| (1) 主に使用しているアセスメント様式以外に、うつ・閉じこもりのアセスメントを実施する際に主として使用している項目(1つだけに○) | 1. 興味・関心チェックシート 2. 標準失語症検査 (SLTA) 3. WAB失語症検査日本語版 4. 高齢者うつ尺度 (GDI) 5. WHOによるQOL尺度 (WHOQOL) 6. SF-36・SF-12・SF-8 7. Vitality Index 8. その他 () 9. 評価していない |
| (2) 上記(1)で選択した情報を収集する負担感(5段階評価) | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| (1)で選択した項目についてお伺いします。(上記(1)で「9. 評価していない」を選択した場合は回答不要) | |
| (3) 項目の評価状況 | 1. 全ての入所者について評価している 2. 一部の入所者について評価している 3. その他 () |
| (4) 評価を行う者(複数選択可) | 1. 医師 2. 看護師 3. 理学療法士 4. 作業療法士 5. 言語聴覚士 6. 介護支援専門員 7. 介護職員 8. 支援相談員 9. その他職種 () |
| 8. 介護負担の評価についてお伺いします。 | |
| (1) 介護負担の評価 | 1. 全ての入所者について評価している 2. 一部の入所者について評価している 3. 評価していない 4. その他 () |
| 上記で「1. 全ての入所者について評価している」「2. 一部の入所者について評価している」を選択した場合、評価の方法(複数回答可) | 1. Zarit介護負担尺度を用いたの評価 2. BIC-11(多次元介護負担感尺度)を用いたの評価 3. その他の尺度を用いたの評価 () 4. 尺度は用いないでの評価 5. その他 () |
| 上記で「3. その他の尺度を用いたの評価」「4. 尺度は用いないでの評価」を選択した場合、評価の内容(複数回答可) | 1. 精神的負担感(介護によるストレス等) 2. 身体的負担感(肉体的な介護疲れ、睡眠障害等) 3. 環境要因による負担感(介護者の住まいか、遠方、経済的負担等) 4. その他 () |

| 問7. 「入所中」における入所者の心身状態等に関する記録の状況 ※貴施設における方針としてどのように実施しているかについてお答えください。 1. 基本情報の記録についてお伺いします。 | | | | | | | | | | | | |
|---|--|----------------------|--------------------------|--------------------------|---------|-----|---|-------------------|----------|---------|---------|-----|
| (1) 基本情報の記録状況 | 記録状況 (1つだけに○) | | | | | | 「1. 全ての入所者について定期的に記録している」「2. 一部の入所者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | 記録の頻度 (1つだけに○) | | | | |
| | 完全に全ての入所者について定期的に記録している | 一部の入所者について定期的に記録している | 全ての入所者について状態の著変時のみ記録している | 一部の入所者について状態の著変時のみ記録している | 記録していない | その他 | | 概ね月1回 | 概ね3ヶ月に1回 | 概ね半年に1回 | 概ね1年に1回 | その他 |
| ①身長 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ②体重 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ③股関節 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ④栄養状態 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑤過去3ヶ月の入院の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑥過去3ヶ月の骨折の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑦過去3ヶ月の転倒の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑧前開胸術の既往の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑨褥瘡の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 2. 日常生活動作(ADL)の記録についてお伺いします。 | | | | | | | | | | | | |
| (1) 日常生活や運動器機能の記録の状況 ※問6.2(1)で選択した項目について回答してください。 | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の著変時のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の著変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () | | | | | | | | | | | |
| (2) 上記で「1. 全ての入所者について定期的に記録している」「2. 一部の入所者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 | | | | | | | | | | | |
| 3. 手帳的日常生活動作(IADL)の記録についてお伺いします。 | | | | | | | | | | | | |
| (1) 日常生活や運動器機能の記録の状況 ※問6.3(1)で選択した項目について回答してください。 | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の著変時のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の著変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () | | | | | | | | | | | |
| (2) 上記で「1. 全ての入所者について定期的に記録している」「2. 一部の入所者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 | | | | | | | | | | | |

| 4. 認知機能の記録についてお伺いします。 | | |
|--|--|--|
| (1) 認知機能の記録の収集状況 ※問6.4.(1)で選択した項目について回答してください。 | 記録状況 | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の着変更のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の着変更のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () |
| (2) 上記で「1. 全ての入所者について定期的に記録している」「2. 一部の入所者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | 記録状況 | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 |
| 5. 栄養状態の記録についてお伺いします。 | | |
| (1) 必要栄養量 | 記録状況 | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の着変更のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の着変更のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () |
| | 上記で「1. 全ての入所者について定期的に記録している」「2. 一部の入所者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 |
| (2) 栄養状態のアセスメント ※問6.5.(2)で選択した項目について回答してください。 | 記録状況 | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の着変更のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の着変更のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () |
| | 上記で「1. 全ての入所者について定期的に記録している」「2. 一部の入所者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 |
| 6. 口腔機能の記録についてお伺いします。 | | |
| (1) 歯の状況の把握 | 記録状況 | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の着変更のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の着変更のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () |
| | 上記で「1. 全ての入所者について定期的に記録している」「2. 一部の入所者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 |
| (2) 嚥下機能の記録 | 記録状況 | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の着変更のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の着変更のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () |
| | 上記で「1. 全ての入所者について定期的に記録している」「2. 一部の入所者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 |

| (3) 口腔機能のアセスメント ※問6.6.(3)で選択した項目について回答してください。 | 記録状況 | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の着変更のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の着変更のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () |
|--|--|--|
| | 上記で「1. 全ての入所者について定期的に記録している」「2. 一部の入所者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 |
| 7. うつ・閉じこもりの記録についてお伺いします。 | | |
| (1) うつ・閉じこもりの記録の状況 ※問6.7.(1)で選択した項目について回答してください。 | 記録状況 | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の着変更のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の着変更のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () |
| (2) 上記で「1. 全ての入所者について定期的に記録している」「2. 一部の入所者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | 記録状況 | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 |

問8. 入所時・入所中に収集・評価した記録(問6・問7)の保管
各種記録の保管方法についてお伺いします。該当する選択肢に○を付けてください。(複数選択可)
※入力項目は問6・問7で選択した項目について回答してください。

| | 記録媒体 | 記録媒体 | | | |
|------|------------------------------|-------|---|------------------------------|-----|
| | | 介護ソフト | 紙 | 介護ソフト以外の電子化された様式(Officeソフト等) | その他 |
| 入力項目 | 1. 入所者の基本情報について | 1 | 2 | 3 | 4 |
| | 2. 日常生活動作(ADL)の評価・記録について | 1 | 2 | 3 | 4 |
| | 3. 手段的日常生活動作(IADL)の評価・記録について | 1 | 2 | 3 | 4 |
| | 4. 認知機能の評価・記録について | 1 | 2 | 3 | 4 |
| | 5. 栄養状態の評価・記録について | 1 | 2 | 3 | 4 |
| | 6. 口腔機能の評価・記録について | 1 | 2 | 3 | 4 |
| | 7. うつ・閉じこもりの評価・記録について | 1 | 2 | 3 | 4 |

問9. 退所時における入所者に関する記録の状況

| | |
|-----------------------------------|-------------------------|
| (1) 転帰(死亡・入院・他施設・在宅復帰・その他等)の記録の有無 | 1. 記録している 2. 記録していない |
|-----------------------------------|-------------------------|

■■■■ご協力ありがとうございました■■■■

介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査
【介護老人保健施設・利用者票】

■記入にあたってのご注意

- ・本事業は介護保険制度におけるサービスの質の評価のあり方に関する検討を行うため、介護サービス利用者の状態に関する情報の収集可能性を検証することを目的として実施しています。
- ・この調査票は、当該利用者のアセスメントを実施した方、またはアセスメント結果を把握している方がご記入下さい。
- ・調査対象の利用者は無作為にご記入いただけます。調査対象利用者の選定方法については、記入要領のP.2をご参照ください。
- ・問1～5共通として特に指定の無い限り、記載日時点における状況をアセスメントした結果についてご回答下さい。
- ・特に指定の無い限り、選択肢の番号1つを選んで○印をお付け下さい。
- ・()の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- ・数字を記入する欄が0(ゼロ)の場合、空欄のままではなく、必ず「0」とご記入下さい。
- ・平成30年11月30日(金)までにご回答下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査」事務局
電話：0120-380-641(平日10:00～17:00)
◎お問合せの際に、調査名をお伝え下さい◎
FAX:03-6826-5060(24時間受付)
E-mail:kaigoshitsu-h30-help@surece.co.jp
〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3

問1. アセスメント実施者の情報

| | | | |
|---------------------------------|--|------------------|----------|
| (1)基礎資格 ※保有している資格を全て選択してください | 1.医師 | 14.介護福祉士 | |
| | 2.歯科医師 | 15.視能訓練士 | |
| (2)資格ありの場合、経験年数 ()年 | 3.薬剤師 | 16.義肢装具士 | |
| | 4.看護師 | 17.あん摩マッサージ指圧師 | |
| | 5.准看護師 | 18.はり師 | |
| | 6.理学療法士 | 19.きゆう師 | |
| | 7.作業療法士 | 20.柔道整復師 | |
| | 8.言語聴覚士 | 21.精神保健福祉士 | |
| | 9.歯科衛生士 | 22.その他 | |
| | 10.栄養士 | →具体的な資格を記載してください | |
| | 11.管理栄養士 | () | |
| | 12.介護支援専門員 | 23.資格なし | |
| | 13.社会福祉士 | | |
| | (3)Barthel Index による評価(問4の評価項目)を日常的に行っているか | 1.行っている | 2.行っていない |
| | (4)FIM(Functional Independence Measure)による評価(問5の評価項目)を日常的に行っているか | 1.行っている | 2.行っていない |

問2. 利用者の基本情報
記載日時点における状況

| | | | | | |
|-------------------|------------------|-----------------|--------------|---------------|---------------|
| ※記載日を記入してください | 平成()年()月()日 | | | | |
| (1)性別 | 1.男性 | | 2.女性 | | |
| (2)年齢 | ()歳 | | | | |
| (3)要介護度 | 1.要介護1 5.要介護5 | 2.要介護2 6.申請中 | 3.要介護3 | 4.要介護4 | |
| (4)認知症高齢者の日常生活自立度 | 1.自立 6.IIIb | 2.I 7.IV | 3.IIa 8.M | 4.IIb 9.不明 | 5.IIIa |
| (5)障害高齢者の日常生活自立度 | 1.自立 6.B1 | 2.J1 7.B2 | 3.J2 8.C1 | 4.A1 9.C2 | 5.A2 10.不明 |
| (6)貴施設に入所した年月 | 平成()年()月 | | | | |
| (7)直近の要介護認定調査実施年月 | 平成()年()月 | | | | |

問3. 利用者の状態に関する情報

記載日時点における状況 ※記入方法については、記入要領を確認ください。

| | | | | |
|-------------|--------------|---|-------------|-------------|
| (1)ADLの状況 | 入浴 | | 1.自分でやっている | 2.自分でやっていない |
| | | 排泄 | 1.自分でやっている | 2.自分でやっていない |
| | 排尿 | 1.自分でやっている | | |
| | 排便 | | 1.自分でやっている | 2.自分でやっていない |
| | 食事摂取 | 1.自分でやっている | | |
| | 更衣 | 上衣 | 1.自分でやっている | 2.自分でやっていない |
| 下衣 | 1.自分でやっている | 2.自分でやっていない | | |
| 個人衛生(洗顔・整髪) | | 1.自分でやっている | 2.自分でやっていない | |
| (2)基本動作 | 寝返り | 1.自分でやっている | 2.自分でやっていない | |
| | 座位の保持 | 1.自分でやっている | 2.自分でやっていない | |
| | 座位での乗り移り | 1.自分でやっている | 2.自分でやっていない | |
| | 立位の保持 | 1.自分でやっている | 2.自分でやっていない | |
| (3)排泄の状況 | 尿失禁 | 1.あり | 2.なし | 3.対象外 |
| | 便失禁 | 1.あり | 2.なし | 3.対象外 |
| | バルーンカテーテルの使用 | 1.あり | 2.なし | |
| (4)食事の状況 | 食事の回数 | ()回 | | |
| | 食事量の問題 | 1.問題あり ありの場合→ 過食・小食・その他 () 2.問題なし | | |
| (5)視力の状況 | | 1.問題あり | 2.問題なし | |

| | | | | |
|---------------------------------|---|--|---|------|
| (6) 薬の状況 | 服薬状況 | 1.薬を飲んでいる | 2.薬を飲んでいない | |
| | 飲んでいる場合の薬の種類 | 1.抗生物質 2.ステロイド剤 3.抗がん剤 4.向精神剤 5.降圧剤 6.鎮痛剤 | 7.睡眠薬 8.その他 →具体的な薬の種類を記載してください () | |
| | 飲んでいる場合の薬の種類数 | ()種類 | 9.不明 | |
| (7) 歯の状態 | 義歯の有無 | 1.あり | 2.なし | |
| | 歯磨きの実施状況 ※義歯の場合は、手入れを自分でしているか否かをご記入ください。 | 1.自分でやっている | 2.自分でやっていない | |
| (8) 過去3か月間の入院の有無 | 1.あり | 2.なし | | |
| (9) 過去3か月間の在宅復帰の有無 | 1.あり | 2.なし | | |
| (10) 過去3か月間の骨折の有無 | 1.あり | 2.なし | | |
| (11) 過去3か月以内に転倒をしましたか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 | |
| (12) 過去3か月以内に37.5度以上の発熱がありましたか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 | |
| (13) 過去3か月以内に菌血症を起しましたか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 | |
| (14) (介護に注意が必要な)嚥下機能の低下がありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 | |
| (15) (介護に注意が必要な)摂食困難な状況がありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 | |
| (16) 過去3か月以内に脱水状態になったことはありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 | |
| (17) 過去3か月以内に褥瘡の既往がありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 | |
| (18) 見当識 | 自分の名前がわかりますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | その場にいる人がどれかわかりますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | どこにいるかわかりますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 今日の年月日がわかりますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| (19) コミュニケーション | 簡単な指示を理解していますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 周囲の人(友人・知人やスタッフ等)と簡単なあいさつや会話をしていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 簡単な文章を読んで理解していますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 周囲の人(友人・知人やスタッフ等)とトラブルなくコミュニケーションが取れていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| (20) 認知機能 | 意識障害がありましたか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 過去の記憶の再生はできますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 簡単な計算はできますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 時間管理はできますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |

| | | | | |
|-----------------------|-----------------------------------|--|------------------------|------|
| (21) 行動心理状態 | 暴言・暴行はありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 昼夜逆転はありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 介護に対する抵抗はありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 不適切な場所での排泄はありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| (22) 歩行移動 | 屋内(施設や自宅内で居室から別の部屋へ)の移動をしていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 安定した歩行をおこなっていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 階段昇降をおこなっていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 施設や自宅から外出していますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| ※介助せずに行っているかをご記入ください。 | 公共交通機関を利用して外出をしていますか。※自家用車での移動含む。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 移動用具の使用状況 | 1.車いす 2.歩行器 3.杖 4.その他 →具体的な用具の名称を記載してください () | 5.移動に器具は用いていない 6.不明 | |

| |
|--|
| (23) 問3. 利用者の状態に関する情報(1)～(22)において回答が難しかった項目がございましたら、ご意見をお書きください。(自由記述) |
| |

| 問4. Barthel Index による評価 記載日時点における状況 ※各項目の選択肢のうち、該当する点数を右側の行に記入してください。 | | |
|---|--|-------|
| (1) 食事 | 10: 自立、自動具などの装着可、標準的時間内に食べ終える 5: 部分介助(たとえば、おかずを切って細かくしてもらう) 0: 全介助 | () 点 |
| (2) 車椅子からベッドへの移動 | 15: 自立、ブレーキ、フットレストの操作も含む(非行自立も含む) 10: 軽度の部分介助または監視を要する 5: 座ることは可能であるが、ほぼ全介助 0: 全介助または不可能 | () 点 |
| (3) 整容 | 5: 自立(洗面、整髪、歯磨き、ひげ剃り) 0: 部分介助または不可能 | () 点 |
| (4) トイレ動作 | 10: 自立、衣服の操作、後始末を含む、ポータブル便器などを使用している場合はその洗浄も含む 5: 部分介助、体を支える、衣服、後始末に介助を要する 0: 全介助または不可能 | () 点 |
| (5) 入浴 | 5: 自立 0: 部分介助または不可能 | () 点 |
| (6) 歩行 | 15: 45m以上の歩行、補装具(車椅子、歩行器は除く)の使用の有無は問わない 10: 45m以上の介助歩行、歩行器の使用を含む 5: 歩行不能の場合、車椅子にて45m以上の操作可能 0: 上記以外 | () 点 |
| (7) 階段昇降 | 10: 自立、手すりなどの使用の有無は問わない 5: 介助または監視を要する 0: 不能 | () 点 |
| (8) 着替え | 10: 自立、靴、ファスナー、装具の着脱を含む 5: 部分介助、標準的な時間内、半分以上は自分でできる 0: 上記以外 | () 点 |
| (9) 排便コントロール | 10: 失禁なし、洗腸、坐薬の取り扱いも可能 5: ときに失禁あり、洗腸、坐薬の取り扱いに介助を要する者も含む 0: 上記以外 | () 点 |
| (10) 排尿コントロール | 10: 失禁なし、収尿器の取り扱いも可能 5: 時に失禁あり、収尿器の取り扱いに介助を要する者も含む 0: 上記以外 | () 点 |

| 問5. FIM(Functional Independence Measure)による評価 記載日時点における状況 ※該当する点数を右側の行に記入してください。 ※記入方法については、記入要領を確認ください。 | | | |
|--|--------------------|---------------------------------|----------------|
| (1) 運動項目 | セルフケア | 食事 | () 点 |
| | | 整容 | () 点 |
| | | 清拭(入浴) | () 点 |
| | | 更衣(上半身) | () 点 |
| | | 更衣(下半身) | () 点 |
| | 排泄コントロール | トイレ | () 点 |
| | | 排尿管理 | () 点 |
| | | 排便管理 | () 点 |
| | 移乗 | ベッド、椅子、車椅子 | () 点 |
| | | トイレ | () 点 |
| 浴槽・シャワー (浴槽かシャワーか) | | () 点 □浴槽 □シャワー | |
| 移動 | 歩行・車椅子 (主な移動手段) | 歩行=()点 車椅子=()点 □歩行 □車椅子 | |
| | 階段 | () 点 | |
| (2) 認知項目 | コミュニケーション | 理解 | () 点 □聴覚 □視覚 |
| | | 表出 | () 点 □音声 □非音声 |
| | 社会的認識 | 社会的交流 | () 点 |
| | | 問題解決 | () 点 |
| | | 記憶 | () 点 |

FIMの採点基準

| 得点 | 運動項目 | 認知項目 | 和訳 |
|----|---------------------------|-----------------|-------|
| 7 | 自立 | 自立 | 完全自立 |
| 6 | 修正自立(用具の使用、安全性の配慮、時間がかかる) | 軽度の困難、または補助具の使用 | 修正自立 |
| 5 | 監視・準備 | 90%以上している | 監視・介助 |
| 4 | 75%以上、100%未満している | 75%以上、90%未満している | 最小介助 |
| 3 | 50%以上、75%未満している | 50%以上、75%未満している | 中等度介助 |
| 2 | 25%以上、50%未満している | 25%以上、50%未満している | 最大介助 |
| 1 | 25%未満しかしていない | 25%未満しかしていない | 全介助 |

出典) 千野 直一ほか(編)「脳卒中の機能評価-SIASとFIM[基礎編]」(金原出版、2012年)

■■■■ご協力ありがとうございました■■■■

介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査
【介護老人福祉施設・施設票】

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、貴施設において当該調査の項目に一番適切に回答ができる方がご記入下さい。
- 特に指定の無い限り、平成30年10月3日(水)現在の状況についてご回答下さい。
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号1つを選んで○印をお付け下さい。
- ()の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄が0(ゼロ)の場合、空欄のままではなく、必ず「0」とご記入下さい。
- 平成30年11月30日(金)までにご回答下さい。

■調査に関するお問い合わせ先
「介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査」事務局
電話 : 0120-380-641(平日10:00~17:00)
◎お問合せの際に、調査名をお伝え下さい◎
FAX: 03-6826-5060(24時間受付)
E-mail: kaigoshitsu-h30-help@surece.co.jp
〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3

問1. 基本情報

| | |
|--------|----------|
| (1)開設年 | ()年()月 |
| (2)定員数 | ()人 |

問2. 貴法人が提供しているサービスおよび貴施設に併設されているサービス
※(1)貴法人が提供しているサービス、(2)貴施設に併設されているサービスとして該当するもの全てに○を付けてください。
※ここで「併設サービス」とは、貴施設と同一敷地内もしくは隣接する敷地内の事業所において提供されているサービスのことを言います。

| | | | | | |
|------------------------------|------------------------------|------------------------|------------------------------|------------------------------|-------------------------------|
| (1) <input type="checkbox"/> | (2) <input type="checkbox"/> | ■居宅サービス | (1) <input type="checkbox"/> | (2) <input type="checkbox"/> | ■施設サービス |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1. 訪問介護 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 20. 介護老人保健施設 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 2. 訪問入浴 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 21. 介護療養型医療施設 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 3. 訪問看護 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 22. 介護医療院 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 4. 訪問リハビリテーション | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | ■医療サービス |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 5. 通所介護 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 23. 病院 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 6. 通所リハビリテーション | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 24. 診療所(在宅療養支援診療所) |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 7. 短期入所生活介護、療養介護 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 25. 診療所(在宅療養支援診療所以外) |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 8. 特定施設入居者生活介護 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | ■その他 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 9. 福祉用具貸与、販売 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 26. サービス付き高齢者向け住宅 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 10. 居宅介護支援 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 27. 有料老人ホーム |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | ■地域密着型サービス | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 28. 養護老人ホーム、軽費老人ホーム(ケアハウスA、B) |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 11. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 29. 旧高齢者専用賃貸住宅 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 12. 夜間対応型訪問介護 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 30. 地域包括支援センター(在宅介護支援センター) |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 13. 認知症対応型通所介護 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 31. 特になし |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 14. 小規模多機能型居宅介護 | | | |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 15. 認知症対応型共同生活介護 | | | |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 16. 地域密着型特定施設入居者生活介護 | | | |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 17. 地域密着型老人福祉施設入居者生活介護 | | | |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 18. 看護小規模多機能型居宅介護 | | | |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 19. 地域密着型通所介護 | | | |

問3. 職員体制 平成30年10月3日(水)に在籍していた職員数(実人数)
※複数の資格を有する職員はそれぞれの資格の記入欄に計上してください。
※該当者がいない場合は0を記入してください。

| | (1)常勤 | (2)非常勤 | | |
|------------|-----------|-----------|-----------|-------------|
| (1)職員の総数 | ()人 | ()人 | | |
| ①医師 | ()人 | ()人 | | |
| ②歯科医師 | ()人 | ()人 | | |
| ③薬剤師 | ()人 | ()人 | | |
| ④看護師 | ()人 | ()人 | | |
| ⑤准看護師 | ()人 | ()人 | | |
| ⑥理学療法士 | ()人 | ()人 | | |
| ⑦作業療法士 | ()人 | ()人 | | |
| ⑧言語聴覚士 | ()人 | ()人 | | |
| ⑨歯科衛生士 | ()人 | ()人 | | |
| ⑩栄養士 | ()人 | ()人 | | |
| ⑪うち、管理栄養士 | ()人 | ()人 | | |
| ⑫介護支援専門員 | ()人 | ()人 | | |
| ⑬介護福祉士 | ()人 | ()人 | | |
| ⑭その他の介護職員 | ()人 | ()人 | | |
| ⑮その他の職員 | ()人 | ()人 | | |
| (2)派遣職員の人数 | 介護職員 ()人 | 看護職員 ()人 | 事務職員 ()人 | その他の職員 ()人 |

問4. 褥瘡マネジメントの実施状況

1. 入所者ごとの褥瘡の発生と関連のあるリスクの評価

| | |
|------------------------------------|--|
| (1)入所者ごとの褥瘡の発生と関連のあるリスクの評価を実施しているか | 1. 全ての入所者について実施している → 以下の(2)~(4)に回答してください 2. 一部の入所者について実施している → 以下の(2)~(4)に回答してください 3. 実施していない → 2に進んでください 4. その他 () → 2に進んでください |
| (2)評価している内容(複数回答可) | 1. 基本動作能力 2. 病的骨突出 3. 関節拘縮 4. 栄養状態低下 5. 多汗 6. 尿失禁 7. 便失禁 8. 皮膚の脆弱性(浮腫) 9. 皮膚の脆弱性(スキナーテアの保有、既往) 10. 入浴 11. 食事摂取 12. バルーンカテーテル等の使用 13. その他 () |
| (3)評価の職種(複数回答可) | 1. 医師 2. 看護職員 3. 介護支援専門員 4. 介護職員 5. その他の職員 () |

| | | 前年度 | 今年度 |
|--|---------------------|--|--|
| (4) 評価の頻度 | | 1. 入所時のみ 2. 1ヶ月に1回程度 3. 2ヶ月に1回程度 4. 3ヶ月に1回程度 5. 3ヶ月以上に1回程度 6. 不定期 7. その他 | 1. 入所時のみ 2. 1ヶ月に1回程度 3. 2ヶ月に1回程度 4. 3ヶ月に1回程度 5. 3ヶ月以上に1回程度 6. 不定期 7. その他 |
| | 2. 褥瘡ケア計画の作成 | | |
| (1) 褥瘡ケア計画の作成 | | 1. 全ての入所者について実施している → 以下の(2)～(5)に回答してください 2. 一部の入所者について実施している → 以下の(2)～(5)に回答してください 3. 実施していない → 5に進んでください 4. その他 () → 5に進んでください | |
| (2) 褥瘡ケア計画への記載内容 (複数回答可) | | 1. 上記「問4. 1. (2) 評価している内容」の結果 2. 褥瘡の状態の評価 3. ベッド上の圧迫、ズレ力の排除 (体位変換、体圧分散器具、頭部挙上方法、車椅子姿勢保持等) 4. イス上の圧迫、ズレ力の排除 (体位変換、体圧分散器具、頭部挙上方法、車椅子姿勢保持等) 5. スキンケア 6. 栄養状態改善 7. リハビリテーション 8. その他 () | |
| (3) 褥瘡ケア計画を作成する際の参加職種 (複数回答可) | | 1. 医師 2. 看護職員 3. 介護支援専門員 4. 介護職員 5. その他の職員 () | |
| (4) 褥瘡のリスク評価の内容を褥瘡ケア計画へ反映しているか | | 1. 反映している 2. 反映していない | |
| (5) 褥瘡ケア計画について、入所者・家族への説明の実施の有無 | | 1. 説明している 2. 説明していない | |
| 3. 褥瘡ケア計画に基づいた褥瘡マネジメントの実施 | | | |
| (1) 褥瘡ケアにおいて記録している情報 (複数回答可) | | 1. 基本動作能力 2. 病的骨突出 3. 関節拘縮 4. 栄養状態低下 5. 多汗 6. 尿失禁 7. 便失禁 8. 皮膚の脆弱性(浮腫) 9. 皮膚の脆弱性(スキナーケアの保有、既往) 10. 入浴 11. 食事摂取 12. バルーンカテーテル等の使用 13. その他 () | |
| (2) 褥瘡マネジメントの記録頻度 | | 1. 褥瘡ケアを提供する都度 2. 1日1回程度 3. 週に1回程度 4. 月に1回程度 5. 3ヶ月に1回程度 6. 半年に1回程度 7. 1年に1回程度 8. その他 | |
| (3) 褥瘡予防マットレスの使用の有無 | | 1. 使用している 2. 使用していない → 以下の(4)に回答してください | |
| (4) 上記で「2. 使用していない」を選択した場合、その理由 (複数回答可) | | 1. 効果を感じないため 2. 適切な使用方法が分からないため 3. 褥瘡の発生がほとんどなく、必要性を感じないため 4. 高価であるため 5. 入所者が使用したがるらないため 6. その他 () | |

| | | 前年度 | 今年度 |
|---|--|--|-----|
| 4. 褥瘡ケア計画の見直し | | | |
| (1) 褥瘡ケア計画の見直し | | 1. 全ての入所者について実施している → 以下の(2)～(3)に回答してください 2. 一部の入所者について実施している → 以下の(2)～(3)に回答してください 3. 実施していない → 5に進んでください 4. その他 () → 5に進んでください | |
| (2) 見直しをする際の参加職種 (複数回答可) | | 1. 医師 2. 看護職員 3. 介護支援専門員 4. 介護職員 5. その他の職員 () | |
| (3) 見直しの頻度 | | 1. 1ヶ月に1回程度 2. 2ヶ月に1回程度 3. 3ヶ月に1回程度 4. 3ヶ月以上に1回程度 5. その他 | |
| 5. 褥瘡が発生した場合の対応 | | | |
| (1) 褥瘡のステージの記録 | | 1. 全ての入所者について記録している → 以下の(2)～(3)に回答してください 2. 一部の入所者について記録している → 以下の(2)～(3)に回答してください 3. 記録していない → 以下の(3)に回答してください 4. その他 () → 以下の(3)に回答してください | |
| (2) 上記で「1. 全ての入所者について記録している」、「2. 一部の入所者について記録している」を選択した場合、評価指標 (複数回答可) | | 1. NPUAP分類 2. DESIGN-R(2008年改訂版褥瘡経過評価用) 3. その他 () | |
| (3) 褥瘡が発生した際の医療機関との連携 | | 1. 定期的に医師が診察している 2. 初回のみ医師が診察し、経過は施設の職員が観察している 3. 医師は診察していない 4. その他 () | |
| 6. 褥瘡ケアに関するマニュアル | | | |
| (1) 褥瘡ケアに関するマニュアル・手順書の有無 | | 1. ある → 以下の(2)～(4)に回答してください 2. なし → 以下の(5)に回答してください | |
| (2) 上記で「1. ある」を選択した場合、どのように整備しているか (複数回答可) | | 1. 独自に作成 2. 外部研修等の資料を活用 3. 関連する一般の文献を活用 4. その他 () | |
| (3) 上記で「1. ある」を選択した場合、周知・共有方法 (複数回答可) | | 1. 内部の新任の職員研修の際に使用している 2. 新任の職員研修以外の内部研修等で定期的に行っている 3. 職員が常に閲覧可能な場所に保管している 4. マニュアルはあるが周知・共有していない 5. その他 () | |
| (4) 上記で「1. ある」を選択した場合、内容の見直しの実施 | | 1. 定期的に内容の見直しを行っている 2. 必要時のみ内容の見直しを行っている 3. 内容の見直しは行っていない | |
| (5) 上記で「2. なし」を選択した場合、整備していない理由 (複数回答可) | | 1. 整備に必要な時間がない 2. マニュアルの整備に必要な専門的知識が職員に不足している 3. マニュアルの必要性を感じない 4. その他 () | |
| 7. 褥瘡ケアに関する研修 | | | |
| (1) 褥瘡ケアに関する研修の有無 | | 1. ある → 以下の(2)に回答してください 2. なし → 以下の(3)に回答してください | |
| (2) 上記で「1. ある」を選択した場合、どのような研修を行っているか (複数回答可) | | 1. 法人内で定期的開催している 2. 法人外の研修を受講させている 3. 現場での実践として指導している(OJT) 4. その他 () | |
| (3) 上記で「2. なし」を選択した場合、ない理由 (複数回答可) | | 1. 研修を開催するのに必要な時間が足りない 2. 研修内容に関する専門的知識が職員に不足している 3. 外部研修の機会がない 4. 研修の必要性を感じない 5. その他 () | |

| 8. 褥瘡ケアに関する体制 | |
|--|--|
| (1) 褥瘡ケアに関する委員会・カンファレンスの設置 ※ここで「褥瘡ケアに関する委員会・カンファレンス」とは、褥瘡ケアに対象を限定して設置したものに限らず、他の病態科において褥瘡ケアを取り扱う場合も含まれます。 | 1. 設置している → 以下の(2)～(3)に回答してください 2. 設置していない → 9.に進んでください |
| (2) 上記で「1.設置している」を選択した場合、褥瘡ケアの検討状況(複数回答可) | 1. 定期的に検討している 2. 褥瘡が発生した場合等の必要時に検討している 3. 委員会を設置しているが、ほとんど検討されていない 4. その他 () |
| (3) 上記で「1.設置している」を選択した場合、検討事項の職員への周知方法(複数回答可) | 1. 会議等で審判を通じて周知している 2. 施設内報で周知している 3. 施設内の掲示により周知している 4. 施設内の情報システムを活用して周知している 5. その他 () |
| 9. その他 | |
| (1) 貴施設では、どのような状態から「褥瘡」と捉えていますか | 1. 皮膚損傷・発赤なし 2. 持続する発赤 3. 真皮までの損傷 4. 皮下組織までの損傷 5. 皮下組織を超える損傷 6. 関節腔、体腔に至る損傷 7. その他 () |
| (2) 貴施設で褥瘡が発生した入所者数(実人数) (平成30年4月1日～9月30日の6ヶ月間) | ()人 |
| (3) 上記(2)貴施設で褥瘡が発生した入所者数のうち、褥瘡が原因で入院した人数 | ()人 |

| 問5. 褥瘡マネジメント加算に関する状況 | |
|--|--|
| (1) 褥瘡マネジメント加算の算定有無 (平成30年4月1日から9月30日までの6ヶ月間に一度でも算定していれば、「算定している」を選択) | 1. 算定している → 問6に進んでください 2. 算定していない → 以下の(2)～(3)に回答してください |
| (2) 上記で「2.算定していない」を選択した場合、算定が困難な理由(複数回答可) | 1. 褥瘡マネジメント加算の算定要件であるリスク評価項目について、少なくとも3ヶ月に1回以上、評価を行うのが難しい 2. 入所者ごとの褥瘡ケア計画を作成するのが難しい 3. 複数の職種が共同して、褥瘡ケア計画を作成するのが難しい 4. 褥瘡ケア計画に従い褥瘡マネジメントを実施するのが難しい 5. 褥瘡マネジメントの内容について定期的に記録するのが難しい 6. 少なくとも3ヶ月に1回、入所者ごとに褥瘡ケア計画を見直すのが難しい 7. 複数の職種で褥瘡ケア計画を見直すのが難しい 8. 低栄養リスク改善加算を算定しているため 9. 分からない 10. その他 () |
| (3) 上記で「2.算定していない」を選択した場合、今後の算定予定 | 1. 今後、予定している 2. 今のところ、予定していない 3. 分からない |

| 問6. 「入所時」における入所者の心身状態等に関する記録・評価の状況 ※貴施設における方針としてどのように実施しているかについてお答えください。 1. 基本情報の記録についてお問い合わせ。 | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---------------------|---|-------------------|--------------|-------------------|-------|-----------|------|----------------|-----|---------|------|-------|-------|---|
| (1) 主に使用しているアセスメント様式(1つだけに○) | | 1. 包括的自立支援プログラム方式 2. 居宅サービスガイドライン方式 3. MDS方式・MDS-HC方式 4. ICFステーキング(R4) 5. その他 () | | | | | | | | | | | | | |
| (2) 基本情報の記録状況(1つだけに○) | 記録状況(1つだけに○) | | | | 情報を収集する負担感(5段階評価) | | | | 記録している者(複数回答可) | | | | | | |
| | 全体的に入所者ごとの記録ができていない | 一部の入所者ごとの記録ができていない | 一部の職員による記録ができていない | その他の場合(具体的に) | 全くない | あまりない | どちらともいえない | ややある | とてもある | 看護師 | 介護支援専門員 | 介護職員 | 生活相談員 | その他職種 | |
| 記録している場合、右の記録を2回回答ください。 左記の記録状況で「3.記録していない」を選択した場合は回答不要 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①身長 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ②体重 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ③既往歴 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ④栄養状態 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑤過去3ヶ月の入院の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑥過去3ヶ月の骨折の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑦過去3ヶ月の転倒の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑧前転倒時からの既往の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑨褥瘡の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 2. 日常生活動作(ADL)の評価についてお問い合わせ。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) 主に使用しているアセスメント様式以外に、日常生活や運動器機能のアセスメントを実施する際に主として使用している項目(1つだけに○) | | 1. Barthel Index 2. FIM 3. Katz index 4. その他 () 5. 評価していない | | | | | | | | | | | | | |
| (2) 上記(1)で選択した情報を収集する負担感(5段階評価) | | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある | | | | | | | | | | | | | |
| (1)で選択した項目についてお問い合わせ。(上記(1)で「5.評価していない」を選択した場合は回答不要) | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 項目の評価状況 | | 1. 全ての入所者について評価している 2. 一部の入所者について評価している 3. その他 () | | | | | | | | | | | | | |
| (4) 評価を行う者(複数選択可) | | 1. 看護師 2. 理学療法士 3. 作業療法士 4. 言語聴覚士 5. 介護支援専門員 6. 介護職員 7. 生活相談員 8. その他職種 () | | | | | | | | | | | | | |

| 3. 手動的日常生活動作 (ADL) の評価についてお伺いします。 | |
|---|---|
| (1) 主に使用しているアセスメント様式以外に、日常生活や運動器機能のアセスメントを実施する際に主として使用している項目(1つだけに○) | 1. Lawton index 2. 老研式活動能力指標 3. その他 () 4. 評価していない |
| (2) 上記(1)で選択した情報を収集する負担感(5段階評価) | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| (1)で選択した項目についてお伺いします。(上記(1)で「4.評価していない」を選択した場合は回答不要) | |
| (3) 項目の評価状況 | 1. 全ての入所者について評価している 2. 一部の入所者について評価している 3. その他 () |
| (4) 評価を行う者(複数選択可) | 1. 看護師 2. 理学療法士 3. 作業療法士 4. 言語聴覚士 5. 介護支援専門員 6. 介護職員 7. 生活相談員 8. その他職種 () |
| 4. 認知機能の評価についてお伺いします。 | |
| (1) 主に使用しているアセスメント様式以外に、認知機能のアセスメントを実施する際に主として使用している項目(1つだけに○) | 1. 改訂長谷川式認知症スケール 2. DBD13(Dementia Behavior Disturbance Scale) 3. MMSE (Mini-Mental State Examination) 4. MOCA-j(日本語版MontrealCognitiveAssessment) 5. Mini Cog 6. DASC-21 (The Dementia Assessment Sheet for Community-based Integrated Care System 21 items) 7. その他 () 8. 評価していない |
| (2) 上記(1)で選択した情報を収集する負担感(5段階評価) | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| (1)で選択した項目についてお伺いします。(上記(1)で「8. 評価していない」を選択した場合は回答不要) | |
| (3) 項目の評価状況 | 1. 全ての入所者について評価している 2. 一部の入所者について評価している 3. その他 () |
| (4) 評価を行う者(複数選択可) | 1. 医師 2. 看護師 3. 理学療法士 4. 作業療法士 5. 言語聴覚士 6. 介護支援専門員 7. 介護職員 8. 生活相談員 9. その他職種 () |
| 5. 栄養状態の評価についてお伺いします。 | |
| (1) 必要栄養量の計算 | 1. 全ての入所者について計算している 2. 一部の入所者について計算している 3. 計算していない 4. その他 () |
| 上記で「1. 全ての入所者について計算している」「2. 一部の入所者について計算している」を選択した場合、用いている評価方法(複数回答可) | 1. 推定エネルギー必要量(基礎代謝量×身体活動レベル) 2. 日本人の食事摂取基準(2015年版) 3. 食事バランスガイドライン 4. 必要エネルギー量(基礎代謝量×活動係数×障害係数) 5. その他 () |

| (2) 主に使用しているアセスメント様式以外に、栄養状態のアセスメントを実施する際に主として使用している項目(1つだけに○) | 1. BMI 2. 体重減少率 3. 血清アルブミン値 4. 食事摂取量 5. 栄養補給法 6. 褥瘡の有無 7. その他 () 8. 評価していない |
|--|--|
| (3) 上記(2)で選択した情報を収集する負担感(5段階評価) | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| (2)で選択した項目についてお伺いします。(上記(2)で「8.評価していない」を選択した場合は回答不要) | |
| (4) 項目の評価状況 | 1. 全ての入所者について評価している 2. 一部の入所者について評価している 3. その他 () |
| (5) 評価を行う者(複数選択可) | 1. 医師 2. 看護師 3. 言語聴覚士 4. 管理栄養士 5. 栄養士 6. 介護支援専門員 7. 介護職員 8. 生活相談員 9. その他職種 () |
| 6. 口腔機能の評価についてお伺いします。 | |
| (1) 歯の状況の把握 | 1. 全ての入所者について把握している 2. 一部の入所者について把握している 3. 把握していない 4. その他 () |
| 上記で「1. 全ての入所者について把握している」「2. 一部の入所者について把握している」を選択した場合、評価項目(複数回答可) | 1. 健全歯の本数 2. 未処置歯の本数 3. 補綴の状況(義歯の有無など) 4. 歯列の状況 5. 咬合の状況 6. 歯肉出血 7. その他 () |
| 上記で「1. 全ての入所者について把握している」「2. 一部の入所者について把握している」を選択した場合、評価を行う者(複数選択可) | 1. 歯科医師 2. 看護師 3. 歯科衛生士 4. 介護支援専門員 5. 介護職員 6. 生活相談員 7. その他職種 () |
| (2) 嚥下機能の評価 | 1. 全ての入所者について評価している 2. 一部の入所者について評価している 3. 評価していない 4. その他 () |
| 上記で「1. 全ての入所者について評価している」「2. 一部の入所者について評価している」を選択した場合、評価方法(複数回答可) | 1. 水飲みテスト 2. 頭部聴診法 3. 嚥下内視鏡検査 4. 嚥下造影検査 5. その他 () |
| 上記で「1. 全ての入所者について評価している」「2. 一部の入所者について評価している」を選択した場合、情報を収集する負担感(5段階評価) | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| (3) 主に使用しているアセスメント様式以外に、口腔機能のアセスメントを実施する際に主として使用している項目(1つだけに○) | 1. RSST 2. フードテスト 3. オーラルディアドコネシス 4. アイヒナー分類 5. その他 () 6. 評価していない |

| | |
|--|--|
| (4) 上記(3)で選択した情報を収集する負担感(5段階評価) | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| (3)で選択した項目についてお伺いします。 | 上記(3)で「6.評価していない」を選択した場合は回答不要) |
| (5) 項目の評価状況 | 1. 全ての入所者について評価している 2. 一部の入所者について評価している 3. その他 () |
| (6) 評価を行う者(複数選択可) | 1. 医師 2. 歯科医師 3. 看護師 4. 理学療法士 5. 作業療法士 6. 言語聴覚士 7. 歯科衛生士 8. 管理栄養士 9. 栄養士 10. 介護支援専門員 11. 介護職員 12. 生活相談員 13. その他職種 () |
| 7. うつ・閉じこもりの評価についてお伺いします。 | |
| (1) 主に使用しているアセスメント様式以外に、うつ・閉じこもりのアセスメントを実施する際に主として使用している項目(1つだけに○) | 1. 興味・関心チェックシート 2. 標準失語症検査(SLTA) 3. WAB失語症検査日本語版 4. 高齢者うつ尺度(GDI) 5. WHOIによるQOL尺度(WHOQOL) 6. SF-36-SF-12-SF-8 7. Vitality Index 8. その他 () 9. 評価していない |
| (2) 上記(1)で選択した情報を収集する負担感(5段階評価) | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| (1)で選択した項目についてお伺いします。 | 上記(1)で「9.評価していない」を選択した場合は回答不要) |
| (3) 項目の評価状況 | 1. 全ての入所者について評価している 2. 一部の入所者について評価している 3. その他 () |
| (4) 評価を行う者(複数選択可) | 1. 医師 2. 看護師 3. 理学療法士 4. 作業療法士 5. 言語聴覚士 6. 介護支援専門員 7. 介護職員 8. 生活相談員 9. その他職種 () |
| 8. 介護負担の評価についてお伺いします。 | |
| (1) 介護負担の評価 | 1. 全ての入所者について評価している 2. 一部の入所者について評価している 3. 評価していない 4. その他 () |
| 上記で「1.全ての入所者について評価している」「2.一部の入所者について評価している」を選択した場合、評価の方法(複数回答可) | 1. Zarit介護負担尺度を用いたの評価 2. BIC-11(多次元介護負担感尺度)を用いたの評価 3. その他の尺度を用いたの評価 () 4. 尺度は用いないで評価 () 5. その他 () |
| 上記で「3.その他の尺度を用いたの評価」「4.尺度は用いないで評価」を選択した場合、評価の内容(複数回答可) | 1. 精神的負担感(介護によるストレス等) 2. 身体的負担感(肉体的な介護疲れ、睡眠障害等) 3. 環境要因による負担感(介護者の住まいが遠方、経済的負担等) 4. その他 () |

| | | | | | | | | | | | | |
|--|--|--|---|-------------|---|--|-----------------------|--------------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|-------------|---|
| 問7. 「入所中」における入所者の心身状態等に関する記録の状況 | | | | | | | | | | | | |
| ※貴施設における方針としてどのように実施しているかについてお答えください。 | | | | | | | | | | | | |
| 1. 基本情報の記録についてお伺いします。 | | | | | | | | | | | | |
| (1) 基本情報の記録状況 | 記録状況 (1つだけ○) | | | | | 記録の頻度 (1つだけ○) | | | | | | |
| | 全 て の 入 所 者 に つ い て 定 期 的 に 記 録 し て い る | 一 部 の 入 所 者 に つ い て 定 期 的 に 記 録 し て い る | 一 部 の 入 所 者 に つ い て 定 期 的 に 記 録 し て い ない | そ の 他 | 一 部 の 入 所 者 に つ い て 定 期 的 に 記 録 し て い ない | そ の 他 | 概 ね 月 1 回 | 概 ね 3 ヶ 月 に 1 回 | 概 ね 半 年 に 1 回 | 概 ね 1 年 に 1 回 | そ の 他 | |
| ①身長 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ②体重 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ③既往歴 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ④栄養状態 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑤過去3ヶ月の入院の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑥過去3ヶ月の骨折の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑦過去3ヶ月の転倒の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑧認知機能状態の既往の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑨褥瘡の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 2. 日常生活動作(ADL)の記録についてお伺いします。 | | | | | | | | | | | | |
| (1) 日常生活や運動器機能の記録の状況 ※問6.2.(1)で選択した項目について回答してください。 | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の着変時のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の着変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () | | | | | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の着変時のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の着変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () | | | | | | |
| (2) 上記で「1. 全ての入所者について定期的に記録している」「2. 一部の入所者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 | | | | | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 | | | | | | |
| 3. 手帳の日常生活動作(IADL)の記録についてお伺いします。 | | | | | | | | | | | | |
| (1) 日常生活や運動器機能の記録の状況 ※問6.3.(1)で選択した項目について回答してください。 | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の着変時のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の着変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () | | | | | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の着変時のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の着変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () | | | | | | |
| (2) 上記で「1. 全ての入所者について定期的に記録している」「2. 一部の入所者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 | | | | | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 | | | | | | |
| 4. 認知機能の記録についてお伺いします。 | | | | | | | | | | | | |
| (1) 認知機能の記録の収集状況 ※問6.4.(1)で選択した項目について回答してください。 | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の着変時のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の着変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () | | | | | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の着変時のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の着変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () | | | | | | |

| | | |
|--|--|--|
| (2) 上記で「1. 全ての入所者について定期的に記録している」or「2. 一部の入所者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 |
| 5. 栄養状態の記録についてお伺いします。 | | |
| (1) 必要栄養量 | 記録状況 | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の着変時のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の着変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () |
| | 上記で「1. 全ての入所者について定期的に記録している」or「2. 一部の入所者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 |
| (2) 栄養状態のアセスメント ※問6.5.(2)で選択した項目について回答してください。 | 記録状況 | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の着変時のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の着変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () |
| | 上記で「1. 全ての入所者について定期的に記録している」or「2. 一部の入所者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 |
| 6. 口腔機能の記録についてお伺いします。 | | |
| (1) 歯の状況の把握 | 記録状況 | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の着変時のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の着変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () |
| | 上記で「1. 全ての入所者について定期的に記録している」or「2. 一部の入所者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 |
| (2) 嚥下機能の記録 | 記録状況 | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の着変時のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の着変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () |
| | 上記で「1. 全ての入所者について定期的に記録している」or「2. 一部の入所者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 |
| (3) 口腔機能のアセスメント ※問6.6.(3)で選択した項目について回答してください。 | 記録状況 | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の着変時のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の着変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () |
| | 上記で「1. 全ての入所者について定期的に記録している」or「2. 一部の入所者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 |

| | |
|--|--|
| 7. うつ・閉じこもりの記録についてお伺いします。 | |
| (1) うつ・閉じこもりの記録の状況 ※問6.7.(1)で選択した項目について回答してください。 | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の着変時のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の着変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () |
| (2) 上記で「1. 全ての入所者について定期的に記録している」or「2. 一部の入所者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 |

| | | | | | |
|--|-----------------------------|-------|---|------------------------------|-----|
| 問8. 入所時・入所中に収集・評価した記録(問6・問7)の保管 各種記録の保管方法についてお伺いします。該当する選択肢に○を付けてください。(複数選択可) ※入力項目は問6・問7で選択した項目について回答してください。 | | | | | |
| 入力項目 | 記録媒体 | | | | |
| | | 介護ソフト | 紙 | 介護ソフト以外の電子化された様式(Officeソフト等) | その他 |
| | 1.入所者の基本情報について | 1 | 2 | 3 | 4 |
| | 2.日常生活動作(ADL)の評価・記録について | 1 | 2 | 3 | 4 |
| | 3.手段的日常生活動作(IADL)の評価・記録について | 1 | 2 | 3 | 4 |
| | 4.認知機能の評価・記録について | 1 | 2 | 3 | 4 |
| | 5.栄養状態の評価・記録について | 1 | 2 | 3 | 4 |
| | 6.口腔機能の評価・記録について | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7.うつ・閉じこもりの評価・記録について | 1 | 2 | 3 | 4 | |

| | |
|-----------------------------------|-------------------------|
| 問9. 退所時における入所者に関する記録の状況 | |
| (1) 転帰(死亡・入院・他施設・在宅復帰・その他等)の記録の有無 | 1. 記録している 2. 記録していない |

■■■■ご協力ありがとうございました■■■■

介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査
【介護老人福祉施設・利用者票】

■記入にあたってのご注意

- ・本事業は介護保険制度におけるサービスの質の評価のあり方に関する検討を行うため、介護サービス利用者の状態に関する情報の収集可能性を検証することを目的として実施しています。
- ・この調査票は、当該利用者のアセスメントを実施した方、またはアセスメント結果を把握している方がご記入下さい。
- ・調査対象の利用者は無作為にご記入いただけます。調査対象利用者の選定方法については、記入要領のP.2をご参照ください。
- ・問1～5共通として特に指定の無い限り、記載日時点における状況をアセスメントした結果についてご回答下さい。
- ・特に指定の無い限り、選択肢の番号1つを選んで○印をお付け下さい。
- ・()の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- ・数字を記入する欄が0(ゼロ)の場合、空欄のままではなく、必ず「0」とご記入下さい。
- ・平成30年11月30日(金)までにご回答下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査」事務局
電話：0120-380-641(平日10:00～17:00)
◎お問合せの際に、調査名をお伝え下さい◎
FAX:03-6826-5060(24時間受付)
E-mail:kaigoshitsu-h30-help@surece.co.jp
〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3

問1. アセスメント実施者の情報

| | | |
|--|------------|------------------|
| (1)基礎資格 ※保有している資格を全て選択してください。 | 1.医師 | 14.介護福祉士 |
| | 2.歯科医師 | 15.視能訓練士 |
| | 3.薬剤師 | 16.義肢装具士 |
| | 4.看護師 | 17.あん摩マッサージ指圧師 |
| | 5.准看護師 | 18.はり師 |
| | 6.理学療法士 | 19.きゆう師 |
| | 7.作業療法士 | 20.柔道整復師 |
| | 8.言語聴覚士 | 21.精神保健福祉士 |
| | 9.歯科衛生士 | 22.その他 |
| | 10.栄養士 | →具体的な資格を記載してください |
| | 11.管理栄養士 | () |
| | 12.介護支援専門員 | 23.資格なし |
| | 13.社会福祉士 | |
| (2)資格ありの場合、経験年数 | ()年 | |
| (3)Barthel Index による評価(問4の評価項目)を日常的に行っているか | 1.行っている | 2.行っていない |
| (4)FIM(Functional Independence Measure)による評価(問5の評価項目)を日常的に行っているか | 1.行っている | 2.行っていない |

問2. 利用者の基本情報
記載日時点における状況

| | | | | |
|-------------------|------------------|-----------------|--------------|-------------------------------|
| ※記載日を記入してください。 | 平成()年()月()日 | | | |
| (1)性別 | 1.男性 | 2.女性 | | |
| (2)年齢 | ()歳 | | | |
| (3)要介護度 | 1.要介護1 5.要介護5 | 2.要介護2 6.申請中 | 3.要介護3 | 4.要介護4 |
| (4)認知症高齢者の日常生活自立度 | 1.自立 6.IIb | 2.I 7.IV | 3.IIa 8.M | 4.IIb 9.不明 5.IIIa |
| (5)障害高齢者の日常生活自立度 | 1.自立 6.B1 | 2.J1 7.B2 | 3.J2 8.C1 | 4.A1 9.C2 5.A2 10.不明 |
| (6)貴施設に入所した年月 | 平成()年()月 | | | |
| (7)直近の要介護認定調査実施年月 | 平成()年()月 | | | |

問3. 利用者の状態に関する情報

記載日時点における状況 ※記入方法については、記入要領を確認ください。

| | | | | |
|-----------|--------------|---|-------------------------------------|-------------|
| (1)ADLの状況 | 入浴 | | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない |
| | | 排泄 | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない |
| | 排便 | | 3.対象外 (バルーンカテーテル等を使用もしくは自己導尿の場合) | |
| | | 食事摂取 | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない |
| | 更衣 | 上衣 | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない |
| | | 下衣 | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない |
| (2)基本動作 | 個人衛生(洗髪・整髪) | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない | |
| | 寝返り | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない | |
| | 座位での乗移り | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない | |
| | 立位の保持 | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない | |
| | 尿失禁 | 1.あり | 2.なし | |
| (3)排泄の状況 | 便秘 | 1.あり | 2.なし | |
| | バルーンカテーテルの使用 | 1.あり | 2.なし | |
| (4)食事の状況 | 食事の回数 | ()回 | | |
| | 食事量の問題 | 1.問題あり ありの場合→ 過食・小食・その他 () 2.問題なし | | |
| (5)視力の状況 | | 1.問題あり | 2.問題なし | |

| | | | | |
|--------------------------------|--|--|---|------|
| (6)薬の状況 | 服薬状況 | 1.薬を飲んでいる | 2.薬を飲んでいない | |
| | 飲んでいる場合の薬の種類 | 1.抗生物質 2.ステロイド剤 3.抗がん剤 4.向精神剤 5.降圧剤 6.鎮痛剤 | 7.睡眠薬 8.その他 →具体的な薬の種類を記載してください () 9.不明 | |
| | 飲んでいる場合の薬の種類数 | ()種類 | | |
| (7)歯の状態 | 義歯の有無 | 1.あり | 2.なし | |
| | 歯磨きの実施状況 ※義歯の場合は、手入れを自分で行っているか否かをご記入ください。 | 1.自分で行っている | 2.自分で行っていない | |
| (8)過去3か月間の入院の有無 | 1.あり | 2.なし | | |
| (9)過去3か月間の在宅復帰の有無 | 1.あり | 2.なし | | |
| (10)過去3か月間の骨折の有無 | 1.あり | 2.なし | | |
| (11)過去3か月以内に転倒をしましたか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 | |
| (12)過去3か月以内に37.5度以上の発熱がありましたか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 | |
| (13)過去3か月以内に肺炎を起こしましたか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 | |
| (14)介護に注意が必要な嚥下機能の低下がありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 | |
| (15)介護に注意が必要な摂食困難な状況がありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 | |
| (16)過去3か月以内に脱水状態になったことはありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 | |
| (17)過去3か月以内に褥瘡の既往がありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 | |
| (18)見当識 | 自分の名前がわかりますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | その場にいる人がだれかわかりますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | どこにいるかわかりますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 今日の年月日がわかりますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| (19)コミュニケーション | 簡単な指示を理解していますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 周囲の人(友人・知人やスタッフ等)と簡単なあいさつや会話をしていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 簡単な文章を読んで理解していますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 周囲の人(友人・知人やスタッフ等)とトラブルなくコミュニケーションが取れていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| (20)認知機能 | 意識障害がありましたか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 過去の記憶の再生はできますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 簡単な計算はできますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 時間管理はできますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |

| | | | | |
|-------------------------------|----------------------------------|--|------------------------|------|
| (21)行動心理 症状 | 暴言・暴行はありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 昼夜逆転はありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 介護に対する抵抗はありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 不適切な場所での排泄はありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| (22)歩行移動 | 屋内(施設や自宅内で居室から別の部屋へ)の移動をしていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 安定した歩行をおこなっていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 階段昇降をおこなっていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 施設や自宅から外出していますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 公共交通機関を利用して外出していますか。※自家用車での移動含む。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| ※介助せずに 行っているか をご記入ください。 | 移動用具の使用状況 | 1.車いす 2.歩行器 3.杖 4.その他 →具体的な用具の名称を記載してください () | 5.移動に器具は用いていない 6.不明 | |

(23)問3. 利用者の状態に関する情報(1)～(22)において回答が難しかった項目がございましたら、ご意見をお書きください。(自由記述)

| 問4. Barthel Index による評価 記載日時点における状況 ※各項目の選択肢のうち、該当する点数を右側の行に記入してください。 | | |
|---|--|-------|
| (1) 食事 | 10: 自立、自動具などの装着可、標準的時間内に食べ終える 5: 部分介助(たとえば、おかずを切って細かくしてもらう) 0: 全介助 | () 点 |
| (2) 車椅子からベッドへの移動 | 15: 自立、ブレーキ、フットレストの操作も含む(非行自立も含む) 10: 軽度の部分介助または監視を要する 5: 座ることは可能であるが、ほぼ全介助 0: 全介助または不可能 | () 点 |
| (3) 整容 | 5: 自立(洗面、整髪、歯磨き、ひげ剃り) 0: 部分介助または不可能 | () 点 |
| (4) トイレ動作 | 10: 自立、衣服の操作、後始末を含む、ポータブル便器などを使用している場合はその洗浄も含む 5: 部分介助、体を支える、衣服、後始末に介助を要する 0: 全介助または不可能 | () 点 |
| (5) 入浴 | 5: 自立 0: 部分介助または不可能 | () 点 |
| (6) 歩行 | 15: 45m以上の歩行、補装具(車椅子、歩行器は除く)の使用の有無は問わない 10: 45m以上の介助歩行、歩行器の使用を含む 5: 歩行不能の場合、車椅子にて45m以上の操作可能 0: 上記以外 | () 点 |
| (7) 階段昇降 | 10: 自立、手すりなどの使用の有無は問わない 5: 介助または監視を要する 0: 不能 | () 点 |
| (8) 着替え | 10: 自立、靴、ファスナー、装具の着脱を含む 5: 部分介助、標準的な時間内、半分以上は自分でできる 0: 上記以外 | () 点 |
| (9) 排便コントロール | 10: 失禁なし、洗腸、坐薬の取り扱いも可能 5: ときに失禁あり、洗腸、坐薬の取り扱いに介助を要する者も含む 0: 上記以外 | () 点 |
| (10) 排尿コントロール | 10: 失禁なし、収尿器の取り扱いも可能 5: 時に失禁あり、収尿器の取り扱いに介助を要する者も含む 0: 上記以外 | () 点 |

| 問5. FIM(Functional Independence Measure)による評価 記載日時点における状況 ※該当する点数を右側の行に記入してください。 ※記入方法については、記入要領を確認ください。 | | | |
|--|--------------------|---------------------------------|----------------|
| (1) 運動項目 | セルフケア | 食事 | () 点 |
| | | 整容 | () 点 |
| | | 清拭(入浴) | () 点 |
| | | 更衣(上半身) | () 点 |
| | | 更衣(下半身) | () 点 |
| | 排泄コントロール | トイレ | () 点 |
| | | 排尿管理 | () 点 |
| | | 排便管理 | () 点 |
| | 移乗 | ベッド、椅子、車椅子 | () 点 |
| | | トイレ | () 点 |
| 浴槽・シャワー (浴槽かシャワーか) | | () 点 □浴槽 □シャワー | |
| 移動 | 歩行・車椅子 (主な移動手段) | 歩行=()点 車椅子=()点 □歩行 □車椅子 | |
| | 階段 | () 点 | |
| (2) 認知項目 | コミュニケーション | 理解 | () 点 □聴覚 □視覚 |
| | | 表出 | () 点 □音声 □非音声 |
| | 社会的認識 | 社会的交流 | () 点 |
| | | 問題解決 | () 点 |
| | | 記憶 | () 点 |

FIMの採点基準

| 得点 | 運動項目 | 認知項目 | 和訳 |
|----|---------------------------|-----------------|-------|
| 7 | 自立 | 自立 | 完全自立 |
| 6 | 修正自立(用具の使用、安全性の配慮、時間がかかる) | 軽度の困難、または補助具の使用 | 修正自立 |
| 5 | 監視・準備 | 90%以上している | 監視・介助 |
| 4 | 75%以上、100%未満している | 75%以上、90%未満している | 最小介助 |
| 3 | 50%以上、75%未満している | 50%以上、75%未満している | 中等度介助 |
| 2 | 25%以上、50%未満している | 25%以上、50%未満している | 最大介助 |
| 1 | 25%未満しかしていない | 25%未満しかしていない | 全介助 |

出典) 千野 直一ほか(編)「脳卒中の機能評価-SIASとFIM[基礎編]」(金原出版、2012年)

■■■■ご協力ありがとうございました■■■■

介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査
【介護医療院・施設票】

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、貴施設において当該調査の項目に一番適切に回答ができる方がご記入下さい。
- 特に指定の無い限り、平成30年10月3日(水)現在の状況についてご回答下さい。
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号1つを選んで○印をお付け下さい。
- ()の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄が0(ゼロ)の場合、空欄のままではなく、必ず「0」とご記入下さい。
- 平成30年11月30日(金)までにご回答下さい。

■調査に関するお問い合わせ先
「介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査」事務局
電話 : 0120-380-641(平日10:00~17:00)
◎お問合せの際に、調査名をお伝え下さい◎
FAX: 03-6826-5060(24時間受付)
E-mail: kaigoshitsu-h30-help@surece.co.jp
〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3

問1. 基本情報

| | |
|--------|----------|
| (1)開設年 | ()年()月 |
| (2)定員数 | ()人 |

問2. 貴法人が提供しているサービスおよび貴施設に併設されているサービス
※(1)貴法人が提供しているサービス、(2)貴施設に併設されているサービスとして該当するものを全てに○を付けてください。
※ここで「併設サービス」とは、貴施設と同一敷地内もしくは隣接する敷地内の事業所において提供されているサービスのことを言います。

| | | | | | |
|------------------------------|------------------------------|------------------------|------------------------------|------------------------------|-------------------------------|
| (1) <input type="checkbox"/> | (2) <input type="checkbox"/> | ■居宅サービス | (1) <input type="checkbox"/> | (2) <input type="checkbox"/> | ■施設サービス |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1. 訪問介護 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 20. 介護老人福祉施設 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 2. 訪問入浴 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 21. 介護老人保健施設 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 3. 訪問看護 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 22. 介護療養型医療施設 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 4. 訪問リハビリテーション | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | ■医療サービス |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 5. 通所介護 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 23. 病院 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 6. 通所リハビリテーション | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 24. 診療所(在宅療養支援診療所) |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 7. 短期入所生活介護、療養介護 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 25. 診療所(在宅療養支援診療所以外) |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 8. 特定施設入居者生活介護 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | ■その他 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 9. 福祉用具貸与、販売 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 26. サービス付き高齢者向け住宅 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 10. 居宅介護支援 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 27. 有料老人ホーム |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | ■地域密着型サービス | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 28. 養護老人ホーム、軽費老人ホーム(ケアハウスA、B) |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 11. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 29. 旧高齢者専用賃貸住宅 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 12. 夜間対応型訪問介護 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 30. 地域包括支援センター(在宅介護支援センター) |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 13. 認知症対応型通所介護 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 31. 特になし |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 14. 小規模多機能型居宅介護 | | | |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 15. 認知症対応型共同生活介護 | | | |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 16. 地域密着型特定施設入居者生活介護 | | | |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 17. 地域密着型老人福祉施設入所者生活介護 | | | |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 18. 看護小規模多機能型居宅介護 | | | |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 19. 地域密着型通所介護 | | | |

問3. 職員体制 平成30年10月3日(水)に在籍していた職員数(実人数)
※複数の資格を有する職員はそれぞれの資格の記入欄に計上してください。
※該当者がいない場合は0を記入してください。

| | (1)常勤 | (2)非常勤 | | |
|------------|-----------|-----------|-----------|-------------|
| (1)職員の総数 | ()人 | ()人 | | |
| ①医師 | ()人 | ()人 | | |
| ②歯科医師 | ()人 | ()人 | | |
| ③薬剤師 | ()人 | ()人 | | |
| ④看護師 | ()人 | ()人 | | |
| ⑤准看護師 | ()人 | ()人 | | |
| ⑥理学療法士 | ()人 | ()人 | | |
| ⑦作業療法士 | ()人 | ()人 | | |
| ⑧言語聴覚士 | ()人 | ()人 | | |
| ⑨歯科衛生士 | ()人 | ()人 | | |
| ⑩栄養士 | ()人 | ()人 | | |
| ⑪うち、管理栄養士 | ()人 | ()人 | | |
| ⑫介護支援専門員 | ()人 | ()人 | | |
| ⑬介護福祉士 | ()人 | ()人 | | |
| ⑭その他の介護職員 | ()人 | ()人 | | |
| ⑮その他の職員 | ()人 | ()人 | | |
| (2)派遣職員の人数 | 介護職員 ()人 | 看護職員 ()人 | 事務職員 ()人 | その他の職員 ()人 |

問4. 褥瘡マネジメントの実施状況

1. 入所者ごとの褥瘡の発生と関連のあるリスクの評価

(1)入所者ごとの褥瘡の発生と関連のあるリスクの評価を実施しているか

1. 全ての入所者について実施している → 以下の(2)~(4)に回答してください
2. 一部の入所者について実施している → 以下の(2)~(4)に回答してください
3. 実施していない → 2に進んでください
4. その他 () → 2に進んでください

| (2)評価している内容(複数回答可) | 1. 基本動作能力 2. 病的骨突出 3. 関節拘縮 4. 栄養状態低下 5. 多汗 6. 尿失禁 7. 便失禁 8. 皮膚の脆弱性(浮腫) 9. 皮膚の脆弱性(スキンケアの保有、既往) 10. 入浴 11. 食事摂取 12. ハルーンカテーテル等の使用 13. その他 () | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------|---|-----|-----|----------|----------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|---------------|---------------|--------|--------|--------|--------|
| (3)評価の職種(複数回答可) | 1. 医師 2. 看護職員 3. 介護支援専門員 4. 介護職員 5. その他の職員 () | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (4)評価の頻度 | <table border="1"> <thead> <tr> <th>前年度</th> <th>今年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 入所時のみ</td> <td>1. 入所時のみ</td> </tr> <tr> <td>2. 1ヶ月に1回程度</td> <td>2. 1ヶ月に1回程度</td> </tr> <tr> <td>3. 2ヶ月に1回程度</td> <td>3. 2ヶ月に1回程度</td> </tr> <tr> <td>4. 3ヶ月に1回程度</td> <td>4. 3ヶ月に1回程度</td> </tr> <tr> <td>5. 3ヶ月以上に1回程度</td> <td>5. 3ヶ月以上に1回程度</td> </tr> <tr> <td>6. 不定期</td> <td>6. 不定期</td> </tr> <tr> <td>7. その他</td> <td>7. その他</td> </tr> </tbody> </table> | 前年度 | 今年度 | 1. 入所時のみ | 1. 入所時のみ | 2. 1ヶ月に1回程度 | 2. 1ヶ月に1回程度 | 3. 2ヶ月に1回程度 | 3. 2ヶ月に1回程度 | 4. 3ヶ月に1回程度 | 4. 3ヶ月に1回程度 | 5. 3ヶ月以上に1回程度 | 5. 3ヶ月以上に1回程度 | 6. 不定期 | 6. 不定期 | 7. その他 | 7. その他 |
| 前年度 | 今年度 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1. 入所時のみ | 1. 入所時のみ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2. 1ヶ月に1回程度 | 2. 1ヶ月に1回程度 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3. 2ヶ月に1回程度 | 3. 2ヶ月に1回程度 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4. 3ヶ月に1回程度 | 4. 3ヶ月に1回程度 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5. 3ヶ月以上に1回程度 | 5. 3ヶ月以上に1回程度 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6. 不定期 | 6. 不定期 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7. その他 | 7. その他 | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 2. 褥瘡ケア計画の作成 | |
|---|--|
| (1) 褥瘡ケア計画の作成 | 1. 全ての入所者について実施している → 以下の(2)～(5)に回答してください 2. 一部の入所者について実施している → 以下の(2)～(5)に回答してください 3. 実施していない → 5に進んでください 4. その他 () → 5に進んでください |
| (2) 褥瘡ケア計画への記載内容 (複数回答可) | 1. 上記「問4. 1. (2) 評価している内容」の結果 2. 褥瘡の状態の評価 3. ベッド上の圧迫、ズレ力の排除 (体位変換、体位分散器具、頭部挙上方法、車椅子姿勢保持等) 4. イス上の圧迫、ズレ力の排除 (体位変換、体位分散器具、頭部挙上方法、車椅子姿勢保持等) 5. スキンケア 6. 栄養状態改善 7. リハビリテーション 8. その他 () |
| (3) 褥瘡ケア計画を作成する際の参加職種 (複数回答可) | 1. 医師 4. 介護職員 2. 看護職員 5. その他の職員 () 3. 介護支援専門員 |
| (4) 褥瘡のリスク評価の内容を褥瘡ケア計画へ反映しているか | 1. 反映している 2. 反映していない |
| (5) 褥瘡ケア計画について、入所者・家族への説明の実施の有無 | 1. 説明している 2. 説明していない |
| 3. 褥瘡ケア計画に基づいた褥瘡マネジメントの実施 | |
| (1) 褥瘡ケアにおいて記録している情報 (複数回答可) | 1. 基本動作能力 2. 病的骨突出 3. 関節拘縮 4. 栄養状態低下 5. 多汗 6. 尿失禁 7. 便失禁 8. 皮膚の脆弱性(浮腫) 9. 皮膚の脆弱性(スキンケアアートの保有、既往) 10. 入浴 11. 食事摂取 12. バルーンカテーテル等の使用 13. その他 () |
| (2) 褥瘡マネジメントの記録頻度 | 1. 褥瘡ケアを提供する都度 2. 1日1回程度 3. 週に1回程度 4. 月に1回程度 5. 3ヶ月に1回程度 6. 半年に1回程度 7. 1年に1回程度 8. その他 () |
| (3) 褥瘡予防マットレスの使用の有無 | 1. 使用している 2. 使用していない → 以下の(4)に回答してください |
| (4) 上記で「2. 使用していない」を選択した場合、その理由 (複数回答可) | 1. 効果を感じないため 2. 適切な使用方法が分からないため 3. 褥瘡の発生がほとんどなく、必要性を感じないため 4. 高価であるため 5. 入所者が使用しがらないため 6. その他 () |
| 4. 褥瘡ケア計画の見直し | |
| (1) 褥瘡ケア計画の見直し | 1. 全ての入所者について実施している → 以下の(2)～(3)に回答してください 2. 一部の入所者について実施している → 以下の(2)～(3)に回答してください 3. 実施していない → 5に進んでください 4. その他 () → 5に進んでください |
| (2) 見直しをする際の参加職種 (複数回答可) | 1. 医師 4. 介護職員 2. 看護職員 5. その他の職員 () 3. 介護支援専門員 |
| (3) 見直しの頻度 | 1. 1ヶ月に1回程度 2. 2ヶ月に1回程度 3. 3ヶ月に1回程度 4. 3ヶ月以上に1回程度 5. その他 () |

| 5. 褥瘡が発生した場合の対応 | |
|--|--|
| (1) 褥瘡のステージの記録 | 1. 全ての入所者について記録している → 以下の(2)～(3)に回答してください 2. 一部の入所者について記録している → 以下の(2)～(3)に回答してください 3. 記録していない → 以下の(3)に回答してください 4. その他 () → 以下の(3)に回答してください |
| (2) 上記で「1. 全ての入所者について記録している」、「2. 一部の入所者について記録している」を選択した場合、評価指標 (複数回答可) | 1. NPUAP分類 2. DESIGN-R(2008年改訂版褥瘡経過評価用) 3. その他 () |
| (3) 褥瘡が発生した際の医療機関との連携 | 1. 定期的な医師が診察している 2. 初回のみ医師が診察し、経過は施設の職員が観察している 3. 医師は診察していない 4. その他 () |
| 6. 褥瘡ケアに関するマニュアル | |
| (1) 褥瘡ケアに関するマニュアル・手順書の有無 | 1. ある → 以下の(2)～(4)に回答してください 2. なし → 以下の(5)に回答してください |
| (2) 上記で「1. ある」を選択した場合、どのように整備しているか (複数回答可) | 1. 独自で作成 2. 外部研修等の資料を活用 3. 関連する一般の文献を活用 4. その他 () |
| (3) 上記で「1. ある」を選択した場合、周知・共有方法 (複数回答可) | 1. 内部の新任の職員研修の際に使用している 2. 新任の職員研修以外の内部研修等で定期的に使用している 3. 職員が常に閲覧可能な場所に保管している 4. マニュアルはあるが周知・共有していない 5. その他 () |
| (4) 上記で「1. ある」を選択した場合、内容の見直しの実施 | 1. 定期的に内容の見直しを行っている 2. 必要時このみ内容の見直しを行っている 3. 内容の見直しは行っていない |
| (5) 上記で「2. なし」を選択した場合、整備していない理由 (複数回答可) | 1. 整備に必要な時間がない 2. マニュアルの整備に必要な専門的知識が職員に不足している 3. マニュアルの必要性を感じない 4. その他 () |
| 7. 褥瘡ケアに関する研修 | |
| (1) 褥瘡ケアに関する研修の有無 | 1. ある → 以下の(2)に回答してください 2. なし → 以下の(3)に回答してください |
| (2) 上記で「1. ある」を選択した場合、どのような研修を行っているか (複数回答可) | 1. 法人内で定期的に開催している 2. 法人外の研修を受講させている 3. 現場での実践として指導している(OJT) 4. その他 () |
| (3) 上記で「2. なし」を選択した場合、ない理由 (複数回答可) | 1. 研修を開催するのに必要な時間がない 2. 研修内容に関する専門的知識が職員に不足している 3. 外部研修の機会がない 4. 研修の必要性を感じない 5. その他 () |
| 8. 褥瘡ケアに関する体制 | |
| (1) 褥瘡ケアに関する委員会・カンファレンスの設置 <small>※ここで「褥瘡ケアに関する委員会・カンファレンス」とは、褥瘡ケアを対象を限定して設置したものに限らず、他の会報料において褥瘡ケアを取り扱う場合も含みます。</small> | 1. 設置している → 以下の(2)～(3)に回答してください 2. 設置していない → 9に進んでください |
| (2) 上記で「1. 設置している」を選択した場合、褥瘡ケアの検討状況 (複数回答可) | 1. 定期的に検討している 2. 褥瘡が発生した場合等の必要時に検討している 3. 委員会を設置しているが、ほとんど検討されていない 4. その他 () |
| (3) 上記で「1. 設置している」を選択した場合、検討事項の職員への周知方法 (複数回答可) | 1. 会議等で職制を通じて周知している 2. 施設内報で周知している 3. 施設内の掲示により周知している 4. 施設内の情報システムを活用して周知している 5. その他 () |
| 9. その他 | |
| (1) 貴施設では、どのような状態から「褥瘡」と捉えていますか | 1. 皮膚損傷・発赤なし 2. 持続する発赤 3. 真皮までの損傷 4. 皮下組織までの損傷 5. 皮下組織を超える損傷 6. 関節腔、体腔に至る損傷 7. その他 () |
| (2) 貴施設で褥瘡が発生した入所者数(実人数) (平成30年4月1日～9月30日の6ヶ月間) | ()人 |
| (3) 上記「(2) 貴施設で褥瘡が発生した入所者数」のうち、褥瘡が原因で入院した人数 | ()人 |

| 問6. 「入所時」における入所者の心身状態等に関する記録・評価の状況 | | | | | | | | | | | | | | |
|---|------------------|---|---------|---------|--------------------|-------|-----------|------|-------|--|---|---|---|---|
| ※貴施設における方針としてどのように実施しているかについてお答えください。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 1. 基本情報の記録についてお伺いします。 | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) 主に使用しているアセスメント様式 (1つだけ○) | | 1. 包括的自立支援プログラム方式 2. 居宅サービスガイドライン方式 3. MDS方式・MDS-HC方式 4. ICFステージング(R4) 5. その他 () | | | | | | | | | | | | |
| (2) 基本情報の記録状況 | 記録状況 (1つだけ○) | | | | 情報を収集する負担感 (5段階評価) | | | | | 記録している場合、右の設問にご回答ください。 左記の記録状況で3. 記録していないを選択した場合は回答不要 | | | | |
| | 全ての入所者について記録している | 一部の入所者について記録している | 記録していない | その他 () | 全くない | あまりない | どちらともいえない | ややある | とてもある | | | | | |
| ①身長 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ②体重 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ③股関節 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ④栄養状態 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑤過去3ヶ月の入院の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑥過去3ヶ月の骨折の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑦過去3ヶ月の転倒の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑧静脈血栓症の発症の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑨褥瘡の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. 日常生活動作(ADL)の評価についてお伺いします。 | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) 主に使用しているアセスメント様式以外に、日常生活や運動器機能のアセスメントを実施する際に主として使用している項目(1つだけ○) | | 1. Barthel Index 2. FIM 3. Katz index 4. その他 () 5. 評価していない | | | | | | | | | | | | |
| (2) 上記(1)で選択した情報を収集する負担感(5段階評価) | | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある | | | | | | | | | | | | |
| (1)で選択した項目についてお伺いします。(上記(1)で「5. 評価していない」を選択した場合は回答不要) | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 項目の評価状況 | | 1. 全ての入所者について評価している 2. 一部の入所者について評価している 3. その他 () | | | | | | | | | | | | |
| (4) 評価を行う者(複数選択可) | | 1. 看護師 2. 理学療法士 3. 作業療法士 4. 言語聴覚士 5. 介護支援専門員 6. 介護職員 7. その他職種 () | | | | | | | | | | | | |

| 3. 手段的日常生活動作(IADL)の評価についてお伺いします。 | |
|---|---|
| (1) 主に使用しているアセスメント様式以外に、日常生活や運動器機能のアセスメントを実施する際に主として使用している項目(1つだけ○) | 1. Lawton index 2. 老研式活動能力指標 3. その他 () 4. 評価していない |
| (2) 上記(1)で選択した情報を収集する負担感(5段階評価) | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| (1)で選択した項目についてお伺いします。(上記(1)で「4. 評価していない」を選択した場合は回答不要) | |
| (3) 項目の評価状況 | 1. 全ての入所者について評価している 2. 一部の入所者について評価している 3. その他 () |
| (4) 評価を行う者(複数選択可) | 1. 看護師 2. 理学療法士 3. 作業療法士 4. 言語聴覚士 5. 介護支援専門員 6. 介護職員 7. その他職種 () |
| 4. 認知機能の評価についてお伺いします。 | |
| (1) 主に使用しているアセスメント様式以外に、認知機能のアセスメントを実施する際に主として使用している項目(1つだけ○) | 1. 改訂長谷川式認知症スケール 2. DBD13(Dementia Behavior Disturbance Scale) 3. MMSE(Mini-Mental State Examination) 4. MOCA-j(日本語版MontrealCognitiveAssessment) 5. Mini Cog 6. DASC-21(The Dementia Assessment Sheet for Community-based Integrated Care System-21 items) 7. その他 () 8. 評価していない |
| (2) 上記(1)で選択した情報を収集する負担感(5段階評価) | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| (1)で選択した項目についてお伺いします。(上記(1)で「8. 評価していない」を選択した場合は回答不要) | |
| (3) 項目の評価状況 | 1. 全ての入所者について評価している 2. 一部の入所者について評価している 3. その他 () |
| (4) 評価を行う者(複数選択可) | 1. 医師 2. 看護師 3. 理学療法士 4. 作業療法士 5. 言語聴覚士 6. 介護支援専門員 7. 介護職員 8. その他職種 () |
| 5. 栄養状態の評価についてお伺いします。 | |
| (1) 必要栄養量の計算 | 1. 全ての入所者について計算している 2. 一部の入所者について計算している 3. 計算していない 4. その他 () |
| 上記で「1. 全ての入所者について計算している」「2. 一部の入所者について計算している」を選択した場合、用いている評価方法(複数回答可) | 1. 推定エネルギー必要量(基礎代謝量×身体活動レベル) 2. 日本人の食事摂取基準(2015年版) 3. 食事バランスガイドライン 4. 必要エネルギー量(基礎代謝量×活動係数×障害係数) 5. その他 () |
| (2) 主に使用しているアセスメント様式以外に、栄養状態のアセスメントを実施する際に主として使用している項目(1つだけ○) | 1. BMI 2. 体重減少率 3. 血清アルブミン値 4. 食事摂取量 5. 栄養補給法 6. 褥瘡の有無 7. その他 () 8. 評価していない |
| (3) 上記(2)で選択した情報を収集する負担感(5段階評価) | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |

| | |
|--|--|
| (2)で選択した項目についてお伺いします。(上記(2)で「8.評価していない」を選択した場合は回答不要) | |
| (4) 項目の評価状況 | 1. 全ての入所者について評価している 2. 一部の入所者について評価している 3. その他 () |
| (5) 評価を行う者(複数選択可) | 1. 医師 2. 看護師 3. 言語聴覚士 4. 管理栄養士 5. 栄養士 6. 介護支援専門員 7. 介護職員 8. その他職種 () |
| 6. 口腔機能の評価についてお伺いします。 | |
| (1) 歯の状況の把握 | 1. 全ての入所者について把握している 2. 一部の入所者について把握している 3. 把握していない 4. その他 () |
| 上記で「1. 全ての入所者について把握している」「2. 一部の入所者について把握している」を選択した場合、評価項目(複数回答可) | 1. 健全歯の本数 2. 未処置歯の本数 3. 補綴の状況(義歯の有無など) 4. 歯列の状況 5. 咬合の状況 6. 歯肉出血 7. その他 () |
| 上記で「1. 全ての入所者について把握している」「2. 一部の入所者について把握している」を選択した場合、評価を行う者(複数選択可) | 1. 歯科医師 2. 看護師 3. 歯科衛生士 4. 介護支援専門員 5. 介護職員 6. その他職種 () |
| (2) 嚥下機能の評価 | 1. 全ての入所者について評価している 2. 一部の入所者について評価している 3. 評価していない 4. その他 () |
| 上記で「1. 全ての入所者について評価している」「2. 一部の入所者について評価している」を選択した場合、評価方法(複数回答可) | 1. 水飲みテスト 2. 頸部聴診法 3. 嚥下内視鏡検査 4. 嚥下造影検査 5. その他 () |
| 上記で「1. 全ての入所者について評価している」「2. 一部の入所者について評価している」を選択した場合、情報を収集する負担感(5段階評価) | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| (3) 主に使用しているアセスメント様式以外に、口腔機能のアセスメントを実施する際に主として使用している項目(1つだけに○) | 1. RSST 2. フードテスト 3. オーラルディアドコネシス 4. アイヒナー分類 5. その他 () 6. 評価していない |
| (4) 上記(3)で選択した情報を収集する負担感(5段階評価) | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| (3)で選択した項目についてお伺いします。(上記(3)で「6.評価していない」を選択した場合は回答不要) | |
| (5) 項目の評価状況 | 1. 全ての入所者について評価している 2. 一部の入所者について評価している 3. その他 () |
| (6) 評価を行う者(複数選択可) | 1. 医師 2. 歯科医師 3. 看護師 4. 理学療法士 5. 作業療法士 6. 言語聴覚士 7. 歯科衛生士 8. 管理栄養士 9. 栄養士 10. 介護支援専門員 11. 介護職員 12. その他職種 () |

| | |
|--|---|
| 7. うつ・閉じこもりの評価についてお伺いします。 | |
| (1) 主に使用しているアセスメント様式以外に、うつ・閉じこもりのアセスメントを実施する際に主として使用している項目(1つだけに○) | 1. 興味・関心チェックシート 2. 標準失語症検査(SLTA) 3. WAB失語症検査日本語版 4. 高齢者うつ尺度(GDI) 5. WHOによるQOL尺度(WHOQOL) 6. SF-36・SF-12・SF-8 7. Vitality Index 8. その他 () 9. 評価していない |
| (2) 上記(1)で選択した情報を収集する負担感(5段階評価) | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| (1)で選択した項目についてお伺いします。(上記(1)で「9.評価していない」を選択した場合は回答不要) | |
| (3) 項目の評価状況 | 1. 全ての入所者について評価している 2. 一部の入所者について評価している 3. その他 () |
| (4) 評価を行う者(複数選択可) | 1. 医師 2. 看護師 3. 理学療法士 4. 作業療法士 5. 言語聴覚士 6. 介護支援専門員 7. 介護職員 8. その他職種 () |
| 8. 介護負担の評価についてお伺いします。 | |
| (1) 介護負担の評価 | 1. 全ての入所者について評価している 2. 一部の入所者について評価している 3. 評価していない 4. その他 () |
| 上記で「1. 全ての入所者について評価している」「2. 一部の入所者について評価している」を選択した場合、評価の方法(複数回答可) | 1. Zarit介護負担尺度を用いたの評価 2. BIC-11(多次元介護負担感尺度)を用いたの評価 3. その他の尺度を用いたの評価 () 4. 尺度は用いないでの評価 5. その他 () |
| 上記で「3. その他の尺度を用いたの評価」「4. 尺度は用いないでの評価」を選択した場合、評価の内容(複数回答可) | 1. 精神的負担感(介護によるストレス等) 2. 身体的負担感(肉体的な介護疲れ、睡眠障害等) 3. 環境要因による負担感(介護者の住まいが遠方、経済的負担等) 4. その他 () |

| 問6. 「入所中」における入所者の心身状態等に関する記録の状況 ※貴施設における方針としてどのように実施しているかについてお答えください。 | | | | | | | | | | | | |
|--|--------------------|----------------------|--------------------|----------------------|---------|-----|--|------------------|----------|---------|---------|-----|
| 1. 基本情報の記録についてお問い合わせします。 | | | | | | | | | | | | |
| (1) 基本情報の記録状況 | 記録状況 (1つだけ○) | | | | | | 「1. 全ての入所者について定期的に記録している」「2. 一部の入所者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | 記録の頻度 (1つだけ○) | | | | |
| | 全入所者について定期的に記録している | 一部の入所者について定期的に記録している | 全入所者について定期的に記録している | 一部の入所者について定期的に記録している | 記録していない | その他 | | 概ね月1回 | 概ね3ヶ月に1回 | 概ね半年に1回 | 概ね1年に1回 | その他 |
| ①身長 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ②体重 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ③視力 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ④栄養状態 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑤過去3ヶ月の入院の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑥過去3ヶ月の骨折の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑦過去3ヶ月の転倒の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑧肺炎・結核の既往の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑨病歴の有無 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | ⇒ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 2. 日常生活動作(ADL)の記録についてお問い合わせします。 | | | | | | | | | | | | |
| (1) 日常生活や運動器機能の記録の状況 ※問5.2.(1)で選択した項目について回答してください。 | | | | | | | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の著変時のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の著変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () | | | | | |
| (2) 上記で「1. 全ての入所者について定期的に記録している」「2. 一部の入所者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | | | | | | | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 | | | | | |
| 3. 手動的日常生活動作(ADL)の記録についてお問い合わせします。 | | | | | | | | | | | | |
| (1) 日常生活や運動器機能の記録の状況 ※問5.3.(1)で選択した項目について回答してください。 | | | | | | | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の著変時のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の著変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () | | | | | |
| (2) 上記で「1. 全ての入所者について定期的に記録している」「2. 一部の入所者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | | | | | | | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 | | | | | |

| 4. 認知機能の記録についてお問い合わせします。 | | |
|--|--|--|
| (1) 認知機能の記録の収集状況 ※問5.4.(1)で選択した項目について回答してください。 | | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の著変時のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の著変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () |
| (2) 上記で「1. 全ての入所者について定期的に記録している」「2. 一部の入所者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 |
| 5. 栄養状態の記録についてお問い合わせします。 | | |
| (1) 必要栄養量 | | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の著変時のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の著変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () |
| 上記で「1. 全ての入所者について定期的に記録している」「2. 一部の入所者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 |
| (2) 栄養状態のアセスメント ※問5.5.(2)で選択した項目について回答してください。 | | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の著変時のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の著変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () |
| 上記で「1. 全ての入所者について定期的に記録している」「2. 一部の入所者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 |
| 6. 口腔機能の記録についてお問い合わせします。 | | |
| (1) 歯の状況の把握 | | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の著変時のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の著変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () |
| 上記で「1. 全ての入所者について定期的に記録している」「2. 一部の入所者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 |
| (2) 嚥下機能の記録 | | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の著変時のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の著変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () |
| 上記で「1. 全ての入所者について定期的に記録している」「2. 一部の入所者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 |

| | | |
|--|--|--|
| (3) 口腔機能の アセスメント ※問5.6.(3)で選択した 項目について回答してくだ さい。 | 記録状況 | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の著変時のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の著変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () |
| | 上記で「1. 全ての入所者 について定期的に記録して いる」「2. 一部の入所者に ついて定期的に記録してい る」を選択した場合、記録の 頻度 | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 |
| 7. うつ・閉じこもりの記録についてお伺いします。 | | |
| (1) うつ・閉じこもりの記録の状況 ※問5.7.(1)で選択した項目について回答してください。 | | 1. 全ての入所者について定期的に記録している 2. 一部の入所者について定期的に記録している 3. 全ての入所者について状態の著変時のみ記録している 4. 一部の入所者について状態の著変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () |
| (2) 上記で「1. 全ての入所者について定期的に記録し ている」「2. 一部の入所者について定期的に記録 している」を選択した場合、記録の頻度 | | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 |

問7. 入所時・入所中に収集・評価した記録(問5・問6)の保管
各種記録の保管方法についてお伺いします。該当する選択肢に○を付けてください。(複数選択可)
※入力項目は問5・問6で選択した項目について回答してください。

| | 記録媒体 | | | |
|-----------------------------|-----------|---|--|-----|
| | 介護 ソフト | 紙 | 介護ソフト 以外の電 子化され た様式(O ffice ソフト等) | その他 |
| 入力項目 | | | | |
| 1.入所者の基本情報について | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2.日常生活動作(ADL)の評価・記録について | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3.手段的日常生活動作(IADL)の評価・記録について | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4.認知機能の評価・記録について | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5.栄養状態の評価・記録について | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6.口腔機能の評価・記録について | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7.うつ・閉じこもりの評価・記録について | 1 | 2 | 3 | 4 |

問8. 退所時における入所者に関する記録の状況

| | |
|---------------------------------------|-------------------------|
| (1) 転帰(死亡・入院・他施設・在宅復帰・その他等)の 記録の有無 | 1. 記録している 2. 記録していない |
|---------------------------------------|-------------------------|

■■■ご協力ありがとうございました■■■

介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査
【介護医療院・利用者票】

■記入にあたってのご注意

- ・本事業は介護保険制度におけるサービスの質の評価のあり方に関する検討を行うため、介護サービス利用者の状態に関する情報の収集可能性を検証することを目的として実施しています。
- ・この調査票は、当該利用者のアセスメントを実施した方、またはアセスメント結果を把握している方がご記入下さい。
- ・調査対象の利用者は無作為にご記入いただけます。調査対象利用者の選定方法については、記入要領のP.2をご参照ください。
- ・問1～5共通として特に指定の無い限り、記載日時点における状況をアセスメントした結果についてご回答下さい。
- ・特に指定の無い限り、選択肢の番号1つを選んで○印をお付け下さい。
- ・()の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- ・数字を記入する欄が0(ゼロ)の場合、空欄のままではなく、必ず「0」とご記入下さい。
- ・平成30年11月30日(金)までにご回答下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査」事務局
電話：0120-380-641(平日10:00～17:00)
◎お問合せの際に、調査名をお伝え下さい◎
FAX:03-6826-5060(24時間受付)
E-mail:kaigoshitsu-h30-help@surece.co.jp
〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3

問1. アセスメント実施者の情報

| | | | |
|----------------------------------|--|-----------------------------------|----------|
| (1)基礎資格 ※保有している資格を全て選択してください。 | 1.医師 | 14.介護福祉士 | |
| | 2.歯科医師 | 15.視能訓練士 | |
| (2)資格ありの場合、経過年数 ()年 | 3.薬剤師 | 16.義肢装具士 | |
| | 4.看護師 | 17.あん摩マッサージ指圧師 | |
| | 5.准看護師 | 18.はり師 | |
| | 6.理学療法士 | 19.きゆう師 | |
| | 7.作業療法士 | 20.柔道整復師 | |
| | 8.言語聴覚士 | 21.精神保健福祉士 | |
| | 9.歯科衛生士 | 22.その他 →具体的な資格を記載してください () | |
| | 10.栄養士 | 23.資格なし | |
| | 11.管理栄養士 | | |
| | 12.介護支援専門員 | | |
| | 13.社会福祉士 | | |
| | (3)Barthel Index による評価(問4の評価項目)を日常的に行っているか | 1.行っている | 2.行っていない |
| | (4)FIM(Functional Independence Measure)による評価(問5の評価項目)を日常的に行っているか | 1.行っている | 2.行っていない |

問2. 利用者の基本情報
記載日時点における状況

| | | | | |
|-------------------|------------------|-----------------|--------------|---------------|
| ※記載日を記入してください。 | 平成()年()月()日 | | | |
| (1)性別 | 1.男性 | 2.女性 | | |
| (2)年齢 | ()歳 | | | |
| (3)要介護度 | 1.要介護1 5.要介護5 | 2.要介護2 6.申請中 | 3.要介護3 | 4.要介護4 |
| (4)認知症高齢者の日常生活自立度 | 1.自立 6.IIIb | 2.I 7.IV | 3.IIa 8.M | 4.IIb 9.不明 |
| (5)障害高齢者の日常生活自立度 | 1.自立 6.B1 | 2.J1 7.B2 | 3.J2 8.C1 | 4.A1 9.C2 |
| (6)貴施設に入所した年月 | 平成()年()月 | | | |
| (7)直近の要介護認定調査実施年月 | 平成()年()月 | | | |

問3. 利用者の状態に関する情報

記載日時点における状況 ※記入方法については、記入要領を確認ください。

| | | | | | |
|-----------|--------------|-------------------------------------|---|-------------|---------------------------|
| (1)ADLの状況 | 入浴 | | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない | |
| | | 排泄 | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない | |
| | 排尿 | 3.対象外 (バルーンカテーテル等を使用もしくは自己導尿の場合) | | | |
| | | 排便 | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない | 3.対象外 (人工肛門等の場合) |
| | 食事摂取 | | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない | 3.対象外 (経管栄養・経静脈栄養等の場合) |
| | 更衣 | 上衣 | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない | |
| | 下衣 | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない | | |
| (2)基本動作 | 個人衛生(洗顔・整髪) | | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない | |
| | 寝返り | | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない | |
| | 座位での保持 | | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない | |
| | 座位での乗り移り | | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない | |
| (3)排泄の状況 | 立位の保持 | | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない | |
| | 尿失禁 | | 1.あり | 2.なし | |
| | 便失禁 | | 1.あり | 2.なし | |
| (4)食事の状況 | バルーンカテーテルの使用 | | 1.あり | 2.なし | |
| | 食事の回数 | | ()回 | | |
| | 食事量の問題 | | 1.問題あり ありの場合→ 過食・小食・その他 () 2.問題なし | | |
| (5)視力の状況 | | | 1.問題あり | 2.問題なし | |

| | | | | |
|--------------------------------|---|--|---|------|
| (6)薬の状況 | 服薬状況 | 1.薬を飲んでいる | 2.薬を飲んでいない | |
| | 飲んでいる場合の薬の種類 | 1.抗生物質 2.ステロイド剤 3.抗がん剤 4.向精神剤 5.降圧剤 6.鎮痛剤 | 7.睡眠薬 8.その他 →具体的な薬の種類を記載してください () 9.不明 | |
| | 飲んでいる場合の薬の種類数 | ()種類 | | |
| (7)歯の状態 | 義歯の有無 | 1.あり | 2.なし | |
| | 歯磨きの実施状況 ※義歯の場合は、手入れを自分でしているか否かをご記入ください。 | 1.自分でやっている | 2.自分でやっていない | |
| (8)過去3か月間の入院の有無 | 1.あり | 2.なし | | |
| (9)過去3か月間の在宅復帰の有無 | 1.あり | 2.なし | | |
| (10)過去3か月間の骨折の有無 | 1.あり | 2.なし | | |
| (11)過去3か月以内に転倒をしましたか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 | |
| (12)過去3か月以内に37.5度以上の発熱がありましたか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 | |
| (13)過去3か月以内に肺炎を起しましたか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 | |
| (14)介護に注意が必要な嚥下機能の低下がありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 | |
| (15)介護に注意が必要な摂食困難な状況がありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 | |
| (16)過去3か月以内に脱水状態になったことはありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 | |
| (17)過去3か月以内に褥瘡の既往がありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 | |
| (18)見当識 | 自分の名前がわかりますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | その場にいる人がどれかわかりますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | どこにいるかわかりますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 今日の年月日がわかりますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| (19)コミュニケーション | 簡単な指示を理解していますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 周囲の人(友人・知人やスタッフ等)と簡単なあいさつや会話をしていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 簡単な文章を読んで理解していますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 周囲の人(友人・知人やスタッフ等)とトラブルなくコミュニケーションが取れていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| (20)認知機能 | 意識障害がありましたか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 過去の記憶の再生はできますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 簡単な計算はできますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 時間管理はできますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |

| | | | | |
|--------------------|----------------------------------|--|-------|------|
| (21)行動心理症状 | 暴言・暴行はありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 昼夜逆転はありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 介護に対する抵抗はありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 不適切な場所での排泄はありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| (22)歩行移動 | 屋内(施設や自宅内で居室から別の部屋へ)の移動をしていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 安定した歩行をおこなっていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 階段昇降をおこなっていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 施設や自宅から外出していますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| ※介助せずにいるかをご記入ください。 | 公共交通機関を利用して外出していますか。※自家用車での移動含む。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 移動用具の使用状況 | 1.車いす 2.歩行器 3.杖 4.その他 →具体的な用具の名称を記載してください () 5.移動に器具は用いていない 6.不明 | | |

(23)問3. 利用者の状態に関する情報(1)～(22)において回答が難しかった項目がございましたら、ご意見をお書きください。(自由記述)

| 問4. Barthel Index による評価 記載日時点における状況 ※各項目の選択肢のうち、該当する点数を右側の行に記入してください。 | | |
|---|--|-------|
| (1) 食事 | 10: 自立、自動具などの装着可、標準的時間内に食べ終える 5: 部分介助(たとえば、おかずを切って細かくしてもらう) 0: 全介助 | () 点 |
| (2) 車椅子からベッドへの移動 | 15: 自立、ブレーキ、フットレストの操作も含む(非行自立も含む) 10: 軽度の部分介助または監視を要する 5: 座ることは可能であるが、ほぼ全介助 0: 全介助または不可能 | () 点 |
| (3) 整容 | 5: 自立(洗面、整髪、歯磨き、ひげ剃り) 0: 部分介助または不可能 | () 点 |
| (4) トイレ動作 | 10: 自立、衣服の操作、後始末を含む、ポータブル便器などを使用している場合はその洗浄も含む 5: 部分介助、体を支える、衣服、後始末に介助を要する 0: 全介助または不可能 | () 点 |
| (5) 入浴 | 5: 自立 0: 部分介助または不可能 | () 点 |
| (6) 歩行 | 15: 45m以上の歩行、補装具(車椅子、歩行器は除く)の使用の有無は問わない 10: 45m以上の介助歩行、歩行器の使用を含む 5: 歩行不能の場合、車椅子にて45m以上の操作可能 0: 上記以外 | () 点 |
| (7) 階段昇降 | 10: 自立、手すりなどの使用の有無は問わない 5: 介助または監視を要する 0: 不能 | () 点 |
| (8) 着替え | 10: 自立、靴、ファスナー、装具の着脱を含む 5: 部分介助、標準的な時間内、半分以上は自分でできる 0: 上記以外 | () 点 |
| (9) 排便コントロール | 10: 失禁なし、洗腸、坐薬の取り扱いも可能 5: ときに失禁あり、洗腸、坐薬の取り扱いに介助を要する者も含む 0: 上記以外 | () 点 |
| (10) 排尿コントロール | 10: 失禁なし、収尿器の取り扱いも可能 5: 時に失禁あり、収尿器の取り扱いに介助を要する者も含む 0: 上記以外 | () 点 |

| 問5. FIM(Functional Independence Measure)による評価 記載日時点における状況 ※該当する点数を右側の行に記入してください。 ※記入方法については、記入要領を確認ください。 | | | |
|--|--------------------|---------------------------------|----------------|
| (1) 運動項目 | セルフケア | 食事 | () 点 |
| | | 整容 | () 点 |
| | | 清拭(入浴) | () 点 |
| | | 更衣(上半身) | () 点 |
| | | 更衣(下半身) | () 点 |
| | 排泄コントロール | トイレ | () 点 |
| | | 排尿管理 | () 点 |
| | | 排便管理 | () 点 |
| | 移乗 | ベッド、椅子、車椅子 | () 点 |
| | | トイレ | () 点 |
| 浴槽・シャワー (浴槽かシャワーか) | | () 点 □浴槽 □シャワー | |
| 移動 | 歩行・車椅子 (主な移動手段) | 歩行=()点 車椅子=()点 □歩行 □車椅子 | |
| | 階段 | () 点 | |
| (2) 認知項目 | コミュニケーション | 理解 | () 点 □聴覚 □視覚 |
| | | 表出 | () 点 □音声 □非音声 |
| | 社会的認識 | 社会的交流 | () 点 |
| | | 問題解決 | () 点 |
| | | 記憶 | () 点 |

FIMの採点基準

| 得点 | 運動項目 | 認知項目 | 和訳 |
|----|---------------------------|-----------------|-------|
| 7 | 自立 | 自立 | 完全自立 |
| 6 | 修正自立(用具の使用、安全性の配慮、時間がかかる) | 軽度の困難、または補助具の使用 | 修正自立 |
| 5 | 監視・準備 | 90%以上している | 監視・介助 |
| 4 | 75%以上、100%未満している | 75%以上、90%未満している | 最小介助 |
| 3 | 50%以上、75%未満している | 50%以上、75%未満している | 中等度介助 |
| 2 | 25%以上、50%未満している | 25%以上、50%未満している | 最大介助 |
| 1 | 25%未満しかしていない | 25%未満しかしていない | 全介助 |

出典) 千野 直一ほか(編)「脳卒中の機能評価-SIASとFIM[基礎編]」(金原出版、2012年)

■■■■ご協力ありがとうございました■■■■

介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査
【居宅介護支援・事業所票】

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、貴事業所において当該調査の項目に一番適切に回答ができる方がご記入下さい。
- 特に指定の無い限り、平成30年10月3日(水)現在の状況についてご回答下さい。
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号1つを選んで○印をお付け下さい。
- ()の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄が0(ゼロ)の場合、空欄のままではなく、必ず「0」とご記入下さい。
- 平成30年11月30日(金)までにご回答下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査」事務局
電話：0120-380-641(平日10:00～17:00)
◎お問合せの際に、調査名をお伝え下さい◎
FAX:03-6826-5060(24時間受付)
E-mail:kaigoshitsu-h30-help@surece.co.jp
〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3

問1. 基本情報

(1)開設年 ()年()月

問2. 貴法人が提供しているサービスおよび貴事業所に併設されているサービス

※(1)貴法人が提供しているサービス、(2)貴事業所に併設されているサービスとして該当するもの全てに○を付けてください。

※ここで「併設サービス」とは、貴事業所と同一敷地内もしくは隣接する敷地内の事業所において提供されているサービスのことを言います。

| (1) | (2) | ■居宅サービス | (1) | (2) | ■施設サービス |
|--------------------------|--------------------------|------------------------|--------------------------|--------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1. 訪問介護 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 19. 介護老人保健施設 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 2. 訪問入浴 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 20. 介護老人福祉施設 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 3. 訪問看護 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 21. 介護療養型医療施設 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 4. 訪問リハビリテーション | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 22. 介護医療院 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 5. 通所介護 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | ■医療サービス |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 6. 通所リハビリテーション | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 23. 病院 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 7. 短期入所生活介護、療養介護 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 24. 診療所(在宅療養支援診療所) |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 8. 特定施設入居者生活介護 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 25. 診療所(在宅療養支援診療所以外) |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 9. 福祉用具貸与、販売 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | ■その他 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | ■地域密着型サービス | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 26. サービス付き高齢者向け住宅 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 27. 有料老人ホーム |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 11. 夜間対応型訪問介護 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 28. 養護老人ホーム、軽費老人ホーム(ケアハウスA、B) |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 12. 認知症対応型通所介護 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 29. 旧高齢者専用賃貸住宅 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 13. 小規模多機能型居宅介護 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 30. 地域包括支援センター(在宅介護支援センター) |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 14. 認知症対応型共同生活介護 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 31. 特になし |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 15. 地域密着型特定施設入居者生活介護 | | | |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 16. 地域密着型老人福祉施設利用者生活介護 | | | |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 17. 看護小規模多機能型居宅介護 | | | |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 18. 地域密着型通所介護 | | | |

問3. 職員体制 平成30年10月3日(水)に在籍していた職員数(実人数)
※該当者がいない場合は0を記入してください。

| | (1)常勤 | (2)非常勤 |
|---------------------------------------|-------|--------|
| (1)職員の総数 | ()人 | ()人 |
| ①介護支援専門員数 (介護支援専門員業務を実施している管理者も含む) | ()人 | ()人 |
| ②うち、主任介護支援専門員数 | ()人 | ()人 |
| ③その他の職員数 | ()人 | ()人 |
| (2)派遣職員の数 | ()人 | ()人 |

問4. 「利用開始時」における利用者の心身状態等に関する記録・評価の状況
※貴事業所における方針としてどのように実施しているかについてお答えください。

1. 基本情報の記録についてお問い合わせ先

| | |
|-----------------------------|--|
| (1) 主に使用しているアセスメント様式(1つだけ○) | 1. 包括的自立支援プログラム方式 2. 居宅サービスガイドライン方式 3. MDS方式・MDS-HC方式 4. ICFステージング(R4) 5. その他() |
|-----------------------------|--|

(2) 基本情報の記録状況

| | | |
|-----|--|--|
| ①身長 | 記録状況 | 1. 全ての利用者について記録している 2. 一部の利用者について記録している 3. 記録していない 4. その他() |
| | 情報を収集する負担感(5段階評価) | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| | 記録している場合、以下の設問に回答してください。(上記の記録状況で「3. 記録していない」を選択した場合は回答不要) | 1. 利用者本人から介護支援専門員自身が収集 2. 医療機関 3. 歯科医療機関 4. 薬局 5. 地域包括支援センター 6. 市町村 7. 介護サービス事業所 8. 家族 9. その他() |
| ②体重 | 記録状況 | 1. 全ての利用者について記録している 2. 一部の利用者について記録している 3. 記録していない 4. その他() |
| | 情報を収集する負担感(5段階評価) | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| | 記録している場合、以下の設問に回答してください。(上記の記録状況で「3. 記録していない」を選択した場合は回答不要) | 1. 利用者本人から介護支援専門員自身が収集 2. 医療機関 3. 歯科医療機関 4. 薬局 5. 地域包括支援センター 6. 市町村 7. 介護サービス事業所 8. 家族 9. その他() |
| | 収集先(複数回答可) | 1. 利用者本人から介護支援専門員自身が収集 2. 医療機関 3. 歯科医療機関 4. 薬局 5. 地域包括支援センター 6. 市町村 7. 介護サービス事業所 8. 家族 9. その他() |

| | | |
|--------------|--|---|
| ③既往歴 | 記録状況 | 1. 全ての利用者について記録している 2. 一部の利用者について記録している 3. 記録していない 4. その他 () |
| | 情報を収集する負担感 (5段階評価) | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| | 記録している場合、以下の設問に回答してください。(上記の記録状況で「3. 記録していない」を選択した場合は回答不要) | |
| | 収集先(複数回答可) | 1. 利用者本人から介護支援専門員自身が収集 2. 医療機関 3. 歯科医療機関 4. 薬局 5. 地域包括支援センター 6. 市町村 7. 介護サービス事業所 8. 家族 9. その他 () |
| ④栄養状態 | 記録状況 | 1. 全ての利用者について記録している 2. 一部の利用者について記録している 3. 記録していない 4. その他 () |
| | 情報を収集する負担感 (5段階評価) | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| | 記録している場合、以下の設問に回答してください。(上記の記録状況で「3. 記録していない」を選択した場合は回答不要) | |
| | 収集先(複数回答可) | 1. 利用者本人から介護支援専門員自身が収集 2. 医療機関 3. 歯科医療機関 4. 薬局 5. 地域包括支援センター 6. 市町村 7. 介護サービス事業所 8. 家族 9. その他 () |
| ⑤過去3ヶ月の入院の有無 | 記録状況 | 1. 全ての利用者について記録している 2. 一部の利用者について記録している 3. 記録していない 4. その他 () |
| | 情報を収集する負担感 (5段階評価) | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| | 記録している場合、以下の設問に回答してください。(上記の記録状況で「3. 記録していない」を選択した場合は回答不要) | |
| | 収集先(複数回答可) | 1. 利用者本人から介護支援専門員自身が収集 2. 医療機関 3. 歯科医療機関 4. 薬局 5. 地域包括支援センター 6. 市町村 7. 介護サービス事業所 8. 家族 9. その他 () |
| ⑥過去3ヶ月の骨折の有無 | 記録状況 | 1. 全ての利用者について記録している 2. 一部の利用者について記録している 3. 記録していない 4. その他 () |

| | | |
|--------------|--|---|
| | 情報を収集する負担感 (5段階評価) | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| | 記録している場合、以下の設問に回答してください。(上記の記録状況で「3. 記録していない」を選択した場合は回答不要) | |
| | 収集先(複数回答可) | 1. 利用者本人から介護支援専門員自身が収集 2. 医療機関 3. 歯科医療機関 4. 薬局 5. 地域包括支援センター 6. 市町村 7. 介護サービス事業所 8. 家族 9. その他 () |
| ⑦過去3ヶ月の転倒の有無 | 記録状況 | 1. 全ての利用者について記録している 2. 一部の利用者について記録している 3. 記録していない 4. その他 () |
| | 情報を収集する負担感 (5段階評価) | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| | 記録している場合、以下の設問に回答してください。(上記の記録状況で「3. 記録していない」を選択した場合は回答不要) | |
| | 収集先(複数回答可) | 1. 利用者本人から介護支援専門員自身が収集 2. 医療機関 3. 歯科医療機関 4. 薬局 5. 地域包括支援センター 6. 市町村 7. 介護サービス事業所 8. 家族 9. その他 () |
| ⑧誤嚥性肺炎の既往の有無 | 記録状況 | 1. 全ての利用者について記録している 2. 一部の利用者について記録している 3. 記録していない 4. その他 () |
| | 情報を収集する負担感 (5段階評価) | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| | 記録している場合、以下の設問に回答してください。(上記の記録状況で「3. 記録していない」を選択した場合は回答不要) | |
| | 収集先(複数回答可) | 1. 利用者本人から介護支援専門員自身が収集 2. 医療機関 3. 歯科医療機関 4. 薬局 5. 地域包括支援センター 6. 市町村 7. 介護サービス事業所 8. 家族 9. その他 () |

| | | |
|---|--|---|
| ⑨ 褥瘡の有無 | 記録状況 | 1. 全ての利用者について記録している 2. 一部の利用者について記録している 3. 記録していない 4. その他 () |
| | 情報を収集する負担感 (5段階評価) | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| | 記録している場合、以下の設問に回答してください。(上記の記録状況で「3. 記録していない」を選択した場合は回答不要) | |
| | 収集先(複数回答可) | 1. 利用者本人から介護支援専門員自身が収集 2. 医療機関 3. 歯科医療機関 4. 薬局 5. 地域包括支援センター 6. 市町村 7. 介護サービス事業所 8. 家族 9. その他 () |
| 2. 日常生活動作(ADL)の評価についてお伺いします。 | | |
| (1) 主に使用しているアセスメント様式以外に、日常生活や運動器機能のアセスメントを実施する際に主として使用している項目(1つだけ)に○) | | 1. Barthel Index 2. FIM 3. Katz index 4. その他 () 5. 評価していない |
| (2) 上記(1)で選択した情報を収集する負担感(5段階評価) | | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| (1)で選択した項目についてお伺いします。(上記(1)で「5. 評価していない」を選択した場合は回答不要) | | |
| (3) 項目の評価状況 | | 1. 全ての利用者について評価している 2. 一部の利用者について評価している 3. その他 () |
| (4) 収集先 (複数回答可) | | 1. 利用者本人から介護支援専門員自身が収集 2. 医療機関 3. 歯科医療機関 4. 薬局 5. 地域包括支援センター 6. 市町村 7. 介護サービス事業所 8. 家族 9. その他 () |
| 3. 手動的日常生活動作(IADL)の評価についてお伺いします。 | | |
| (1) 主に使用しているアセスメント様式以外に、日常生活や運動器機能のアセスメントを実施する際に主として使用している項目(1つだけ)に○) | | 1. Lawton index 2. 老研式活動能力指標 3. その他 () 4. 評価していない |
| (2) 上記(1)で選択した情報を収集する負担感(5段階評価) | | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| (1)で選択した項目についてお伺いします。(上記(1)で「4. 評価していない」を選択した場合は回答不要) | | |
| (3) 項目の評価状況 | | 1. 全ての利用者について評価している 2. 一部の利用者について評価している 3. その他 () |

| | | |
|---|--|---|
| (4) 収集先 (複数回答可) | | 1. 利用者本人から介護支援専門員自身が収集 2. 医療機関 3. 歯科医療機関 4. 薬局 5. 地域包括支援センター 6. 市町村 7. 介護サービス事業所 8. 家族 9. その他 () |
| 4. 認知機能の評価についてお伺いします。 | | |
| (1) 主に使用しているアセスメント様式以外に、認知機能のアセスメントを実施する際に主として使用している項目(1つだけ)に○) | | 1. 改訂長谷川式認知症スケール 2. DBD13(Dementia Behavior Disturbance Scale) 3. MMSE(Mini-Mental State Examination) 4. MOCA-J(日本語版Montreal Cognitive Assessment) 5. Mini Cog 6. DASC-21(The Dementia Assessment Sheet for Community-based Integrated Care System-21 items) 7. その他 () 8. 評価していない |
| (2) 上記(1)で選択した情報を収集する負担感(5段階評価) | | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| (1)で選択した項目についてお伺いします。(上記(1)で「8. 評価していない」を選択した場合は回答不要) | | |
| (3) 項目の評価状況 | | 1. 全ての利用者について評価している 2. 一部の利用者について評価している 3. その他 () |
| (4) 収集先 (複数回答可) | | 1. 利用者本人から介護支援専門員自身が収集 2. 医療機関 3. 歯科医療機関 4. 薬局 5. 地域包括支援センター 6. 市町村 7. 介護サービス事業所 8. 家族 9. その他 () |
| 5. 栄養状態の評価についてお伺いします。 | | |
| (1) 必要栄養量の計算 | | 1. 全ての利用者について計算している 2. 一部の利用者について計算している 3. 計算していない 4. その他 () |
| 上記で「1. 全ての利用者について計算している」「2. 一部の利用者について計算している」を選択した場合、用いている評価方法(複数回答可) | | 1. 推定エネルギー必要量(基礎代謝量×身体活動レベル) 2. 日本人の食事摂取基準(2015年版) 3. 食事バランスガイドライン 4. 必要エネルギー量(基礎代謝量×活動係数×障害係数) 5. その他 () |
| (2) 主に使用しているアセスメント様式以外に、栄養状態のアセスメントを実施する際に主として使用している項目(1つだけ)に○) | | 1. BMI 2. 体重減少率 3. 血清アルブミン値 4. 食事摂取量 5. 栄養補給法 6. 褥瘡の有無 7. その他 () 8. 評価していない |
| (3) 上記(2)で選択した情報を収集する負担感(5段階評価) | | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| (2)で選択した項目についてお伺いします。(上記(2)で「8. 評価していない」を選択した場合は回答不要) | | |
| (4) 項目の評価状況 | | 1. 全ての利用者について評価している 2. 一部の利用者について評価している 3. その他 () |

| | |
|--|---|
| (5) 収集先 (複数回答可) | 1. 利用者本人から介護支援専門員自身が収集 2. 医療機関 3. 歯科医療機関 4. 薬局 5. 地域包括支援センター 6. 市町村 7. 介護サービス事業所 8. 家族 9. その他 () |
| 6. 口腔機能の評価についてお伺いします。 | |
| (1) 歯の状況の把握 | 1. 全ての利用者について把握している 2. 一部の利用者について把握している 3. 把握していない 4. その他 () |
| 上記で「1. 全ての利用者について把握している」「2. 一部の利用者について把握している」を選択した場合、評価項目(複数回答可) | 1. 健全歯の本数 2. 未処置歯の本数 3. 補綴の状況(義歯の有無など) 4. 歯列の状況 5. 咬合の状況 6. 歯肉出血 7. その他 () |
| 上記で「1. 全ての利用者について把握している」「2. 一部の利用者について把握している」を選択した場合、評価を行った者(複数回答可) | 1. 利用者本人から介護支援専門員自身が収集 2. 医療機関 3. 歯科医療機関 4. 薬局 5. 地域包括支援センター 6. 市町村 7. 介護サービス事業所 8. 家族 9. その他 () |
| (2) 嚥下機能の評価 | 1. 全ての利用者について評価している 2. 一部の利用者について評価している 3. 評価していない 4. その他 () |
| 上記で「1. 全ての利用者について評価している」「2. 一部の利用者について評価している」を選択した場合、評価方法(複数回答可) | 1. 水飲みテスト 2. 頭部聴診法 3. 嚥下内視鏡検査 4. 嚥下造影検査 5. その他 () |
| 上記で「1. 全ての利用者について評価している」「2. 一部の利用者について評価している」を選択した場合、情報を収集する負担感(5段階評価) | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| (3) 主に使用しているアセスメント様式以外に、口腔機能のアセスメントを実施する際に主として使用している項目(1つだけ○) | 1. RSST 2. フードテスト 3. オーラルディアドコネシス 4. アイヒーナ分類 5. その他 () 6. 評価していない |
| (4) 上記(3)で選択した情報を収集する負担感(5段階評価) | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| (3)で選択した項目についてお伺いします。(上記(3)で「6.評価していない」を選択した場合は回答不要) | |
| (5) 項目の評価状況 | 1. 全ての利用者について評価している 2. 一部の利用者について評価している 3. その他 () |

| | |
|---|--|
| (6) 収集先 (複数回答可) | 1. 介護支援専門員自身 2. 医師 3. 歯科医師 4. 薬剤師 5. 地域包括支援センターの職員 6. 市町村の職員 7. 介護サービス事業所の職員 8. 家族 9. その他 () |
| 7. うつ・閉じこもりの評価についてお伺いします。 | |
| (1) 主に使用しているアセスメント様式以外に、うつ・閉じこもりのアセスメントを実施する際に主として使用している項目(1つだけ○) | 1. 興味・関心チェックシート 2. 標準失語症検査(SLTA) 3. WAB失語症検査日本語版 4. 高齢者うつ尺度(GDI) 5. WHOIによるQOL尺度(WHOQOL) 6. SF-36・SF-12・SF-8 7. Vitality Index 8. その他 () 9. 評価していない |
| (2) 上記(1)で選択した情報を収集する負担感(5段階評価) | 1. 全くない 2. あまりない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. とてもある |
| (1)で選択した項目についてお伺いします。(上記(1)で「9.評価していない」を選択した場合は回答不要) | |
| (3) 項目の評価状況 | 1. 全ての利用者について評価している 2. 一部の利用者について評価している 3. その他 () |
| (4) 収集先 (複数回答可) | 1. 利用者本人から介護支援専門員自身が収集 2. 医療機関 3. 歯科医療機関 4. 薬局 5. 地域包括支援センター 6. 市町村 7. 介護サービス事業所 8. 家族 9. その他 () |
| 8. 介護負担の評価についてお伺いします。 | |
| (1) 介護負担の評価 | 1. 全ての利用者について評価している 2. 一部の利用者について評価している 3. 評価していない 4. その他 () |
| 上記で「1. 全ての利用者について評価している」「2. 一部の利用者について評価している」を選択した場合、評価の方法(複数回答可) | 1. Zarit介護負担尺度を用いての評価 2. BIC-11(多次元介護負担感尺度)を用いての評価 3. その他の尺度を用いての評価 () 4. 尺度は用いないでの評価 5. その他 () |
| 上記で「3. その他の尺度を用いての評価」「4. 尺度は用いないでの評価」を選択した場合、評価の内容(複数回答可) | 1. 精神的負担感(介護によるストレス等) 2. 身体的負担感(肉体的な介護疲れ、睡眠障害等) 3. 環境要因による負担感(介護者の住まいが遠方、経済的負担等) 4. その他 () |

| 4. 認知機能の記録についてお伺いします。 | | |
|--|--|--|
| (1) 認知機能の記録の収集状況 ※問4.4.(1)で選択した項目について回答してください。 | 1. 全ての利用者について定期的に記録している 2. 一部の利用者について定期的に記録している 3. 全ての利用者について状態の著変時のみ記録している 4. 一部の利用者について状態の著変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () | |
| (2) 上記で「1. 全ての利用者について定期的に記録している」「2. 一部の利用者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 | |
| 5. 栄養状態の記録についてお伺いします。 | | |
| (1) 必要栄養量 | 記録状況 | 1. 全ての利用者について定期的に記録している 2. 一部の利用者について定期的に記録している 3. 全ての利用者について状態の著変時のみ記録している 4. 一部の利用者について状態の著変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () |
| | 上記で「1. 全ての利用者について定期的に記録している」「2. 一部の利用者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 |
| (2) 栄養状態のアセスメント ※問4.5.(2)で選択した項目について回答してください。 | 記録状況 | 1. 全ての利用者について定期的に記録している 2. 一部の利用者について定期的に記録している 3. 全ての利用者について状態の著変時のみ記録している 4. 一部の利用者について状態の著変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () |
| | 上記で「1. 全ての利用者について定期的に記録している」「2. 一部の利用者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 |
| 6. 口腔機能の記録についてお伺いします。 | | |
| (1) 歯の状況の把握 | 記録状況 | 1. 全ての利用者について定期的に記録している 2. 一部の利用者について定期的に記録している 3. 全ての利用者について状態の著変時のみ記録している 4. 一部の利用者について状態の著変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () |
| | 上記で「1. 全ての利用者について定期的に記録している」「2. 一部の利用者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 |
| (2) 嚥下機能の記録 | 記録状況 | 1. 全ての利用者について定期的に記録している 2. 一部の利用者について定期的に記録している 3. 全ての利用者について状態の著変時のみ記録している 4. 一部の利用者について状態の著変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () |
| | 上記で「1. 全ての利用者について定期的に記録している」「2. 一部の利用者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 |

| (3) 口腔機能のアセスメント ※問4.6.(3)で選択した項目について回答してください。 | 記録状況 | 1. 全ての利用者について定期的に記録している 2. 一部の利用者について定期的に記録している 3. 全ての利用者について状態の著変時のみ記録している 4. 一部の利用者について状態の著変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () |
|--|--|--|
| | 上記で「1. 全ての利用者について定期的に記録している」「2. 一部の利用者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 |
| 7. うつ・閉じこもりの記録についてお伺いします。 | | |
| (1) うつ・閉じこもりの記録の状況 ※問4.7.(1)で選択した項目について回答してください。 | | 1. 全ての利用者について定期的に記録している 2. 一部の利用者について定期的に記録している 3. 全ての利用者について状態の著変時のみ記録している 4. 一部の利用者について状態の著変時のみ記録している 5. 記録していない 6. その他 () |
| (2) 上記で「1. 全ての利用者について定期的に記録している」「2. 一部の利用者について定期的に記録している」を選択した場合、記録の頻度 | | 1. 概ね月1回 2. 概ね3ヶ月に1回 3. 概ね半年に1回 4. 概ね1年に1回 5. その他 |

問6. 利用開始時・利用期間中に収集・評価した記録(問4・問5)の保管
各種記録の保管方法についてお伺いします。該当する選択肢に○を付けてください。(複数選択可)
※入力項目は問4・問5で選択した項目について回答してください。

| | 記録媒体 | | | |
|------------------------------|-------|---|------------------------------|-----|
| | 介護ソフト | 紙 | 介護ソフト以外の電子化された様式(Officeソフト等) | その他 |
| 1. 利用者の基本情報について | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. 日常生活動作(ADL)の評価・記録について | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 手段的日常生活動作(IADL)の評価・記録について | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. 認知機能の評価・記録について | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5. 栄養状態の評価・記録について | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6. 口腔機能の評価・記録について | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7. うつ・閉じこもりの評価・記録について | 1 | 2 | 3 | 4 |

| 問7. 利用終了時における利用者に関する記録の状況 | |
|-------------------------------|-------------------------|
| (1) 転倒(死亡・入院・施設入所・その他等)の記録の有無 | 1. 記録している 2. 記録していない |

■■■■ご協力ありがとうございました■■■■

介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査
【居宅介護支援・利用者票】

■記入にあたってのご注意

- ・本事業は介護保険制度におけるサービスの質の評価のあり方に関する検討を行うため、介護サービス利用者の状態に関する情報の収集可能性を検証することを目的として実施しています。
- ・この調査票は、当該利用者のアセスメントを実施した方、またはアセスメント結果を把握している方がご記入下さい。
- ・調査対象の利用者は無作為にご記入いただけます。調査対象利用者の選定方法については、記入要領のP.2をご参照ください。
- ・問1～5共通として特に指定の無い限り、記載日時点における状況をアセスメントした結果についてご回答下さい。
- ・特に指定の無い限り、選択肢の番号1つを選んで○印をお付け下さい。
- ・()の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- ・数字を記入する欄が0(ゼロ)の場合、空欄のままではなく、必ず「0」とご記入下さい。
- ・平成30年11月30日(金)までにご回答下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査」事務局
電話：0120-380-641(平日10:00～17:00)
◎お問合せの際に、調査名をお伝え下さい◎
FAX:03-6826-5060(24時間受付)
E-mail:kaigoshitsu-h30-help@surece.co.jp
〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3

問1. アセスメント実施者の情報

| | | | |
|--|---------------------------------|------------------|------|
| (1)基礎資格 ※保有している資格を全て選択してください。 | 1.医師 | 14.介護福祉士 | |
| | 2.歯科医師 | 15.視能訓練士 | |
| (2)資格ありの場合、経験年数 | 3.薬剤師 | 16.義肢装具士 | |
| | 4.看護師 | 17.あん摩マッサージ指圧師 | |
| | 5.准看護師 | 18.はり師 | |
| | 6.理学療法士 | 19.きゅう師 | |
| | 7.作業療法士 | 20.柔道整復師 | |
| | 8.言語聴覚士 | 21.精神保健福祉士 | |
| | 9.歯科衛生士 | 22.その他 | |
| | 10.栄養士 | →具体的な資格を記載してください | |
| | 11.管理栄養士 | () | |
| | 12.介護支援専門員 | | |
| | 13.社会福祉士 | 23.資格なし | |
| | (3)主任介護支援専門員資格の有無 | 1.あり | 2.なし |
| | (4)上記(3)で「1.あり」を選択した場合、取得後の経験年数 | ()年 | |
| (5)Barthel Index による評価(問4の評価項目)を日常的に行っているか | 1.行っている | 2.行っていない | |
| (6)FIM(Functional Independence Measure)による評価(問5の評価項目)を日常的に行っているか | 1.行っている | 2.行っていない | |

問2. 利用者の基本情報
記載日時点における状況

| | | | | |
|-------------------|------------------|-----------------|--------------|---------------|
| ※記載日を記入してください。 | 平成()年()月()日 | | | |
| (1)性別 | 1.男性 | 2.女性 | | |
| (2)年齢 | ()歳 | | | |
| (3)要介護度 | 1.要介護1 5.要介護5 | 2.要介護2 6.申請中 | 3.要介護3 | 4.要介護4 |
| (4)認知症高齢者の日常生活自立度 | 1.自立 6.IIIb | 2.I 7.IV | 3.IIa 8.M | 4.IIb 9.不明 |
| (5)障害高齢者の日常生活自立度 | 1.自立 6.B1 | 2.J1 7.B2 | 3.J2 8.C1 | 4.A1 9.C2 |
| (6)貴事業所の利用開始年月 | 平成()年()月 | | | |
| (7)直近の要介護認定調査実施年月 | 平成()年()月 | | | |

問3. 利用者の状態に関する情報

記載日時点における状況 ※記入方法については、記入要領を確認ください。

| | | | | |
|-------------|--------------|---|-------------|-------------|
| (1)ADLの状況 | 入浴 | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない | |
| | 排泄 | 排尿 | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない |
| | | 排便 | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない |
| | 食事摂取 | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない | |
| | 更衣 | 上衣 | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない |
| | | 下衣 | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない |
| 個人衛生(洗頭・整髪) | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない | | |
| (2)基本動作 | 寝返り | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない | |
| | 座位の保持 | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない | |
| | 座位での乗り移り | 1.自分でやっている | 2.自分で行っていない | |
| (3)排泄の状況 | 尿失禁 | 1.あり | 2.なし | |
| | 便失禁 | 1.あり | 2.なし | |
| | パルーンカテーテルの使用 | 1.あり | 2.なし | |
| (4)食事の状況 | 食事の回数 | ()回 | | |
| | 食事量の問題 | 1.問題あり ありの場合→ 過食・小食・その他 () 2.問題なし | | |
| (5)視力の状況 | 1.問題あり | 2.問題なし | | |

| | | | | |
|--------------------------------|--|--|---|------|
| (6)薬の状況 | 服薬状況 | 1.薬を飲んでいる | 2.薬を飲んでいない | |
| | 飲んでいる場合の薬の種類 | 1.抗生物質 2.ステロイド剤 3.抗がん剤 4.向精神剤 5.降圧剤 6.鎮痛剤 | 7.睡眠薬 8.その他 →具体的な薬の種類を記載してください () 9.不明 | |
| | 飲んでいる場合の薬の種類数 | ()種類 | | |
| (7)歯の状態 | 義歯の有無 | 1.あり | 2.なし | |
| | 歯磨きの実施状況 ※義歯の場合は、手入れを自分で行っているか否かをご記入ください。 | 1.自分で行っている | 2.自分で行っていない | |
| (8)過去3か月間の入院の有無 | 1.あり | 2.なし | | |
| (9)過去3か月間の在宅復帰の有無 | 1.あり | 2.なし | | |
| (10)過去3か月間の骨折の有無 | 1.あり | 2.なし | | |
| (11)過去3か月以内に転倒をしましたか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 | |
| (12)過去3か月以内に37.5度以上の発熱がありましたか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 | |
| (13)過去3か月以内に肺炎を起こしましたか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 | |
| (14)介護に注意が必要な嚥下機能の低下がありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 | |
| (15)介護に注意が必要な摂食困難な状況がありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 | |
| (16)過去3か月以内に脱水状態になったことはありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 | |
| (17)過去3か月以内に褥瘡の既往がありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 | |
| (18)見当識 | 自分の名前がわかりますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | その場にいる人がだれかわかりますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | どこにいるかわかりますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 今日の年月日がわかりますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| (19)コミュニケーション | 簡単な指示を理解していますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 周囲の人(友人・知人やスタッフ等)と簡単なあいさつや会話をしていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 簡単な文章を読んで理解していますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 周囲の人(友人・知人やスタッフ等)とトラブルなくコミュニケーションが取れていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| (20)認知機能 | 意図障害がありましたか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 過去の記憶の再生はできますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 簡単な計算はできますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 時間管理はできますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |

| | | | | |
|----------------------|-----------------------------------|--|------------------------|------|
| (21)行動心理症状 | 暴言・暴行はありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 昼夜逆転はありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 介護に対する抵抗はありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 不適切な場所での排泄はありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| (22)歩行移動 | 屋内(施設や自宅内で居室から別の部屋へ)の移動をしていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 安定した歩行をおこなっていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 階段昇降をおこなっていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 施設や自宅から外出していますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| | 公共交通機関を利用して外出をしていますか。※自家用車での移動含む。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.不明 |
| ※介助せずにしているかをご記入ください。 | 移動用具の使用状況 | 1.車いす 2.歩行器 3.杖 4.その他 →具体的な用具の名称を記載してください () | 5.移動に器具は用いていない 6.不明 | |

| |
|---|
| (23)問3. 利用者の状態に関する情報(1)～(22)において回答が難しかった項目がございましたら、ご意見をお書きください。(自由記述) |
| |

| 問4. Barthel Index による評価 記載日時点における状況 ※各項目の選択肢のうち、該当する点数を右側の行に記入してください。 | | |
|---|--|-------|
| (1) 食事 | 10: 自立、自動具などの装着可、標準的時間内に食べ終える 5: 部分介助(たとえば、おかずを切って細かくしてもらう) 0: 全介助 | () 点 |
| (2) 車椅子からベッドへの移動 | 15: 自立、ブレーキ、フットレストの操作も含む(非行自立も含む) 10: 軽度の部分介助または監視を要する 5: 座ることは可能であるが、ほぼ全介助 0: 全介助または不可能 | () 点 |
| (3) 整容 | 5: 自立(洗面、整髪、歯磨き、ひげ剃り) 0: 部分介助または不可能 | () 点 |
| (4) トイレ動作 | 10: 自立、衣服の操作、後始末を含む、ポータブル便器などを使用している場合はその洗浄も含む 5: 部分介助、体を支える、衣服、後始末に介助を要する 0: 全介助または不可能 | () 点 |
| (5) 入浴 | 5: 自立 0: 部分介助または不可能 | () 点 |
| (6) 歩行 | 15: 45m以上の歩行、補装具(車椅子、歩行器は除く)の使用の有無は問わない 10: 45m以上の介助歩行、歩行器の使用を含む 5: 歩行不能の場合、車椅子にて45m以上の操作可能 0: 上記以外 | () 点 |
| (7) 階段昇降 | 10: 自立、手すりなどの使用の有無は問わない 5: 介助または監視を要する 0: 不能 | () 点 |
| (8) 着替え | 10: 自立、靴、ファスナー、装具の着脱を含む 5: 部分介助、標準的な時間内、半分以上は自分でできる 0: 上記以外 | () 点 |
| (9) 排便コントロール | 10: 失禁なし、洗腸、坐薬の取り扱いも可能 5: ときに失禁あり、洗腸、坐薬の取り扱いに介助を要する者も含む 0: 上記以外 | () 点 |
| (10) 排尿コントロール | 10: 失禁なし、収尿器の取り扱いも可能 5: 時に失禁あり、収尿器の取り扱いに介助を要する者も含む 0: 上記以外 | () 点 |

| 問5. FIM(Functional Independence Measure)による評価 記載日時点における状況 ※該当する点数を右側の行に記入してください。 ※記入方法については、記入要領を確認ください。 | | | |
|--|--------------------|---------------------------------|----------------|
| (1) 運動項目 | セルフケア | 食事 | () 点 |
| | | 整容 | () 点 |
| | | 清拭(入浴) | () 点 |
| | | 更衣(上半身) | () 点 |
| | | 更衣(下半身) | () 点 |
| | 排泄コントロール | トイレ | () 点 |
| | | 排尿管理 | () 点 |
| | | 排便管理 | () 点 |
| | 移乗 | ベッド、椅子、車椅子 | () 点 |
| | | トイレ | () 点 |
| 浴槽・シャワー (浴槽かシャワーか) | | () 点 □浴槽 □シャワー | |
| 移動 | 歩行・車椅子 (主な移動手段) | 歩行=()点 車椅子=()点 □歩行 □車椅子 | |
| | 階段 | () 点 | |
| (2) 認知項目 | コミュニケーション | 理解 | () 点 □聴覚 □視覚 |
| | | 表出 | () 点 □音声 □非音声 |
| | 社会的認識 | 社会的交流 | () 点 |
| | | 問題解決 | () 点 |
| | | 記憶 | () 点 |

FIMの採点基準

| 得点 | 運動項目 | 認知項目 | 和訳 |
|----|---------------------------|-----------------|-------|
| 7 | 自立 | 自立 | 完全自立 |
| 6 | 修正自立(用具の使用、安全性の配慮、時間がかかる) | 軽度の困難、または補助具の使用 | 修正自立 |
| 5 | 監視・準備 | 90%以上している | 監視・介助 |
| 4 | 75%以上、100%未満している | 75%以上、90%未満している | 最小介助 |
| 3 | 50%以上、75%未満している | 50%以上、75%未満している | 中等度介助 |
| 2 | 25%以上、50%未満している | 25%以上、50%未満している | 最大介助 |
| 1 | 25%未満しかしていない | 25%未満しかしていない | 全介助 |

出典) 千野 直一ほか(編)「脳卒中の機能評価-SIASとFIM[基礎編]」(金原出版、2012年)

■■■■ご協力ありがとうございました■■■■